MITSUBISHI

三菱 地上・BS・110度CSデジタル ハイビジョン液晶テレビ

形名

LCD-26BHR400
LCD-32BHR400

取扱説明書

この取扱説明書は2機種合わせて記載しています。機種間の差異については本紙「仕様」をご覧ください。

このたびは三菱 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビをお買上げいただきありがとうございました。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

製造番号は安全確保上重要なものです。お買上げの際は、製品本体および保証書に記載の製造番号をお確かめになり、裏表紙の「お客さま便利メモ」に記入しておいてください。

AVCHD
本紙の端面で手などを傷つけないよう、ご注意ください。

もくじ

次ページへつづく

このテレビは、誤操作防止機能を搭載しています。

テレビを 見る

テレビを 使いこなす

次ページへつづく

予約する/見る/残す

ページ

次ページへつづく

予約する/見る/残す

ページ

次ページへつづく

テレビを お好みの設定にする

ページ

次ページへつづく

テレビをお好みの設定にする

お知らせ

困ったとき

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■図記号の意味は次のとおりです。

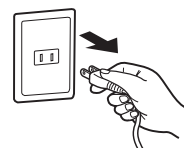
絶対に行わない	絶対に分解・修理はしない	絶対に触れない	絶対に風呂・シャワー室では使用しない
絶対に水にぬらさない	絶対にぬれた手で触れない	手をはさまないよう注意する	高圧注意（本体後面に表示）
必ず指示に従い行う	必ず電源プラグをコンセントから抜く		

警告

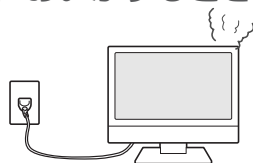
電源プラグは容易に手が届く場所の電源コンセントに差込んでください。
完全に通電を遮断するには電源プラグを抜いてください。

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、
販売店に修理をご依頼ください。

プラグを抜く

故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙、変な音・においがするときは使わない

火災・感電の原因になります。

使用禁止

煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

本機を落としたり、キャビネットを破損したときは使わない

火災・感電の原因になります。

使用禁止

水をかけない 水の入った物、花瓶などを機器の上に置かないこと

本機の中に水などが入ると、火災・感電の原因になります。

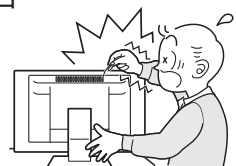
水ぬれ禁止

万一入った場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

異物を入れない 特にお子様にご注意ください

通風孔やトレイ開閉口などから金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災・感電の原因になります。

禁止

万一入った場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

不安定な場所に置かない

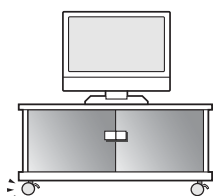
ぐらついたり変形した台の上や傾いた所など。

設置禁止

落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

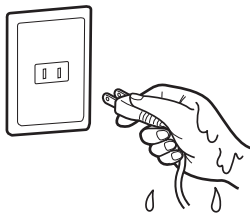
テレビ台の車（キャスター）を固定する

台が動くと本機が倒れ、けがの原因になります。

車を固定

⚠警告

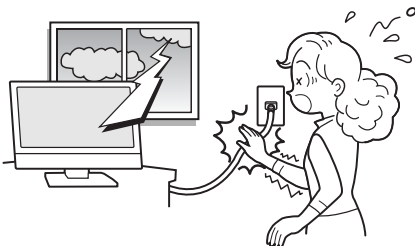
本機にのったり、ぶらさがったりしない
特にお子様にご注意ください

落下してけがの原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

風呂場では使わない 機器を水滴のかかる場所に置かないこと

水気の多い場所での使用は、火災･感電の原因になります。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線に触れない

火災・感電の原因になります。

小さな付属品は幼児の手の届くところに置かない

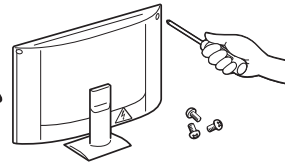
飲み込むと窒息死する原因になります。

万一飲み込んだ場合は医師に相談してください。

接続線で遊ばせない。けがの原因になります。

電源コードを傷つけない

重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張らない。
コードが破損して火災・感電の原因になります。

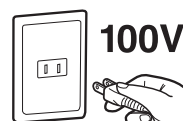
分解や改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。また、けが・火災の原因になります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

電源プラグにほこりがついたりコンセントの差込みが不完全な場合は、火災の原因になります。

傷んだ電源コードや差込みのゆるいコンセントは使わないでください。1年に一度は電源プラグとコンセントの定期的な清掃と接続を点検してください。

電源は、交流100Vを使う

交流100V電源以外で使用すると、火災・感電の原因になります。

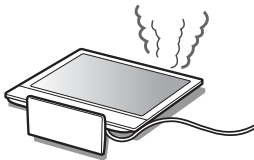
⚠注意

設置のときは次のことをお守りください

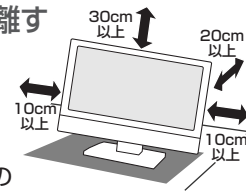
風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

空気穴(通風孔)をふさがない

押入れ、本箱などに入れない

あお向けや横倒し、さかさまにしない

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所に置かない

直射日光の当るところや熱器具のそばに置かない

キャビネットが
変色、変形などの劣化を起こす原因になることもあります。

据付の際は壁から離す

壁掛けや設置位置によっては、通風孔からの
空気の流れで壁を汚す原因になることもあります。

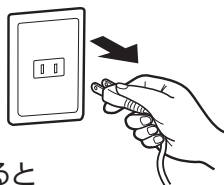
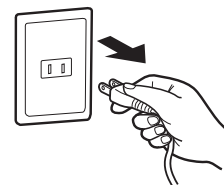
接続線をつけたまま移動しない

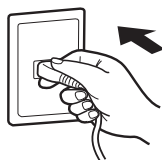
火災・感電の
原因や、つま
ずいてけがの
原因になります。

電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や
転倒防止金具をはずしたことを確認のうえ、移動してください。

液晶画面に強い衝撃を加えない

パネルが割れて、けがの原因になります。

電源プラグを持って抜く

コードを引っ張ると
傷がつき、感電・火災の原因になります。

お手入れのときは、電源プラグを抜く

感電の原因になります。

電源プラグは根元まで差し込む

差し込みが不完全な場合、
火災・感電の原因になります。

長期間の旅行、外出のときは電源プラグをコンセントから抜く

⚠注意

本機の上や近くにものを置かない

ローソクのような裸火を本体の上や近くに置かない

金属類や液体が内部に入ると、火災・感電の原因になります。

ワックスのかかった床に直接置かない

床上のワックス、洗剤、溶剤により、床材と本体底面のすべり止め用ゴムの密着性が上がり、床材のはがれ、着色の原因になります。

トレイ開閉口の前にものを置かない

倒れたり落下によって、けがや故障の原因になります。

ディスクトレイが開いているときに、開閉口に手を入れない

特にお子様にご注意ください

手がはさまれ、けがの原因になります。

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使わない

飛び散って、けがの原因になります。

車の中で使用しない

熱・振動により壊れて、火災・感電の原因になります。

持ち運びは2人以上で行う

本機の落下や思わぬけがの原因になります。

車(キャスター)付きのテレビ台ごと移動させるときは、テレビ台の受け皿を取り除いて本機を支えながらテレビ台を押す。

本機を支えながらテレビ台を押さないと、本機が落下してけがの原因になることがあります。

オートターン使用中は、本機に近づかない

特にお子様にご注意ください

禁止

回転させたときに、壁との間にはさまれると、けがの原因になります。

日本国内専用です

外国では放送方式、電源電圧が異なるので使えません。
また、アフターサービスもできません。

This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.
No servicing is available outside of Japan.

乾電池取扱いの注意

- プラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れる。
- マイナス⊖側から入れる。

- 分解したり、ショートさせたり、火の中に　投入したりしない。
- 充電しない。
- 種類の違う電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。

禁止

電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚す原因になります。

アルカリ乾電池のアルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流してください。
また、目に入ったときはきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。

送配電線から離れた場所に設置してください。

アンテナが倒れると感電の原因になります。

BS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので確実に取り付けてください。

内部掃除は、販売店に依頼する

1年に一度くらいを目安にしてください。
内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。

とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。
内部掃除費用については販売店にご相談ください。

ケーブル類を接続したりはずしたりする前に、必ず主電源を切ってください。

ご使用上のお願い

電波妨害について

本機は規格を満たしていますが若干のノイズが出ています。「ラジオ」や「パソコン」などの機器に本機を近付けると互いに妨害を受けることがあります。このときは機器を影響のないところまで本機から離してください。

搬送について

- 引っ越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱と緩衝材および包装シート・袋をご用意ください。
- 本機は立てた状態で運搬してください。
  横倒しにして運搬した場合、液晶パネルのガラスが破損したり、輝点や黒点が増加することがあります。
- ディスクやSDカードは取り出しておいてください。

画面の残像について

静止画を長時間表示された場合や、画面サイズを「ノーマル」で長時間ご使用された場合、部分的に映像が消えない(残像)症状が発生する場合がありますが、これは故障ではありません。通常の動画放送をご覧いただくことにより、次第に目立たなくなります。

露付き(結露)について

本機の内部に水滴がつくことを露付きといいます。
露付き状態で本機を使用すると、本体(HDD)やディスク、SDカードの情報が読みとれないなど、本機が正常に動作しなかったり故障の原因となることがあります。

- 露付きは、次のように温度が急に変わる場合に起こります。
  ・部屋を急激に暖房したとき
  ・エアコンなどの冷風を直接当てたとき
  ・本機を寒いところから暖かいところに移動させたとき
- 露付きが起こりそうなときは、電源を入れて2時間以上おき、充分に乾燥させてからご使用ください。
  ディスクやSDカードが入っているときは、必ず取り出しておいてください。
- ディスクが結露しているときは、ディスクの表面の水滴をよく拭き取ってからお使いください。

置き場所

- 使用時は、水平で安定した場所に置いてください。傾きのある場所、不安定な場所に置くと、ディスクが正常に動作しないなどの原因となります。
- 湿気やホコリの多い場所、油煙・湯気・たばこの煙などが当たりやすい場所に置くことは避けてください。
  録画/再生用レンズが汚れ、正常に録画・再生できなくなることがあります。

引っ越しのときは

製品が入っていた段ボール箱か同等品で梱包してください。ない場合は、本機に衝撃が加わらないように毛布などで包んでください。また、ディスクやSDカードは取り出しておいてください。

動作時の本体温度について

本体や上面の一部は温度が高くなりますので、ご注意ください。品質・性能には問題ありません。

取り扱い

本機は、振動や衝撃、周囲の環境(温度など)の変化に影響されやすい部品(HDD(本体)など)を使用した精密な機器です。取り扱いは慎重に行ってください。

液晶パネルについて

- 液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。
- 液晶パネルが汚れた場合は、脱脂綿か柔らかい布で拭きとってください。
  液晶パネルを素手で触らないでください。
- 液晶パネルに水滴などがかかった場合はすぐに拭きとってください。
  そのままにすると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
- 液晶パネルを傷つけないでください。
  硬いもので液晶パネルの表面を押したり、ひっかいたりしないでください。

本機を使わないときは

ふだん使わないときは、ディスクやSDカードを取り出し、リモコンまたは本体の電源ボタンで電源を切っておいてください。

録画/再生用レンズ(レーザーピックアップ)について

- 録画/再生用レンズにごみ・ホコリ・たばこのヤニなどがつくと、映像の乱れや音飛びなどが発生し、正常に録画や再生ができなくなります。
  点検、清掃については「三菱電機お客さま相談センター」にご相談ください。正常にお使いいただくためには、定期的な点検をおすすめします
- 市販のレンズクリーニングディスクを使用する場合は、次のディスクの使用をおすすめします。(2010年6月現在)
  サンワサプライ　マルチレンズクリーナー　CD-MDV10WN
  http://www.sanwa.co.jp/

大切な録画(録音)の場合は

- **本体はディスクにダビングするまでの、一時的な保管場所としてお使いください。**
- **大切な録画(録音)内容は、BD-RE/BD-R/DVD-RW/DVD-Rに保存しておくことをおすすめします。**
- 事前に録画(録音)をして、正常に録画(録音)されていることを確認しておくことをおすすめします。
- 本機に故障や異常が発生すると、本体に録画(録音)された内容が失われることがあります。

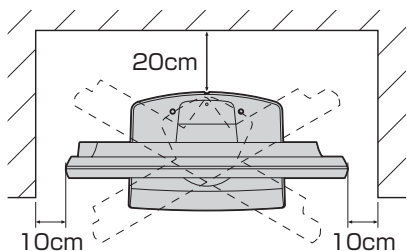
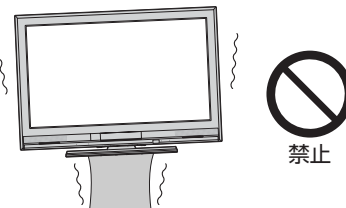
録画(録音)内容の補償について

- **万一、下記を一例とする何らかの不具合が発生した場合、停電、結露、その他の事象により録画(録音)や編集が正常に行われなかった場合に、録画内容やデータの損失、およびこれらに関するその他の直接・間接の損害については、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。**
  (例)
  ・本機で録画したディスクを、他社のBD/DVDレコーダーやパソコンのBD/DVDドライブで動作させたことによる不具合
  ・上記の動作を行ったディスクを、再び本機で動作させたことによる不具合
  ・他社のBD/DVDレコーダーやパソコンのBD/DVDドライブで録画したディスクを、本機で動作させたことによる不具合
  ・本機、記録媒体(本体、メディアなど)の故障または異常による録画(録音)内容の損失
- 本機を修理した場合(本体以外の修理を行った場合でも)、本体の録画(録音)内容が失われることがあります。その場合の内容の補償、データの損失、およびこれらに関するその他の直接・間接の損害については、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

本機の設置についてのお願い

お願い!

傾斜面や、水平でない面、カーペットなどの軟らかい面への設置をさけてください。
本機の下へ物をはさまないでください。

- 最低限、下図のスペースを取ってください。

- 不安定な場所に置かないでください。
  台の上に設置するときは、平坦ですべりにくい、本機の外形より大きい、変形しない台の上に置いてください。

転倒防止についてのお願い

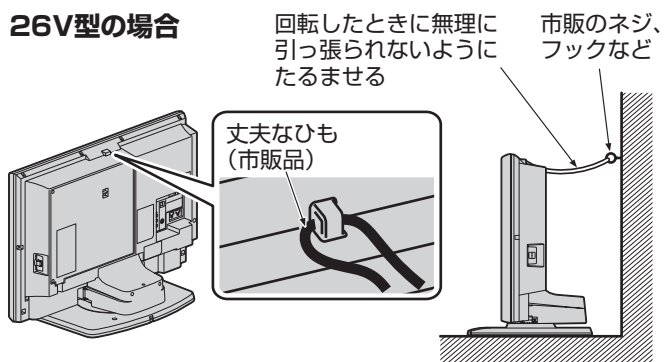
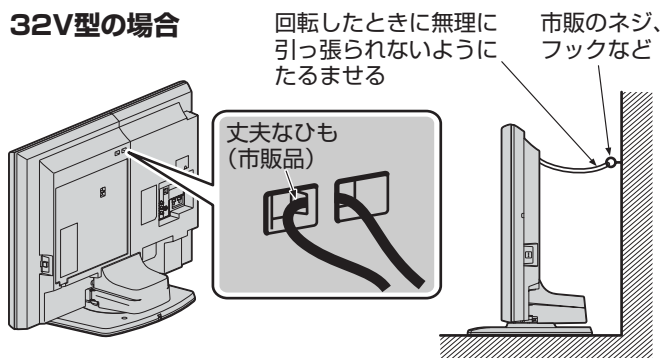
⚠注意

衝撃などで本機が転倒すると、けがの原因になることがあります。ご家庭での安全確保のために、置く場所が決まったら次の処置をお願いします。次の処置内容は、振動や衝撃での製品の転倒、落下によるけがなどの危害を軽減するためのものです。すべての地震等に対してその効果を保証するものではありません。

壁や柱などの安定した場所への固定

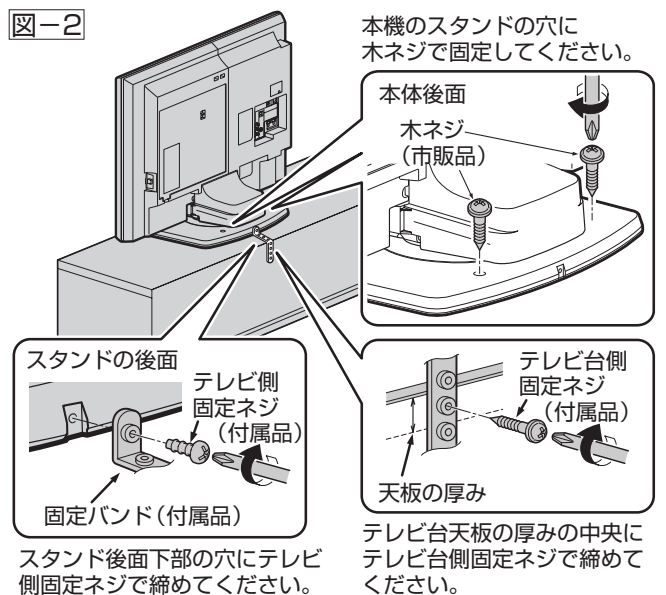
図−1のように本機を壁や柱などの安定した場所に本機の重さに耐えられる丈夫なひも(市販品)で確実に取り付けてください。

図−1

26V型の場合

32V型の場合

お願い! ひも、ネジなどの取り付けは確実に行ってください。

テレビ台への固定

図−2のように、お使いの台の天板と本機のスタンド(2ヵ所)を市販の木ネジで取り付けてください。スタンドのネジ穴部分の厚みは4mmです。
または、テレビ台への固定用部品(付属品)で、スタンド後面下部とお使いの台の強固な部分を、固定してください。

図−2

スタンド後面下部の穴にテレビ側固定ネジで締めてください。

テレビ台天板の厚みの中央にテレビ台側固定ネジで締めてください。

お願い! 再び移動させるときは木ネジやテレビ台への固定用部品をはずしてから行ってください。

留意点

ご使用の前に下記の内容を必ずお読みください。

■受信異常により本機の操作ができなくなった場合は、本体右側のインジケーターが光っていないことを確認したあと、本機画面右側面の主電源ボタンで主電源をいったん切り、しばらくして再度主電源を入れ直してください。

■国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。

■付属のB-CASカードはデジタル放送を視聴していただくために、お客さまへ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合はただちにB-CAS〔(株)ビーエス･コンディショナルアクセスシステムズ〕カスタマーセンター P.164 へご連絡ください。なお、お客さまの責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。

■万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。

■本機で録画･録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域(VHF:90～222MHz、UHF:470～770MHz、BS:1032MHz～1336MHz、CS:1595MHz～2071MHz)に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像･音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

本機の主電源は頻繁に切らないことをおすすめします

本機には、側面に主電源ボタンがあります。 P.16
長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、本機の電源プラグをコンセントから抜いたままにしたり、主電源「切」のままにしないことをおすすめします。本機は電源オフ(待機)状態でも、自動的にデジタル放送のメンテナンス情報を受信して、ソフトウェアの更新が行われる場合があります。

天候不良によっては、画質、音質が悪くなる場合があります

衛星デジタル放送の場合、雨の影響により衛星からの電波が弱くなっているときは、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。(降雨対応放送が行われている場合)降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。
降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

本機に付属しているB-CASカード以外のものを挿入しないでください

B-CASカード挿入口には、正規のB-CASカード以外のものを挿入すると本機が故障したり破損することがあります。

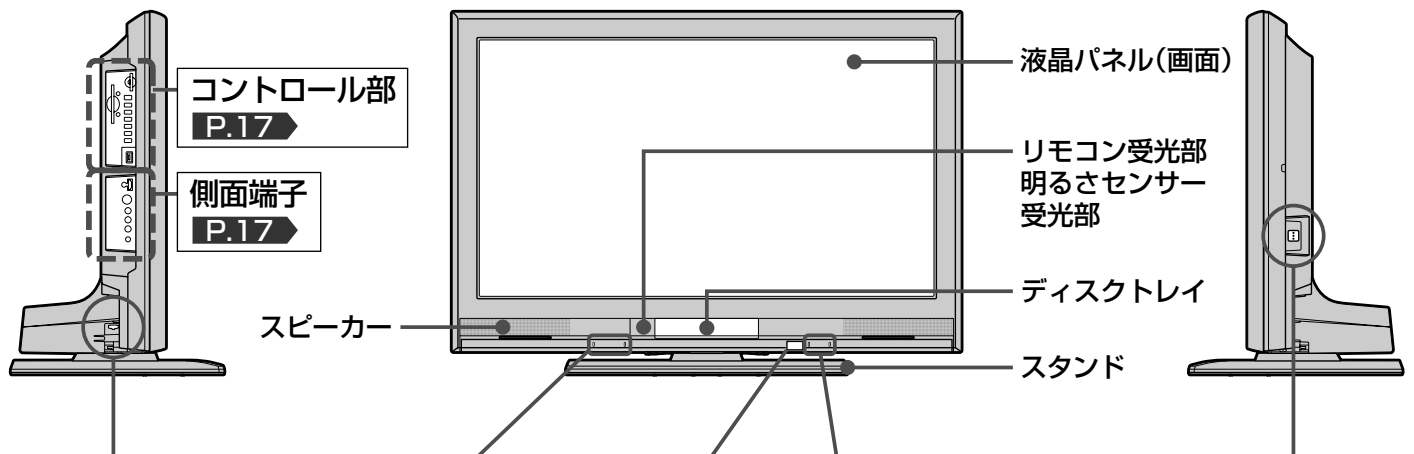
■液晶パネルの輝点(点灯したままの点)や黒点(点灯しない点)は保証の対象とはなりません。
■お客様または第三者が本機の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合または本機の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
■データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
■本機でお客様が設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、「個人情報リセット」P.163により個人情報を消去されることをおすすめします。

著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律により禁止されています。
- 本機は、ロヴィ社およびその他の権利者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはロヴィ社の許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭およびそれに類似する限定した場所での視聴用に制限されています。解析や改造することも禁止されています。
- 本機は、コピーガード(複製防止)機能を搭載しており、著作権者などによって複製を制限するコピー制御信号が記録されているソフトや放送番組を録画することはできません。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
  Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

- Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,487,535 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS and the Symbol are registered trademarks, & DTS 2.0+ Digital Out and the DTS logos are trademarks of DTS, Inc. Product includes software. © DTS, Inc. All Rights Reserved.

- Gガイド、G-GUIDE、Gガイドロゴ、Gコード、G-CODE、およびGコードロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.またはその関連会社の日本国内における登録商標です。
  Gガイド、およびGコードシステムは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
  米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- Javaおよびすべての Java関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- "AVCHD"および"AVCHD"ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- i.LINKとi.LINKロゴ"i."は、商標です。
- マーク、 および「acTVila」、「アクトビラ」は(株)アクトビラの商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio LicenseおよびVC-1 Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客さまが個人的かつ非営利目的においていかに記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
  ・AVC規格に準拠する動画を記録する場合
  ・個人的かつ非営利活動に従事する消費者によって記録されたAVC規格に準拠する動画およびVC-1規格に準拠する動画を再生する場合
  ・ライセンスを受けた提供者から入手されたAVC規格に準拠する動画およびVC-1規格に準拠する動画を再生する場合
  詳細については米国法人MPEG LA, LLC
  (http://www.mpegla.com)をご参照ください。
- その他に記載されている会社名、ブランド名、ロゴ、製品名、機能名などは、それぞれの会社の商標または登録商標です。

本体前面/側面

お知らせ

- 主電源が「切」の状態は、消費電力0Wになります。リモコンや本体の電源ボタンは、はたらきません。
- 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。マイコンおよびデジタルチューナーなどの回路が通電しています。
- 本機は待機状態のときに、自動的にデジタル放送のメンテナンス情報を受信して、ソフトウェアの更新が行われる場合がありますので、長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は主電源を「切」にしないことをおすすめします。
- 受信状態により、デジタル放送などで操作できなくなった場合は、本体右側のインジケーターが光っていないことを確認したあと、しばらく主電源を「切」にしてみてください。
- **次のようなときは、主電源を「切」にしないでください。**
  - ・本体右側のインジケーターが光っているとき
  - ・ディスクの読み込み中、初期化(フォーマット)中、ファイナライズ中/解除中
  - ・SDカードやUSB機器の認識中や読み込み中
  - ・録画予約したとき
  - ・録画中
- テレビ画面に向けて光線銃などを使い、画面を標的にするゲームでは、正しく動作しないことがあります。
  くわしくはゲームの取扱説明書をご覧ください。

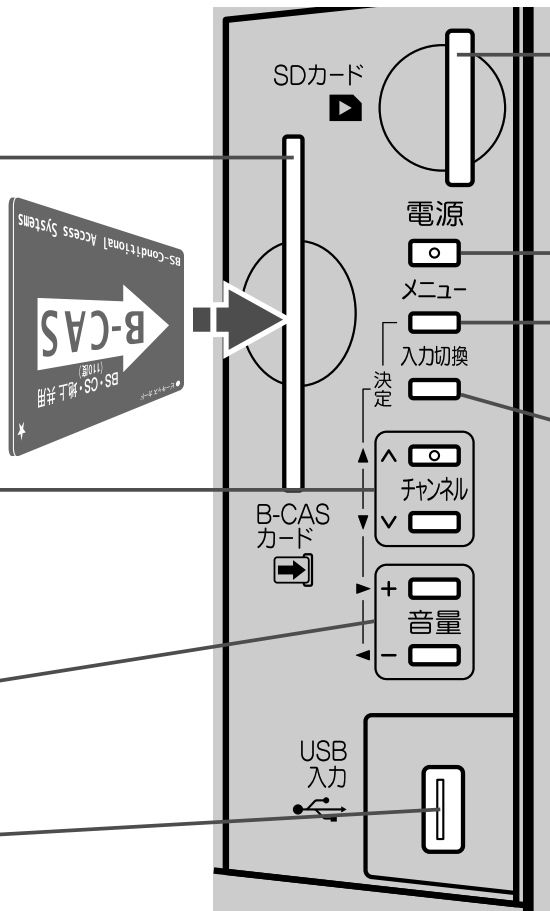
コントロール部

付属のB-CASカードを入れる。 P.23
- B-CASカードを抜き差しするときは、必ず本体の主電源を「切」にしてください。
- カードを入れる前に、この説明書の裏表紙にカード番号を記入してください。
- 付属のカード以外のものを入れないでください。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違うとB-CASカードは機能しません。

視聴している放送の種類の中でチャンネルを順送り、または逆送りで切り換える。 P.38〜39
メニュー表示中はリモコンの▲▼と同じはたらきをする。 P.60〜61

音量を調節する。 P.38〜39
メニュー表示中はリモコンの◀ ▶と同じはたらきをする。 P.60〜61

USB機器と接続する。 P.104

SDカード
電源
メニュー
入力切換
決定
チャンネル
B-CAS
カード
音量
USB
入力

SDカードを入れる。 P.104

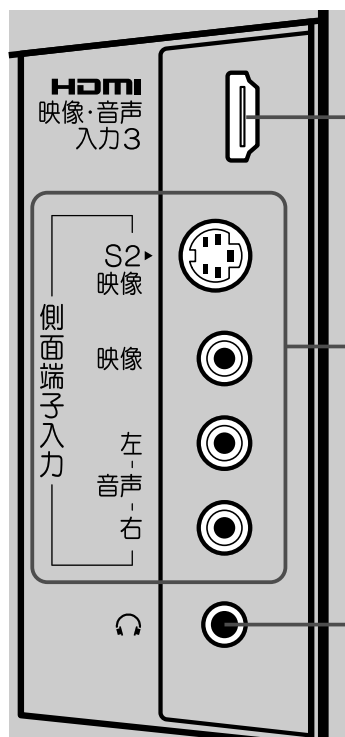
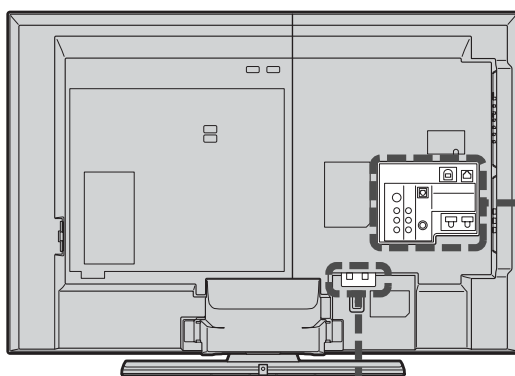
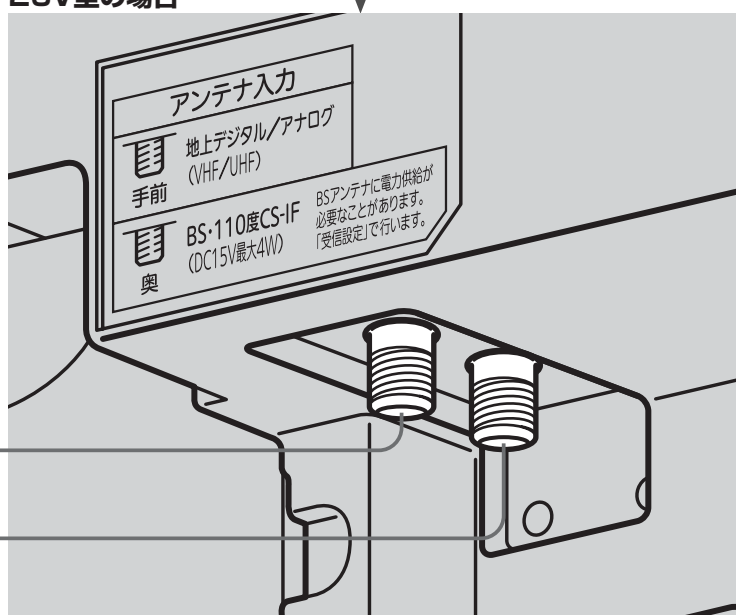
主電源が入っているときに、電源を入/切できる。 P.38〜39

メニューを表示する。 P.60〜61

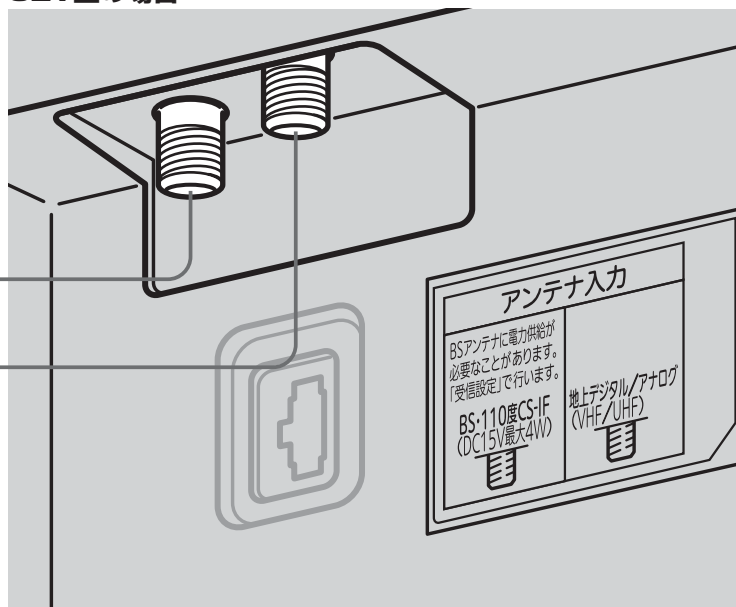
ビデオなどを見るときに押す。 P.51
押すごとに、地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2→ビデオ1→ビデオ2→側面端子→HDMI1→HDMI2→HDMI3→i.LINKの順に切り換わります。
メニュー表示中はリモコンの(決定)と同じはたらきをする。 P.60〜61

お知らせ

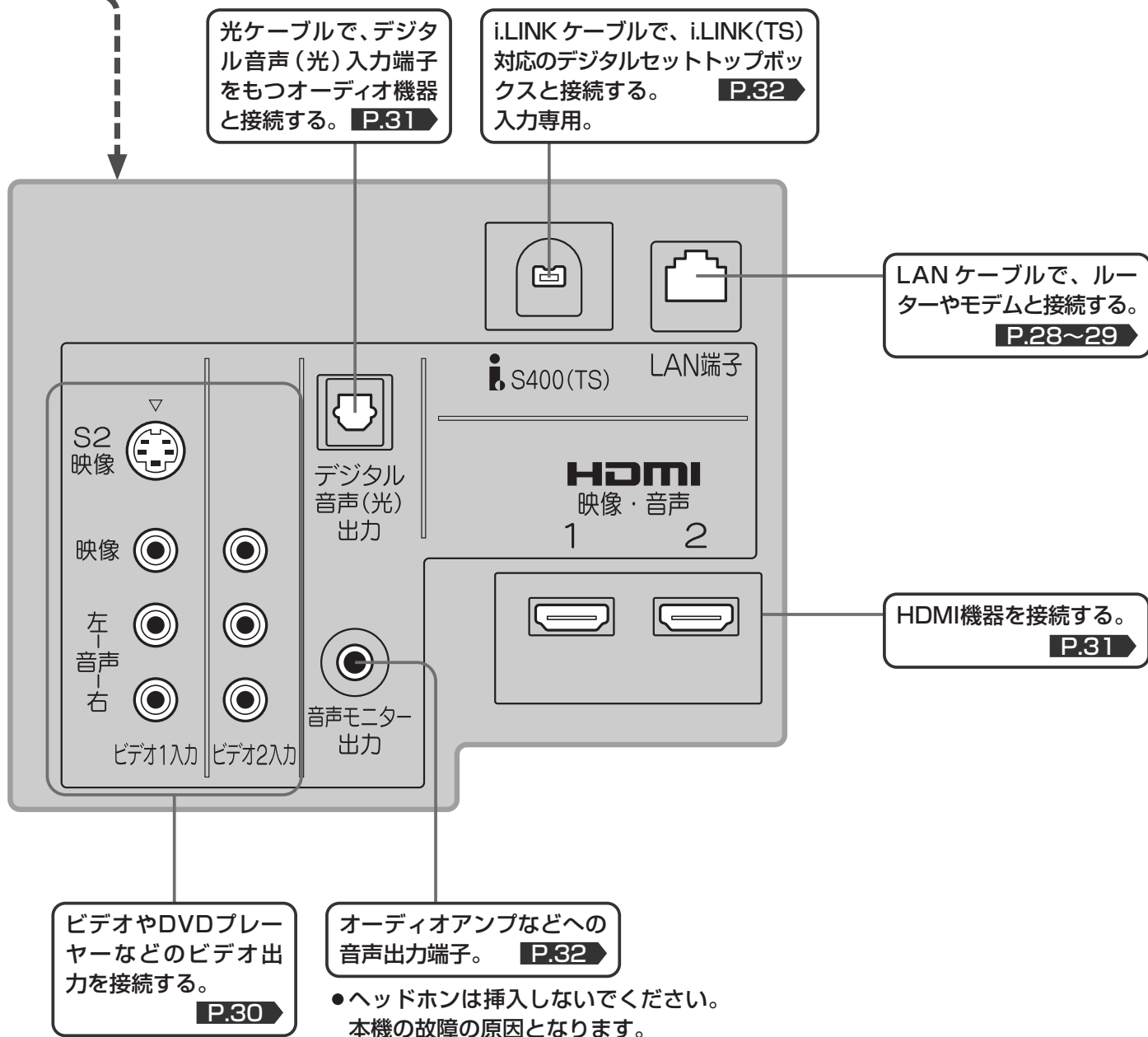
入力切換、チャンネル、音量ボタンが、リモコンの(決定)、▲▼◀▶と同じはたらきをするのは、メニューの各項目が画面に表示されているときに限ります。
メニュー項目が消えたあとの画面、たとえば項目「見る(再生)」から表示した録画一覧など、ではリモコンと同じはたらきはしません。

側面端子

本体後面

26V型の場合

〈手前＝地上デジタル / アナログ入力〉
地上デジタルや地上アナログ用のアンテナ（VHF/UHF）を接続する。 P.24～27

〈奥＝BS・110度CS-IF入力〉
BS・110度CSアンテナを接続する。 P.26

32V型の場合

〈左＝BS・110度CS-IF入力〉
BS・110度CSアンテナを接続する。 P.26

〈右＝地上デジタル / アナログ入力〉
地上デジタルや地上アナログ用のアンテナ（VHF/UHF）を接続する。 P.24～27

● ヘッドホンは挿入しないでください。
本機の故障の原因となります。

お願い！

- 接続は、電源プラグを抜いてから行ってください。
- 映像･音声接続用のプラグと端子で色分けがしてあるものは、それぞれ色が合うようにつないでください。
  映像…黄、音声ー左…白、音声ー右…赤
- プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音、映像ノイズなどの原因になります。
- 接続線は、後面のクランパで固定してください。 P.30
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに、プラグを持って抜き取ってください。
- 機器をつないで映像が乱れたり、雑音が出るときは、たがいに近すぎることがあるので、機器を十分に離してください。
- 機器によっては接続が異なる場合がありますので、接続する機器の説明書もあわせてご覧ください。
- 録画･録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

リモコン

ふだんよく使うボタン

お願い リモコンの取扱い

落とじたり衝撃を与えない。 禁止

水をかけたり、ぬれたものの上に置かない。 禁止

ベンジン、シンナーなど揮発性の液体でふかない。 禁止

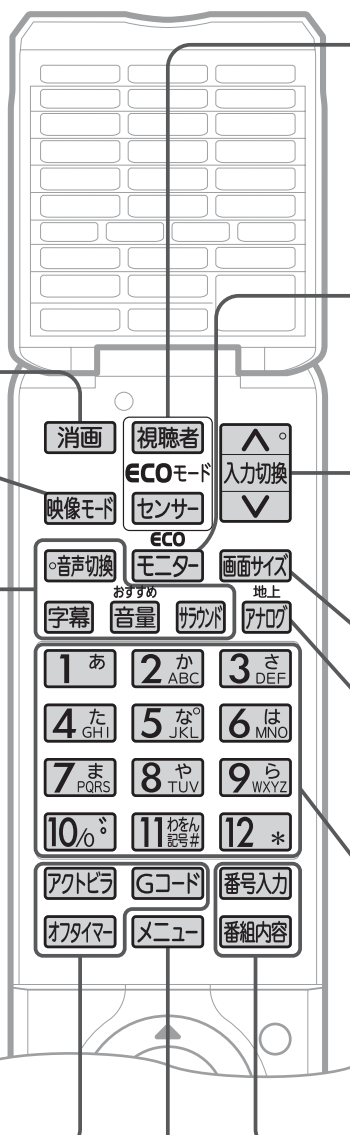
リモコンの使用範囲

リモコン受光部

7m以内

リモコン受光部に正しく向けてください。使用範囲は角度により異なります。

カバーの中のボタン

カバーの開けかた

画面を一時的に消す。 P.50

お好みの映像モードを選ぶ。 P.53

音声切換…視聴中や再生中の音声を切り換える。 P.53

字幕……デジタル放送のとき、字幕の言語や、表示の有無を設定する。 P.53

一部録画したものでも字幕表示の操作ができます。 P.71

おすすめ音量……番組内容やシーンなどで異なる音量を自動で補正し、安定した音で聞く。 P.43

サラウンド……サラウンド(音の広がり感)の設定をする。 P.43

アクトビラ…「アクトビラ」のポータルサイトを表示する。 P.56

Gコード…G コード予約をする。 P.80

オフタイマー…押すごとに30分、60分、90分、120分後に電源が切れるように設定できる。 P.50

メニューを表示する。 P.60

ECOモード P.52

視聴者…視聴者に合わせた画面の明るさを設定する。

センサー…明るさセンサーの設定をする。

ECO モニターで省エネ効果を確認する。 P.44

押すごとに

ビデオ1⇔ビデオ2⇔側面端子⇔HDMI1⇔HDMI2⇔HDMI3⇔i.LINK⇔放送

と切り換わる。 P.51

使用しない入力をスキップ(飛び越し)することができます。 P.144

お好みの画面サイズを選ぶ。 P.54

地上アナログ放送に切り換える。 P.39

視聴しない放送波のボタンを無効にすることができます。 P.143

チャンネルを直接選んだり、数字や文字を入力する。

番号入力…このボタンに続けて3桁のチャンネル番号を入力してデジタル放送のチャンネルを選ぶ。 P.38

番組内容…選択中の番組の番組内容を表示する。 P.49

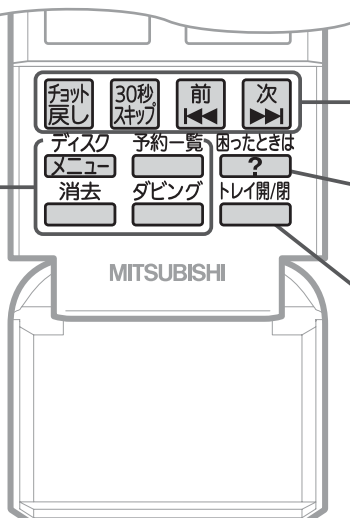
ディスクメニュー…ディスクメニューを表示する。 P.97

予約一覧…予約一覧画面を表示する。 P.86

時刻指定予約をする。 P.81

消去…入力中の文字や数字、予約の取り消しなどを行う。 P.108

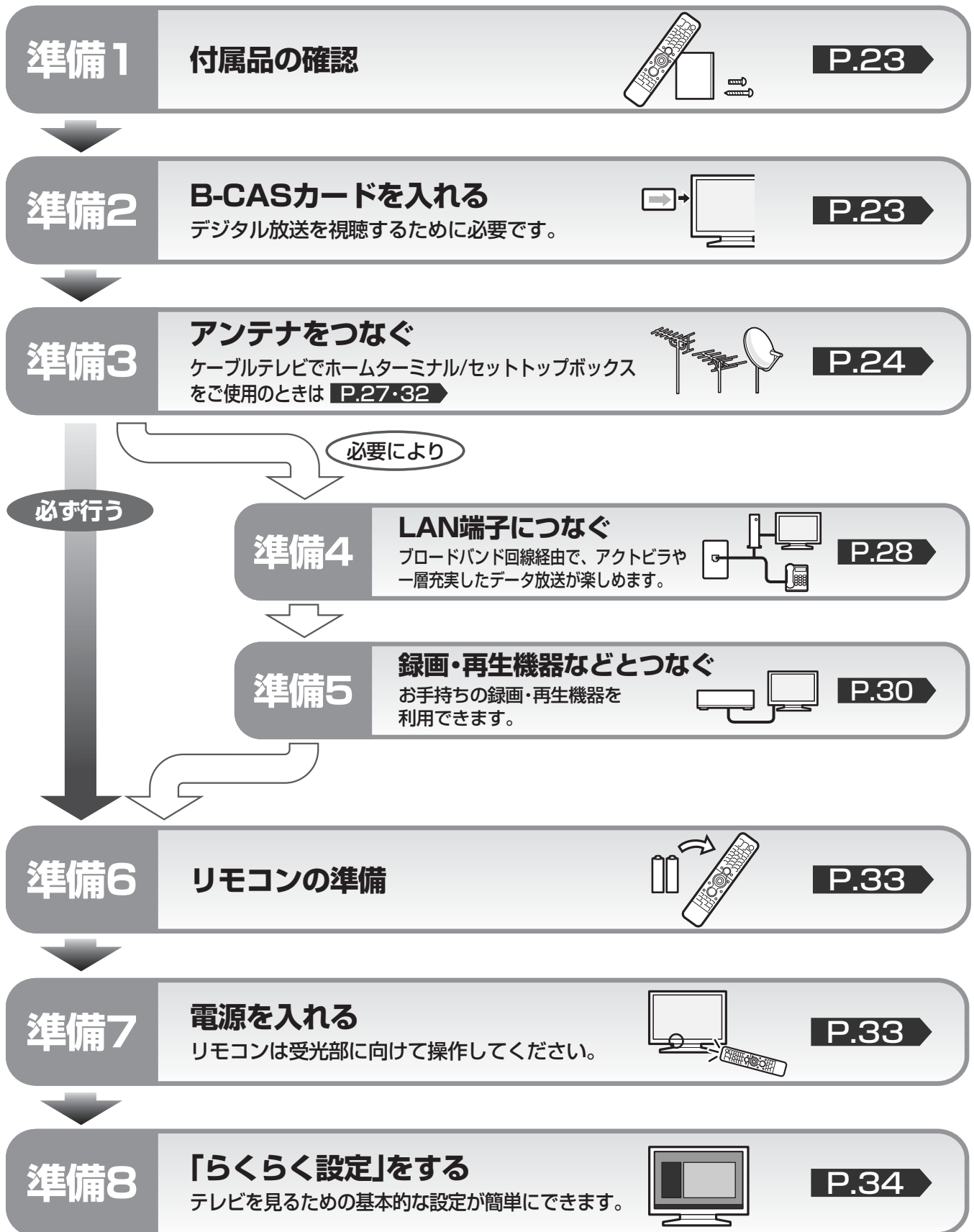
ダビング…手間なしダビングをする。 P.119

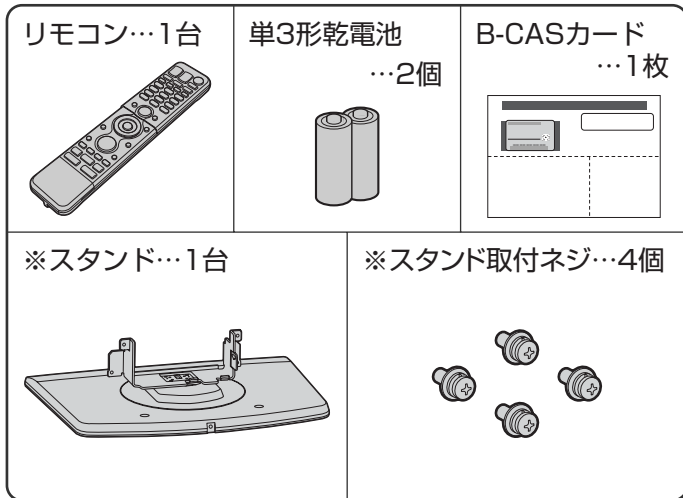
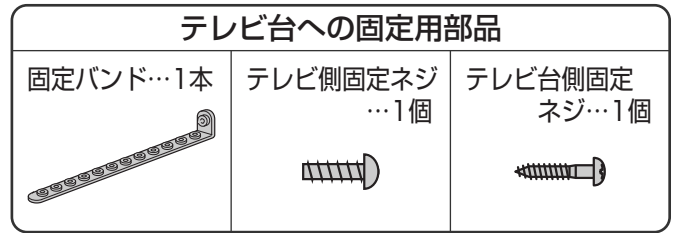
ダビング一覧を表示する。 P.120

本体に録画した番組やディスクなどを見るときに使う。 P.100

困ったときの問い合わせ先を確認する。

「三菱電機 お客さま相談センター」の電話番号を表示します。

ディスクの取り出しや挿入をする。 P.95

テレビを見るまでの準備の流れ

準備1 付属品を確認する

テレビを見るために

安全のために

※最初に本体と付属品のスタンドをスタンド取付ネジで確実に取り付けてください。

本体とスタンドを取り付けないと製品が転倒し、けがの原因になります。また、テレビ台や床などが傷つくことがあります。
取付方法は、製品に同梱されているリーフレットをご覧ください。
本書の P.206 にも取付方法を記載しています。

準備2 B-CASカードを入れる

本機には、B-CASカードを付属しています。**B-CASカードはデジタル放送を見るために必要です。**
番組の著作権保護のため、**B-CASカードを本機に挿入しないとデジタル放送を見ることができません。**
現在、デジタル放送をご覧にならなくてもB-CASカードを入れておかれることをおすすめします。
B-CASカードの詳しい説明は、 P.164 をご覧ください。

B-CASカードの入れかた

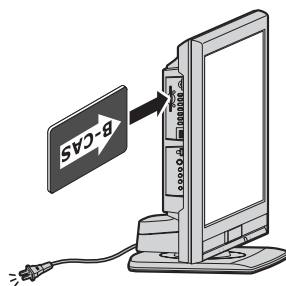
※B-CASカードを入れただけでは、有料放送の契約料・受信料などを課されることはありません。

1 電源コードがコンセントに差し込まれていないことを確認する

B-CASカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

2 B-CASカードを入れる

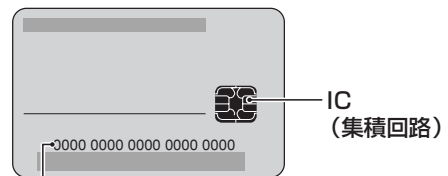
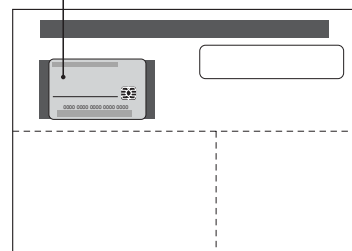
B-CASカードの絵柄表示面を確認して挿入口方向に合わせ、ゆっくりと押し込んでください。

本体前面から見てB-CASカードの矢印の絵柄が見えるようにして、カード絵柄の矢印の方向です。

お願い

- 本機専用のB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因になります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。
  挿入方向を間違うとB-CASカードは機能しません。

B-CASカードについて

■ B-CASカード取り扱い上の留意点

- 折り曲げたり、変形させたりしないでください。
- 重いものをのせたり、踏みつけたりしないでください。
- IC(集積回路)部には、手を触れないでください。
- 分解・加工をしないでください。
- 使用中はB-CASカードを抜き差ししないでください。
  視聴できなくなる場合があります。

■ B-CASカードを抜くとき

- 万一B-CASカードを抜く必要があるときは、本機の主電源を「切」にしたあと、ゆっくりと抜いてください。
- B-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

準備3 アンテナをつなぐ

本機はデジタル回路を多く内蔵していますので、きれいな映像でご覧いただくためにはアンテナの接続が重要です。
24ページから27ページの図を参考にして、あてはまる接続を確実に行ってください。

VHF/UHFアンテナ　地上デジタル放送、地上アナログ放送を見るとき

- 地上デジタル放送や地上アナログ放送をご覧になるためには、VHF/UHFアンテナとの接続が必要です。
- ご使用中のUHFアンテナでも一部の地上デジタル放送を受信できる場合があります。くわしくは、お買上げの販売店にご相談ください。
- 現在VHFアンテナだけで地上アナログ放送を受信している場合、地上デジタル放送を受信するためには、あらたに地上デジタル放送に対応したUHFアンテナの設置が必要です。お買上げの販売店にご相談ください。

VHF/UHF混合またはケーブルテレビのとき

（ケーブルテレビで地上デジタル放送を受信する場合も、CATV アンテナ線を下図と同様につないでください。
くわしくは、ケーブルテレビ会社にご相談ください。）

VHFアンテナ　UHFアンテナ

混合器

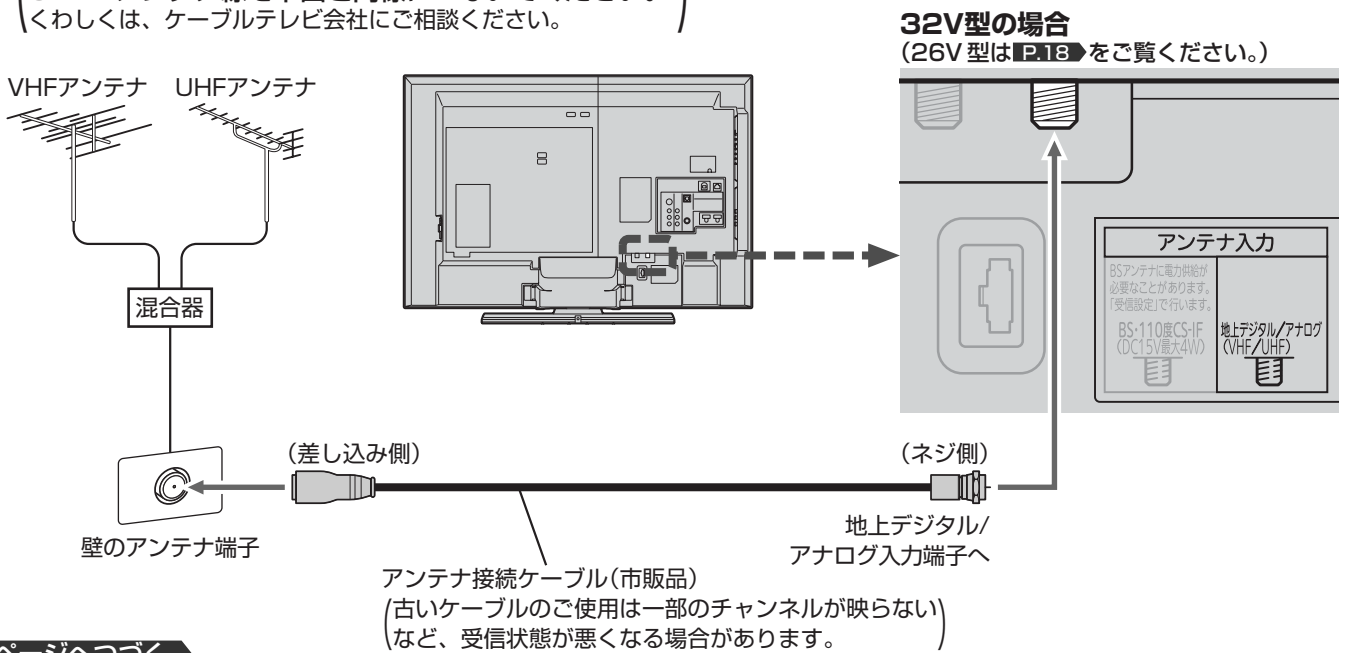
壁のアンテナ端子

（差し込み側）　（ネジ側）

アンテナ接続ケーブル（市販品）
（古いケーブルのご使用は一部のチャンネルが映らないなど、受信状態が悪くなる場合があります。）

地上デジタル/アナログ入力端子へ

32V型の場合
（26V 型は P.18 をご覧ください。）

アンテナ入力
BSアンテナに電力供給が必要なことがあります。「受信設定」で行います。
BS・110度CS-IF（DC15V最大4W）
地上デジタル/アナログ（VHF/UHF）

次ページへつづく

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」P.37 をご覧ください。

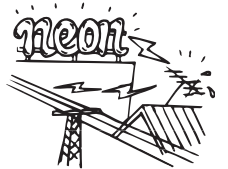
映像にしまが出たり、縦線状の妨害が出るとき

本機のようなプログレッシブ表示に対応したテレビ受像機は、デジタル回路を多く内蔵しています。このためアンテナ接続部のシールドをより強化して、デジタル回路からアンテナ線に飛び込むノイズを抑え込むことが、よりきれいな映像でご覧いただくためのコツです。

お願い

- アンテナ線の接続には、市販のアンテナ接続ケーブルか、同軸ケーブルに市販のネジ式F形コネクタを取付けたものを使用してください。妨害を受けにくい二重シールドタイプ（3C-FB、5C-FB等）をおすすめします。
- 平行フィーダー線やF形以外の同軸ケーブル用コネクタは、内部のデジタル回路やパソコン、他のAV機器などからの妨害を受けやすくなりますのでなるべく使用しないでください。
- アンテナ分配器などを使用されている場合は、それらの器具のシールド効果が弱い場合、本機から遠ざけると妨害が減ることがあります。

アンテナの場所

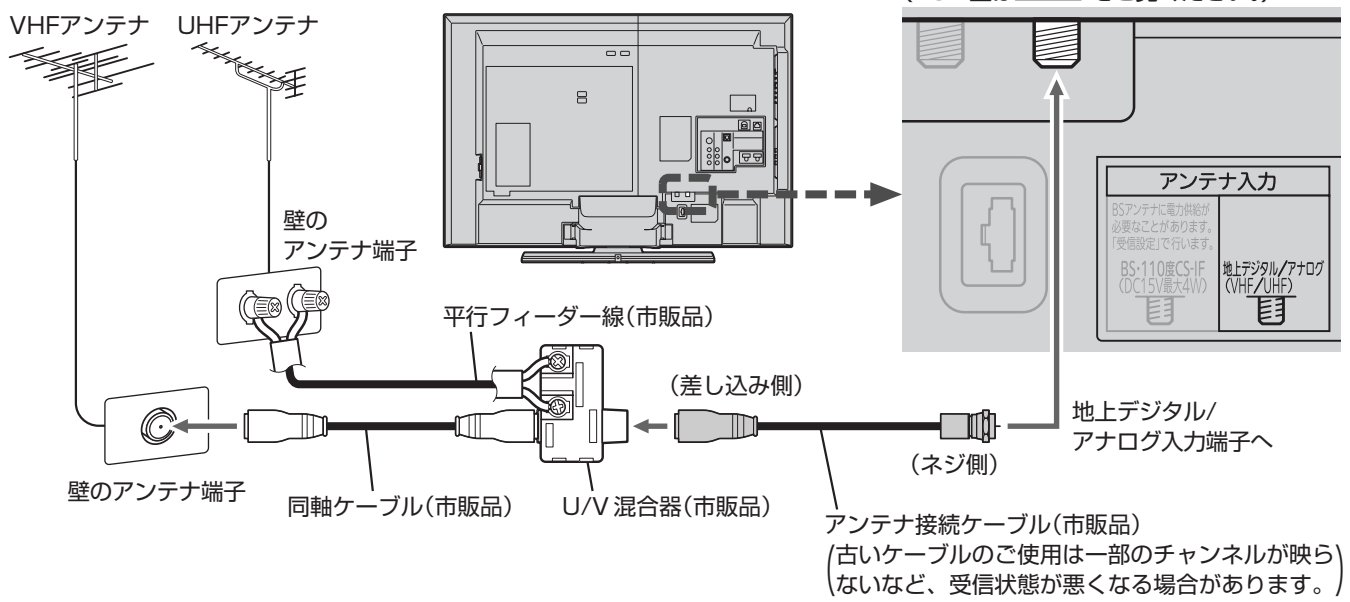
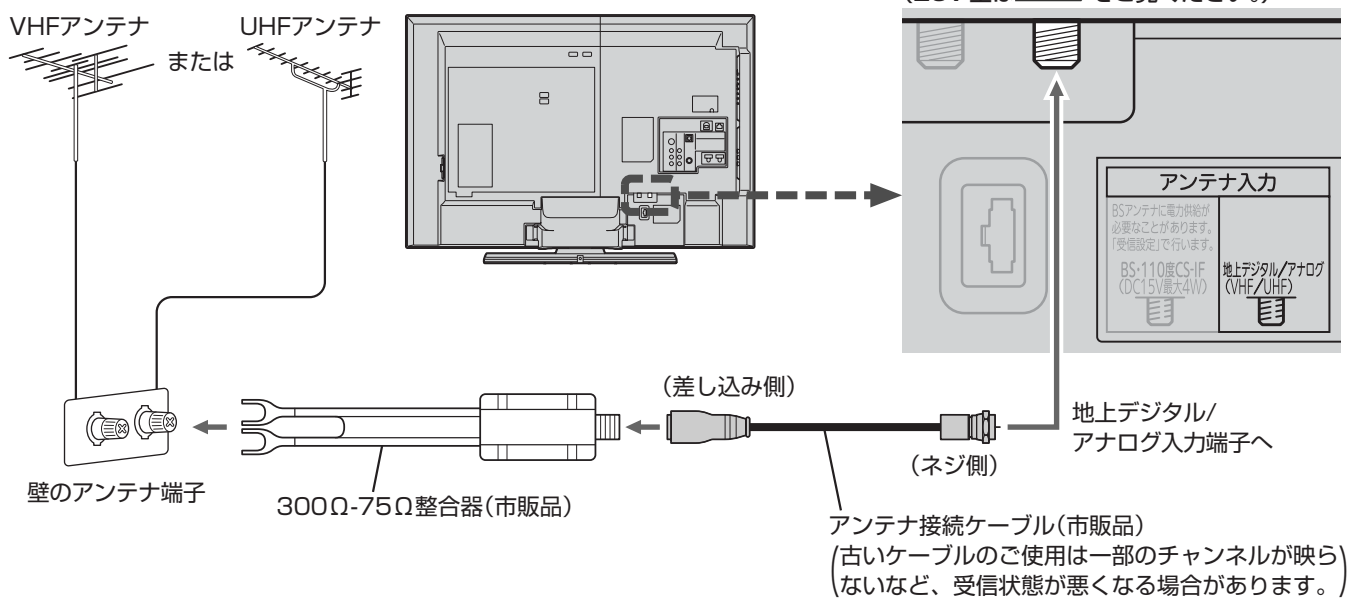
妨害電波の影響をさけるため交通の煩雑な道路、電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離してください。
万一アンテナが倒れた場合の事故を防ぐためにも有効です。なおアンテナ工事には技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください。

アンテナの定期的な点検・交換を

アンテナは屋外にあるため傷みやすく性能が低下します。映りが悪い時は販売店にご相談ください。

VHFとUHFがそれぞれ別になっているとき

32V型の場合
(26V 型は P.18 をご覧ください。)

平行フィーダー線用のとき

32V型の場合
(26V 型は P.18 をご覧ください。)

お願い!

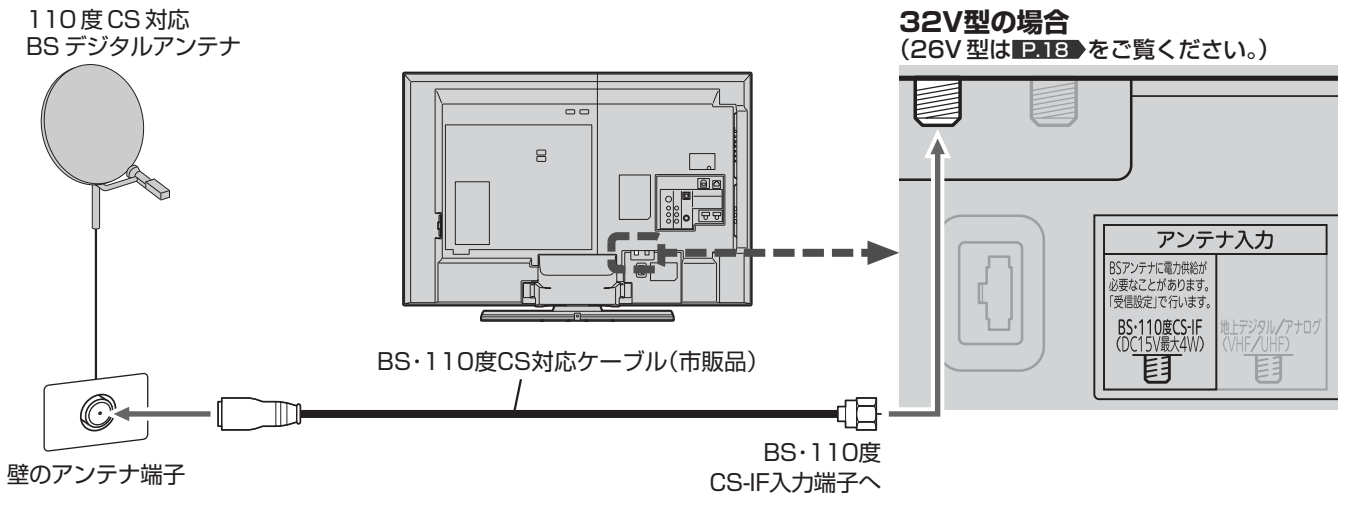
- 平行フィーダー線はデジタル回路からの妨害を受けやすくなりますのでなるべく使用しないでください。
- お部屋(壁側)のアンテナ端子が平行フィーダ線用端子の場合は、販売店にご相談ください。

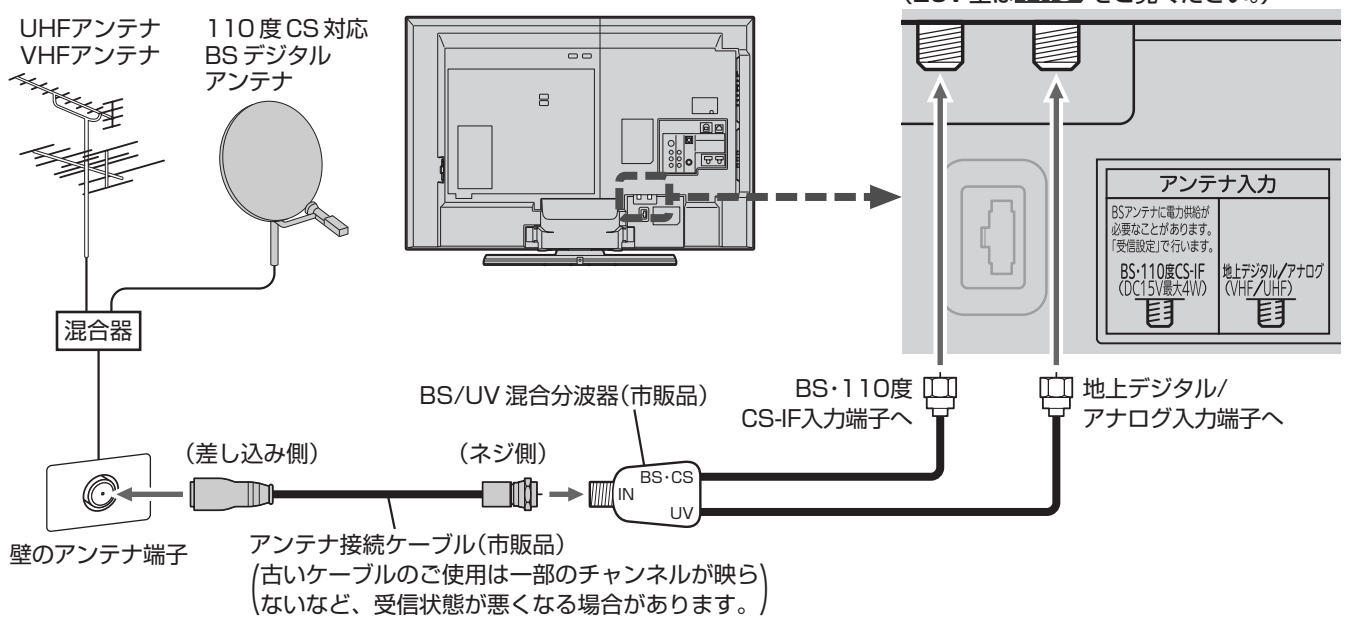
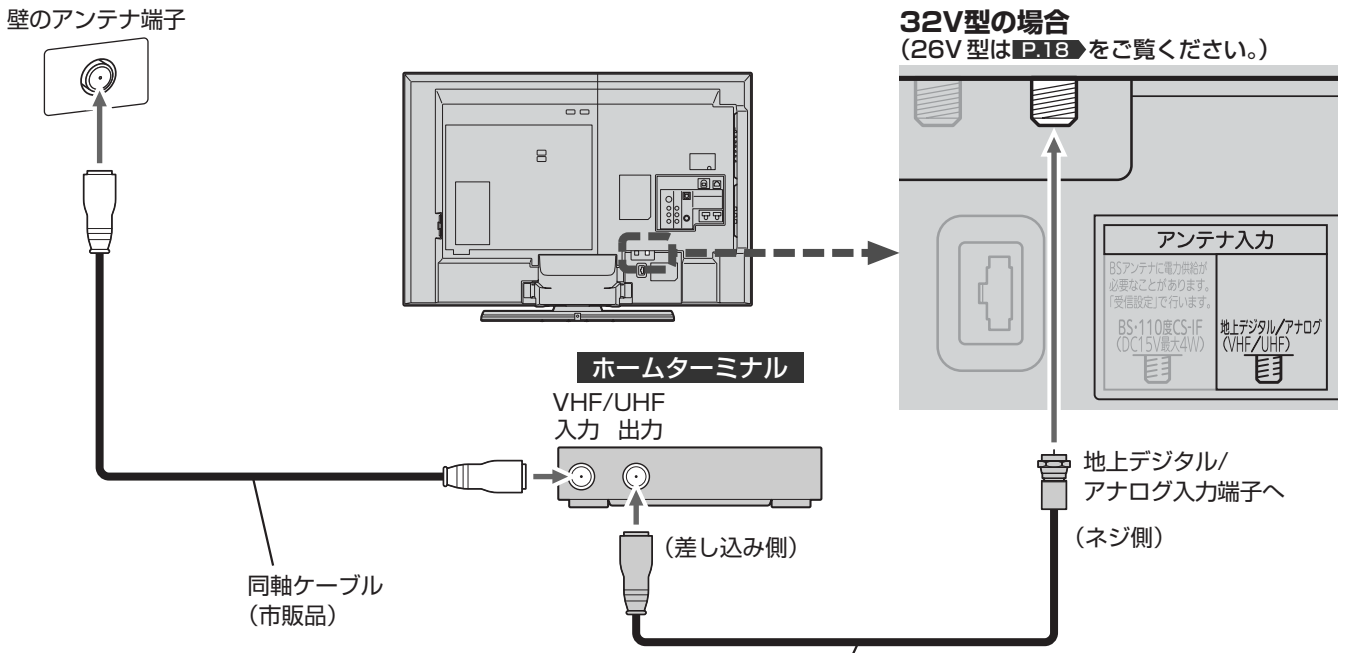
地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」 P.37 をご覧ください。

BS・110度CSアンテナ　BSデジタル・110度CSデジタル放送を見るとき

アンテナは、110度CS対応のBSデジタルアンテナをご使用ください。
ケーブルや分配器などは、110度CS帯域に対応しているものをご使用ください。

- **BS・110度CSアンテナの設置には、技術と経験が必要です。**
  BS・110度CSアンテナをお買上げの販売店にご相談ください。
  設置のしかたについては、BS・110度CSアンテナの取扱説明書をご覧ください。
- **BS・110度CSアンテナが正しい方向や角度でないと、衛星放送は見られません。**
  BS・110度CSアンテナの取扱説明書をよく読んで、方向・角度を調整してください。
- **BS・110度CSアンテナをつなぐときは、本機の主電源を切ってください。**

お知らせ　アンテナ線がショートしている状態でアンテナ電源を「オン」に設定 P.153 すると、保護回路がはたらき、自動的に「オフ」に切り換わります。アンテナ線の買換え、修理については、販売店にご相談ください。

VHF/UHF/BS・110度CS混合のとき

(マンションの共同受信など)

CATV(ケーブルテレビ)アンテナ

代表的な接続方法を記しています。
くわしくは CATV 会社へお問合わせください。

レコーダーを通して接続するとき

(例:レコーダーが地上デジタルチューナー内蔵で アンテナ入力が VHF/UHF 混合のとき)

32V型の場合
(26V 型は P.18 をご覧ください。)

VHFアンテナ　UHFアンテナ

混合器

壁のアンテナ端子

アンテナ入力

BSアンテナに電力供給が必要なことがあります。「受信設定」で行います。

BS・110度CS-IF (DC15V最大4W)

地上デジタル/アナログ (VHF/UHF)

地上デジタル/アナログ入力端子へ

(差し込み側)　(ネジ側)

地上デジタルチューナー内蔵レコーダーの後面

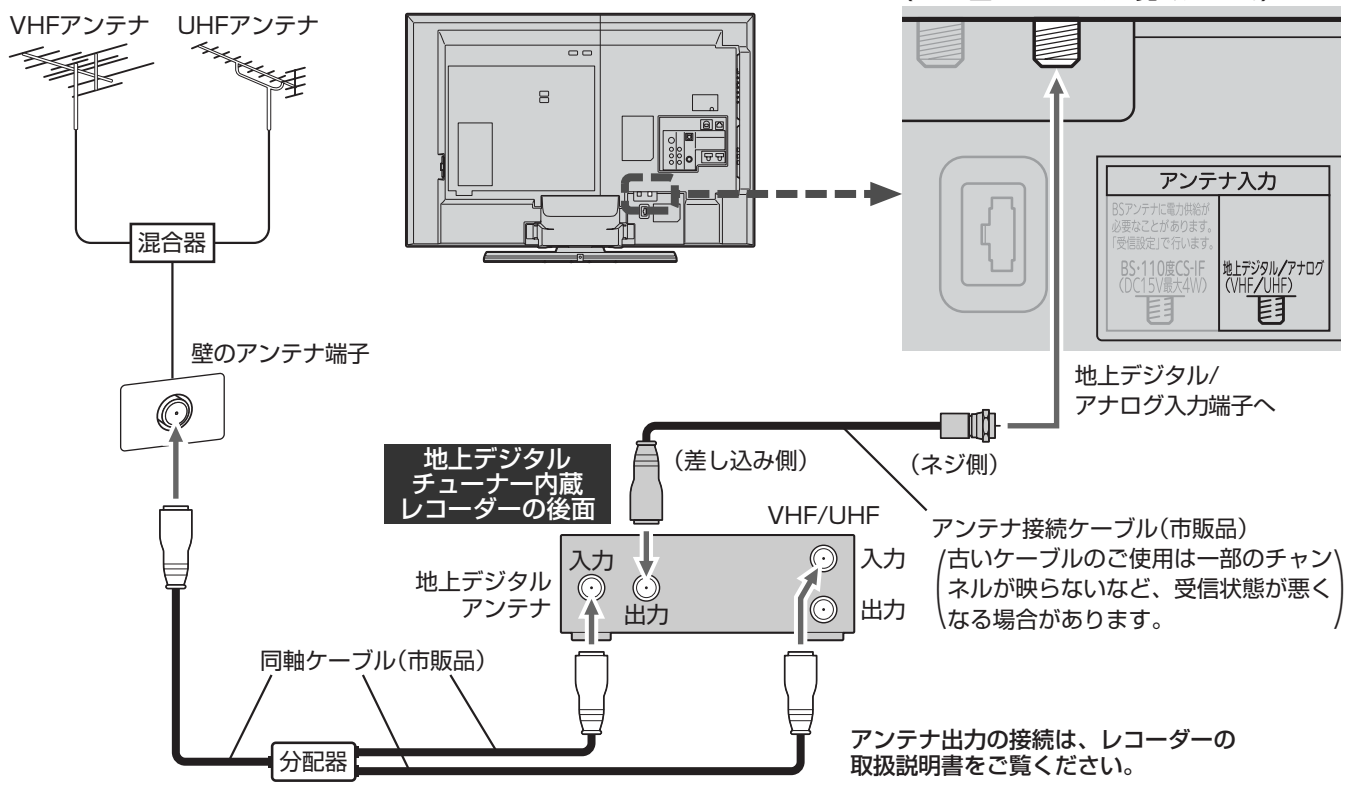
VHF/UHF 入力 出力

地上デジタルアンテナ 入力 出力

アンテナ接続ケーブル(市販品)
(古いケーブルのご使用は一部のチャンネルが映らないなど、受信状態が悪くなる場合があります。)

同軸ケーブル(市販品)

分配器

アンテナ出力の接続は、レコーダーの取扱説明書をご覧ください。

準備4 LAN端子につなぐ

デジタル放送のデータ放送を行っている放送局との双方向通信は、ブロードバンド環境(ADSL、CATV、FTTHなど)をお持ちの場合、本機のLAN端子を使用することにより一層充実したデータ放送サービスなどを楽しむことができます。サービスの詳細は各放送局にお尋ねください。「アクトビラ」を利用するためにはブロードバンド環境が必要です。

既にブロードバンド環境をお持ちの場合

■ まず、次のことをご確認ください。
- 回線業者やプロバイダとの契約
- 必要な機器の準備
- ADSLモデムやブロードバンドルーターなどの接続と設定

■ 回線の種類や回線業者、プロバイダにより、必要な機器と接続方法が異なります。
- ADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルは、回線業者やプロバイダが指定する製品をお使いください。
- お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付きADSLモデムなどの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 必ず電気通信事業法に基づく認定品ルーター等に接続してください。

● ADSL回線をご利用の場合
- ブリッジ型ADSLモデムをお使いの場合は、ブロードバンドルーター(市販品)が必要です。
- USB接続のADSLモデムをお使いの場合などは、ADSL事業者にご相談ください。
- プロバイダや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- ADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL事業者やプロバイダにお問い合わせください。
- ADSLの接続については、専門知識が必要なため、ADSL事業者にお問い合わせください。

● CATV(ケーブルテレビ)回線をご利用の場合
- 接続方法などご不明な点につきましては、ケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

● FTTH(光ファイバー)回線をご利用の場合
- 接続方法などご不明な点につきましては、プロバイダや回線業者へお問い合わせください。

ブロードバンド環境をお持ちでない場合

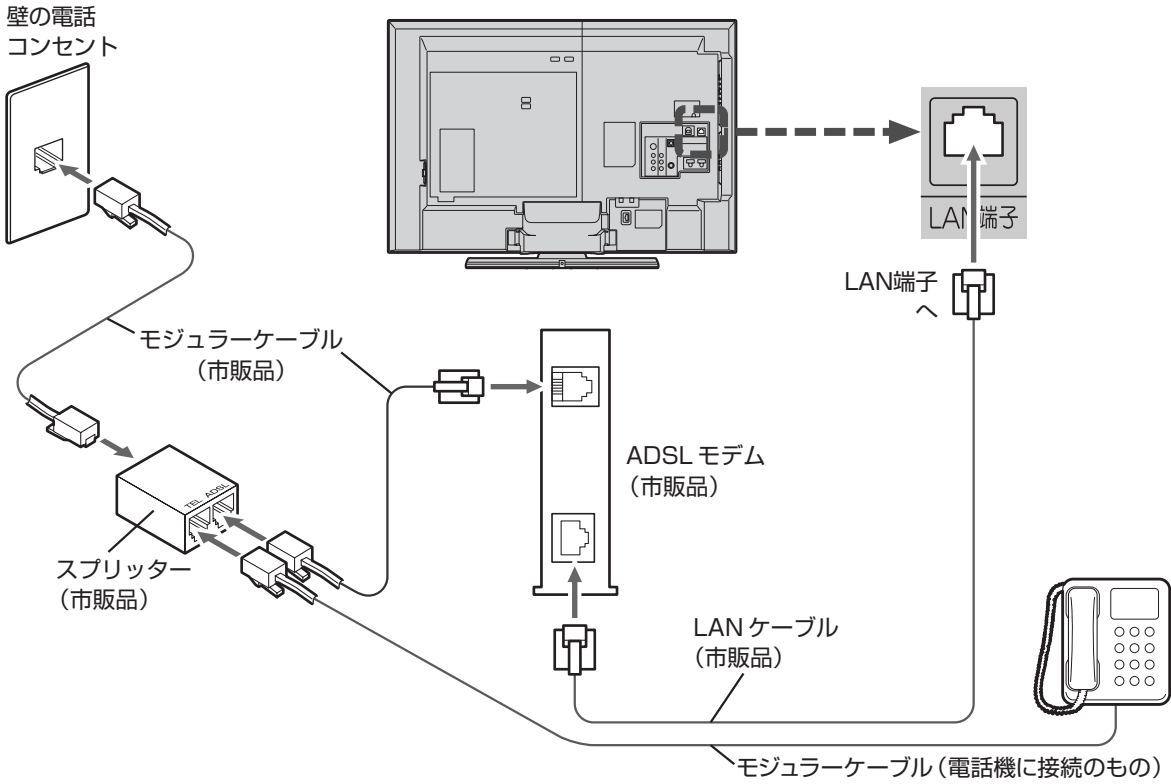
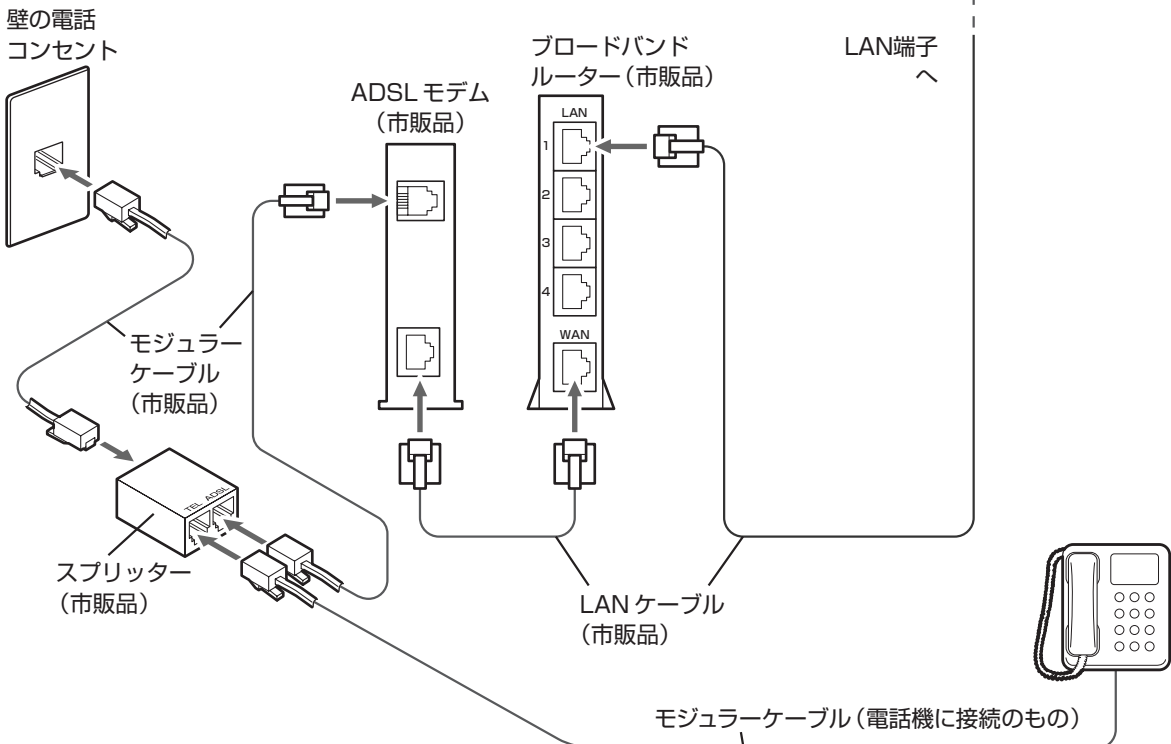
■ まず、ブロードバンド環境が必要です。
- プロバイダおよび回線業者と別途ご契約(有料)をしていただく必要があります。
  くわしくは、プロバイダまたは回線業者にお問い合わせください。

● 接続についてのお願い
- LANケーブルは、10BASE-T/100BASE-TXタイプのものをご使用ください。
- LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があり、モデムやルーターなどの種類によって使用するものが異なります。くわしくは、モデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 電話回線のみで通信が行われる場合は、対応できません。

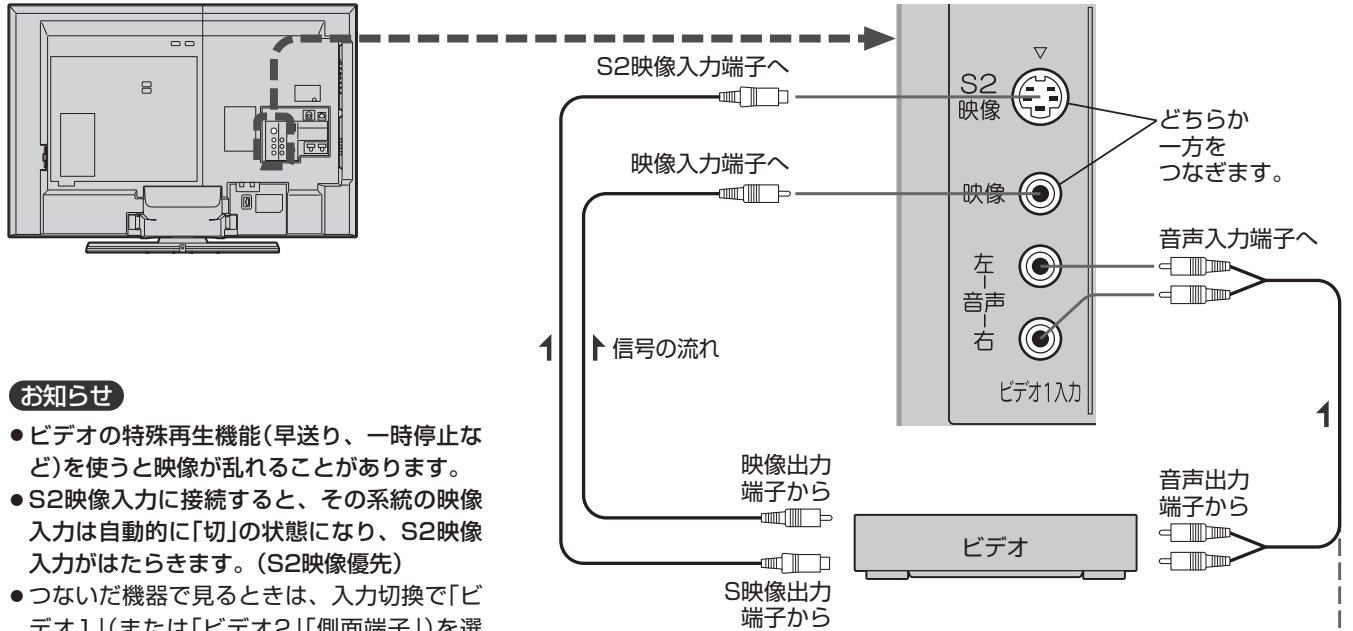
● 本機のMACアドレスの確認方法
ルーターの設定などで本機のMACアドレスを確認する場合は、P.155 をご覧ください。

ADSL回線

接続後は、「ネットワーク設定」 P.154～155 を行ってください。

ADSLモデムにブロードバンドルーター機能がある場合

ADSLモデムにブロードバンドルーター機能がない場合

準備5 他の機器とつなぐ

ビデオとの接続

例：「ビデオ1入力」に接続する

お知らせ

- ビデオの特殊再生機能(早送り、一時停止など)を使うと映像が乱れることがあります。
- S2映像入力に接続すると、その系統の映像入力は自動的に「切」の状態になり、S2映像入力がはたらきます。(S2映像優先)
- つないだ機器で見るときは、入力切換で「ビデオ1」(または「ビデオ2」「側面端子」)を選んでください。

お願い！

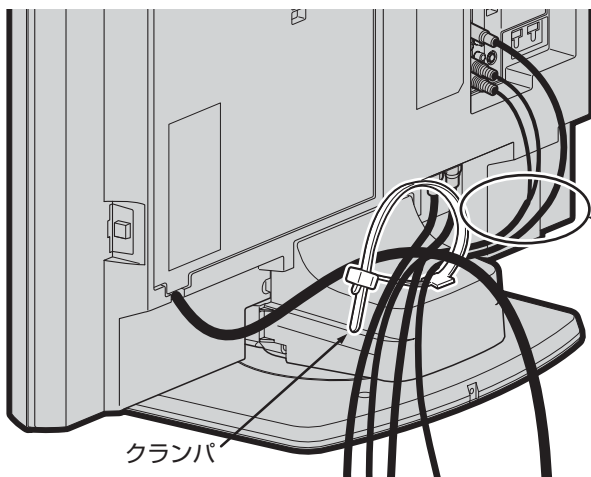
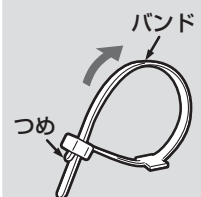
ビデオ側の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

モノラルビデオとの接続

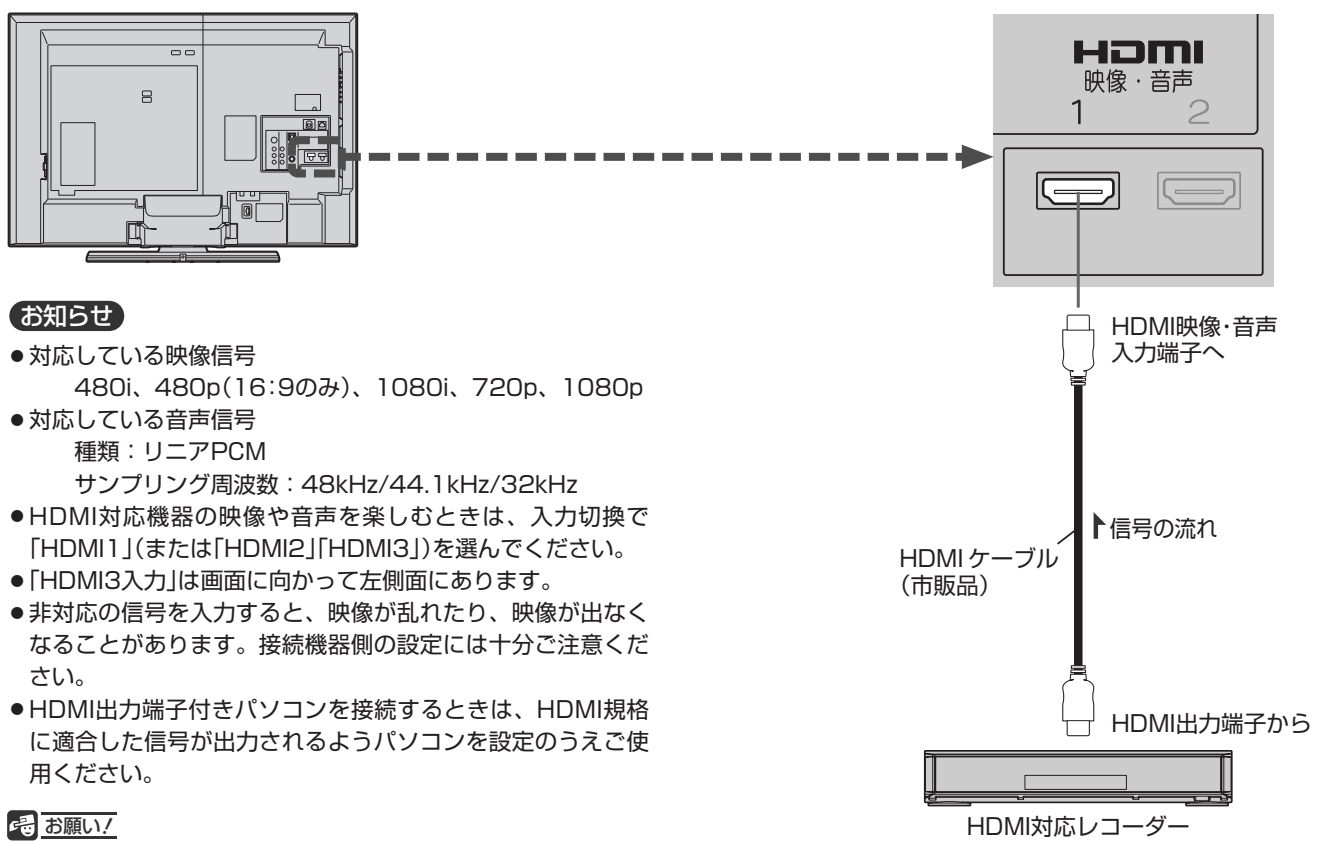
音声入力コネクタは、ピンプラグ×1←→ピンプラグ×2のケーブル(市販品)で、必ず映像入力コネクタと同じ系統の左と右の両方とも接続します。

他の機器を接続したあとは…

下図のように、ケーブルを後面のクランパで、しっかり固定してください。

電源コードを束ねているクランパをほどいて、接続線と電源コードを束ねてください。

HDMI機器との接続

映像・音声信号を1本のケーブルでつなぐことができます。

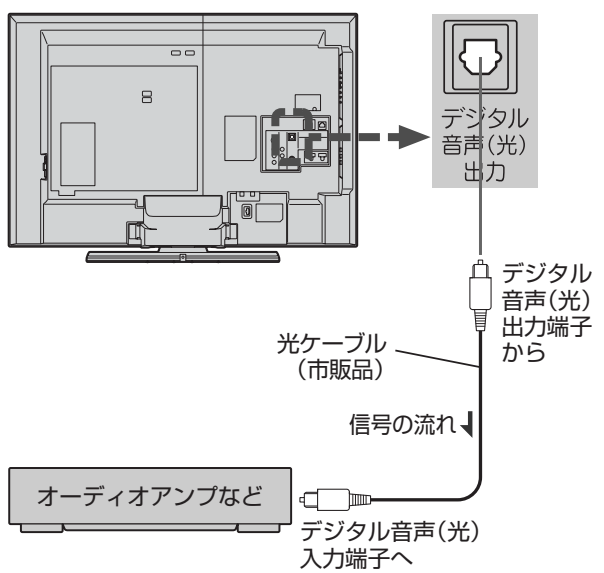
例：HDMI対応レコーダーを「HDMI1入力」に接続する

お知らせ

- 対応している映像信号
  480i、480p（16:9のみ）、1080i、720p、1080p
- 対応している音声信号
  種類：リニアPCM
  サンプリング周波数：48kHz/44.1kHz/32kHz
- HDMI対応機器の映像や音声を楽しむときは、入力切換で「HDMI1」（または「HDMI2」「HDMI3」）を選んでください。
- 「HDMI3入力」は画面に向かって左側面にあります。
- 非対応の信号を入力すると、映像が乱れたり、映像が出なくなることがあります。接続機器側の設定には十分ご注意ください。
- HDMI出力端子付きパソコンを接続するときは、HDMI規格に適合した信号が出力されるようパソコンを設定のうえご使用ください。

お願い

- HDMIケーブルはHDMI規格認証されたカテゴリー2のものをご使用ください。
- HDMI対応機器の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

デジタル音声（光）入力対応のオーディオ機器との接続

デジタル音声（光）入力対応のオーディオ機器を接続すると、今見ている番組やブルーレイのマルチチャンネル音声を楽しんだり録音したりすることができます。
接続後は、接続先に合わせて光音声出力の設定が必要です。 P.139

お知らせ

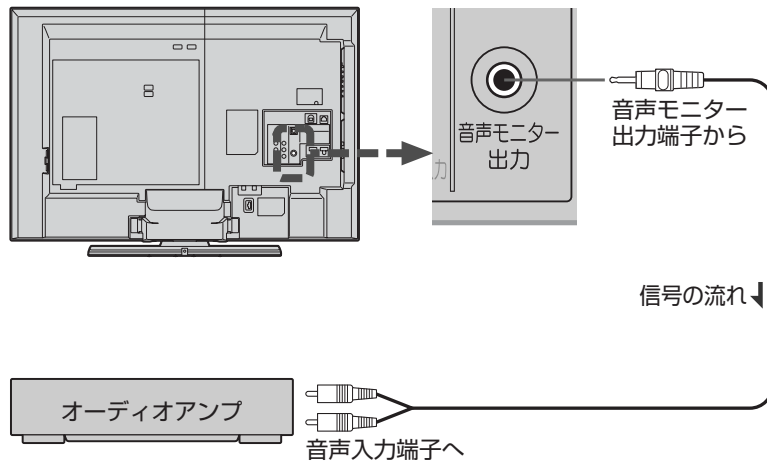
- 接続できるオーディオ機器は、ビットストリームまたはPCMに対応したアンプやMDなどで、デジタル音声（光）入力端子を持つ機器です。
- PCMとは、Pulse Code Modulation の略称でCDなどで使われている2chのデジタル信号です。
- HDMI入力の音声は、光音声出力端子からは出力されません。これらの音声をオーディオ機器で聞く場合は「音声モニター出力端子」も接続してください。ただし、2chアナログ音声となります。
- 外部オーディオアンプを使って音声を聞くときは、本機の音量を「0」にしてください。

お願い

- 接続前に本機とオーディオ機器の電源を必ず切ってください。
- 接続するオーディオ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

アナログ音声入力対応のオーディオ機器との接続

音声モニター出力端子からは、画面に映っている番組などの音声が出力されます。

例：オーディオアンプとの接続

お知らせ

音声モニター出力端子から出力される音声レベルは固定です。本機の音量を変えても出力される音声レベルは変わりません。オーディオアンプ側で音量を調節してください。本機の音量は「0」にしてください。

お願い!

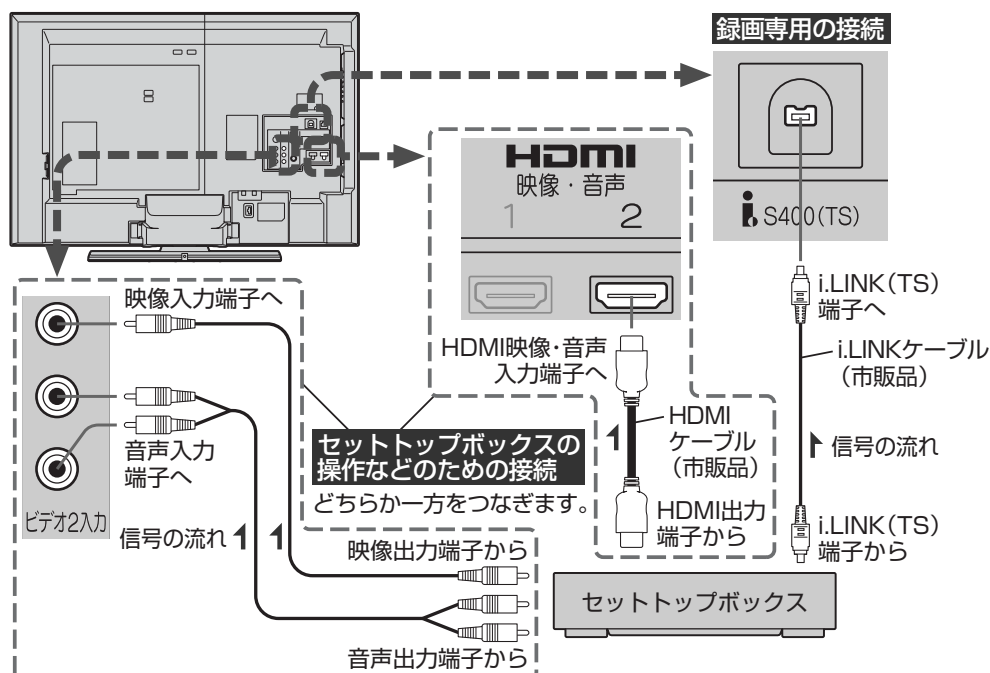
オーディオアンプなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。

CATV（ケーブルテレビ）のデジタルセットトップボックスとの接続（録画）

CATV（ケーブルテレビ）の放送はサービスの行われている地域でのみ受信でき、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。
CATV会社によって仕様や接続方法、受信できる放送が異なりますので、くわしくはCATV会社にご相談ください。

コピーガードやスクランブルのかかった有料番組を視聴・録画するためには、CATV会社専用のセットトップボックスが必要です。接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

i.LINKケーブルで、i.LINK（TS）対応しているセットトップボックスを接続すると、ハイビジョン画質のままで本機に録画できます（本体にのみ）。

この端子は、番組の視聴や録画のための入力専用です。セットトップボックスの操作などを行う画面を表示するには、別に入力端子との接続が必要です。
出力には対応していません。また、接続できる機器は、CATVのセットトップボックス1台だけです。

お知らせ

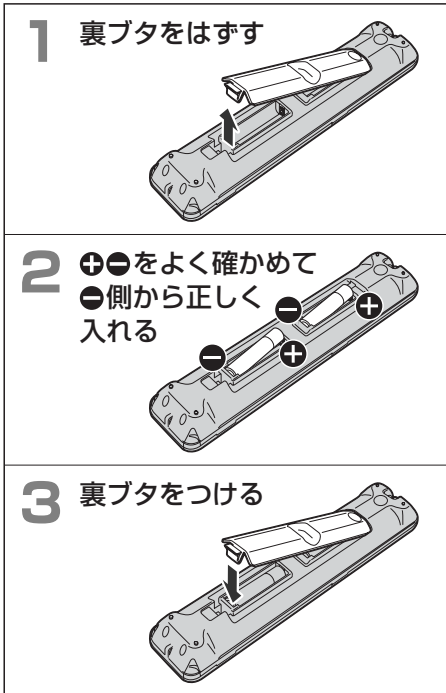
デジタルビデオカメラなどのi.LINK（DV）対応機器や、D-VHSビデオなどのi.LINK対応機器とは、接続しても動作しません。

お願い!

i.LINKケーブルはS400対応のものをご使用ください。S400に準拠していないケーブルでは動作しません。

準備6 リモコンの準備をする

乾電池を入れる

単3形乾電池　R6P(SUM-3)を2個使用

⚠警告

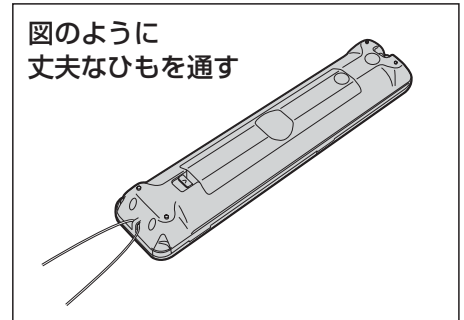
電池および電池の入ったリモコンは、直射日光の当たるところや熱器具、直火のそばなど温度が上がるところに置かない。

⚠注意

乾電池は⊖側から入れる

- 乾電池の寿命は約半年です。（ご使用の状態によって寿命が変わります。）
- リモコンが動作しなくなったり、操作できる距離が短くなったときは、2個とも新しい乾電池と交換してください。

吊りひもをつけるとき

太さ2mm程度の丈夫なひもを用意してください。

⚠注意

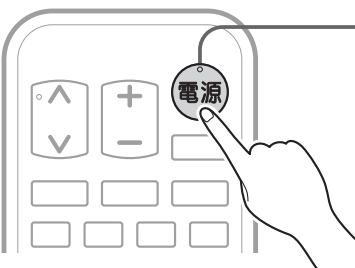
吊りひもを持って振り回さない

人に当たると、けがの原因になります。

準備7 電源を入れる

電源コードをつなぐ

電源プラグは容易に手が届く場所のコンセントに差し込んでください。

リモコンで電源を入れる

電源ボタンを押す

お買い上げ後、初めて電源を入れると下記の画面（らくらく設定）が表示されます。

表示されるまで１分程度かかります。
電源を入れてすぐは青色の画面になり、そのあとBS103chが選局され（アンテナがつながっていると画面が映ります）、１分程度でらくらく設定の画面になります。

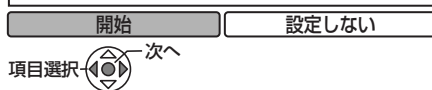
らくらく設定

正しくお使いいただくために各種設定を行います。
「開始」を選択し、決定ボタンを押してください。

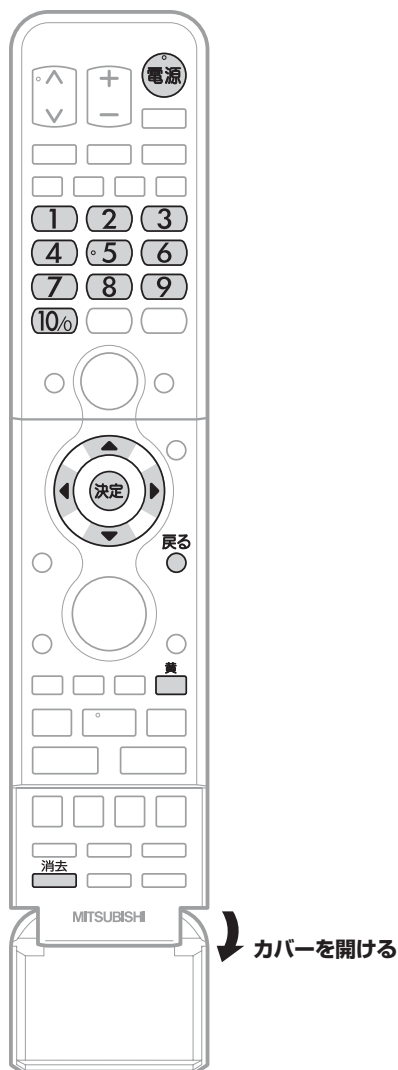
開始　設定しない

項目選択　次へ

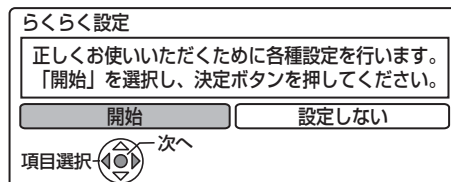
お知らせ

電源が入らないときは、本体右側面の主電源ボタンが「切」になっていないか確認してください。

準備8 らくらく設定をする

接続が終わって初めて本機の電源を入れたときは、画面にらくらく設定画面が表示されます。画面の案内やガイドに従って、次の順で設定してください。

1. らくらく設定を開始する
2. 地域設定をする
3. 地上アナログ放送のチャンネルを設定する
4. 地上デジタル放送のチャンネルを設定する
5. BS･110度CSアンテナの設定をする
6. ECO画質設定をする
7. 高速起動設定をする
8. らくらく設定を終了する

らくらく設定をする

1. らくらく設定を開始する

1 本機の電源を入れる

らくらく設定の開始画面が表示されます。

- らくらく設定の開始画面が表示されないときは、次のことを確認してください。
  - アンテナをつないでいますか。
  - コードをつなぎ間違えたり、抜けたり抜けかかったりしていませんか。
  - 主電源が入っていますか。P.16

■ らくらく設定をしないときは

◀▶で「設定しない」を選んで (決定) を押したあと、注意事項を確認して (決定) を押すと、らくらく設定が終了します。

2 「開始」が選ばれているので、そのまま決定する

(決定)

確認画面が表示されます。

- アンテナ線の接続が済んでいない場合は、いったん主電源を切り、そのあと、アンテナ線を接続してください。
- 「B-CASテストを行います」という画面が表示されるときは、B-CASカードが正しく挿入されていません。

  P.23でB-CASカードの挿入を確認し、(決定) を押してください。

  「OK」が表示されたときは、(決定) を押して次の手順に進んでください。

  「NG」が表示されたときは、デジタル放送を視聴･録画できません。◀▶で「いいえ」を選んで (決定) を押し、次の手順に進んでください。

3 確認画面の表示内容を確認し、準備が済んでいれば決定する

お住まいの地域の郵便番号を設定する画面が表示されます。

2. 地域設定をする

4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定する

(1)～(10/0) ➡ (決定)

お住まいの地域の都道府県を設定する画面が表示されます。

- 入力を間違えたときは、(黄) または (消去) (下カバー内)を押します。

次ページへつづく

お知らせ

- らくらく設定は、必ずアンテナが接続された状態で放送のある時間帯に行ってください。チャンネルがとばされるように設定されて、選べなくなります。
- らくらく設定中は、主電源(本体右側)を「切」にしないでください。
- 転居でお住まいの地域が変わったときなど、らくらく設定をやり直したいときは P.146 をご覧ください。

5 お住まいの都道府県を確認し、決定する

お住まいの地域の市外局番を設定する画面が表示されます。

- 変更したいときは◀▶で選び、決定を押します。
- 伊豆、小笠原諸島地域は、「東京都島部」を選びます。
- 南西諸島鹿児島県地域は、「鹿児島県島部」を選びます。

6 お住まいの地域の市外局番を入力し、決定する

地上アナログ放送用のチャンネル設定画面が表示されます。

- 入力を間違えたときは、黄 または 消去 (下カバー内)を押します。

3. 地上アナログ放送のチャンネルを設定する

7 「オート」または「マニュアル」を選び、決定する

「オート」
… 通常はこちらを選んでください。
決定すると、チャンネルオートサーチが始まり、お住まいの地域で受信できる地上アナログ放送のチャンネルが自動的に設定されます。設定が終わると、画面に一覧が表示されます。(設定が終わるまで10分程度かかることがあります。)

「マニュアル」
… P.168 ～ 169の「地上アナログ放送のチャンネル設定一覧」で設定されているチャンネルに設定され、画面に一覧が表示されます。

- 地上アナログ放送のチャンネルを設定しない場合は「マニュアル」を選び、決定します。

8 チャンネル一覧の設定内容を確認したあと「次へ」が選ばれているので、そのまま決定する

地上デジタル放送用のチャンネル設定画面が表示されます。

- 地上アナログ放送のチャンネルを修正したいときは、らくらく設定終了後に修正してください。P.150

4. 地上デジタル放送のチャンネルを設定する

9 「はい」が選ばれているので、そのまま決定する

お住まいの地域を設定する画面が表示されます。

- 地上デジタル放送のチャンネルを設定しない場合は、◀▶で「いいえ」を選び、決定を押します。(そのあとは、手順13へ進んでください。)
- 「いいえ」を選んで設定しなかった場合は、らくらく設定終了後、必ず時計を合わせてください。P.144
(時計を合わせないと、録画予約ができません。)

10 お住まいの都道府県(地域)を確認し、決定する

受信帯域選択画面が表示されます。

- 変更したいときは◀▶で選び、決定を押します。

11 「UHF」または「全帯域」を選び、決定する

「UHF」‥‥ 通常はこちらを選んでください。

「全帯域」‥‥ ケーブルテレビ(CATV)をお使いの場合で、地上デジタル放送がパススルー方式で再送信されているとき。

- チャンネルスキャンが始まり、お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルが自動的に設定されます。設定が終わると、画面に一覧が表示されます。(設定が終わるまで10分程度かかることがあります。)

12 チャンネル一覧の設定内容を確認したあと、「次へ」が選ばれているので、そのまま決定する

衛星アンテナ(BS・110度CSアンテナ)電源の設定画面が表示されます。

- 「UHF」を選んで設定し、一覧の「CH」や「チャンネル名」が「----」になって設定ができないチャンネルがあるときは
  ① 決定 を押して、次の手順13の画面を表示する
  ② 戻る を押して、手順9の画面に戻す
  ③ もう一度、手順9 ～ 12を行う
  手順11のときに「全帯域」を選んでください。
- 地上デジタル放送のチャンネルを修正したいときは、らくらく設定終了後に修正してください。P.148

次ページへつづく

5. 衛星アンテナ（BS･110 度 CS アンテナ）電源の設定をする

13 を押す

衛星アンテナ（BS･110度CSアンテナ）電源を設定する画面が表示されます。

14 BS･110度CSアンテナ電源の設定を選び、決定する

「供給しない」
…　• 他の機器（レコーダーなど）からBS･110度CSアンテナへ電源を供給しているとき。
　• マンションなどで共同受信しているとき。
　• ケーブルテレビ（CATV）で受信しているとき。

「受信設定」（衛星）画面の「アンテナ電源」が「オフ」に設定され、本機からBS･110度CSアンテナへ電源を供給しません。
この場合、他の機器からBS･110度CSアンテナへ電源が供給されていないと（他の機器が通電状態になっていないなど）、本機でBS･110度CSデジタル放送を視聴・録画することはできません。

「テレビ連動」
…　• 本機とBS･110度CSアンテナを直接つなぎ、他の機器からBS･110度CSアンテナへ電源を供給していないとき。

「受信設定」（衛星）画面の「アンテナ電源」が「オン」に設定され、本機からBS･110度CSアンテナへ電源を供給します。

「接続しない」
…　• BS･110度CSアンテナを接続していないとき。（そのあとは、手順16へ進んでください。）

確認画面が表示されます。

15

確認画面で正しく設定されたことを確認したあと

決定 を押す

ECO画質の設定画面が表示されます。

- 正しく設定されていないときは、◀▶で「再設定」を選び、決定 を押すと手順14の画面に戻りますので、もう一度設定してください。

お知らせ

- 手順15で再設定をしても正しく設定できない場合は、アンテナの向きや受信環境に問題があると考えられますので、お買上げの販売店にご相談ください。

6. ECO 画質設定をする

16 ECO画質設定にするかどうかを選び、決定する

「変更する」… ご家庭での視聴に適した消費電力の少ない画質になります。

「しない」…… 工場出荷時の画質のままになります。

- ECO画質設定により、バックライトでの消費電力を削減します。ECO画質設定 P.62 にすることで、工場出荷設定の状態のままでお使いになる場合と比べ、消費電力が削減されます。

高速起動の設定画面が表示されます。

7. 高速起動設定をする

17 高速起動するかどうかを選び、決定する

「変更する」… i.LINK（TS）入力から録画予約する場合は、こちらに設定してください。
電源が切の状態から起動して（本機の電源が入になって）から本機が使用可能になるまでの時間を高速化します。

「しない」…… 起動時間を高速化しません。

- 設定を「入」にすると、内部の制御部が通電状態になるため、「切」のときと比較して待機時消費電力（リモコンまたは本体の電源ボタンで電源「切」にしたときの消費電力）が増えます。

注意事項の画面が表示されます。

8. らくらく設定を終了する

18 注意事項を確認し、決定 を押す

19 決定 を押して、終了する

これで、らくらく設定は終わりです。

- 追加のメッセージが表示されるときは、メッセージに従って必要な接続や設定を行ってください。

地上デジタル放送が映らないとき

地上アナログ放送が受信できていても、地上デジタル放送が同じように受信できるとは限りません。

次の点をご確認ください。

◆ケーブルテレビをご利用の方‥‥ケーブルテレビ会社に受信できるかご確認ください。
◆集合住宅にお住まいの方‥‥‥‥管理組合または、管理会社などに受信できるかご確認ください。

1 お住まいの地域は地上デジタル放送を受信できますか？

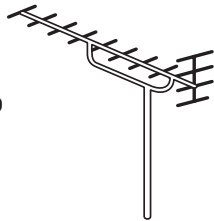
現在受信できない地域もあります。

お住まいになっている地域の「地デジ」**開局状況**をお確かめください。

● **web で**
社団法人 デジタル放送推進協会［Dpa］
http://www.dpa.or.jp/

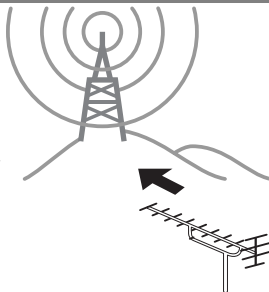
● **お電話で**
総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
0570-07-0101（IP 電話：03-4334-1111）
（受付時間　月～金　9:00～21:00　　土･日･祝日　9:00～18:00）

2 地上デジタル放送対応のアンテナを設置していますか？

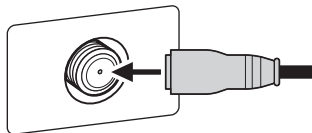
地上デジタル放送対応の UHF アンテナが必要です。

※地上アナログ放送用の VHF アンテナでは受信できません。

●お住まいの地域に合った**放送局に対応した** UHF アンテナが必要な場合があります。
※アンテナ設備の点検をしましょう。
専門知識が必要ですので販売店などにご相談ください。

3 アンテナの向きは正しいですか？

アンテナが、地上デジタル放送送信所の方向を向いている必要があります。

●放送局により、地上アナログ放送と**アンテナの向き**や**電波の強さ**が違う場合があります。
その放送局の受信状態が悪くなることもあります。
※アンテナ設備の点検をしましょう。
専門知識が必要ですので販売店などにご相談ください。

4 壁のアンテナ端子は同軸プラグ型端子（下図参照）ですか？

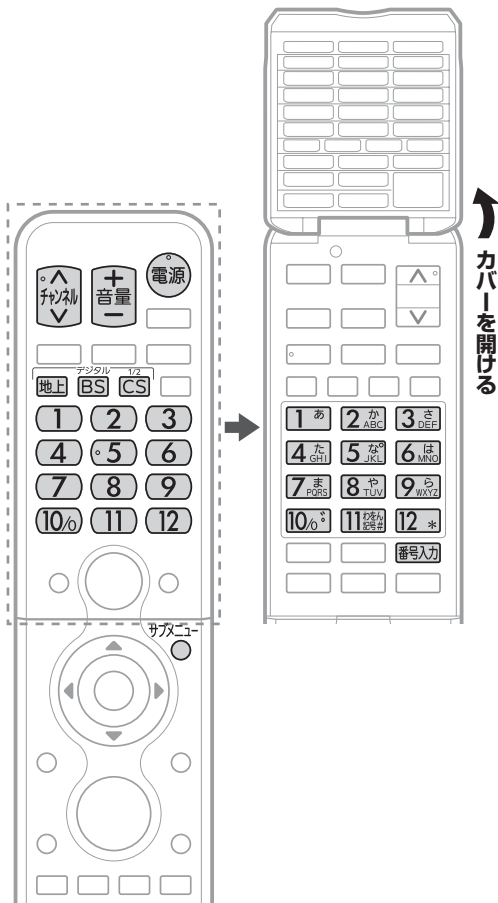
壁のアンテナ端子が同軸プラグ端子である方が、地上デジタル放送をよりきれいに受信できます。

●壁の端子への取り付けはもちろん、接続器具（分配器 P.27、分波器 P.26）との接続もしっかり奥まで差し込んでください。

●アンテナから端子までの屋内配線や接続器具の**老朽化**も受信状態を悪くします。
特定の放送局が映らなかったり、受信状態が悪くなることもあります。
※アンテナ設備の点検をしましょう。
専門知識が必要ですので販売店などにご相談ください。

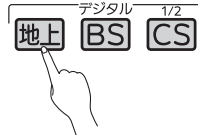
アンテナを接続 P.24～27 をして、らくらく設定 P.34～36 が終わったら、受信レベルの確認 P.153 をおすすめします。
安定して視聴できるレベルは「22 以上」が目安です。

デジタル放送の受信状態が悪いと、画面にモザイクのようなノイズが出たりまったく映らなかったり、音が途切れたりします。
受信状態があまりよくないと、天候によってもノイズが出たり音が途切れたりすることがあります。

受信状態が良くないときは、販売店や総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センターにご相談ください。

デジタル放送を見る（地上・BS・110度CSデジタル）

1 電源を入れる

- 電源インジケーターが赤から緑に変わります。
（主電源 P.16 が入っているときに使えます。）

2 デジタル放送の種類を選ぶ

- CS は押すごとにCS1とCS2が切り換わります。
- 視聴しない放送波を誤って選ばないように、無効にすることができます。P.143
- アナログ放送録画中は選べません。

3 チャンネルを選ぶ

- チャンネルボタンに設定する放送チャンネルを変えることができます。
P.148～149

リモコンのボタンに設定されているチャンネルを選ぶ

数字ボタンを押す

- BS・110度CSデジタル放送の工場出荷時に設定されているチャンネルについては、P.149 をご覧ください。
- カバーの中の数字ボタンでも選ぶことができます。

3桁のチャンネル番号を入力して選ぶ

番号入力ボタンを押した後、数字ボタンで3桁入力する

5秒以内に次の番号を押してください。

例：103チャンネルを選ぶとき

「0」を入力するときは 10/0 を押します。

- 110度CSデジタル放送では、CS1、CS2のどちらからでも選べます。
- 「サブメニュー」→「番号入力」を選んでから数字ボタンで入力して選ぶこともできます。サブメニューについては P.60～61 をご覧ください。

チャンネルを順送り/逆送りで選ぶ

チャンネル∧∨ボタンを押す

4 音量を調節する

- 音量は0から最大60まで変化します。
- 待機状態※のときでも、音量を小さくすることができます。
※電源「切」直後、5秒程度は受け付けません。
- スピーカーとヘッドホンは、別々に音量調節できます。
- 大きすぎたり小さすぎたりする音量を自動調節することができます。いつも安定した音量で楽しめます。
P.43

音量、選局などの操作以外は、電源「入」後、画面にチャンネルなどの表示が出てから行ってください。

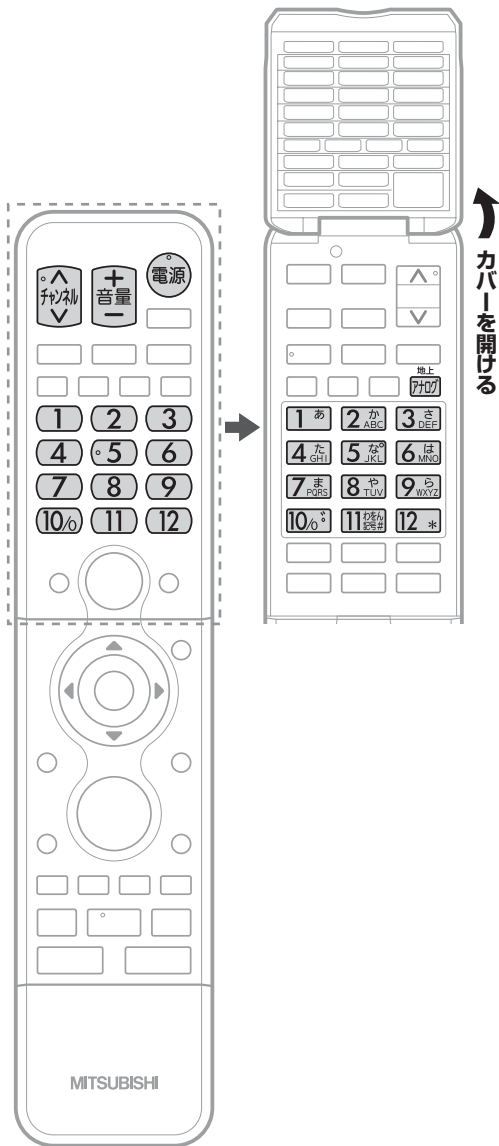
お知らせ

- 本体右側面の主電源が「切」の状態は、消費電力0Wになります。リモコンや本体の電源ボタンは、はたらきません。
- 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。
一部の回路が通電しています。
- 視聴年齢制限の対象番組を選んだときは、暗証番号入力画面が表示されます。P.64
- 地上アナログ放送で受信できた放送局が地上デジタル放送では受信可能エリアが異なり受信できないことがあります。P.164
- 受信状況（受信レベル）の確認ができます。
P.153

お願い！

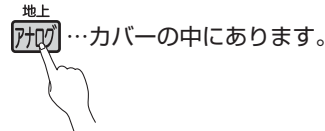
携帯電話や無線機などをご使用になるときは本機や接続機器に近づけないでください。
音声に異音が入ったり、本機にノイズが出たりする場合があります。
異音が出たり、本機にノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」P.37 をご覧ください。

地上アナログ放送やケーブルテレビを見る

1 電源を入れる

- 電源インジケーターが赤から緑に変わります。
  （主電源 P.16 が入っているときに使えます。）

2 地上アナログ放送を選ぶ

…カバーの中にあります。

- 視聴しない放送波を誤って選ばないように、無効にすることができます。P.143
- デジタル放送録画中は選べません。

3 チャンネルを選ぶ

- チャンネルボタンに設定する放送チャンネルと画面に表示されるチャンネル番号を変えることができます。P.150〜151

1〜12チャンネルを選ぶ

数字ボタンを押す

- カバーの中の数字ボタンでも選ぶことができます。

チャンネルを順送り/逆送りで選ぶ

チャンネル∧∨ボタンを押す

- 視聴しないチャンネルを飛び越し（スキップ）できます。P.150〜151

4 音量を調節する

- 音量は0から最大60まで変化します。
- 待機状態※のときでも、音量を小さくすることができます。
  ※電源「切」直後、5秒程度は受け付けません。
- スピーカーとヘッドホンは、別々に音量調節できます。
- 大きすぎたり小さすぎたりする音量を自動調節することができます。いつも安定した音量で楽しめます。P.43

音量、選局などの操作以外は、電源「入」後、画面にチャンネルなどの表示が出てから行ってください。

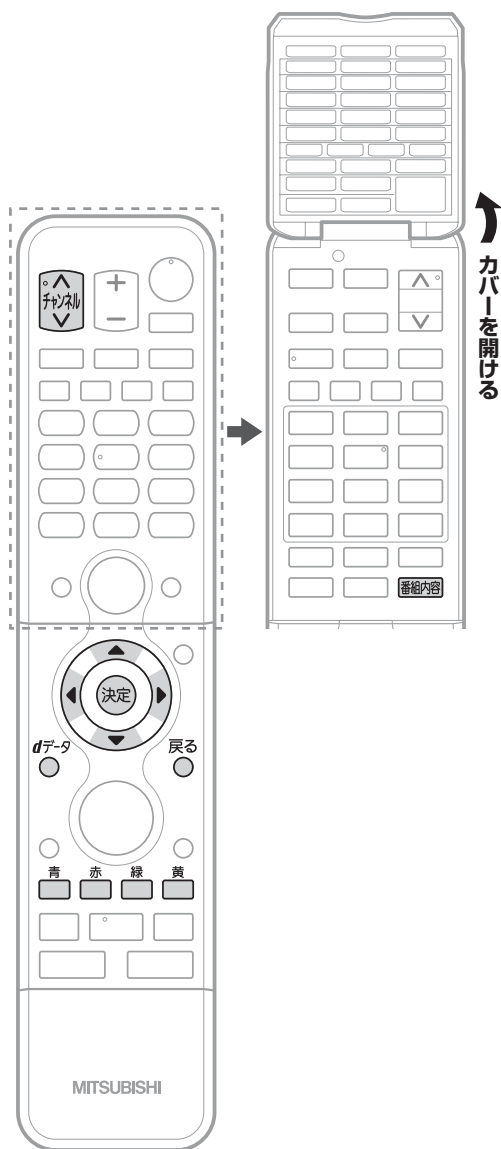
お知らせ

- 本体右側面の主電源が「切」の状態は、消費電力0Wになります。リモコンや本体の電源ボタンは、はたらきません。
- 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。
  一部の回路が通電しています。

お願い！

携帯電話や無線機などをご使用になるときは本機や接続機器に近づけないでください。
音声に異音が入ったり、本機にノイズが出たりする場合があります。
異音が出たり、本機にノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

データ放送を見る

デジタル放送には、テレビ放送、BSラジオ放送、データ放送の分類があります。
(2010年6月現在、BSラジオ放送は実施されていません。)
データ放送では、画面を見ながらボタンで操作して、お好みの情報を見ることができます。
データ放送には、連動データ放送と独立データ放送があります。

テレビ放送に連動したデータ放送を見る

番組によっては、テレビ放送やBSラジオ放送の内容に合わせた情報をデータ放送で提供されることがあります。
またデータ放送を利用して、視聴者がリモコンを操作して番組に参加できるテレビ放送などもあります。P.28・154

1 デジタル放送を見ているときに
dデータ を押す

番組に連動しているデータ放送が表示されます。

2 画面の指示に従って、リモコンで操作する

4種類の色ボタン(「青」「赤」「緑」「黄」ボタン)や▲▼◀▶ボタン、決定ボタンを使って、操作してください。それ以外のボタン操作が必要な場合もあります。
操作方法は番組、内容などによって異なります。画面の指示をご覧ください。

連動データ放送を見ているときにdデータをもう一度押すと、テレビ放送またはBSラジオ放送に戻ります。

お知らせ

- 番組によってはテレビ放送やBSラジオ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切り換わって表示されることがあります。
- 番組に連動したデータ放送があるかどうかは、番組内容ボタンを押して「番組内容」画面を表示し、アイコンなどで確認できます。
- 電話回線のみで通信が行われるデータ放送には、対応していません。くわしくは放送事業者へお問い合わせください。
- デジタル放送を録画した番組の再生中、番組ポーズした番組の再生中は、データ放送やラジオ放送を視聴することはできません。
- デジタル放送の録画中のチャンネルは、テレビ放送に連動したデータ放送を視聴することはできません。

お知らせ

- 本機ではデータ放送を録画することはできません。録画が始まるとデータ放送の画面が消えます。
- 空いている数字ボタンに、よく使うデータ放送のチャンネルを設定しておくと便利です。くわしくはP.149をご覧ください。

独立データ放送を見る

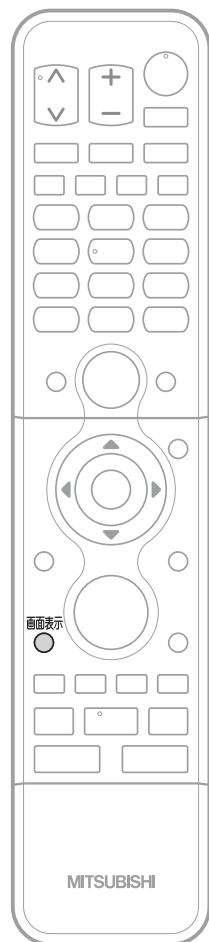
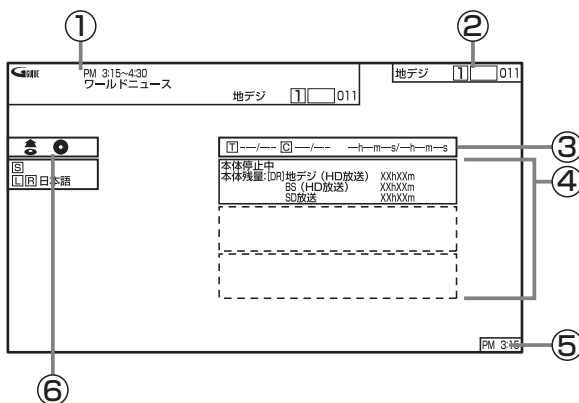
1 デジタル放送を見ているときに
チャンネル∧∨を押して、チャンネルを選ぶ

番組表P.46から選局したり、3桁のチャンネル番号を入力して選局することもできます。
- 地域により放送がない場合は選局できません。

2 画面の指示に従って、リモコンで操作する

4種類の色ボタン(「青」「赤」「緑」「黄」ボタン)や▲▼◀▶ボタン、決定ボタンを使って、操作してください。それ以外のボタン操作が必要な場合もあります。
操作方法は番組、内容などによって異なります。画面の指示をご覧ください。

チャンネル番号などを表示する

現在見ている番組の番組名、放送局名、放送の種類、チャンネル番号、外部入力、現在時刻などを確認できます。

画面表示 を押す

押すごとに次のように切り換わります。

- 「①」は、続けてボタンを押さない場合、数秒で消えます。

番組視聴中

①④ → ②④⑤ → ②⑤ → 表示なし →（①④に戻る）

録画中

①③④ → ②③④⑤ → ②③⑤ → ②⑤ → 表示なし →（①③④に戻る）

再生中

①…現在時刻、番組の開始時刻と終了時刻、放送局名(地上アナログ放送のみ)、放送の種類、チャンネル番号、外部入力など

②…放送の種類、チャンネル番号、外部入力など

③…番組のタイトル(T)の現在番号/総数、チャプター(C)の現在番号/総数、再生経過時間/総再生時間(h：時間、m：分、s：秒)
時間やチャプター数などの数字は、とびとびに表示されることがあります。

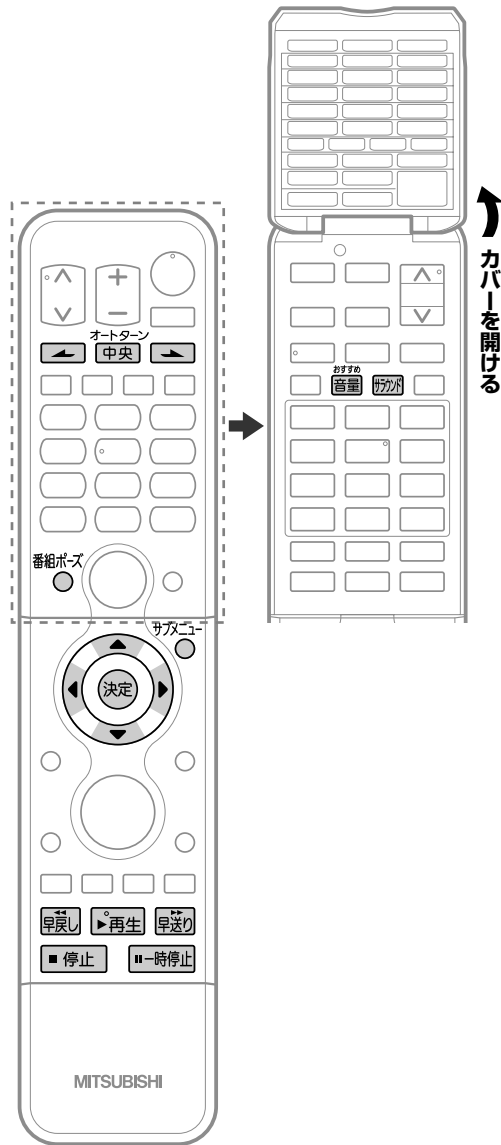
④…本体(ハードディスク)などの動作状態、いろいろな情報
再生中、録画中、停止中によって、表示される情報が変わります。

⑤…現在時刻

⑥…動作状態表示
画面に動作状態を表示するかどうかを選ぶことができます。P.145
主な表示内容については P.145 をご覧ください。

お知らせ

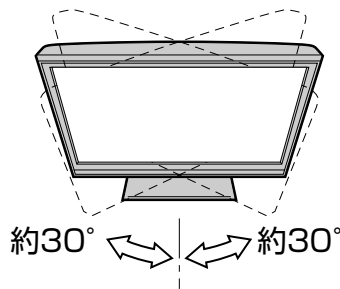
- **残量時間はおよその時間です。目安としてお使いください。**
  残量時間は、録画中、停止中の情報に表示されます。現在本機で選ばれている録画モードの残量時間が表示されます。
- 音声 P.53 は、チャンネル切換時に表示されます。種類が同じときなどには表示されません。
- 他機で録画されたディスクでは、正しく表示されないことがあります。
- 地上アナログ放送やビデオ入力などの4:3映像を画面サイズ「ノーマル」でご覧になっているときは、4:3の表示範囲の内側に表示が出ます。

リモコンで画面の向きを変える(オートターン)/「サラウンド」で

リモコンで画面の向きを変える(オートターン)

リモコンでテレビ画面を見やすい方向に調整できます。

■ オートターン機能をお使いになるときは、必ず後面のリード線を専用コネクタ(メス) P.16 に接続してください。 P.207

[◢] [中央] [◣] を押す (オートターン)

画面が左右に約30°回転します。

[◢] を押している間は左へ回転します。

[◣] を押している間は右へ回転します。

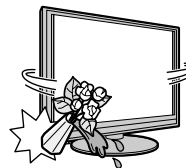
[中央] を押すと、中央に戻ります。

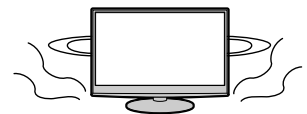
⚠注意　特にお子様にご注意ください。

回転中に、指や物をはさまない。

本機が回転したときに、指をはさみ危険です。

本機にのったり、重い物をのせて回転させない。

回転範囲には、物を置かない。

お願い!

長時間、連続回転させない。

お知らせ

- 中央ボタンを押して中央に戻っている途中で回転を止めたいときは、[◢] [中央] [◣] のいずれかのボタンを一回押してください。
- お子様のいたずら防止などのため、オートターンを使えなくすることができます。また、向きを変えたまま電源を切ったとき(主電源は「入」)、自動で中央に戻るように設定することができます。
  くわしくは P.143 をご覧ください。
- オートターンを使わずに、手で回転することもできます。
- 左右で回転音に差が生じることがあります。
- 本機が中央位置のときに中央ボタンを押すと、中央位置検出のため、わずかに回転しますが、異常ではありません。また、わずかに中央を過ぎることがあります。電源オフ時に中央に戻る設定となっている場合も同様です。

「サラウンド」で聞く

サラウンドを「入」にすると、音声の奥行き感や広がり感が強調されます。音楽番組やスポーツ中継などに適しています。

[サラウンド]を押す

サラウンド
☐ 入
☑ 切

押すごとに 入 ⟷ 切 と切り換わります。

で項目を選び、(決定)を押しても切り換わります。

2.0ch音源でも包み込むようなサラウンド感覚で楽しめます。センター定位がしっかりした自然なサラウンド感です。

お知らせ

- サラウンドを「入」に設定すると、音が大きくなるように感じることがあります。
- モノラル音声や二重音声を左右同じ音で聞いているときには効果がありません。
- 「サブメニュー」から「サラウンド」を選んで、設定を切り換えることもできます。 P.60~61
- ヘッドホン使用時にこの機能はありません。

安定した音量で聞く(おすすめ音量)

CMになったとき、番組が変わったとき、入力を切り換えたとき、映画のシーンが変わったときなど、音量感が大きく変わることをおさえ、音量調節頻度を減らします。

[おすすめ音量]を押す

押すごとに 切 → 標準 → ナイトモード → (切) と切り換わります。

で項目を選び、(決定)を押しても切り換わります。

「標準」…………… 通常の使用において、聞き取りやすく自然な効果です。
「ナイトモード」… 補正効果が強くなります。夜間など音量を絞っているとき向きです。
「切」……………… おすすめ音量がオフになります。

お知らせ

- 静かなシーンが続くときなど、音量を大きくする効果が強くはたらくので雑音が聞こえることがあります。
- ダイナミックレンジが重要な音楽の視聴では、音量補正効果によりダイナミックレンジを圧縮するため迫力感が弱くなります。
- 「ナイトモード」設定で、外部入力で音楽DVDなど録音レベルの大きなコンテンツを再生する場合、音量補正効果により、音が小さく感じることがあります。
- ヘッドホン使用時にこの機能はありません。
- 「サブメニュー」から「おすすめ音量」を選んで、設定を切り換えることもできます。 P.60~61

番組ポーズ機能を使う

視聴中のデジタル放送の番組の画面を一時停止しておいて、あとからその続きを見られる機能です。
急な来客などでテレビの前から離れるときに便利です。

番組ポーズは録画機能を使用しますが、一時的なものです。残したい番組は一発録画をご利用ください。
※録画モードはDRです。
録画モードについては P.70 をご覧ください。

1 番組ポーズ ◯ を押す

- 画面に「準備中」と表示されます。その後、「ポーズ中」と表示され、静止画になります。同時に本体へ録画を開始します。(この録画は一時的なものです。)
- 番組が終了すると、自動的に録画が終了します。

2 番組の続きを視聴するときは

もう一度 番組ポーズ ◯ を押す

- 静止画が解除され、再生を始めます。
- 番組終了前の場合、録画を始めた位置からの追っかけ再生になります。追っかけ再生については、 P.101 をご覧ください。
- 番組終了後の場合、録画を始めた位置からの通常再生になります。
- 通常の再生や追っかけ再生と同様に、早送り/早戻しや一時停止、音声切換などの操作ができます。

■ 番組の続きを最後まで視聴すると、

- 一時的に本体に録画されていた番組が消去されます。

■ 番組の続きを視聴中に、[■停止]を押すと、

- 画面に「番組ポーズの再生を終了します。よろしいですか?」と表示されます。
  - ・終了するときは ◀ ▶ で「はい」を選んで決定ボタンを押してください。一時的に本体に録画されていた番組が消去されます。
  - ・引き続き視聴するときは ◀ ▶ で「いいえ」を選んで決定ボタンを押してください。

■ 番組の続きを視聴中に、チャンネル切換や入力切換の操作を行うと、

- 再生が中止され、一時的に録画されていた番組が消去されます。

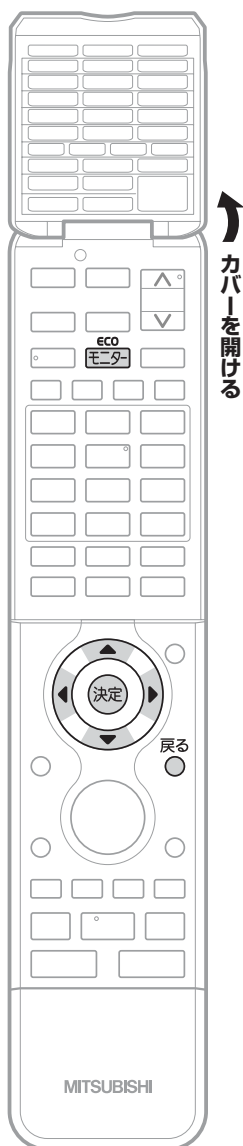
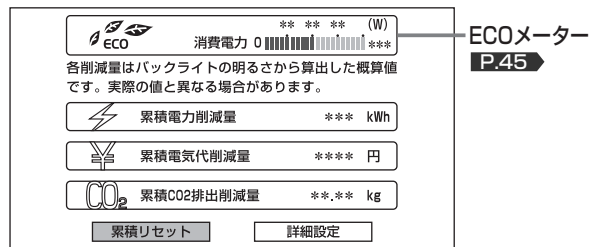
お知らせ

- 番組情報が十分に取得されていないと、録画番組が特定できず動作ができないことがあります。購入直後などは本機の番組表が利用できるように番組データを受信してからご使用ください。 P.47
- 次のような場合は、番組ポーズ機能は使えません。
  - ・メニュー表示中 P.60
  - ・らくらく設定中 P.34
  - ・録画中
  - ・「アクトビラ」の動画コンテンツをダウンロード中 P.57
- 番組ポーズ中(静止画中、再生中)に予約録画が始まると、番組ポーズは解除されます。
- 番組ポーズ終了後すぐは録画された番組を消去するため、見るボタンなどの機能が動かないことがあります。

ECOモニターで省エネ効果を確認する

ECOモニター画面では、ECOメーターで省エネ効果の確認をしたり、ご使用を開始されてからの電力・CO_2排出の削減量や電気代の節約量を確認することができます。省エネの目安として参考にしてください。
また、リセットできますので、月々の節約量をチェックする、といった使いかたもできます。
電力単価、CO_2排出原単位はご契約の電力会社に合わせて設定を変更することができます。

お知らせ

- 電力・CO_2排出の削減量や電気代の節約量は目安として表示します。
- 電気代は消費電力と電気代の単価を元に算出していますが、電気代の単価は電力会社の契約によって異なります。
  ご契約の電気代の単価については、電力会社にご確認ください。本機に設定されている電気代の単価を変更する場合は、手順 5「電力単価」で変更してください。
- CO_2排出量は消費電力とCO_2排出原単位を元に算出していますが、CO_2排出原単位は電力会社によって異なります。
  CO_2排出原単位については、ご契約の電力会社にご確認ください。本機に設定されているCO_2排出原単位を変更する場合は、P.45 手順 6「CO_2排出原単位」で変更してください。

1 ECOモニターを押し、内容を確認する

- 累積値をリセットする場合は、手順 2 へ進みます。
- 電力会社との契約内容にあわせて電気代の単価やCO_2排出原単位を変更する場合は、手順 4 へ進みます。
- そのまま終了する場合は、もう一度ECOモニターボタンを押します。
- 各累積値が表示されない(「－－－」になっている)場合は、ECO画質設定にすると表示されるようになります。ECO画質設定にするには、◀ ▶で「ECO画質設定へ」を選び、決定を押すとECO画質設定画面が表示されますので設定を変更してください。ECO画質設定については P.62 をご覧ください。

累積値をリセットする場合

2 ◀ ▶で「累積リセット」を選び、決定を押す

3 ◀ ▶で「はい」を選び、決定を押す

累積値がリセットされ、手順 1 の画面に戻ります。

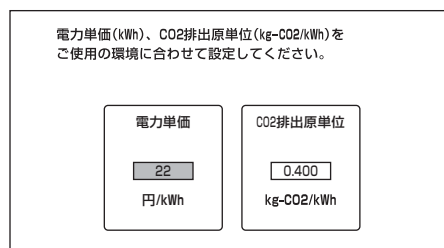
電力単価やCO_2排出原単位を変更する場合

4 ◀ ▶で「詳細設定」を選び、決定を押す

5 電気代の単価を変更する

① ◀ ▶で「電力単価」を選び、決定を押す

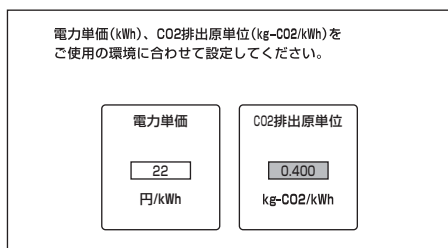
② ▲▼で1時間あたりの電気料金を選び、決定を押す

- 工場出荷時は「22円/kWh」に設定されています。

次ページへつづく

6 CO_2排出原単位を変更する

① ◀ ▶で「CO_2排出原単位」を選び、決定を押す

② ▲▼でCO_2排出原単位を選び、決定を押す

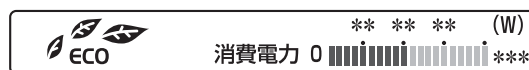
- 工場出荷時は「0.400kg/kWh」に設定されています。

7 ECOモニターを押す

お知らせ

- 累積電力削減量は、バックライトでの消費電力削減量の累積です。ECOメーターの葉っぱマークが現れている間(省エネ効果のある設定*になっている間)、削減された電力を加算していきます。
  バックライトでの消費電力削減量は、工場出荷設定のまま(最もバックライトが明るい状態)のバックライトでの消費電力から、
  ・省エネ効果のある設定*にする
  ことによりバックライトの明るさを抑えたときのバックライトでの消費電力を引いたものです。
  ＊：省エネ効果のある設定とは、「明るさセンサー」、「視聴者設定」が「切」以外の設定をいいます。P.52
  省エネ効果のある設定中では、
  ・「バックライト」P.127を調整する(映像モードを切り換えても「バックライト」の値は変わります)
  ことによるバックライトでの消費電力削減量も加算されます。
- ECOモニター表示内容の一例として、平成20年度改正省エネ法に定める液晶テレビの年間消費電力量測定における「節電機能による低減消費電力」の測定条件で、1日4.5時間、1年間使用時に「ECO画質設定」P.62を行った場合、ECOモニター表示値は次のようになります。
  〈例：26V型の場合〉
  [消費電力の削減量 約31 W(＝約80 W－約49 W P.62)×4.5 h×365≒51 kWh]
  累積電力削減量　約51 kWh
  累積電気代削減量　約1122 円(電力単価＝22 円/kWh)
  累積CO_2排出削減量　約20.40 kg(排出原単位＝0.4 kg/kWh)
- 累積電力削減量は、バックライトの明るさからの算出値です。実際のテレビ全体の消費電力の差分と数値は異なります。
- 表示される電気代は、計量法で定められた算出方法とは異なるため、公的な取引に用いることはできません。
- 「メニュー」→「お知らせ」→「ECOモニター」でもECOモニターを表示できます。メニューについては、P.60をご覧ください。

ECOメーターについて

この表示をECOメーターといいます。

ECO　　消費電力 0 ｜｜｜｜｜｜｜ ***　　** ** ** (W)

葉っぱマーク

お部屋の明るさや見る人に合わせて画面の明るさをコントロールする「明るさセンサー」と「視聴者設定」で、省エネ効果がより高い状態になると葉っぱの枚数が増えます。

省エネ効果のある設定でテレビをご覧になるには、メニューから「ECO画質設定」P.62を行うと簡単に設定することができますが、次のような設定を行った場合もECOメーターが表示されます。

- 「明るさセンサー」を「弱」「中」「強」のいずれかに設定する。P.52
- 「視聴者設定」を「標準」「ジュニア」「シニア」のいずれかに設定する。P.52

葉っぱの数は、設定により以下のように変わります。
1枚は「明るさセンサー」＝「弱」で「視聴者設定」＝「切」のとき
　または「明るさセンサー」＝「切」で「視聴者設定」＝「切」以外のとき
2枚は「明るさセンサー」＝「弱」で「視聴者設定」＝「切」以外のとき
　または「明るさセンサー」＝「中」で「視聴者設定」＝「切」のとき
3枚は「明るさセンサー」＝「強」で「視聴者設定」＝「切」のとき
　または「明るさセンサー」＝「中」または「強」で「視聴者設定」＝「切」以外のとき

- 「明るさセンサー」を「切」以外に設定すると、
  …お部屋の明るさをセンサーが検知し、暗くなると画面の明るさを自動的に抑えるので、バックライトでの消費電力が少なくなる省エネ効果があります。
- 「視聴者設定」を「切」以外に設定すると、
  …画面全体の明るさを検出し、視聴者の目の特性に合わせて明るすぎないように画面の明るさを自動的に抑えるので、バックライトでの消費電力が少なくなる省エネ効果があります。

消費電力値

現在の消費電力の目安をバーグラフで表示します。

お知らせ

消費電力値はテレビ機能のみからの算出値で、使用状況、個体差などの条件により、実際と異なります。

番組表(Gガイド)を見る

番組表を表示して、録画予約(簡単予約・詳細予約) P.77 ~ 79 をしたり、見たい番組を選ぶことができます。
番組表は、最大8日分まで表示できます。
現在視聴中の放送の種類の番組だけが表示されます。

番組表(Gガイド)について

お知らせ

● **番組表は、お買上げ時にすぐには表示されません。**
地上デジタル放送では、放送局ごとにその放送局の番組情報のみを送信します。受信可能な放送局の番組表が表示されない場合は、◀▶でその放送局を選択し(青色にする)、決定 を押してください。(表示されるまで、しばらく時間がかかることがあります。)
BS・110度CS放送では、どの放送局を選局してもすべての放送局の番組情報を受信することができます。
Gガイドによる番組内容情報や番組検索のための番組データを受信するには P.152 をご覧ください。

● **本機で地上アナログ放送の番組表を利用する場合は、BS・110度CSアンテナの接続が必要です。**
本機では、地上アナログ放送の番組データをBSデジタル放送から受信します。(2010年6月現在)
そのため、地上アナログ放送の番組表を利用する場合は、デジタル放送対応のBS・110度CSアンテナの接続が必要です。

番組表(G ガイド)の見かた

(例) 1画面の表示チャンネル数が、5チャンネル表示のとき

- 番組表から録画予約した番組には「予」が表示されます。
(毎週/毎日録画の番組の場合は、1回目の予約にだけ表示されます。)
- 番組情報のジャンル情報によって、代表的な4つのジャンル(映画、スポーツ、音楽、ドラマ)の番組は色分け表示されます。
- 番組表の表示対象は サブメニュー で、次の中から選べます。P.47
「設定チャンネル」(チャンネル設定で設定されているPo1 ～ 36チャンネルだけ)、「テレビ」、「ラジオ」、「データ」、「すべて」
- デジタル放送の番組表を表示中にサブメニューの「番組データ取得」から取得することもできます。P.47
- 番組表を表示中に 黄 または 番組内容 (上カバー内)を押すと、選んでいる番組の詳しい情報(番組内容)を見ることができます。P.49

お知らせ

- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。この場合、実際の放送と番組表の内容が異なることがあります。
- 番組表の内容が表示されるまで、しばらく時間がかかることがあります。
- Gガイドのロゴと広告は、表示されないことがあります。

放送中の番組を番組表から選んで見る

1 予約する番組表 を押して番組表を表示する

2 ◀▶で現在放送中の視聴したい番組を選ぶ

- 選ばれた番組は青色で表示されます。

■ 別の放送の種類の番組表を見るときは

デジタル 地上 BS CS（地上アナログは上カバー内）を押すと、その放送の番組表に切り換わります。

- 地上アナログ放送の番組表は、BSデジタル放送を受信できる環境でのみ表示できます。

- 別の日の番組表を見るときは、青 を押して「日付選択」画面を表示し、▲▼で日付を選んで 決定 を押します。（現在放送中以外の番組は、視聴できません。）

3 決定 を押して、番組内容画面を表示する

- 現在放送中の番組の場合だけ、「番組内容」画面が表示されます。（現在放送中以外の番組の場合は、簡単予約 P.77 になります。）

4 ◀▶で「今すぐ見る」を選び、決定 を押す

- その番組の画面に変わります。

- 「今すぐ見る」は、現在放送中の番組の場合にだけ表示されます。

番組表の表示内容を変更するときは

1 番組表を表示中に、サブメニュー を押す

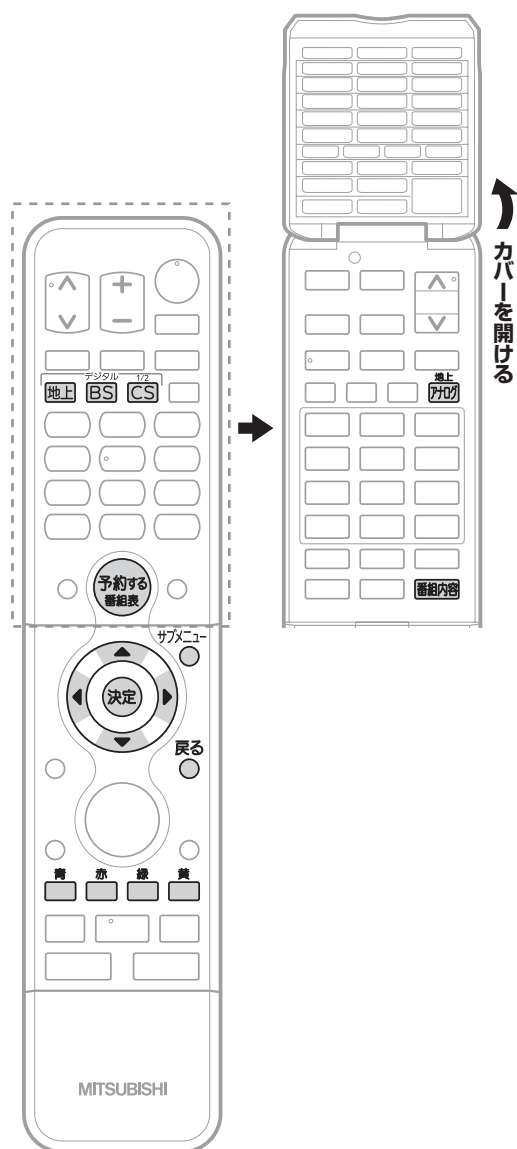
- 「サブメニュー」画面が表示されます。

2 ▲▼で設定を変更したい項目を選び、◀▶で設定を変更する

「放送切換」…………番組表に表示される放送の種類

「表示チャンネル数」…番組表の1画面に表示されるチャンネル数

「表示対象」…………番組表に表示される対象(デジタル放送のみ)「設定チャンネル」（チャンネル設定で設定されているPo1 ～ 36チャンネルだけ）、「テレビ」、「ラジオ」、「データ」、「すべて」

3 変更が終わったら 戻る を押し、番組表に戻す

選択した放送局の番組情報を取得するときは

① 番組表を表示中に、サブメニュー を押す
- 「サブメニュー」画面が表示されます。

② ▲▼で「番組データ取得」を選び、決定 を押す
- 表示されるまで、しばらく時間がかかることがあります。

番組表(Gガイド)を見る(つづき)

番組表から見たい番組を検索して選ぶことができます。

見たい番組を検索する

ジャンル検索、キーワード検索、人名検索、トピックス

1 番組表を表示中に、サブメニュー〇を押す

- 「サブメニュー」画面が表示されます。

2 「番組表の検索」が選ばれているので、そのまま(決定)を押す

サブメニュー

番組表の検索	
録画モード	DR
放送切換	地上D
表示チャンネル数	5チャンネル表示
表示対象	すべて
視聴制限一時解除	
番組データ取得	

3 ▲▼で検索方法を選び、(決定)を押す

- 検索項目が表示されます。

4 ▲▼で希望の項目を選び、(決定)を押す

- この操作をくり返し、検索したい項目を絞り込みます。
- 絞り込みが終わると、受信できるすべての放送の検索結果画面が表示されます。

5 検索結果が表示されたら
▲▼で見たい番組を選び、(決定)を押す

- 番組内容画面が表示されます。

■ 特定の放送の検索結果だけを見るときは

デジタル［地上］［BS］［CS］（地上［アナログ］は上カバー内）を押します。

- すべての放送の結果に戻すときは
  ① サブメニュー〇を押し、サブメニュー画面を表示する
  ② ▲▼で「放送種別」を選ぶ
  ③ ◀▶で「全放送」を選ぶ
  ④ 戻る〇を押す

■ 検索結果が2ページ以上あるときは

緑［ ］(前ページ)、黄［ ］(次ページ)を押します。

■ 別の日の検索結果を見るときは

青［ ］(前の日)、赤［ ］(次の日)を押します。

6 ◀▶で「今すぐ見る」を選び、(決定)を押す

- その番組の画面に変わります。
- 「今すぐ見る」は、現在放送中の番組の場合にだけ表示されます。

フリーワード検索

1 左の手順**3**のときに、「フリーワード検索」を選び、(決定)を押す

2 「フリーワード」が選ばれているので、そのまま(決定)を押す

3 フリーワードを登録する

① 緑［ ］を押す
② 文字を入力する P.111
③ 文字入力が終わったら、(決定)を押す
④ ◀▶で「登録」を選び、(決定)を押す

- 複数のフリーワードを登録する場合は、手順①～④をくり返します。(最大5件まで)
- 登録したフリーワードを変更するときは
  ① ▲▼でフリーワードを選び、(決定)を押す
  ② ▲▼で「フリーワード編集」を選び、(決定)を押す
  ③ 上の手順②～④を行い、文字を変更して登録する
- 登録したフリーワードを削除するときは
  ① ▲▼でフリーワードを選び、黄［ ］を押す
  ② ◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す
- 検索する放送の種類を変更するときは、赤［ ］を押したあと、検索したい放送を「入」にし、(決定)を押します。

4 青［ ］を押す

- 検索結果画面が表示されます。
- 複数のフリーワードを登録している場合は、1つでも条件を満たす番組を検索します。

5 検索結果が表示されたら
左の手順**5**、**6**を行う

お知らせ

- 本機では、地上デジタル放送以外は検索する番組の情報をBSデジタル放送から受信します。地上アナログ放送の番組やBS・110度CSデジタル放送の番組を検索するには、デジタル放送対応のBS・110度CSアンテナの接続が必要です。(2010年6月現在)
- 検索結果は、各放送の番組データの受信状況によって異なりますので、キーワードなどが一致していても検索できない場合があります。
- フリーワード検索で英数の文字入力をした場合、半角文字で登録されますが、検索は全角文字と半角文字を区別せずに行います。
- フリーワード検索の検索条件は、「フリーワード」以外に「ジャンル」、「出演者」で検索することもできます。(最大5件まで)
- フリーワード検索で複数の検索条件を登録して検索した場合は、1つでも条件を満たす番組を検索します。
- 「ジャンル検索」、「人名検索」で検索した場合とフリーワード検索の「ジャンル」、「出演者」で検索した場合では、検索結果が異なることがあります。

番組の詳しい情報(番組内容)を見る

視聴中の番組の内容や、番組表を表示中に選んでいる番組の内容を確認することができます。

番組の詳しい情報を見る(番組内容)

“今すぐ見る”は、現在放送中の番組の場合にだけ表示されます。

番組を視聴中のとき

1 サブメニュー を押して、「サブメニュー」画面を表示する

2 ▲▼で「番組内容を表示する」を選び、決定 を押す

- 視聴中の番組内容画面が表示されます。

●番組を視聴中に、番組内容 (上カバー内)を押して表示することもできます。

■ 番組内容画面を消すときは

番組内容画面を表示中に、もう一度 番組内容 を押すか 戻る を押します。

番組表を表示中のとき

黄 または (上カバー内)を押す

- 選んでいる番組の番組内容画面が表示されます。

■ 番組の属性(番組の種類、映像、音声、ジャンル、信号情報、視聴制限など)を確認するときは

番組内容画面を表示中に、赤 を押します。

番組内容画面に戻すときは、青 を押します。

■ 関連情報を確認するときは

番組内容画面を表示中に、緑 を押します。

番組内容画面に戻すときは、戻る を押します。

■ 番組内容画面を消すときは

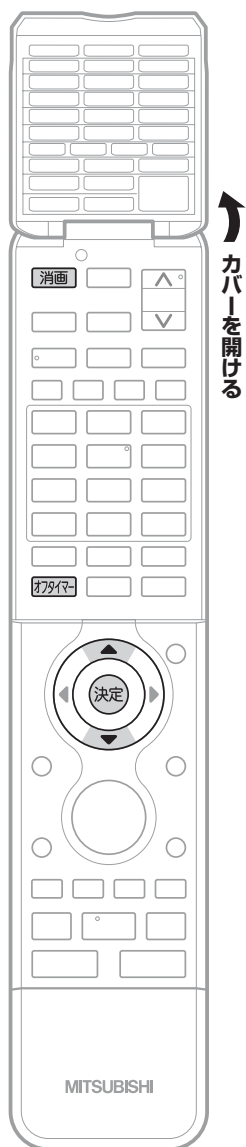
番組内容画面を表示中に、もう一度 番組内容 を押すか 戻る を押します。

お知らせ

- 地上アナログ放送では、番組表が利用可能(番組データを取得済み)のときにだけ、番組内容画面を表示することができます。
- 地上アナログ放送視聴中の番組内容画面を表示する場合は、番組内容(上カバー内)を押して表示してください。(サブメニューからは表示できません。)

番組内容画面のマークについて

マーク	説明
テレビ	テレビ放送の番組
データ	データ放送の番組
+d テレビ	テレビ放送と連動したデータ放送がある番組
d テレビ	テレビ放送とは別のデータ放送がある番組
ラジオ	ラジオ放送の番組
+d ラジオ	ラジオ放送と連動したデータ放送がある番組
d ラジオ	ラジオ放送とは別のデータ放送がある番組
ステレオ	ステレオ音声の番組
モノラル	モノラル音声の番組
主+副	二重音声放送で「主+副」音声の番組
サラウンド	5.1chなどのサラウンド音声の番組
信号	マルチ番組 (映像や音声などが複数あり、切り換えできる番組)
デジタル COPY 制限	「1回だけ録画可能」番組、「ダビング10」(コピー9回+ムーブ1回)番組(デジタル放送)
デジタル COPY ×	「録画禁止」番組(デジタル放送)
アナログ COPY ×	「録画禁止」番組(地上アナログ放送)
アナログ 出力 ×	映像/S映像/D映像、音声などのアナログ出力端子から映像・音声が出力されない番組
16:9 1080i	番組の映像信号情報 上:画面の縦横比 下:信号方式
字幕	字幕がある番組
4才~	視聴制限がある番組

画面だけを消す(消画)/自動的に電源を切る(オフタイマー)

画面だけを消す(消画)

何かをしながらテレビを見るときなど、音声を聞ければばいいというときは、消画にすると電力の節約にもなります。

消画 を押す

画面だけが消えます。

■ 画面を戻したいときは

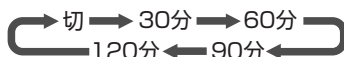
電源以外の、何かボタンを押す
消画が解除されますが、押したボタンの動作はしません。
(電源、オートターン ◢ 中央 ◣ を除く)

お知らせ

- 消画中に予約が開始されると、消画が解除されます。
- 「メニュー」→「テレビ操作」→「消画」でも設定することができます。メニューについては、P.60 をご覧ください。

自動的に電源を切る(オフタイマー)

オフタイマー を押す

ボタンを離したところの時間が設定されます。
押すごとに次のように切り換わります。

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

約3秒後に表示が消え、オフタイマーがスタートします。

■ オフタイマーを取消したいときは

オフタイマー「切」が選択されるまで オフタイマー を押す

■ 設定後に電源が切れるまでの時間を確認したいときは

オフタイマー を1回押す
2回以上押すとオフタイマーが設定し直されます。

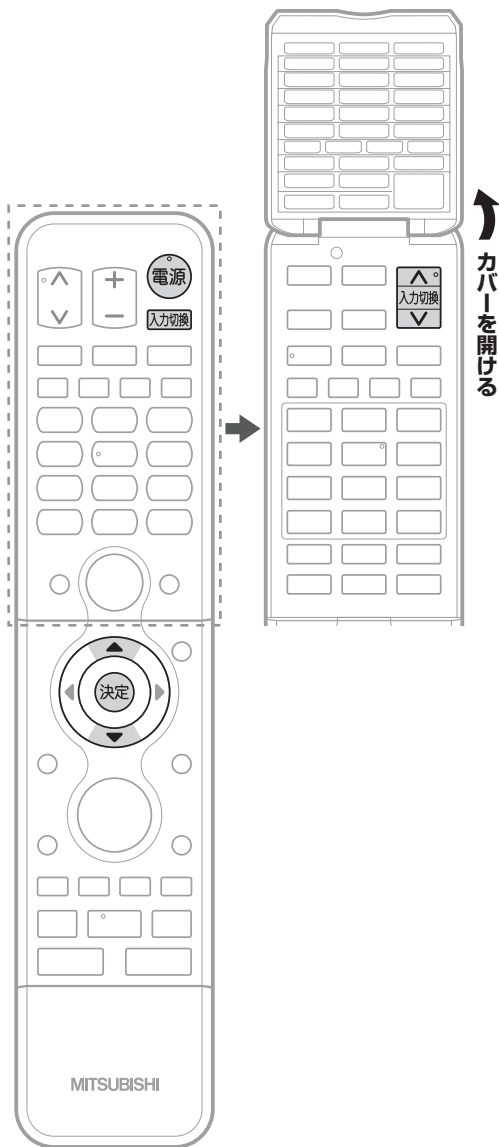
■ 電源が切れる1分前になると

「オフタイマー　1分前」の表示が出ます。

お知らせ

- 「メニュー」→「テレビ操作」→「オフタイマー」でも設定することができます。
  メニューについては、P.60 をご覧ください。
- オンタイマーについては、P.63 をご覧ください。

他の機器の映像を見る（入力切換）

他の機器との接続方法については、P.30～32 をご覧ください。

例：ビデオ1に接続したビデオの映像を見る場合 P.30

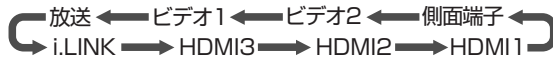
1 本機とビデオの電源を入れる

2 入力切換 または 入力切換 ∧∨（上カバー内）を押して、「ビデオ1」に切り換える

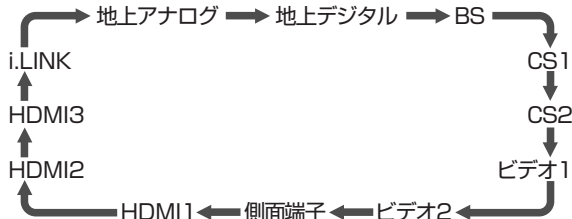
入力切換 を押すごとに次のように切り換わります。

放送 → ビデオ1 → ビデオ2 → 側面端子 → HDMI1 → HDMI2 → HDMI3 → i.LINK → 放送

∧ を押すごとに次のように切り換わります。

放送 ← ビデオ1 ← ビデオ2 ← 側面端子 ← HDMI1 ← HDMI2 ← HDMI3 ← i.LINK ← 放送

∨ を押すごとに次のように切り換わります。

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

本体側面の入力切換ボタンでも切り換わります。

- 視聴しない放送波を無効にすることができます。P.143

3 ビデオの再生をする

お知らせ

- 「入力スキップ設定」P.144 によりすべての入力は、スキップする（飛ばす）ことができます。
- お買い上げ時は、ビデオ1から側面端子までは、ケーブルを接続していない入力を自動でスキップします。ケーブルが接続されていない入力を選択できるようにするには、「入力スキップ設定」P.144 で「しない」に設定してください。
- HDMI1、HDMI2、HDMI3、i.LINKをスキップするには、「入力スキップ設定」P.144 で「する」に設定してください。
- デジタル放送録画中は、地上アナログ放送は選べません。
- 地上アナログ放送録画中は、デジタル放送は選べません。
- 本機のi.LINK（TS）端子に接続できる機器は、CATVのセットトップボックス1台だけです。デジタルビデオカメラなどのi.LINK（DV）対応機器や、D-VHSビデオなどのi.LINK対応機器とは、接続しても動作しません。

お願い！

ビデオなどの接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

ECOモードで見る(明るさセンサー/視聴者設定)

これらふたつの設定によりECOメーターの葉っぱマークの葉っぱの枚数が変わり、省エネ状態がチェックできます。P.45

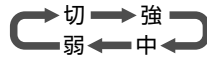
自動的にお部屋に合った画面の明るさにする(明るさセンサー)

本体前面の明るさセンサーがお部屋の明るさを感知して、お部屋が暗いとき画面がまぶしくないように、自動で画面の明るさをおさえます。消費電力も節約します。

画面の明るさをおさえるには、

センサーを押して、お好みで「強」「中」「弱」のいずれかを選ぶ

消費電力値をバーグラフで表示します。

押すごとに次のように切り換わります。

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

「強」「中」「弱」… 本機までの距離でお選びください。近いときは「強」がおすすめです。「強」では画面の明るさを強くおさえるので、画面を暗く感じることがあります。
「切」…………… 明るさセンサーは、はたらきません。画面の明るさは通常のままです。

お知らせ

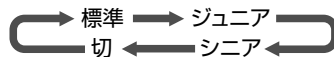
「サブメニュー」→「画質設定」の「明るさセンサー」でも設定することができます。サブメニューについては、P.60~61 をご覧ください。

視聴者に合わせた画面にする(視聴者設定)

視聴される方に合わせて、目にやさしい画面の明るさを選ぶことができます。

視聴者を押す

消費電力値をバーグラフで表示します。

押すごとに次のように切り換わります。

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

「標準」 ……… まぶしさをおさえつつクッキリした画面にします。
「ジュニア」 … テレビを長時間ご覧になるときや、アニメなど明るさの変化が大きいときにおすすめします。
「シニア」 …… 画面全体が明るいときのまぶしさをおさえます。
「切」 ………… 視聴者設定は、はたらきません。画面の明るさは通常のままです。

お知らせ

「サブメニュー」→「画質設定」の「視聴者設定」でも設定することができます。サブメニューについては、P.60~61 をご覧ください。

映像に合った画質の設定を選ぶ(映像モード)

5つの映像モードから選ぶことができます。
それぞれの設定は、お好みに合わせて調整できます。 P.127~128

 を押す

消費電力値をバーグラフで表示します。
※映像モードを切り換えても消費電力を抑えた設定になります。

押すごとに次のように切り換わります。

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

お知らせ

- 映像モードは、各入力(放送の種類やビデオ入力など)ごとに選ぶことができます。
- 「サブメニュー」→「画質設定」から「映像モード切換」を選んで、設定を切り換えることもできます。 P.60~61

映像モードの種類

- **ハイブライト**
  色調、画質ともにあざやかで、メリハリの効いた画質です。お部屋が特に明るく、コントラスト感が要求されるときにおすすめします。
- **スタンダード**
  標準的な画面です。一般的な視聴におすすめします。
- **ナチュラル**
  より自然で、落ちついた色合い、画質に補正された画質になります。
- **シネマ**
  お部屋を暗くして映画ソフトを楽しむのに適した画質です。
- **マイベスト**
  各入力(放送の種類やビデオ入力など)ごとに、お好みに合わせて細かい調整ができます。 P.127~128

字幕を出す

デジタル放送の番組によっては、字幕や文字スーパーが表示できるようになっています。
本機では、字幕や文字スーパーの表示/非表示や言語を設定できます。

字幕があるデジタル放送の番組を見ているときに

字幕 を押す

- 字幕が表示できるかどうかは、次の方法で確認できます。
  - 番組内容 を押す
    字幕表示できる番組では、番組内容画面に 字幕 マークが表示されます。

くり返し押して「日本語」または「英語」を選ぶと字幕が表示されます。
押すごとに次のように切り換わります。

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

「日本語」……… 番組の日本語の字幕を表示します。
「英語」………… 番組の英語の字幕を表示します。
「オフ」………… 字幕や文字スーパーを表示しません。

お知らせ

- 英語の字幕が放送にないときは、「英語」を選択しても字幕は表示されません。
- 一発録画 P.68 中や番組ポーズ P.43 した番組の再生中は、再生設定によります。 P.136
- 「サブメニュー」から「字幕」を選んで、設定を切り換えることもできます。 P.60~61
- BD/DVDの場合は P.137 もご覧ください。

視聴中の番組の音声を切り換える(音声切換)

複数の音声がある番組を見ているときは、視聴中に音声を切り換えることができます。

複数の音声がある番組を見ているときに

 音声切換 を押す

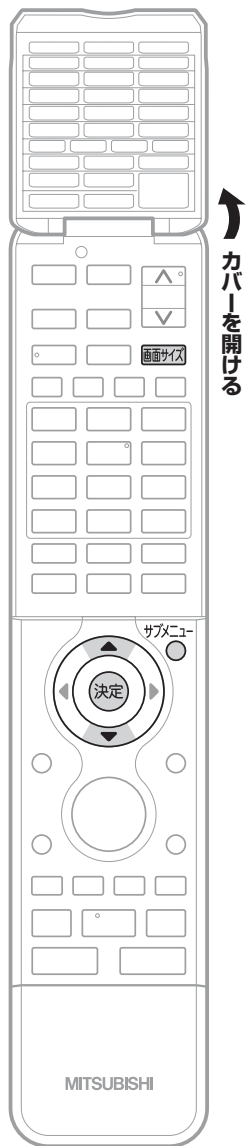
押すごとに音声が切り換わります。

- サラウンド音声などの場合は「マルチRL」「マルチL」「マルチR」などと、ステレオ放送の場合は「S RL」「S R」「S L」などと表示されます。

お知らせ

「サブメニュー」から「音声切換」を選んで、設定を切り換えることもできます。 P.60~61

画面サイズを選ぶ

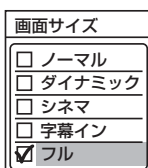
映像に合わせた画面サイズを選べます。
選べる画面サイズは、見ている番組や放送の種類によって異なります。

1 サブメニュー を押す

2 ▲▼で「画面サイズ」を選び、決定を押す

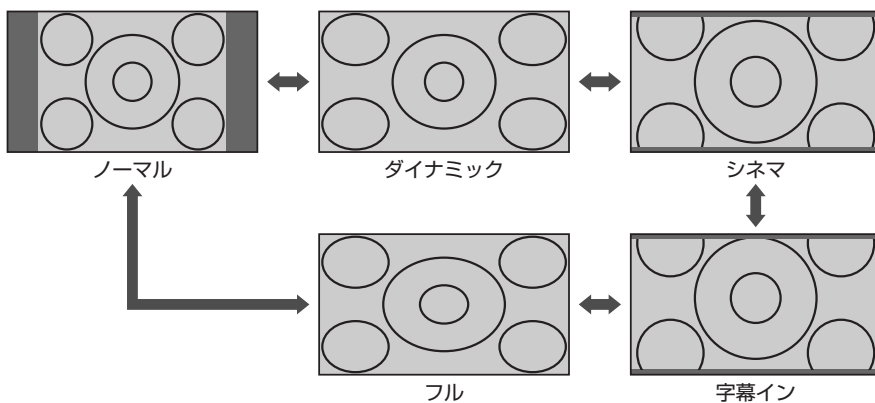
3 ▲▼で項目を選び、決定を押す

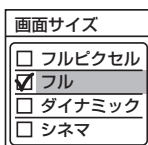
切り換わる画面サイズの種類は、標準映像とハイビジョン映像とで異なります。

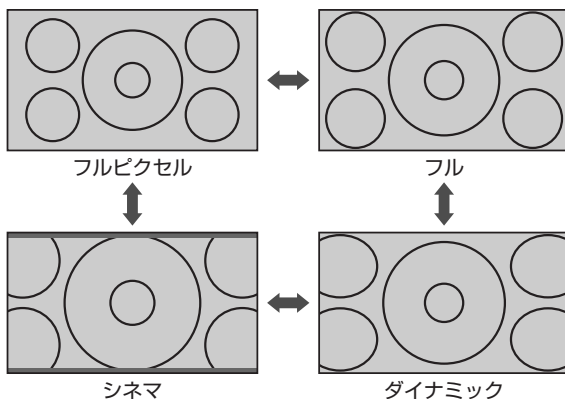
地上アナログ放送の番組、ビデオ、DVD などの場合

標準映像(480i、480p)

NHKなどの地上アナログ放送の横長画面を画面いっぱいに映したいときは「シネマ」を選んでください。

▼▲で項目を選ぶごとに次のように切り換わります。

各画面サイズの特徴は次ページをご覧ください。

ハイビジョン番組、ブルーレイディスクプレーヤーなどの場合

ハイビジョン映像(1080i、1080p)

▼▲で項目を選ぶごとに次のように切り換わります。

各画面サイズの特徴は次ページをご覧ください。

■ 720pのハイビジョン映像の場合

自動的に「フル」になります。
他の画面サイズは選べません。

画面サイズについて

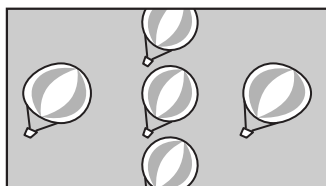
ノーマル

4:3の画面サイズで見る

横と縦の比が4:3の映像に切換わります。

ダイナミック

4:3の映像をワイド画面で見る

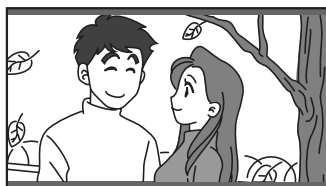
スポーツ番組を見るときなど、臨場感が増して迫力ある映像を楽しめます。
画面左右を拡大して、画面いっぱいに表示します。

- 画面左右の映像が少し横に広がります。
- 画面上下の映像が少し外にはみ出します。

4:3映像で左右の黒帯が気になるときにも使います。

シネマ

劇場サイズの映画・ビデオを見る

劇場サイズの映像を、画面いっぱいに拡大して見ることができます。

- 映像の上下の黒い帯が残るものもあります。

字幕イン

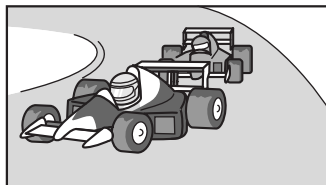
字幕付劇場サイズの映画・ビデオを見る

字幕の部分を縦方向(上)にずらして画面の中に入れ、画面いっぱいに拡大して見ることができます。

フル

ハイビジョン番組やDVDなどのスクイーズ16:9映像を見る

画面いっぱいに拡大して見ることができます。

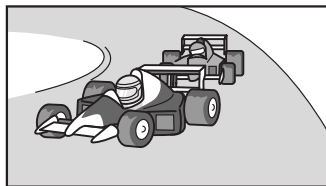
- 地上アナログ放送など4:3の映像では、映像全体が横に広がります。

フルピクセル

ハイビジョン番組やDVDなどのスクイーズ16:9映像をすべて画面内に表示して見る

画面からはみ出した部分がなく、映像信号を全て画面内に表示します。画素変換を行わないので入力信号そのままの映像となります。

- 入力信号によっては画面周辺に黒い線などがでることがあります。

この画面サイズでは「垂直位置調整」P.130の操作はできますが無効です。

お願い!

- 本機は、各種の画面サイズ切換機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるサイズを選択すると、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面サイズ切換機能を利用して、画面の圧縮や引伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

お知らせ

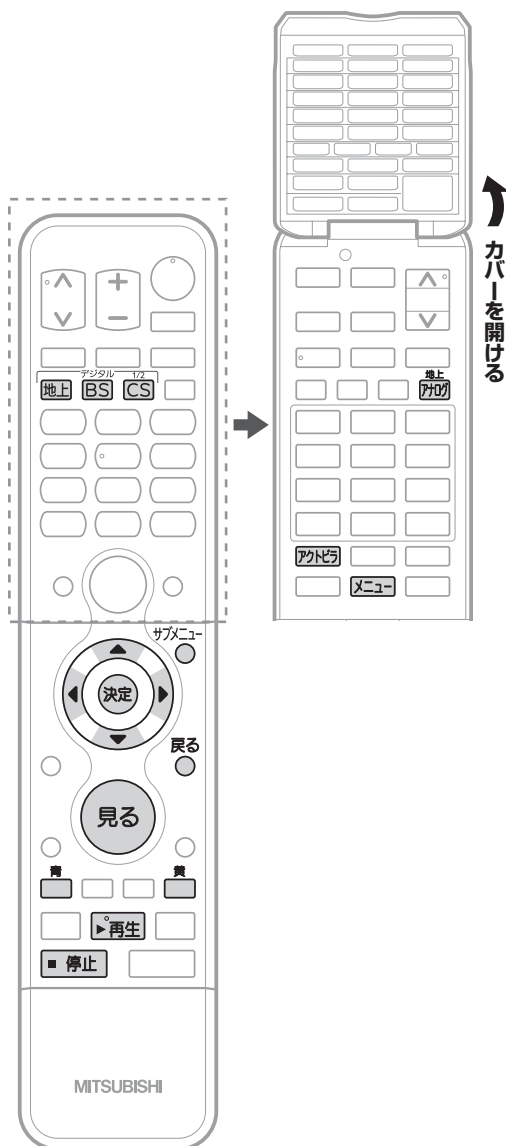
- S2映像入力端子にS1またはS2対応のビデオなどをつないで映像を見るときは、自動的に次のように切り換わります。
  - ・16:9の映像 ⟶「フル」(画面の横と縦の比が16:9の映像)
  - ・劇場サイズの映像 ⟶「シネマ」(S2対応のとき)
- 見ている映像によっては、映像の上下が画面の外にはみ出したり、映像が画面の中央からずれていることがあります。このようなとき、映像を上下に移動させることができます。P.130
- デジタル放送の視聴中に予約が始まると、見ているサイズにより画面サイズが切り換わることがあります。
- 番組やビデオソフトにより、画面の端に欠けや映像以外の輝点などが見えることがあります。
- 画面サイズ(上カバー内)をくり返し押すことで、画面サイズを切り換えることもできます。

acTVila(アクトビラ)を利用する

acTVila（アクトビラ）とは？

- 本機をブロードバンド環境に接続して、役立つ情報や映画などの映像をテレビで見ることができます。
- 本機は「アクトビラ ベーシック」「アクトビラ ビデオ」「アクトビラ ビデオ・フル」「アクトビラ ビデオ・フル/ダウンロード」のコンテンツをお楽しみいただけます。
- 「アクトビラ」の利用には料金はかかりません(一部有料のサービスもあります)。ただし、回線利用料やプロバイダーとの契約・使用料金は別途必要です。

お知らせ

- 「アクトビラ」のサービスの内容は、予告なく変更されることがあります。
- 「アクトビラ」の最新情報は、アクトビラ公式情報サイト http://actvila.jp/ をごらんください。(2010年6月現在)
- 「アクトビラ」の利用条件については、アクトビラ公式情報サイトでご確認のうえ、ご利用ください。

「アクトビラ」を利用するために必要な接続と設定

本機で「アクトビラ」を利用するためには、ブロードバンド環境(ADSL、FTTH、CATVなど)が必要です。

P.28 ～ 29 で本機をネットワークと接続したあと、P.154 ～ 155 でネットワークの設定を行ってください。

- 「アクトビラ ビデオ・フル」を利用する場合は、光ファイバー(FTTH)のブロードバンド環境と接続することをおすすめします。

「アクトビラ」用のホームページを表示する

1 放送視聴中に、アクトビラ (上カバー内)を押す

- 「アクトビラ」のポータルサイト画面が表示されます。
- 初めて利用されるときや、長期間ポータルサイトを利用しなかったときは、「アクトビラ」の案内画面が表示されます。画面の指示に従ってお使いください。(送信される情報には、郵便番号や本機の識別IDが含まれます。)
- 録画中など、本体やディスクの動作中は表示されません。

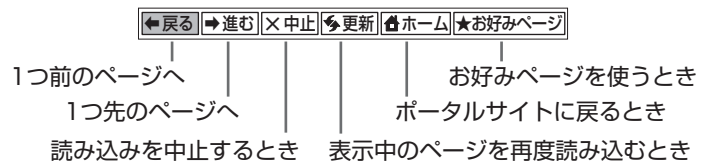
2 ▲▼◀▶で見たい項目を選び、決定 を押す

- この操作をくり返して、見たい情報のホームページを表示させます。

■ ネット操作パネルを表示して操作するときは

① ホームページ表示中に、サブメニュー を押してネット操作パネルを表示する

② ◀▶で希望の操作を選び、決定する

⬅戻る	➡進む	✕中止	更新	ホーム	★お好みページ
1つ前のページへ	1つ先のページへ	読み込みを中止するとき	表示中のページを再度読み込むとき	ポータルサイトに戻るとき	お好みページを使うとき

③ ネット操作パネルの表示を消すときは、サブメニュー を押す

■ 「アクトビラ」のポータルサイト画面に戻るときは

もう一度、アクトビラ を押します。

3 「アクトビラ」を終了するときは

地上 デジタル BS CS 1/2 (地上アナログ は上カバー内)を押して、放送の画面に戻す

「アクトビラ」の閲覧制限について

本機には、「アクトビラ」を利用するときにお子さまなどに見せたくないホームページなどの閲覧を制限するための機能が付いています。お子さまなどが本機を使って「アクトビラ」を利用になるご家庭では、「アクトビラ」を利用する際に暗証番号を入力するように設定することをおすすめします。（設定のしかたは、P.158 ～ 159 をご覧ください。）

気に入ったホームページを登録して、あとで見る（お好みページ）

お好みページに登録する

1 ホームページを表示中に
サブメニュー を押す
- ネット操作パネルが表示されます。

2 ◀▶で「お好みページ」を選び、 を押す

3 青 を押す

4 内容を確認し、決定 を押す
- 表示中のホームページがお好みページに登録されます。（最大20件まで）

登録したお好みページを見る

1 上記の「お好みページに登録するときは」の手順1、2を行い、お好みページを表示する

2 ▲▼で表示したいタイトルを選び、決定 を押す
- 登録したホームページが、提供者の都合で削除されたり、アドレスが変更された場合には、表示できません。

不要なお好みページを削除する

1 上記の「お好みページに登録するときは」の手順1、2を行い、お好みページを表示する

2 ▲▼で削除したいタイトルを選ぶ

3 黄 を押す

4 ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

「アクトビラ」の動画コンテンツを本機にダウンロードする

ダウンロードするときは、ネットワークに接続した状態で行ってください。

「アクトビラ」のページから動画コンテンツを購入し、本機にダウンロードすることができます。
- 「アクトビラ」の動画コンテンツを購入する方法については、それぞれのホームページに従ってください。
- 動画コンテンツ購入の課金方法は、「アクトビラ」のページでご確認ください。

「アクトビラ」から動画コンテンツを購入すると、本機の本体の録画一覧（ ）画面にダウンロードする番組が登録され、ダウンロードが自動的に開始されます。
- 本機の電源が切のときでも、ダウンロードは実行されます。（本体から動作音がしますが、故障ではありません。）
- ダウンロードの進捗状況は、P.58の録画一覧（ ）画面の番組情報欄で確認することができます。
- 次の操作中は、ダウンロードは実行されません。
  - 録画中
  - ダビング中
  - BDビデオ再生中
  - AVCHDで記録されたディスクの再生中
  - 「アクトビラ」用のホームページを表示中

  また、ダウンロード中に上記の操作を開始した場合、ダウンロードを中断します。操作が終了するとダウンロードを再開します。（ダウンロードだけを手動で中断することはできません。）
- ダウンロード後は、P.58の録画一覧（ ）画面の番組情報欄で視聴/コピー回数や期限などを確認してください。

■ ダウンロードを中断中に、ダウンロードを再開したいときは

① 録画一覧（ ）画面を表示中に、サブメニュー を押してサブメニュー画面を表示する
② ▲▼で「今すぐダウンロード」を選び、決定 を押す

お知らせ
- 「アクトビラ」では、テレビ向けのコンテンツを見ることができます。パソコン用のホームページなど、「アクトビラ」用に作られていないホームページは正常に表示されない場合があります。
- ダウンロードに失敗したときは、お知らせメールでお知らせします。P.66
- アクトビラ利用中に文字入力が必要となった場合は、P.111 の手順をごらんください。

ダウンロードした番組を、録画一覧画面から視聴(再生)する

本体

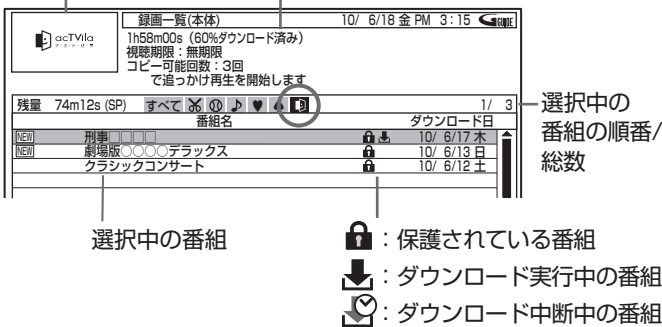
再生するときは、ネットワークに接続した状態で行ってください。

本機では、ダウンロードした番組を再生するときは、録画一覧( )画面から再生します。

1 (見る) を押す

- 本体の録画一覧( )画面が表示されます。
- 該当する番組がない場合は、録画一覧(すべて)画面が表示されます。

■ 選択画面が表示されるときは
「録画した番組を見る」が選ばれているので、(決定) を押します。

2 ◀▶で録画一覧( )画面に切り換える

3 ▲▼で希望の番組を選ぶ

- 前ページ/次ページを表示するときは、P.91
- 一覧の並び順を変えたいときは、P.91
- (フォルダー)がある場合に、その中の一覧を表示したいときは、P.90
- ダウンロードの進捗状況を確認するとき、またはダウンロードした番組の視聴/コピー回数や期限などを確認するときは、確認したい番組を選び、番組情報欄で確認します。

4 ▶再生 または (決定) を押して、再生を始める

- 再生が始まる位置(始めから、続きから)については、P.98をご覧ください。
- ダウンロード中の番組を追っかけ再生 P.101 することもできます。
- 再生中に、再生速度の変更 P.99、見たいところまでとばす(シーン検索は不可) P.100、音声切換や字幕切換 P.102 をすることができます。(番組によっては、操作できない場合があります。)

■ 確認メッセージが表示されるときは、
画面に指示に従って、▲▼◀▶で「はい」を選び、(決定) を押します。

■ 暗証番号の入力画面が表示されたら、
画面の指示に従って、(1)～(10) で P.160 で設定した暗証番号を入力します。

5 再生を停止するときは ■停止 を押す

- 再生を停止します。(停止位置が記憶されます。)

ダウンロードした番組を削除する

ダウンロードした番組は保護設定されていますので、削除するときは番組の保護を解除してください。

1 左の手順 1 ～ 3 を行い、削除する番組を選ぶ

2 サブメニュー を押す

3 ▲▼で「保護解除」を選び、(決定) を押す

4 不要な番組を削除する P.108

- 1番組だけの削除と、複数の番組の一括削除ができます。

お知らせ

- ダウンロードした番組が録画一覧( )画面に表示されないときは
P.138 の「機器設定」画面の「再生設定」－「視聴制限設定」－「ダウンロード番組の視聴可能年齢」が「無制限」以外に設定されている場合は、表示されない番組があります。次の操作を行うと、表示させることができます。
  ① 録画一覧( )画面を表示中に、サブメニュー を押してサブメニュー画面を表示する
  ② ▲▼で「視聴制限一時解除」を選び、決定する
  ③ 画面に指示に従って、(1)～(10) を押して P.158 で設定した暗証番号を入力する

ダウンロードした番組をBD/DVDにダビングする

本体 → BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

ダビングするときは、ネットワークに接続した状態で行ってください。

「アクトビラ」からダウンロードした番組には、ディスクにダビングできるものもあります。
本機では、メニュー(または録画一覧画面)からダビングの操作を行います。

- [ダビング]ボタンを押してもダビングはできません。また、手間なしダビングもできません。
- DVD-RW/-Rにダビングする場合は、CPRM対応 P.75 のDVD-RW(VR)/-R(VR)/-RW(AVC)/-R(AVC)にだけダビングできます。
- 番組によっては、ダビングできるディスクに制限がある場合や、ダビング(コピー)回数や期限などが設定されている場合があります。番組によってダビングできるディスクに制限がある場合、ダビング(コピー)できるディスクは録画一覧( )画面の番組情報欄で確認することができます。
- ダビングを途中で中止したり失敗などでキャンセルされたときは、再度ダビングすることができます。ただし、キャンセルされた番組をダビングせずに違う番組をダビングすると、キャンセルされた番組のダビング回数だけが減ってしまいます。

1 ダビングが可能なディスク(録画が可能で残量があるディスク)を入れる P.116

2 「アクトビラ」からダウンロードした番組のダビング一覧画面を表示する

① [メニュー] (上カバー内)を押す

② ▲▼で「残す(ダビング)」を選び、(決定) を押す

③ ▲▼で「ダウンロード番組を残す」を選び、(決定) を押す

3 P.121 ~ 123 の手順4~30を行い、ダビングを始める

- P.121 の手順5のときは、録画一覧( )画面の番組だけを選ぶことができます。

■ 録画一覧( )画面から表示するとき

① 録画一覧( )画面を表示中、ダビングしたい番組を選び、(サブメニュー) を押す

② ▲▼で「ディスクにダビング」を選び、(決定) を押す

- 選んだ1番組だけがダビングされます。

「アクトビラ」についての補足説明

■ 全般

- 録画予約の開始時刻になると、「アクトビラ」は終了し、テレビ放送の画面に戻ります。
- 回線事業者やプロバイダーが採用している接続方法・契約内容によっては、「アクトビラ」を利用できない場合があります。
- 災害やシステム障害などにより、「アクトビラ」のサービスを表示できない場合があります。
- 「アクトビラ」を利用してホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合には、登録時の規約などに従って必ず登録情報の消去を行ってください。

■ 接続

- お客さまの利用環境や通信環境、接続回線の混雑状況により、「アクトビラ ビデオ」「アクトビラ ビデオ･フル」をご利用の場合は映像が乱れる/途切れる、表示が遅くなる、などの症状が出たり、「アクトビラ ビデオ・フル/ダウンロード」ではダウンロード途中で通信が途切れたりする場合があります。実行速度12Mbps以上のFTTH(光)での接続をおすすめします。
- 無線LANで「アクトビラ ビデオ」「アクトビラ ビデオ･フル」をご利用の場合は、設置環境や設定内容により、映像が途切れる、表示が遅くなる、などの症状が出る場合あります。「アクトビラ ビデオ・フル/ダウンロード」ではダウンロード途中で通信が途切れたりする場合があります。LANケーブルでの接続をおすすめします。

■ 再生、編集

- 視聴期限のある番組は、期限内に再生してください。期限を過ぎると、録画一覧画面から自動的に消去されます。
- 先行ダウンロード番組の場合は、視聴開始日時になるまで再生できません。
- ダウンロード中の番組を追っかけ再生する場合、ダウンロードが完了していない場面に追いつくと再生を終了します。
- 番組によっては、再生速度の変更や頭出しを禁止している場合があります。
- 最後に停止した番組が「アクトビラ」からダウンロードした番組の場合は、[再生]ボタンで直接再生を開始することはできません。録画一覧画面から再生してください。
- ダウンロードした番組のチャプター追加/削除、部分削除、分割などの編集はできません。

「アクトビラ」に関するお問い合わせは

アクトビラ・カスタマーセンター
TEL　0570-091-017 (IP電話の場合：03-3513-6740)
受付時間　10：00 ~ 19：00 (年末年始を除く)
メールアドレス　info@desk.actvila.jp

「アクトビラ」の最新情報は

アクトビラ公式情報サイト　http://actvila.jp/
(2010年6月現在)

メニュー機能の使いかた

メニューボタンを押すだけで、いろいろな機能を呼び出せます。

メニュー画面

1 メニュー(上カバー内)を押す

メニュー画面 が表示されます。

2 メニュー欄から項目を選ぶ

選んで → 決定する

1つ前の画面に戻る

サブメニューを表示する P.61

録る(番組表・予約)

番組表の表示、予約の設定と変更や確認などができます。

番組表 ※1	P.46
外部入力予約設定 ※2	
予約変更・確認	
Gコード予約	P.80

※1は、外部入力以外のときに表示されます。
※2は、外部入力のときに表示されます。

見る(再生)

本体やブルーレイなどのディスク、SDカードなどを見るときに操作できます。

続きから再生(本体)	P.98
続きから再生(BD)	P.98
続きから再生(DVD)	P.98
本体録画一覧	P.90
BD/DVDトップメニュー/録画一覧	
音楽CD再生	
CD写真/静止画一覧	P.105
BD/DVD頭だし	
音楽CD頭だし	
SD写真/静止画一覧	P.105
USB写真/静止画一覧	P.105
アクトビラトップページ	

残す(ダビング)

本体に録画した番組やダウンロードしたコンテンツをブルーレイなどのディスクにダビングします。 P.116

本体録画番組を残す	
ダウンロードコンテンツを残す	P.59

取り込む(ダビング)

ブルーレイなどのディスク、SD カード、USB 機器の映像を本体にダビングします。 P.124

BD/DVDからの映像取り込み
SDからの映像取り込み
USBからの映像取り込み

テレビ操作

視聴中に操作できる便利な機能です。

オフタイマー：切 ※3	P.50
オンタイマー	P.63
消画	P.50
デジタル放送メニュー	P.64
操作・報知音	P.65

※3　オフタイマー使用中は「切」になるまでの時間が表示されます。

お知らせ

本機からのお知らせメールや放送局からの放送メール、ECO モニターなどを表示します。

ECOモニター	P.44
お知らせメール	P.66
放送メール	P.67
困ったときは	P.67

設定・管理

いろいろな機能の設定や確認ができます。

機器設定	P.134
ECO画質設定	P.62
放送関連の設定	P.146
デジタル放送情報の確認	P.161
メディア管理(初期化)	P.162

今すぐできること

「今すぐできること」は サブメニュー を押して表示させることもできます。

●デジタル放送を見ているとき

番組内容を表示する	P.49
音声切換	P.53
字幕	P.53
この番組を録画する	
画面サイズ	P.54
画質設定	P.126
画面設定	P.130
音声設定	P.131
サラウンド	P.43
番号入力	P.38
録画を停止する【地上D　011ch】※4	P.88
録画を停止する【ビデオ１】※4	P.88
ダビングを中断する ※5	

●地上アナログ放送を見ているとき

音声切換	P.53
この番組を録画する	
画面サイズ	P.54
画質設定	P.126
画面設定	P.130
音声設定	P.131
サラウンド	P.43
録画を停止する【地上A　2ch】※4	P.88
録画を停止する【ビデオ１】※4	P.88
ダビングを中断する ※5	

●外部入力(ビデオ1～2、側面端子)を見ているとき

この番組を録画する	
画面サイズ	P.54
画質設定	P.126
画面設定	P.130
音声設定	P.131
サラウンド	P.43
録画を停止する【地上D　011ch】※4	P.88
録画を停止する【ビデオ１】※4	P.88
ダビングを中断する ※5	

●外部入力(HDMI1～3)を見ているとき

画面サイズ	P.54
画質設定	P.126
画面設定	P.130
音声設定	P.131
サラウンド	P.43
録画を停止する【地上D　011ch】※4	P.88
録画を停止する【ビデオ１】※4	P.88
ダビングを中断する ※5	

図中のチャンネル表示等は一例です。
※4は、録画中のみ表示されます。
※5は、ダビング中のみ表示されます。

主なサブメニュー

サブメニュー を押して表示させます。

●再生のとき(CD以外)

始めから再生する	
リピート再生設定を行う	P.101
頭だしを行う	P.100
音声切換	P.102
字幕	P.102
アングル切換	P.103
BD再生選択	P.103
画面サイズ	P.54
画質設定	P.126
画面設定	P.130
音声設定	P.131
サラウンド	P.43
この番組をダビングする	P.119

●CD再生のとき

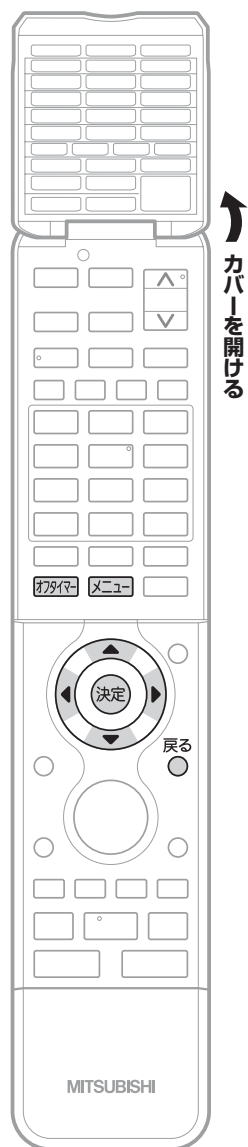
始めから再生する	
リピート再生設定を行う	P.101
頭だしを行う	P.100
画面サイズ	P.54
画質設定	P.126
画面設定	P.130
音声設定	P.131
サラウンド	P.43

●等速ダビングのとき

ダビングを中断する

他の画面でもサブメニューで便利な機能が呼び出せます。
例：番組表、録画一覧

ECO画質設定にする

ECO画質設定にすると、一度に「映像モード」「明るさセンサー」「視聴者設定」を、ご家庭での視聴に適した消費電力の少ない画質の設定に切り換えることができます。
省エネ効果は、ECOモニターで確認できます。P.44

ECO画質設定を実行すると、次のような設定になります。

・映像モード P.53 ………スタンダード
・明るさセンサー P.52 …中
・視聴者設定 P.52 ………標準

1 メニュー（上カバー内）を押す

- 「メニュー機能の使いかた」P.60 もあわせてご覧ください。

2 ▲▼で「設定・管理」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「ECO画質設定」を選び、決定を押す

4 画面表示を確認し、◀ ▶で「はい」を選び、決定を押す

以下のように設定を変更し、ご家庭での視聴に適した
消費電力の少ないＥＣＯ画質設定に切り換えます。

・映像モード　：スタンダード
・明るさセンサー　：中
・視聴者設定　：標準

設定を変更してもよろしいですか？

はい　いいえ　初期設定に戻す

- ◀ ▶で「はい」を選び、決定を押すと設定を変更します。
- 工場出荷時の状態に戻すには、◀ ▶で「初期設定に戻す」を選び、決定を押してください。

5 決定を押す

以下のように設定を変更しました。

・映像モード　：スタンダード
・明るさセンサー　：中
・視聴者設定　：標準

確認

お知らせ

ECO画質設定により、バックライトでの消費電力を削減します。
例えば26V型の場合、ECO画質設定にすることで、工場出荷設定の状態のままでお使いになる場合と比べ、約39%消費電力が削減されます。
平成20年度改正省エネ法に定める液晶テレビの年間消費電力量測定における「節電機能による低減消費電力」の測定条件において、
ECO画質設定を行ったときの消費電力：約49 W
工場出荷状態のときの消費電力：約80 W
⇒　39%≒(1−49/80)×100

オンタイマーで自動的に電源を入れる

自動的に本機の電源を入れることができます。
また、オンタイマーを使う曜日と時刻や、電源が入ったときに選ばれるチャンネルと音量を設定できます。

1 メニュー（上カバー内）を押す

●「メニュー機能の使いかた」P.60 もあわせてご覧ください。

2 ▲▼で「テレビ操作」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「オンタイマー」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「入」を選ぶ

入/切	放送波	ch	曜日	時刻	音量	自動電源オフ	
入	地上D	011	毎日	AM 7：00	20	30 分後	確定

●チャンネル、曜日、時刻、音量など、オンタイマーの内容を変更する場合は、手順 5 へ進みます。
●オンタイマーの内容に変更がない場合は、手順 10 へ進みます。
●オンタイマーを使わない場合は、▲▼で「切」を選び、手順 10 へ進みます。
●「切」では手順 5 ～ 9 の内容を変更することができません。

5 放送波とチャンネルを選ぶ

① ▶でカーソルを「放送波」へ動かし、
▲▼で放送波を選ぶ

●放送波無効設定 P.143 されている放送波は選べません。

② ▶でカーソルを「ch」へ動かし、
▲▼でチャンネルを選ぶ

6 オンタイマーを使う曜日を選ぶ

▶でカーソルを「曜日」へ動かし、
▲▼でオンタイマーを使う曜日を選ぶ

●工場出荷時は「毎日」が選ばれています。

7 電源「入」にする時刻を選ぶ

▶でカーソルを「時刻」へ動かし、
▲▼▶で時刻を選ぶ

●工場出荷時は「AM7時00分」が選ばれています。

8 音量を選ぶ

▶でカーソルを「音量」へ動かし、
▲▼で音量を選ぶ

●工場出荷時は、オンタイマー画面を表示したときの音量が選ばれています。

9 自動で電源「切」にするまでの時間を選ぶ

オンタイマーで電源「入」になったあとは、安全のため、自動でオフタイマー P.50 が設定された状態になります。
電源「入」になってから何分後に自動で電源「切」にするかを設定してください。

▶でカーソルを「自動電源オフ」へ動かし、
▲▼で自動で電源「切」にするまでの時間を選ぶ

●工場出荷時は「30分後」が選ばれています。

〈オンタイマーで電源「入」になったあとの「自動電源オフ」の解除のしかた〉

オフタイマーを使います。P.50

① オフタイマー（上カバー内）を押す

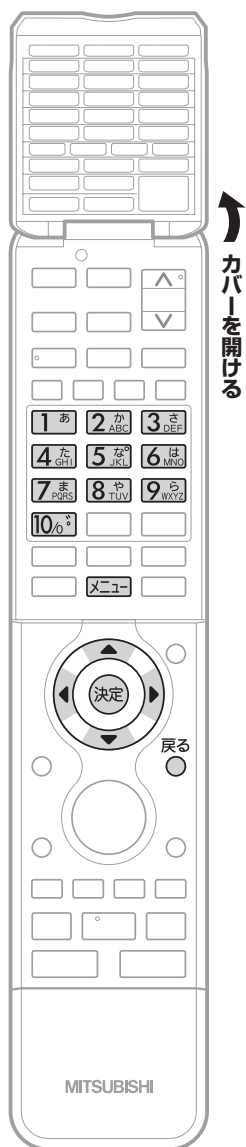
② オフタイマーをくり返し押して「切」を選ぶ

または、▲▼で「切」を選び、決定を押す

▶で「確定」を選び、決定を押す

入/切	放送波	ch	曜日	時刻	音量	自動電源オフ	
入	地上D	011	毎日	AM 7：00	20	30 分後	確定

お知らせ

●**地上アナログ放送のみの受信の場合、オンタイマーを利用するためには、あらかじめ時刻設定が必要です。**
時刻設定のしかたについては、P.144 をご覧ください。
時刻情報をデジタル放送から取得しますので、アナログ放送のみの受信で時刻設定されていない状態では、オンタイマーを利用することはできません。
●オンタイマーを設定後は、主電源（本体右側面）を切らないでください。電源を切るときは電源ボタン（リモコンまたは本体左側面）を押してください。
●オンタイマーで電源が入ったあとは、手順 9 で設定された時間を経過すると、自動的に電源が切れます。
●オンタイマーを利用されるときは、主電源を「入」にしてください。
●予約録画が同じ時刻に2番組あるとき、その2分以内にオンタイマーの開始時刻が設定されていると録画が優先されます。3分以上あけて設定してください。
●2番組録画中は、録画中のチャンネルが表示されます。

マルチ番組の映像、音声などを切り換える（信号切換）

1 デジタル放送のマルチ番組を見ているときに

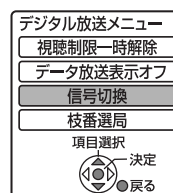
メニュー（上カバー内）を押す

● 「メニュー機能の使いかた」P.60 もあわせてご覧ください。

2 ▲▼で「テレビ操作」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「デジタル放送メニュー」を選び、決定を押す

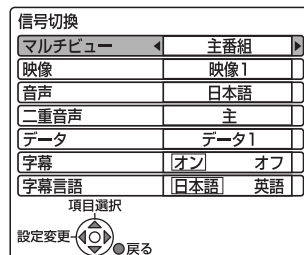
4 ▲▼で「信号切換」を選び、決定を押す

放送内容により表示されない項目があります。

5 ▲▼で項目を選び、◀ ▶で設定をする

● 番組によって、選べる項目が変わります。
● 「マルチビュー」は、映像、音声、字幕などの組み合わせが複数ある番組で、この項目を切り換えることでそれぞれの項目が一度に切り換わります。

信号切換

マルチビュー	◀ 主番組 ▶
映像	映像1
音声	日本語
二重音声	主
データ	データ1
字幕	オン　オフ
字幕言語	日本語　英語

項目選択　設定変更　戻る

6 設定が終わったら、

戻るを押す

暗証番号を入力する（視聴制限の一時解除）

視聴可能年齢 P.158 で設定した年齢以上の制限がかかった番組を見たいときは、暗証番号を入力する必要があります。

P.158 で設定した暗証番号を 1 〜 10/0 で入力し、決定を押す

● メニュー画面から視聴制限を一時解除することもできます。
① メニュー（上カバー内）を押す
② ▲▼で「テレビ操作」を選び、決定を押す
③ ▲▼で「デジタル放送メニュー」を選び、決定を押す
④ ▲▼で「視聴制限一時解除」を選び、決定を押す

枝番で選局できる放送局を確認/変更する(枝番選局)

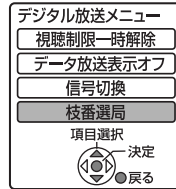
地上デジタル放送で、隣接地域の同一チャンネル番号の放送も受信できる場合、3桁のチャンネル番号の後に番号を追加して区別します。この番号を枝番といいます。

1 地上デジタル放送を見ているときに
メニュー（上カバー内）を押す

- 「メニュー機能の使いかた」P.60 もあわせてご覧ください。

2 **▲▼で「テレビ操作」を選び、決定を押す**

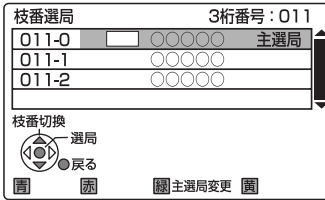
3 **▲▼で「デジタル放送メニュー」を選び、決定を押す**

4 **▲▼で「枝番選局」を選び、決定を押す**

放送内容により表示されない項目があります。

選局するとき

5 **▲▼で選局する放送局を選び、決定を押す**

枝番選局		3桁番号：011
011-0	○○○○○	主選局
011-1	○○○○○	
011-2	○○○○○	

枝番切換　選局　戻る　青　赤　緑 主選局変更　黄

選んだ放送局の画面に切り換わります。

主選局の放送局を変更するとき

6 **▲▼で主選局にする放送局を選び、緑を押す**

7 設定が終わったら、
戻るを押す

連動データ放送からテレビ放送に戻す(データ放送表示オフ)

連動データ放送 P.40 を視聴中に、dデータを押してもテレビ放送に戻らないときは、以下の操作でテレビ放送に戻すことができます。

① メニュー（上カバー内）を押す
② ▲▼で「テレビ操作」を選び、決定を押す
③ ▲▼で「デジタル放送メニュー」を選び、決定を押す
④ ▲▼で「データ放送表示オフ」を選び、決定を押す

操作音などの報知音の設定をする

デジタル放送のときに報知音を鳴らすことができます。

1 **メニュー（上カバー内）を押す**

- 「メニュー機能の使いかた」P.60 もあわせてご覧ください。

2 **▲▼で「テレビ操作」を選び、決定を押す**

3 **▲▼で「操作・報知音」を選び、決定を押す**

4 **▲▼で設定を選び、決定を押す**

「入」… 報知音が鳴ります。
「切」… 報知音が鳴りません。

5 **メニュー（上カバー内）を押す**

メール(お知らせメール/放送メール)を読む/困った

お知らせメールを読む

お知らせメールには、予約重なりや停電などで録画予約の録画、初期化、ファイナライズができなかったときなどに、本機から送られるメッセージが表示されます。

1 メニュー(上カバー内)を押す

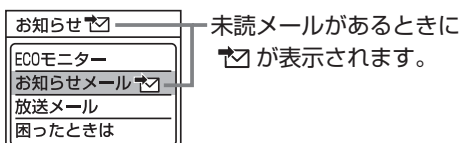
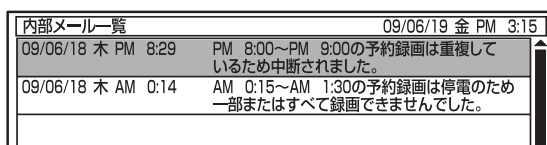
- 「メニュー機能の使いかた」P.60 もあわせてご覧ください。

2 ▲▼で「お知らせ」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「お知らせメール」を選び、決定を押す

未読メールがあるときに が表示されます。

4 メールの内容を確認する

内部メール一覧	09/06/19 金 PM 3:15
09/06/18 木 PM 8:29	PM 8:00〜PM 9:00の予約録画は重複しているため中断されました。
09/06/18 木 AM 0:14	AM 0:15〜AM 1:30の予約録画は停電のため一部またはすべて録画できませんでした。

■ 別のページを表示するときは

緑(前ページ)、黄(次ページ)を押す

5 読み終わったら、

戻る を押す

お知らせメールをすべて削除するとき

1 上の手順 4 の画面のとき、青または消去(下カバー内)を押す

2 確認メッセージの「はい」を選び、決定を押す

- すべてのお知らせメールが削除されます。
- メールごとの手動削除はできません。

お知らせ

- お知らせメールは
  - ・32通まで表示できます。
  - ・最大表示数を越えると、日付の古いメールから削除されます。
  - ・お知らせメールは、予約が失敗したときなどに送られてくる重要な情報です。お知らせメールの内容は、必ずご確認ください。
- 放送メールは
  - ・31通まで表示できます。
  - ・最大表示数を越えると、日付の古いメールから削除されます。放送メールは、ほとんどの場合お客さまご自身で削除することはできません。
- お知らせメールや放送メールの送信や返信はできません。

ときの問い合わせ先を確認する

放送メールを読む

放送局からのメールを確認する

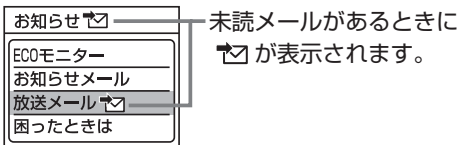
放送メールには、デジタル放送の放送局から送られてくるお知らせと、本機の機能向上のためのダウンロード更新情報が表示されます。

1 メニュー（上カバー内）を押す

●「メニュー機能の使いかた」P.60 もあわせてご覧ください。

2 ▲▼で「お知らせ」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「放送メール」を選び、決定を押す

未読メールがあるときに が表示されます。

4 ▲▼で読みたいメールを選び、決定を押す

■ メール画面の続きがあるときは

▲▼ でスクロールする

5 内容を確認する

■ メール本文の続きがあるときは

▲▼ でスクロールする

■ 他のメールを読みたいときは

戻る を押す

6 読み終わったら、

通常画面に戻るまで 戻る を何回か押す

ダウンロード更新情報が届いたとき

ダウンロード設定 P.160 でダウンロード予約を「オフ」に設定している場合、ダウンロード更新情報が届いたときはダウンロード予約を「オン」にしてください。

（ダウンロード予約を「オン」に設定している場合は、自動的にダウンロード更新されます。）

困ったときの問い合わせ先を確認する

「お客さま相談センター」の電話番号を表示します。

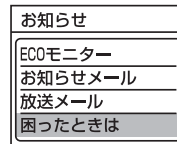
困ったときは ? （下カバー内）を押して表示させることもできます。

例：メニューから表示させる場合

1 メニュー（上カバー内）を押す

●「メニュー機能の使いかた」P.60 もあわせてご覧ください。

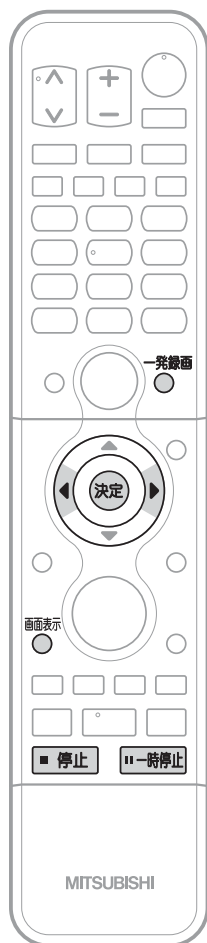
2 ▲▼で「お知らせ」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「困ったときは」を選び、決定を押す

4 問い合わせ先を確認する

5 確認が終わったら、

戻る を押す

テレビ番組を今すぐ録る(一発録画)

視聴中の番組を、今すぐ録画できます。

一発録画をする

デジタル放送、地上アナログ放送、外部入力(「ビデオ1」「ビデオ2」「側面端子」「i.LINK」入力) **本体**

1 一発録画 を押す

- 本体が録画可能な状態のときは、録画が始まります。
- 本機で現在選ばれている録画モードで録画されます。
  (一発録画する前に録画モードを変更するときは、P.140 をご覧ください。)

デジタル放送では、

- 番組を録画中に、放送やチャンネルを切り換えて別の番組を見ることができます。(2番組同時録画中を除く。)
- 番組を録画中に、別の番組(または同じ番組)に切り換えてもう一度押すと一発録画の2番組同時録画になります。
  番組を録画中にもう一度押すと、同じ番組の一発録画の2番組同時録画になります。
  (2番組同時録画できる組み合わせがありますので、P.72 のご注意もご覧ください。)
- 番組が終了すると、自動的に録画を停止します。

デジタル放送以外では、

- 録画中は、一部番組の切り換えなどができません。くわしくは、P.73 をご覧ください。
- 番組終了時に自動で録画停止できませんので、■ 停止 で録画を停止してください。
  そのまま録画を続けると8時間後に録画停止します。

2 録画を一時停止するときは ❚❚一時停止 を押す

- もう一度押すと、再び録画が始まります。
- 2番組同時録画中は、録画を一時停止したい番組を選局してから実行してください。

3 録画中に録画を停止するときは ■ 停止 を押す

- 確認メッセージが表示されますので、◀▶で「はい」を選んで 決定 を押します。

■ **2番組同時録画中/追っかけ再生中/同時録画再生中に録画を停止するときは**
P.88 をご覧ください。

お願い!

● **録画中は、必ず主電源(本体右側 P.16)を「入」にしておいてください。「切」にすると録画できなくなります。**
録画中はデジタルインジケーター P.16 が赤色でゆっくり点滅します。

お知らせ

- 番組情報が取得できていない番組については、一発録画できません。
- 停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。
- 停止した位置までが、1番組(タイトル)となります。
- 現在録画中の番組の放送、チャンネル、録画モードを確認したいときは、画面表示 を押して画面表示を表示すると確認できます。
- 外部入力のHDMI1 ～ 3入力からは録画できません。

録画予約の前に

お願い!

● **録画予約をしたときは、必ず主電源(本体右側 P.16)を「入」にしておいてください。「切」にすると録画できません。**

本機でできる録画予約について

本機では、最大80番組まで録画予約できます。おすすめ自動録画 P.82 は最大40番組まで予約でき、ユーザー予約(自分で予約)は80番組からおすすめ自動録画の予約数を除いた番組数まで予約できます。

ユーザー予約(自分で予約)

番組表(Gガイド)から簡単に予約する(簡単予約) P.77　*デジタル放送、地上アナログ放送*

こんなときに		
番組表から簡単に番組を予約したいとき	番組表から予約したい番組を選ぶだけで、8日先までの番組を簡単に予約できます。(本体への予約のみ)

番組表(Gガイド)から好みの設定で予約する(詳細予約) P.78　*デジタル放送、地上アナログ放送*

こんなときに	
番組表から好みの設定で番組を予約したいとき	番組表から予約したい番組を選んで、8日先までの番組を好みの設定で予約できます。また、ジャンル検索やディスクへの予約、毎週/毎日録画の設定などもできます。

Gコード番号を入力して予約する(Gコード®予約) P.80　*地上アナログ放送*

こんなときに	
番組表は利用できないが、Gコード番号が付いている番組を予約したいとき	新聞や雑誌などのテレビ番組欄に載っているGコード番号を入力して、約1カ月先までの番組を予約できます。

予約内容を手動で入力して予約する(時刻指定予約) P.81　*デジタル放送、地上アナログ放送、外部入力*

こんなときに	
番組表もGコード番号も利用できない番組を予約したいとき	自分でチャンネル、予約日、開始/終了時刻などを入力して、約1カ月先までの番組を予約できます。

自動予約

過去の録画履歴などをもとに、本機におまかせで自動予約する(おすすめ自動録画) P.82　*デジタル放送*

こんなときに	
本機におまかせで自動予約したいとき	自分で予約をする必要はありません。過去の録画履歴などをもとに、番組表の8日先までの番組を1日最大4番組まで自動予約できます。(本体への予約のみ)

録画予約をしたときの本機の動き

希望の時刻に録画するには、デジタル放送を受信するか、地上アナログ放送のみを受信している場合は定期的な時刻合わせが必要です。

■ 予約があるときは

- 本体のデジタルインジケーターが橙に点灯します。

■ 予約開始時刻の直前になると

- 本機の電源が入のときでも、予約の録画は実行されます。
- 本機の電源が切のときは、予約開始時刻の約3分前に一部電源が入ります。画面は映りません。

■ 予約の録画中は

- 本体のデジタルインジケーター P.16 が赤色でゆっくり点滅します。

■ 予約終了時刻になると

- 自動的に録画が終わります。
- 録画中に残量がなくなったときは、録画が自動的に停止します。

ブルーレイ(BD-RE/BD-R)に録画予約した録画が実行できない場合(代理録画)

- 次のような場合は本体に録画し、メールでお知らせします。(本体が録画可能な場合のみ)
  - ディスクを再生しているとき。 P.74
  - 録画不可のディスク(ソフトなど)が入っているときや、ディスクが入っていないとき。
  - ブルーレイ(BD-RE/BD-R)の残量時間が不足しているとき。

外部入力録画や等速ダビングと、予約の録画が重なった場合

- 外部入力録画や等速ダビングが優先して録画されます。予約は取り消され、録画されません。

録画予約の前に（つづき）

録画モードとおよその録画時間（目安）

録画モードは、「機器設定」画面の「録画設定」－「録画モード」 P.140 で設定します。

本体(HDD)

録画モード		本体（500GB）	録画できる放送	記録される画質	画質と時間の関係
DR	地上デジタル(HD放送)	63時間	デジタル放送 i.LINK(TS)入力	放送そのままの画質（ハイビジョン画質）	高画質 / 画質優先
	BSデジタル(HD放送)	45時間			
	BSデジタル(SD放送)	90時間			
AF		80時間	デジタル放送 i.LINK(TS)入力	放送のデータを圧縮変換したハイビジョン画質	
AN		126時間			
AE	5.5倍モード	252時間			
	8倍モード	360時間			時間優先
XP		110時間	デジタル放送 地上アナログ放送 ビデオ1・2、側面端子入力 i.LINK(TS)入力	標準画質（従来の画質）	画質優先
SP		222時間			
LP		442時間			
EP	6時間モード	665時間			
	8時間モード	887時間			従来の画質 / 時間優先

BD-RE BD-R

録画モード		1層（25GB）	片面2層（50GB）	録画できる放送	記録される画質	画質と時間の関係
DR	地上デジタル(HD放送)	3時間	6時間	デジタル放送	放送そのままの画質（ハイビジョン画質）	高画質 / 画質優先
	BSデジタル(HD放送)	2時間10分	4時間20分			
	BSデジタル(SD放送)	4時間20分	8時間40分			
AF		4時間	8時間	デジタル放送	放送のデータを圧縮変換したハイビジョン画質	
AN		6時間	12時間			
AE	5.5倍モード	12時間	24時間			
	8倍モード	17時間20分	35時間			時間優先
XP		5時間15分	10時間30分	デジタル放送 地上アナログ放送 ビデオ1・2、側面端子入力	標準画質（従来の画質）	画質優先
SP		10時間30分	21時間			
LP		21時間	42時間			
EP	6時間モード	31時間30分	63時間			
	8時間モード	42時間	84時間			従来の画質 / 時間優先

-RW -R（ダビングのみ可能）　-RW(AVC) -R(AVC)・・・AF～AEのみ可能　-RW(VR) -R(VR) -RW(Video) -R(Video)・・・XP～EPのみ可能

録画モード		1層（4.7GB）	片面2層（8.5GB）	録画できる放送	記録される画質	画質と時間の関係
AF		42分	1時間20分	デジタル放送	放送のデータを圧縮変換したハイビジョン画質	高画質 / 画質優先
AN		1時間5分	2時間			
AE	5.5倍モード	2時間10分	4時間10分			
	8倍モード	3時間15分	6時間			時間優先
XP		1時間	–	デジタル放送 地上アナログ放送 ビデオ1・2、側面端子入力	標準画質（従来の画質）	画質優先
SP		2時間	–			
LP		4時間	–			
EP	6時間モード	6時間	–			
	8時間モード	8時間	–			従来の画質 / 時間優先

●録画時間はおよその目安です。また、録画する映像によって録画容量が異なるため、実際に録画できる時間は異なります。

- BSデジタルのSD放送は、DR、AF～AEで録画しても標準画質で録画されます。
- BD-RE/BD-Rに地上デジタル放送をDRで予約して録画する場合は、最大録画時間がBSデジタル（HD放送）の時間（2時間10分、4時間20分）までとなります。
- 110度CSデジタル放送は、番組ごとに時間当たりの情報量が異なるため、番組ごとに録画可能時間(残量)が変わります。
- AE、EPは、「機器設定」画面の「録画設定」－「AEモード」、「EPモード」の設定によって録画できる時間が変わります。 P.140
- スポーツ、音楽ライブ番組など、動きや明るさの変化が激しい番組をAEで録画すると、ブロックノイズなどが目立つことがあります。
- i.LINK（TS）入力から録画予約で本機に録画する場合は、DRで録画されます。
- ディスクに管理情報が含まれるなどの理由によって、実際にディスクに記録される時間がダビングする番組の合計時間よりも多くなり、ダビングできないことがあります。また、残量時間が不足していない場合でも、チャプター数や管理情報がいっぱいになり、ダビングできないことがあります。
- 本機は、効率よく録画を行うために時間当たりの情報量を可変して録画を行っており、映像によって録画できる時間が変わります。
- 1番組あたりの連続録画可能時間は、最大8時間です。（連続録画時間が8時間になると、録画が自動的に停止します。）

二重音声、マルチ番組、サラウンド音声、字幕の録画

録画モードや「機器設定」画面の「録画設定」、「録画予約設定」 P.140 ~ 141 の設定によって、記録される映像や音声が異なります。録画前に、設定を確認してから録画してください。

デジタル放送の二重音声、マルチ番組の映像や音声、サラウンド音声、字幕を録画するとき

録画先 ( )はダビングのみ	本体 BD-RE BD-R	本体 BD-RE BD-R (-RW(AVC) -R(AVC))	本体 BD-RE BD-R (-RW(VR) -R(VR))
録画モード	DR	AF~AE	XP~EP
二重音声	主音声/副音声の両方が記録されます。※6 ● 再生時に、音声切換で音声が選べます。		主音声/副音声の両方が記録されます。※1 ● 再生時に、音声切換で音声が選べます。
マルチ番組の映像・音声	複数の映像・音声が記録されます。 ● 再生時に、カメラアングル切換や音声切換で映像・音声が選べます。	1つの映像・音声だけが記録されます。 ■ 現在放送中の番組を録画するとき、手間なしダビングするとき 視聴中/再生中の映像・音声が記録されます。 ■ 番組表(Gガイド)から録画予約で録画するとき 「予約設定」画面で選んだ映像・音声が記録されます。 ■ 時刻指定予約で録画するとき、ダビングリストからダビングするとき 映像1・音声1が記録されます。 ● 再生時に、映像や音声の切り換えはできません。	
サラウンド音声	放送そのままのサラウンド音声で記録されます。	放送の音声方式を変換したサラウンド音声で記録されます。※5	ステレオ音声で記録されます。
字幕	字幕の情報が記録されます。※2 ● 再生時に、字幕切換で字幕表示の入/切ができます。	「録画予約設定」−「字幕焼きこみ」を「あり」に設定して録画予約したときだけ、映像といっしょに字幕が記録されます。※3 記録される字幕言語は、「録画予約設定」−「字幕焼きこみ言語」で設定された言語(日本語または英語)だけになります。 ● 再生時に、字幕表示の入/切はできません。	

※1　「録画設定」−「XP記録音声」の設定を「LPCM」にして録画モードXPで録画するときは、「録画設定」−「二重音声選択」で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。(この場合、再生時に音声は選べません。)
※2　ダビングするときは、録画時に字幕が記録された番組を高速ダビングしたときだけ、字幕の情報もダビングされます。
※3　ダビングするときは、映像といっしょに字幕が記録されている場合は字幕もダビングされます。
● 「録画予約設定」−「字幕焼き込み」の設定を「あり」にしているときは、他の番組を視聴するために放送やチャンネルを切り換えると字幕が自動的に表示されることがあります。視聴中の番組の字幕を表示させたくない場合は、P.53 の「字幕を出す」の手順で「字幕」を「オフ」に変更してください。
※5　i.LINK(TS)入力から録画するときは、放送の音声方式を変換したステレオ音声(ダウンミックス2チャンネル)で記録されます。
※6　i.LINK(TS)入力の音声方式がAAC以外の二重音声放送の場合、次のようなときには「録画設定」−「二重音声選択」で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。(この場合、再生時に音声は選べません。)
• 録画モードAF ~ AEで録画するとき　• 本体に録画モードDRで録画した番組を、ディスクに録画モードAF ~ AEでダビングするとき

地上アナログ放送、外部入力の二重音声を録画するとき

録画先 ( )はダビングのみ	本体 BD-RE BD-R	(-RW(VR) -R(VR))	(-RW(Video) -R(Video))
録画モード	XP~EP	XP~EP	XP~EP
二重音声	「Video高速ダビング」の設定が「切」のとき ・・・主音声/副音声の両方が記録されます。 ※1 ● 再生時に音声切換で音声が選べます。 「Video高速ダビング」の設定が「入」のとき ・・・「二重音声選択」で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。※4	主音声/副音声の両方が記録されます。 ※1 ● 再生時に音声切換で音声が選べます。	「二重音声選択」で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。※4

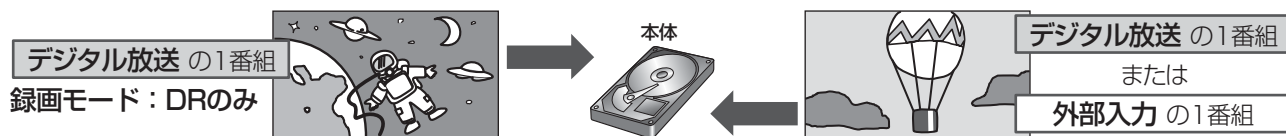
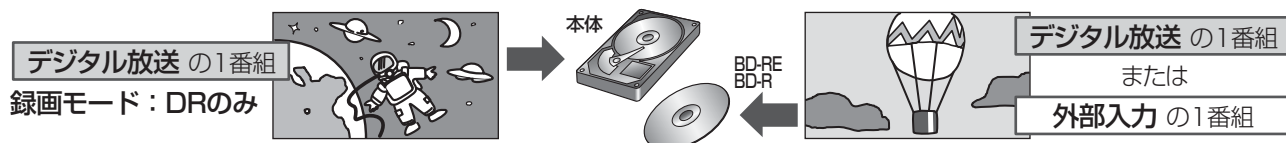
※1　「録画設定」−「XP記録音声」の設定を「LPCM」にして録画モードXPで録画するときは、「録画設定」−「二重音声選択」で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。(この場合、再生時に音声は選べません。)
※4　外部入力の二重音声のどちらか一方だけを記録する場合は、必ず「録画設定」−「外部音声選択」の設定を「二重音声」にしてください。設定が「ステレオ」になっていると、再生時に主音声と副音声が重なって再生されます。

録画予約の前に（つづき）

2番組を同時に録画する場合（2番組同時録画）

本機で可能な 2 番組同時録画の組み合わせ

本機では、デジタル放送を2番組、またはデジタル放送と外部入力の各1番組を同時に録画することができます。

【2番組とも 本体 に録画するとき】

【 本体 と BD-RE BD-R に1番組ずつ録画(またはダビングで録画)するとき】

本機では、録画予約の2番組、一発録画の2番組、一発録画と録画予約の2番組を同時録画をすることができます。

- デジタル放送の1つの番組（同じ番組）を2回予約して、同じ番組の2番組同時録画をすることもできます。

2 番組同時録画をする場合のご注意

- **デジタル放送の1番組は、録画モードDRで録画してください。**
- **2番組とも録画モードDR以外で録画する場合、同時録画はできません。**
  この場合、2番組の録画が重なった部分は後の番組が優先して録画されます。前の番組は、後の番組と重なる部分の手前1分ほどから先が録画されません。
- **BDビデオの再生中は、2番組ともデジタル放送で録画モードをDRにして本体に録画する場合だけ、同時に録画できます。**
- 次の場合、2番組の同時録画はできません。
  - デジタル放送の番組と地上アナログ放送の番組
  - 地上アナログ放送の番組と他の機器から入力した番組（映像･音声）
  - 地上アナログ放送の2番組
  - i.LINK（TS）入力から録画するとき
  - 本機のi.LINK（TS）端子に接続したケーブルテレビ（CATV）のセットトップボックスなどから録画するとき
- 本体→ブルーレイ（BD-RE/-R）、本体→DVD-RW（AVC）/-R（AVC）/-RW（VR）/-R（VR）への高速ダビング中は、ダビング中の番組のほかに本機に1番組同時に録画することができます。（等速ダビング中は、他の番組を録画することはできません。）

録画中のチャンネルや入力の切り換え

2番組同時録画中は

- 録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることはできません。
- 予約録画により2番組同時録画となったときは予約を優先しますので、視聴中の番組が録画している番組に切り換わります。（視聴中の番組が予約番組と同じ場合は切り換わりません。）
- 2番組連続予約録画で、連続する2番組が同時録画可能な組み合わせの場合、次の番組の録画が始まるときに一時的に2番組同時録画となり、視聴中の番組が録画している番組に切り換わります。10数秒後、選局できるようになります。（視聴中の番組が予約番組と同じ場合は切り換わりません。）

予約	前の予約 後の予約
テレビ画面に映る番組	切り換わる 現在視聴中の番組　後の予約の番組

デジタル放送の録画中は

- 地上アナログ放送に切り換えることはできません。
- i.LINK(TS)入力に切り換えることはできません。
- 「ビデオ1」、「ビデオ2」、「側面端子」入力との2番組同時録画中は、他のデジタル放送やチャンネルに切り換えることはできません。

地上アナログ放送の録画中は

- デジタル放送に切り換えることはできません。
- 地上アナログ放送の他のチャンネルに切り換えることはできません。
- 「ビデオ1」、「ビデオ2」、「側面端子」入力に切り換えることはできません。
- デジタル放送の録画が始まると、デジタル放送に切り換わります。
- i.LINK(TS)入力に切り換えることはできません。

他の機器からの映像・音声を録画中は

- 「ビデオ1」、「ビデオ2」、「側面端子」入力から録画中は、地上アナログ放送や他の入力に切り換えることはできません。
- 「ビデオ1」、「ビデオ2」、「側面端子」入力に切り換えることはできません。
- i.LINK(TS)入力視聴中にデジタル放送の録画が始まると、デジタル放送に切り換わります。

お知らせ

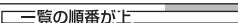
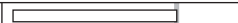
- 外部入力のHDMI1 ～ 3入力からは録画できません。

予約が重なった場合

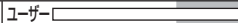
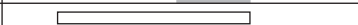
予約が重なっている場合は、「予約一覧」画面で重なっている予約に「▯」「◩」が表示されます。（前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合を除く） P.87

◩…その番組の全部または一部が録画されません。
▯…その番組の全部が録画されます。

3つ以上の予約が重なった場合

ユーザー予約が重なった場合

- 全部または一部が重なった場合は、録画開始時刻が遅い方の予約が優先的に録画されます。

(例)
- 開始時刻が同じ場合は、「予約一覧」画面で順番が上の方の予約が優先的に録画されます。

(例)
- 前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合

(例)
ユーザー予約とおすすめ自動録画が重なった場合

- ユーザー予約が優先的に録画されます。

(例)
予約が重なる手前の◩の部分について

- 前の予約の場合、後の予約と重なる部分の手前1分ほど（◩部分）は録画されません。

2番組同時録画ができない条件（P.72）で、2つ以上の予約が重なった場合

ユーザー予約が重なった場合

- 録画開始時刻が遅い方の予約が優先的に録画されます。
- 開始時刻が同じ場合は、「予約一覧」画面で順番が上の方の予約が優先的に録画されます。
- 前の予約の場合、後の予約と重なる部分の手前1分ほどは録画されません。（前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合を含む）

ユーザー予約とおすすめ自動録画が重なった場合

- ユーザー予約が優先的に録画されます。

録画予約の前に（つづき）

同時操作について

再生中、録画中、ダビング中によって、同時にできる操作が異なります。

再生中に、録画予約の録画が開始するかどうか

		録画予約の録画 本体	録画予約の録画 BD-RE BD-R	i.LINK(TS)入力からの録画予約の録画
再生中	本体	○	○	△
再生中	BD-RE BD-R	○	(代)	△
再生中	-RW -R	○	(代)	△
再生中	BDビデオ	△*	(代)	△
再生中	DVDビデオ RAM 音楽用CD	○	(代)	△
再生中	CD (JPEG)	△	×	△
再生中	SD (JPEG) USB (JPEG)	△	△	△
再生中	DISC(AVCHD)	△*	×	△
「アクトビラ」のホームページ表示中		△**	△**	×
「アクトビラ」のダウンロード中		△**	△**	△**

○　：開始する（再生も続きます）

△　：開始する（再生は停止します）

△*：開始する
- 録画モードDRで録画する場合のみ、再生も続きます(DR以外で録画する場合、再生は停止します)

△**：開始する
- 「アクトビラ」の表示は終了し、ダウンロードは中断します

(代)：本体が録画可能な状態の場合のみ、本体に代理録画される

×　：開始しない

番組の録画中にできる操作

録画中のメディア	録画モード	再生 本体	再生 BD-RE BD-R	再生 -RW -R	再生 BDビデオ	再生 DVDビデオ RAM 音楽用CD	再生 CD (JPEG) SD (JPEG) USB (JPEG)	再生 DISC(AVCHD)	ダビング	i.LINK(TS)入力からの録画予約の録画
録画中 本体	DR	◎	○	○	○	○	×	○		
録画中 本体	AF～AE	◎	○	○	×	○	×	×	×	×
録画中 本体	XP～EP	◎	○	○	×	○	×	×		
録画中 BD-RE BD-R		○	×	×	×	×	×	×	×	×
i.LINK(TS)入力からの録画中	DR	◎	○	○	○	△	×	○		
i.LINK(TS)入力からの録画中	AF～AE	◎	○	○	×	△	×	×	×	×
i.LINK(TS)入力からの録画中	XP～EP	◎	○	○	×	△	×	×		

◎:できる（追っかけ再生 P.101 も可能）　○:できる（追っかけ再生 P.101 は不可）　×:できない

△:DVDビデオ、DVD-RAMの再生だけできる（音楽用CDの再生はできない）

番組のダビング中にできる操作

ダビングの方向	ダビングの速度	再生 本体	再生 BD-RE BD-R -RW -R	再生 BDビデオ DVDビデオ RAM 音楽用CD	再生 CD (JPEG) SD (JPEG) USB (JPEG)	再生 DISC(AVCHD)	録画予約の録画 本体	録画予約の録画 BD-RE BD-R	i.LINK(TS)入力からの録画予約の録画
ダビング中 本体→BD-RE BD-R	高速	○					○		
ダビング中 本体→BD-RE BD-R	等速（1倍）	×					×		
ダビング中 本体→-RW (VR) -R (VR) -RW (AVC) -R (AVC)	高速	○	×	×	×	×	○	×	×
ダビング中 本体→-RW (VR) -R (VR) -RW (AVC) -R (AVC)	等速（1倍）	×					×		
ダビング中 本体→-RW (Video) -R (Video)	高速	×					×		
ダビング中 本体→-RW (Video) -R (Video)	等速（1倍）	×					×		
ダビング中 BD-RE BD-R→本体 -RW (VR) -R (VR) -RW (AVC) -R (AVC)→本体 DISC(AVCHD) SD (AVCHD) USB(AVCHD)→本体	高速	○	×	×	×	×	×	×	×
	等速（1倍）	×							

○:できる　×:できない

番組の録画制限、ダビング制限

番組によっては、著作権保護のため録画が禁止・制限されています。

番組の録画制限	本体(HDD)	BD-RE BD-R	-RW(VR) -R(VR)	-RW(AVC) -R(AVC)	-RW(Video) -R(Video)
制限なしに録画可能	○	○	×	×	×
1回だけ録画可能	○	○			
ダビング10	○	○			
録画禁止	×	×			

○：できる
×：できない

ダビング制限	BD DVD ↓ 本体(HDD)	本体 ↓ BD-RE BD-R	本体 ↓ -RW(VR) -R(VR)	本体 ↓ -RW(AVC) -R(AVC)	本体 ↓ -RW(Video) -R(Video)
制限なしに録画可能	◎	◎	◎	◎	◎
1回だけ録画可能	×	○	○	○	×
ダビング10・・・9回目まで	×	◎	◎	◎	×
ダビング10・・・10回目	×	○	○	○	×

◎：「コピー」になる
○：「ムーブ(移動)」になる
×：できない

デジタル放送をDVD-RW/-Rに
ダビングする場合は
CPRM対応
のディスクをお使いください。

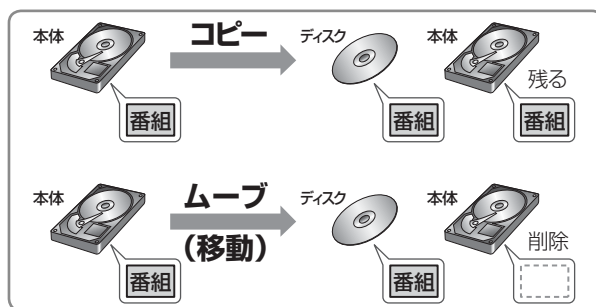
■「制限なしに録画可能」番組について

ダビングする場合は「コピー」となり、ダビング後も本体の元の番組はそのまま残ります。
デジタル放送の場合は、一部の番組を除き、ほとんどの番組が「1回だけ録画可能」番組または「ダビング10」番組となります。
地上アナログ放送には録画制限はありません。

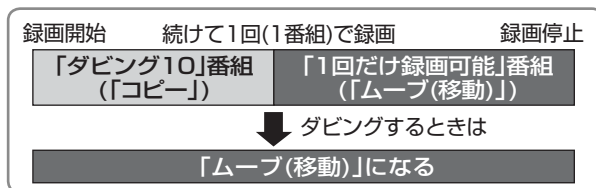
■ デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組について

ダビングする場合は「ムーブ（移動）」となり、ダビング後に本体の元の番組が削除されます。

■ デジタル放送の「ダビング10」（コピー 9回＋ムーブ1回）番組について

ダビングする場合、9回目までは「コピー」となり、ダビング後も本体の元の番組はそのまま残ります。
10回目は「ムーブ（移動）」となり、ダビング後に本体の元の番組が削除されます。

● **ケーブルテレビ(CATV)、スカパー! e2、WOWOWなどで録画制限がある番組の録画については、デジタル放送の番組の場合と同様となります。**
ただし、ケーブルテレビ(CATV)のホームターミナル/セットトップボックス経由で「ダビング10(コピー 9回＋ムーブ1回)」番組を録画する場合は、「1回だけ録画可能」番組として録画されます。

● **本機にケーブルテレビ(CATV)のホームターミナル/セットトップボックスや外部チューナーなどを接続して、ビデオ1、ビデオ2、側面端子でコピー制限のある番組を録画する場合は、著作権保護の規定により、BD-RE/BD-Rに直接録画したりDVD-RW(AVC)/DVD-R(AVC)にダビングしたりすることはできません。**
この場合は、本体に直接録画するかCPRM対応のDVD-RW(VR)/DVD-R(VR)にダビングすることをおすすめします。

- 「ダビング10(コピー)」「制限なしにコピー可能」になる番組と、「1回だけ録画可能」「ダビング10(ムーブ)」番組を続けて1回で録画すると、録画の開始から停止までが1番組(タイトル)となるため、ダビングする場合はすべての部分が「ムーブ(移動)」となります。

- デジタル放送のデータ放送、ラジオ放送は、録画できません。
- デジタル放送の4：3の映像を録画したときや、地上アナログ放送/外部入力のワイド映像(16：9)を「機器設定」画面の「録画設定」－「Video高速ダビング」 P.140 の設定を「入」にして録画したときは、4：3の映像に左右に黒帯が付いた状態で録画されます。
- 録画中に「録画禁止」番組や視聴年齢制限のある番組になったときは、録画を一時停止します。
録画が可能な状態になると、再び録画が始まります。
- 録画モードや音声、字幕による録画の制限は、P.70・71 をご覧ください。

録画予約の前に（つづき）

i.LINK(TS)入力から録画･録画予約する場合

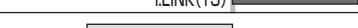
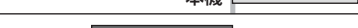
- i.LINK(TS)入力から録画予約する場合は、P.145 の「機器設定」画面の「機能設定」－「高速起動設定」を「入」にしておいてください。
- i.LINK(TS)入力から録画中に、本機の操作を行うと録画が中断することがあります。
  また、次のような場合、本機の状態によってはi.LINK(TS)入力からの録画予約が開始されない場合があります。
  - 本機を操作中
  - 本機の他の動作(録画、ダビング、アクトビラ、各種設定など)を実行中
  - 本機の電源が入ってから操作可能になるまで
- ディスクが挿入された状態で本機の電源を入れた場合、本機が操作可能になるまでに時間がかかり、i.LINK(TS)入力からの録画予約が開始されない場合があります。
  i.LINK(TS)入力から録画予約する場合は、ディスクを取り出しておくことをおすすめします。
- i.LINK(TS)入力から録画中に、本機の電源を切らないでください。
- i.LINK(TS)入力から録画する番組は、2番組同時録画できません。
- 本機からケーブルテレビのセットトップボックスを操作したり、セットトップボックスから本機を操作したりすることはできません。
- ケーブルテレビのセットトップボックスによっては、i.LINK(TS)端子からは録画できない場合があります。
- ケーブルテレビの専用チャンネル(地上デジタル/アナログ、BSデジタル、110度CSデジタル以外)の番組をi.LINK(TS)入力から録画予約して本機に録画した場合、その番組に対して次の再生はできません。
  - 番組部分/CM部分再生
  - 見どころ再生
  - シーン検索

本機の予約とi.LINK(TS)入力からの予約が重なった場合

- 録画開始時刻が早い方の予約が優先的に録画されます。

(例)

予約	本機 i.LINK(TS)
実際の録画	

(例)

予約	i.LINK(TS) 本機
実際の録画	

- 前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合でも、後の予約が取り消されて録画されません。

(例)

予約	本機 i.LINK(TS)
実際の録画	

(例)

予約	i.LINK(TS) 本機
実際の録画	

- 「【解説】i.LINK(TS)入力からの録画」P.202 もご覧ください。

停電があった場合

全般

- 停電から復帰すると、自動的に停電の前の状態に戻ります。
- 停電によって録画が中断したときは、「お知らせメール」でお知らせします。P.66

録画の種類別では

録画中に停電したとき

- 録画は停電したところで終了します。

録画予約の録画開始前に停電したとき

- 停電復帰後に、時刻が自動修正される(または時刻を合わせ直す)と予約内容が復活します。
- 地上アナログ放送の予約内容は、復活できないことがあります。

録画予約の録画実行中に停電したとき

- 録画は停電したところで中断します。
- 録画終了時刻(時間)前に復帰したときは、録画終了時刻(時間)まで録画されます。
- 録画終了時刻後に復帰したときは、録画は停電したところで終了します。

本体・ディスク別では

本体

- 停電前後の番組が分割して録画一覧画面に登録されます。
- 停電直前の10分程度が録画されていないことがあります。
- 停電発生のタイミングによっては、停電前に録画された内容が削除されることがあります。
- 停電発生の状況によっては、初期化が必要となることがあります。

ブルーレイ(BD-RE/BD-R)

- 停電前に録画された録画内容は録画一覧画面に登録されないため、再生することができません。また、録画された分だけディスクの残量時間が減ります。
- 停電復帰後にディスクの認識に時間がかかる場合(番組数が多い場合など)は、本体に代理録画されることがあります。本体に代理録画された場合は、本体の録画一覧画面に登録されます。
- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。

番組を録画予約する [簡単予約]

番組表から予約したい番組を選ぶだけで、簡単に予約できます。

番組表(Gガイド)から簡単に予約する(簡単予約)

デジタル放送、地上アナログ放送 **本体**

1 を押す

- 番組表が表示されます。(番組表の見かたは P.46 をご覧ください。)

■ 別の放送の種類の番組表を見るときは

地上 BS CS (アナログ は上カバー内)を押すと、その放送の番組表に切り換わります。

2 ▲▼◀▶で予約したい日の番組を選ぶ

■ 別の日の番組表を見るときは

青 を押して「日付選択」画面を表示し、▲▼で日付を選んで 決定 を押します。

3 決定 または 予約する番組表 を押す

- 予約が確定し、選んだ番組に「 予 」が表示されます。
- 予約が重なって、一部またはすべての録画ができない場合は確認メッセージが表示されます。

  「はい」のままで 決定 を押すと、「予約一覧」画面が表示され、重なっている予約に「 」または「 」が表示されます。P.87

  ◀▶で「いいえ」を選んで 決定 を押すと、「予約一覧」画面は表示されず、確認メッセージが消えます。

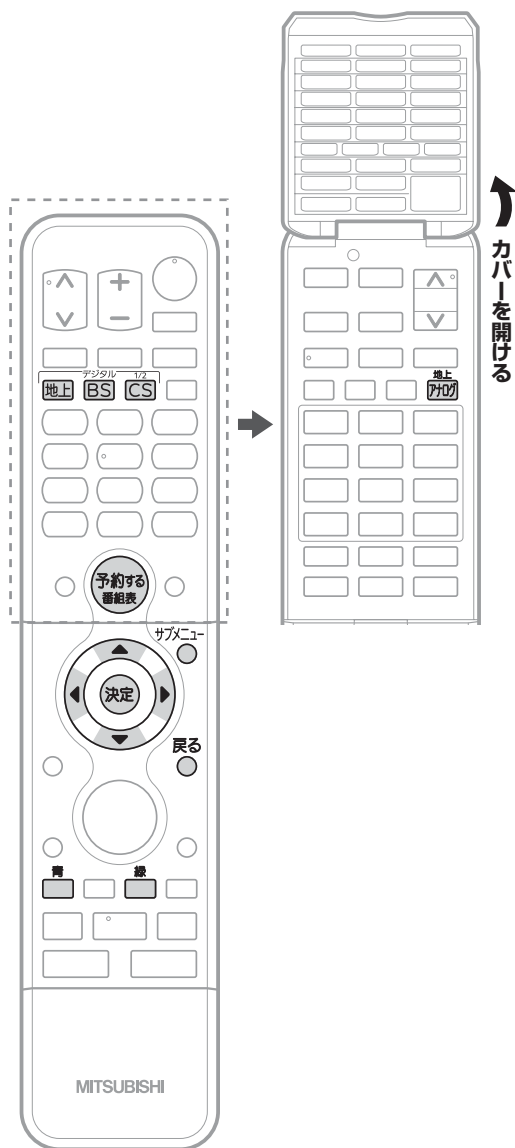
■ 毎週この番組を予約するときは

緑 を押します。

■ 他の番組を続けて予約するときは

このあと、手順2、3をくり返します。

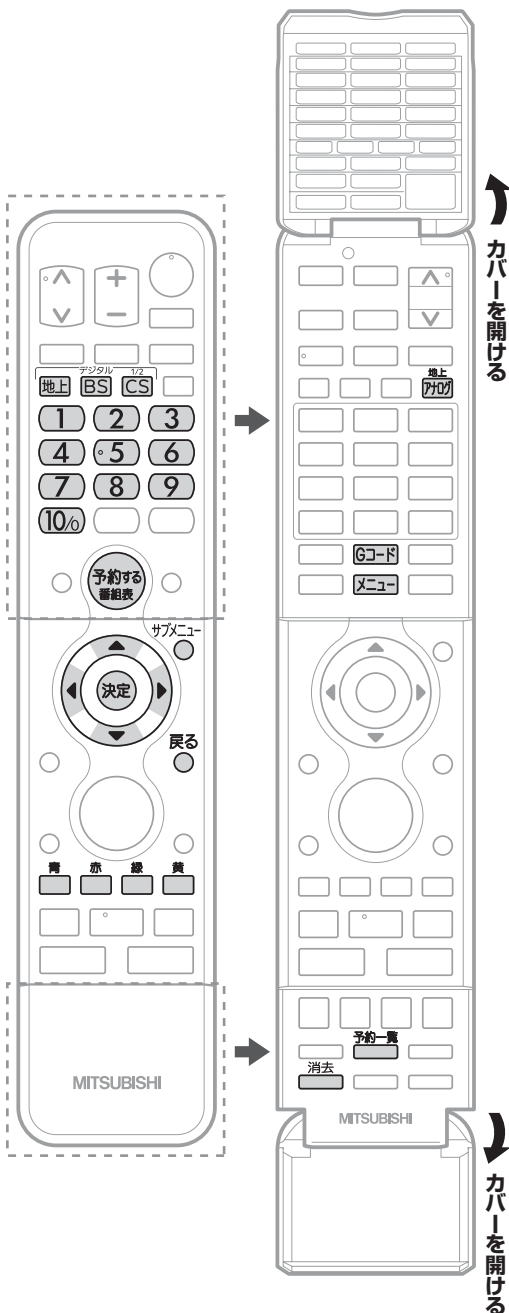
4 予約の設定が終わったら 戻る を押し、通常画面に戻す

お願い

● 録画予約をしたときは、必ず主電源(本体右側 P.16)を「入」にしておいてください。「切」にすると録画できません。

お知らせ

- 簡単予約するときの録画モードは、その番組を予約したときに画面下の[決定]のガイドに表示されていた録画モードで予約されます。録画モードを変更して簡単予約するときは、手順2のときに、次の操作を行います。
  ① サブメニュー を押してサブメニュー画面を表示する
  ② ▲▼で「録画モード」に移動し、◀▶で希望の録画モードを選ぶ
  ③ 変更後、戻る を押して、サブメニュー画面を消す

番組を録画予約する（つづき） [詳細予約]

番組表から予約したい番組を選んで、好みの設定で予約できます。

番組表(Gガイド)から好みの設定で予約する(詳細予約)

デジタル放送、地上アナログ放送 本体 BD-RE BD-R

準備 ブルーレイ(BD-RE/-R)に録画するときは、初期化されていて録画が可能で残量があるディスクを入れておく P.116

- ディスクの再生が始まる場合は、停止しておきます。

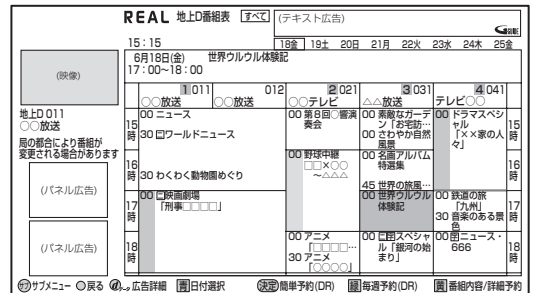
1 （予約する 番組表）を押す

- 番組表が表示されます。(番組表の見かたは P.46 をご覧ください。)

■ 別の放送の種類の番組表を見るときは

（デジタル）地上 BS CS（1/2）（地上アナログは上カバー内)を押すと、その放送の番組表に切り換わります。

2 ▲▼◀▶で予約したい日の番組を選び、（黄）または 番組内容 (上カバー内)を押す

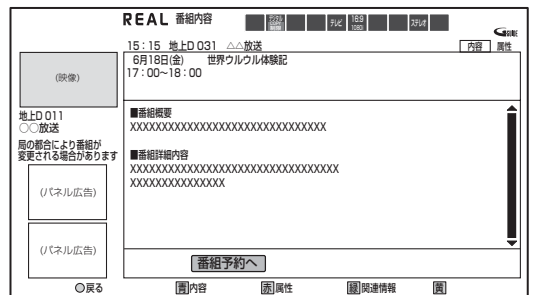
- 「番組内容」画面が表示されます。

■ 別の日の番組表を見るときは

（青）を押して「日付選択」画面を表示し、▲▼で日付を選んで（決定）を押します。

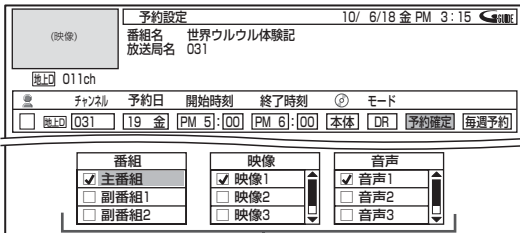
■ ジャンル、キーワード、人名などから予約する番組を探すときは P.48

3 「番組予約へ」が選ばれているので、（決定）を押す

- 「予約設定」画面が表示されます。

お願い

- **録画予約をしたときは、必ず主電源(本体右側 P.16)を「入」にしておいてください。「切」にすると録画できません。**

次ページへつづく

4 予約内容を確認する

映像・音声が複数ある番組を録画モードDR以外で予約するときのみ表示

5 予約内容を変更するときは

◀▶で希望の項目に移動し、▲▼で内容を変更する

■ **放送局(チャンネル)の枝番を切り換えるときは**
「チャンネル」項目に移動し、希望の枝番がついたチャンネルに変更します。

■ **毎週/毎日録画をするときは**
「予約日」項目に移動し、希望の表示(毎週土、毎日、月ー土、月ー金など)に変更します。

- ▼を押していくと、毎週/毎日録画用の表示を早く表示することができます。
- 毎週録画、毎日録画(全ての曜日の録画)は、手順7で簡単に設定することもできます。

■ **ブルーレイ(BD-RE/-R)に予約するときは**
「◎」項目に移動し、「BD」に変更します。

■ **録画モードを変更するときは**
「モード」項目に移動し、希望の録画モードに変更します。(録画モードについては P.70)

■ **ユーザーを設定するときは(本体のみ)**
「👤」項目に移動し、希望のユーザーマークに変更します。(「録画一覧」画面 P.90 でユーザー別の録画一覧が利用できるようになります。)

6 映像・音声が複数ある番組(マルチ番組)を録画モードDR以外で予約するときは

◀▶で希望の項目(番組、映像、音声)に移動し、▲▼で内容を変更したあと、決定を押す

- デジタル放送のマルチ番組を録画モードDR以外で予約するときは、番組、映像、音声を選んで予約する必要があります。変更したい項目に移動し、予約したい内容を選んで決定します。

7 ◀▶で「予約確定」に移動し、決定を押す

- 予約が確定して番組表に戻り、録画予約した番組に「予」が表示されます。
- 予約が重なっているときは「予約一覧」画面が表示され、重なっている予約に「◪」または「▯」が表示されます。P.87

■ **毎週/毎日録画を簡単に設定するときは**
毎週録画をするときは
この手順のときに、緑を押します。
(または「毎週予約」に移動して決定を押します。)

毎日録画(全ての曜日の録画)をするときは
この手順のときに、赤を押します。

■ **他の番組を続けて予約するときは**
このあと、手順2〜7をくり返します。

お知らせ

- チャンネルを変更して予約を行った場合は、番組表に「予」が表示されません。
- 予約録画により2番組同時録画となったときは予約を優先しますので、視聴中の番組が録画している番組に切り換わります。P.73
(視聴中の番組が予約番組と同じ場合は切り換わりません。)

デジタル放送の番組を番組表から予約した場合の自動追跡について(本体のみ)

次のようなときに自動的に録画開始/終了時刻が変更されて録画されます。

(例)
- 毎週録画をしているドラマの最終回だけ、放送時間が延長されているとき。
- 特別番組のため、今回放送分だけ、放送時間が遅くなるとき。
- 予約していたスポーツ番組が延長されたとき。
- 予約番組の前に放送されているスポーツ番組が延長されて、予約番組の放送時間が遅くなるとき。

自動追跡対象の番組は、「予約一覧」画面の簡易情報に「追跡」、「⧉」欄に「✓」が表示されます。
自動的に録画開始/終了時刻が変更される時間は、1回だけの録画の場合は3時間後まで、毎週/毎日録画の場合は前後各3時間までとなります。

イベントリレー録画(本体のみ)

P.141の「機器設定」画面の「録画予約設定」ー「イベントリレー録画」の設定を「する」にすると、野球中継などで延長部分が他のチャンネルに引き継がれて放送される場合に、番組データの延長情報に従って自動的にチャンネルと録画終了時刻が変更されて録画されます。

(例) 昼の時間帯に「NHK総合」で放送されている高校野球を番組表から予約して録画中、夕方から放送されるチャンネルが「NHK教育」に引き継がれた場合でも、録画チャンネルが切り換わってそのまま高校野球の録画が継続されます。

お知らせ

- 自動追跡やイベントリレーによって予約が重なったときは、P.73 の「予約が重なった場合」の例に従って録画されます。
- 自動追跡は、デジタル放送の番組を番組表から予約した場合だけ有効となります。

新聞や雑誌などのテレビ番組欄に載っているGコード番号を入力して予約できます。

Gコード番号を入力して予約する
（Gコード®予約）

地上アナログ放送 **本体** **BD-RE** **BD-R**

準備 予約をする前に、新聞などの番組欄から予約したい番組のGコード番号を確認しておく

（新聞の番組欄の例）

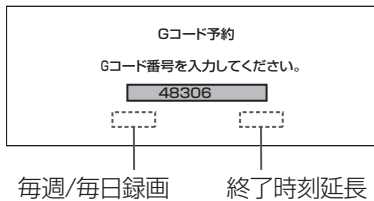
PM 5	00 S 世界ウルウル体験記 48306
PM 6	00 二 字 スペシャル 「銀河の始まり」6434731 54 天気予報

ブルーレイ（BD-RE/-R）に録画するときは、初期化されていて録画が可能で残量があるディスクを入れておく P.116

- ディスクの再生が始まる場合は、停止しておきます。

1 Gコード（上カバー内）を押す

- 「Gコード予約」画面が表示されます。

2 1～10/0 でGコード番号を入力し、決定 を押す

- 「予約一覧」画面が表示されます。

■ 入力を間違えたときは、
青 または 消去（下カバー内）を押します。

■ 毎週/毎日録画をするときは、
決定 を押す前に 赤 を押して、希望の表示（毎週 土、毎日、月ー土、月ー金など）を表示させます。

■ 予約終了時刻を延長するときは、
決定 を押す前に 緑 を押して、「＋30分」または「＋60分」を表示させます。

- 毎週/毎日録画と予約終了時刻延長の両方の設定をすることはできません。

3 予約内容を確認する

- 特に、チャンネルが「−−−−−−−」になっていたり、違う番号になっていないか、確認してください。
- Gコード予約した番組は、「**G**」が表示されます。
- 予約が重なっているときは、重なっている予約に「 」または「 」が表示されます。P.87

■ ブルーレイ（BD-RE/-R）に予約する、録画モードを変更する、ユーザーを設定する、など予約内容を変更するときは

① 手順3のときに 決定 を押して、今回予約したGコード予約の「予約設定」画面を表示する

② ◀▶で変更する項目に移動し、▲▼で内容を変更する

■ BD-RE/-Rに予約するときは、「◎」に移動し、「BD」を表示します。

■ 録画モードを変更するときは、「モード」に移動し、希望の録画モード（XP～EP）を表示します。

■ ユーザーを設定するとき（本体のみ）は、「 」に移動し、希望のユーザーアイコンを表示します。（「録画一覧」画面 P.90 でユーザー別の録画一覧が利用できるようになります。）

③ ◀▶で「予約確定」に移動し、決定 を押す（または 青 を押す）

- 予約が確定し、「予約一覧」画面に戻ります。

4 確認が終わったら 戻る を押し、通常画面に戻す

■ 他の番組を続けて予約するときは
このあと、手順1～4をくり返します。

お願い！

- **録画予約をしたときは、必ず主電源（本体右側 P.16）を「入」にしておいてください。「切」にすると録画できません。**

お知らせ

- Gコード予約は、システムの規格上、予約開始･終了時刻が実際よりも多少長めに設定されることがあり、他の予約と重なることがあります。また、急な番組変更や開始/終了時刻の自動延長などには対応していません。

自分でチャンネルや予約日、開始/終了時刻などを入力して予約できます。

予約内容を手動で入力して予約する(時刻指定予約)

デジタル放送、地上アナログ放送、外部入力(「ビデオ1」「ビデオ2」「側面端子」入力)

本体 **BD-RE** **BD-R**

準備 ブルーレイ(BD-RE/-R)に録画するときは、初期化されていて録画が可能で残量があるディスクを入れておく P.116

- ディスクの再生が始まる場合は、停止しておきます。

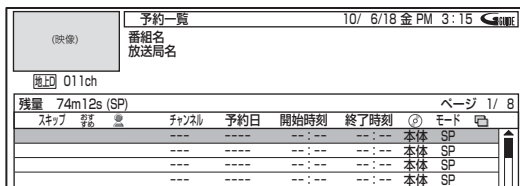
1 地上 BS CS(デジタル 1/2)(アナログ 地上は上カバー内)で予約したい放送を選ぶ

- 他の機器からの映像·音声を録画予約するときは、入力を切り換えます。P.51

2 予約一覧(下カバー内)を押す

- 「予約一覧」画面が表示されます。

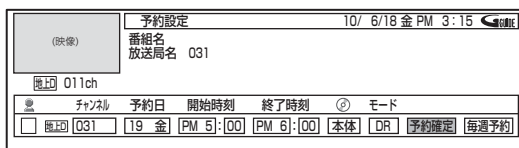
予約一覧　10/ 6/18 金 PM 3:15 G-GUIDE
(映像)
番組名
放送局名
地上D 011ch
残量 74m12s (SP)　ページ 1/ 8

スキップ	おすすめ	ユーザー	チャンネル	予約日	開始時刻	終了時刻	録画先	モード
			---	----	--:--	--:--	本体	SP
			---	----	--:--	--:--	本体	SP
			---	----	--:--	--:--	本体	SP
			---	----	--:--	--:--	本体	SP

3 予約未設定の段が選ばれているので、決定を押す

- 「予約設定」画面が表示されます。

4 ▲▼で予約内容を設定し、◀▶で項目を移動する

予約設定　10/ 6/18 金 PM 3:15 G-GUIDE
(映像)
番組名
放送局名 031
地上D 011ch

ユーザー	チャンネル	予約日	開始時刻	終了時刻	録画先	モード		
□	地上D 031	19 金	PM 5:00	PM 6:00	本体	DR	予約確定	毎週予約

チャンネル、予約日、開始時刻(時、分)、終了時刻(時、分)、録画先(◎)、録画モードを合わせます。

- 昼の12時は「PM0:00」に、夜の12時は「AM0:00」に合わせます。
- チャンネルは、手順1で選んだ放送だけが選べます。

■ 放送局(チャンネル)の枝番を切り換えるときは

「チャンネル」項目に移動し、希望の枝番がついたチャンネルに変更します。

■ 毎週/毎日録画をするときは

毎週録画をするときは
項目をすべて設定したあと 緑 を押す(または「毎週予約」に移動して 決定 を押す)と、「予約日」で設定した日からの毎週録画で確定します。(この場合は、手順5の操作は不要です。)

毎日録画をするときは
全ての曜日(「毎日」)を録画する場合は、項目をすべて設定したあと 赤 を押すと、「予約日」で設定した日からの毎日録画で確定します。(この場合は、手順5の操作は不要です。)
曜日指定(「月ー土」、「月ー金」など)で録画する場合は、「予約日」項目に移動し、希望の表示に変更します。(▼を押していくと、毎週/毎日録画用の表示を早く表示することができます。)

■ ブルーレイ(BD-RE/-R)に予約するときは

「◎」項目に移動し、「BD」に変更します。

■ 録画モードを変更するときは

「モード」項目に移動し、希望の録画モードに変更します。

■ ユーザーを設定するときは (本体のみ)

「ユーザー」項目に移動し、希望のユーザーマークに変更します。(「録画一覧」画面 P.90 でユーザー別の録画一覧が利用できるようになります。)

5 ◀▶で「予約確定」に移動し、決定を押す

- 予約が確定し、「予約一覧」画面に戻ります。
- 予約が重なっているときは、重なっている予約に「▮」または「▯」が表示されます。P.87

■ 他の番組を続けて予約するときは

このあと、▲▼で予約未設定の段を選んで決定し、手順4、5をくり返します。

6 確認が終わったら 戻る を押し、通常画面に戻す

お願い!

● **録画予約をしたときは、必ず主電源(本体右側 P.16)を「入」にしておいてください。「切」にすると録画できません。**

お知らせ

- 外部入力のi.LINK(TS)入力、HDMI1 ～ 3入力からは時刻指定予約できません。

番組を録画予約する

予約する／見る／残す

過去の録画履歴などをもとに、条件に合った番組を番組表から抽出して自動予約できます。

過去の録画履歴などをもとに、本機におまかせで自動予約する（おすすめ自動録画）

デジタル放送 **本体**

工場出荷時は、自動予約・録画されない設定になっていますので、自動予約・録画をしたいときは設定を変更してください。

おすすめ自動録画の設定を変更するとき

1 メニュー（上カバー内）を押す

2 ▲▼で「設定・管理」を選び、決定 を押す

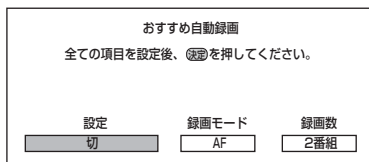
3 ▲▼で「機器設定」を選び、決定 を押す

4 ▲▼で「録画予約設定」を選び、決定 を押す

5 ▲▼で「おすすめ自動録画」を選び、決定 を押す

6 「設定」が選ばれているので、決定 を押す

- 「おすすめ自動録画情報」画面が表示されます。

7 ◀▶で希望の項目を選び、▲▼で設定を変更する

___は工場出荷時の設定です。

番組の抽出方法の設定

「入（安心型＋発掘型）」
　･･･ 安心型と発掘型の両方から抽出された番組を自動予約・録画するとき。

「入（発掘型のみ）」
　･･･ 過去の録画履歴や再生履歴などをもとに、ユーザーの嗜好（しこう）に合った番組を番組表から抽出して自動予約・録画するとき。

「入（安心型のみ）」
　･･･ 過去の録画履歴があるのに予約されていない番組を番組表から抽出して自動予約・録画するとき。

「切」　･･･ 自動予約・録画をしないとき。

録画モード（自動予約・録画するときの録画モード）

「DR」「AF」「AN」「AE」

録画数（1日の最大自動予約・録画番組数）

「4番組」「2番組」「1番組」

8 決定 を押し、変更を確定する

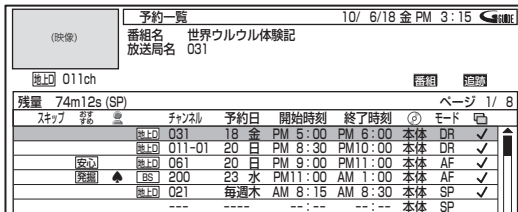
9 変更が終わったら 戻る をくり返し押し、通常画面に戻す

お知らせ

- 「入（安心型＋発掘型）」の場合は、まず「安心型」の番組を抽出し、予約数に余裕があれば「発掘型」の番組を抽出します。同一番組が両方で抽出された場合は、「安心型」で画面に表示されます。
- おすすめ自動録画の履歴は、おすすめ自動録画の「設定」を「切」にしていても蓄積されていきます。
- おすすめ自動録画の履歴は、消去することができます。
  ① 左の手順**1**～**5**を行い、「機器設定」画面の「録画予約設定」－「おすすめ自動録画」を選ぶ
  ② ▲▼で「履歴クリア」を選び、決定 を押す
  ③ ◀▶で確認メッセージの「はい」を選び、決定 を押す

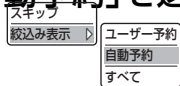
おすすめ自動録画の予約状況を確認するとき

1 予約一覧（下カバー内）を押す

- 「予約一覧」画面が表示されます。

2 サブメニューを押す

3 ▲▼で「絞込み表示」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「自動予約」を選び、決定を押す

スキップ
絞込み表示
ユーザー予約
自動予約
すべて

5 予約を確認する

■ 別のページを表示するときは
緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

■ 内容を変更したい予約があるときは P.87

■ 不要な予約を削除するときは P.87

6 確認が終わったら
戻るを押し、通常画面に戻す

おすすめ自動録画の番組抽出タイミング

1日1回、番組表(Gガイド)の番組データを受信終了後に抽出されます。

おすすめ自動録画で録画された番組の自動削除

- 本体(HDD)の残量が10%未満になった場合、本体(HDD)の残量が10%以上になるように、次のすべての条件を満たす番組が録画日付の古い順に自動削除されます。
  - おすすめ自動録画された番組。
  - 録画後見ないまま8日以上経過した番組。
- 保護されている番組は、自動削除されません。
  自動削除されたくない番組は、番組を保護しておいてください。P.109
- 自動削除は、おすすめ自動録画の番組抽出と同時に実行されます。
- 一度も再生していない番組でも、再生の有無にかかわらず削除されます。
- 本体の残量が10%以上ある場合、自動削除は実行されません。
- おすすめ自動録画の抽出方法を「切」に設定しているときは、自動削除は実行されません。

お願い

- **録画予約をしたときは、必ず主電源(本体右側 P.16)を「入」にしておいてください。「切」にすると録画できません。**

お知らせ

- 自動予約数が40番組になった場合や、総予約数が80になった場合、それ以上は予約されません。
- 本体(HDD)の残量(1週間先までの録画予約分の容量を含む)が10%未満になった場合は、自動予約されません。また、本体の残量がなくなった場合、おすすめ自動録画は実行されません。
- 毎週放送の連続ドラマなどの場合、毎回自動予約されるとは限りませんので、確実に録画したいときはユーザー予約で毎週録画してください。
- 不要な予約が自動予約によって予約一覧に登録されている場合は、その予約を手動で削除してください。
  削除すると、以降はその番組は自動予約されません。
- 毎日、月～金、月～土の同じ時間に放送されている番組を録画した場合は、最初に録画された曜日の番組だけが自動予約の対象となります。
  (例) 月～土曜日に放送の朝の連続ドラマを予約･録画した場合は、次週の同じ曜日の番組だけが自動予約の対象となります。翌日など、録画した曜日とは違う曜日は、自動予約の対象となりません。
  毎日録画をする場合は、ユーザー予約してください。
- おすすめ自動録画機能は、当社独自の機能です。
  Gガイドの機能ではありません。

予約の便利な機能

番組部分/CM部分再生用の情報を盛り込んで録画する(番組部分/CM部分設定)

本体

不要な部分を自動的にカットして再生するための情報を盛り込んで録画することができます。
(番組部分/CM部分再生のしかたは、P.91 をご覧ください。)

設定によって、このように再生されます

工場出荷時は、「番組部分用」の情報が盛り込まれる設定になっていますので、通常は設定を変更する必要はありません。

放送		本編 CM 本編 CM 本編
録画		本編 CM 本編 CM 本編
通常再生		本編 CM 本編 CM 本編
番組部分/CM部分再生	「番組部分用」で録画したとき	本編 | 本編 | 本編
	「CM部分用」で録画したとき	CM | CM

「番組部分/CM部分設定」の設定

番組部分 /CM 部分設定を変更するときは

1 メニュー (上カバー内)を押す

2 ▲▼で「設定・管理」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「機器設定」を選び、決定 を押す

4 ▲▼で「録画予約設定」を選び、決定 を押す

5 「番組部分/CM部分設定」が選ばれているので、決定 を押す

6 ▲▼で設定を選び、決定 を押す

7 変更が終わったら
戻る をくり返し押し、通常画面に戻す

お知らせ

- 予約ごとに番組部分/CM部分設定を切り換えることはできません。
- 放送によっては、番組部分/CM部分再生用の情報が盛り込まれないことがあります。
- 放送によっては、番組/CMの不要な部分が自動カットされずに再生されたり、必要な部分がカットされて再生されたりすることがあります。
- 番組部分/CM部分設定で録画した番組は、自動チャプターマークの設定に関わらず、CM開始/終了部分に自動的にチャプターマーク P.177 が記録されます。

見どころ再生(スポーツ)/見どころ再生(音楽)用の情報を盛り込んで録画する(見どころ再生情報)

本体

見どころ再生(スポーツ)のハイライト部分または見どころ再生(音楽)の楽曲部分の情報を盛り込んで録画することができます。(見どころ再生のしかたについては、P.93 ～ 94 をご覧ください。)

本機の番組表(G ガイド)を使って予約するとき

通常は、設定を変更する必要はありません。

工場出荷時の設定は、

- ジャンルが「スポーツ」の番組の場合は、見どころ再生(スポーツ)のハイライト部分の情報が盛り込まれて録画されます。
- ジャンルが「音楽」の番組の場合は、見どころ再生(音楽)の楽曲部分の情報が盛り込まれて録画されます。

設定を変更するときは

1 メニュー (上カバー内)を押す

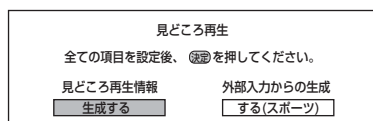
2 ▲▼で「設定・管理」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「機器設定」を選び、決定 を押す

4 ▲▼で「録画予約設定」を選び、決定 を押す

5 ▲▼で「見どころ再生情報」を選び、決定 を押す

6 ▲▼で「見どころ再生情報」の設定を変更し、決定 を押す

見どころ再生
全ての項目を設定後、決定を押してください。
見どころ再生情報 生成する
外部入力からの生成 する(スポーツ)

「生成する」‥‥‥ 見どころ再生の情報を盛り込むとき。
「生成しない」‥‥ 見どころ再生の情報を盛り込まないとき。

7 変更が終わったら
戻る をくり返し押し、通常画面に戻す

他の機器から外部入力で予約するとき P.89

(ケーブルテレビ(CATV)のセットトップボックスや、スカパー! e2のチューナーなど)

HDMI入力からは録画できません。

工場出荷時の設定は、見どころ再生(スポーツ)のハイライト部分の情報が盛り込まれて録画されます。

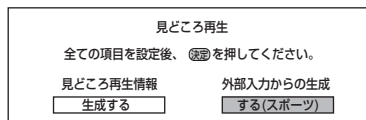
見どころ再生(音楽)の楽曲部分の情報を盛り込んで録画したいときは、設定を変更してください。

設定を変更するときは

1 左の手順**1** ～ **5**を行い、「見どころ再生」の設定画面を表示する

2 ◀ ▶で「外部入力からの生成」に移動する

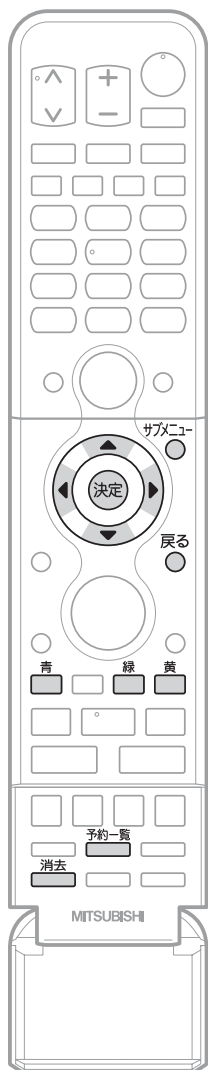
3 ▲▼で設定を変更し、決定 を押す

見どころ再生
全ての項目を設定後、決定を押してください。
見どころ再生情報 生成する
外部入力からの生成 する(スポーツ)

「する(スポーツ)」‥‥ ハイライト部分の情報を盛り込むとき。
「する(音楽)」‥‥‥‥ 楽曲部分の情報を盛り込むとき。
「しない」‥‥‥‥‥‥ 情報を盛り込まないとき。

4 変更が終わったら
戻る をくり返し押し、通常画面に戻す

お知らせ

- 予約ごとに見どころ再生情報の設定を切り換えることはできません。
- 外部入力で予約する場合、ハイライト部分と楽曲部分の情報を両方盛り込んで録画することはできません。
- 番組や録画状況によっては、見どころ再生用の情報が盛り込まれないことがあります。P.92

予約の確認・変更・削除をする

設定済みの予約を確認する(「予約一覧」画面の表示)

1 予約一覧 (下カバー内)を押す

● 「予約一覧」画面が表示されます。

予約一覧　10/ 6/18 金 PM 3:15 G-GUIDE
(映像)
番組名　世界ウルウル体験記
放送局名　031
地上D 011ch
番組　追跡

残量　74m12s (SP)　ページ 1/ 8

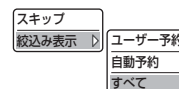
スキップ	おすすめ			チャンネル	予約日	開始時刻	終了時刻		モード	
			地上D	031	18 金	PM 5:00	PM 6:00	本体	DR	✓
			地上D	011-01	20 日	PM 8:30	PM10:00	本体	DR	✓
	安心		地上D	061	20 日	PM 9:00	PM11:00	本体	AF	✓
	発掘	♠	BS	200	23 水	PM11:00	AM 1:00	本体	AF	✓
			地上D	021	毎週木	AM 8:15	AM 8:30	本体	SP	✓
				---	----	--:--	--:--	本体	SP	

■ **一覧(すべて、ユーザー予約 P.69 だけ、おすすめ自動録画 P.82 だけ)を絞り込みたいときは**

① サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する

② ▲▼で「絞込み表示」を選び、決定 を押す

③ ▲▼で表示方法を選び、決定 を押す

スキップ
絞込み表示 ▷ ユーザー予約
自動予約
すべて

■ **別のページを表示するときは**

緑 (前ページ)、黄 (次ページ)を押します。

2 確認が終わったら

戻る を押し、通常画面に戻す

● 次回に「予約一覧」画面を表示するときは、上の一覧の切り換えは保持されず、「すべて」の予約の一覧が表示されます。

一時的に毎週/毎日録画をやめる(予約スキップ)

祝日などでその週/日の番組の放送がない場合、予約をそのまま残して録画だけ実行されないようにすることができます。

1 上記の手順**1**で「予約一覧」画面を表示したあと

▲▼で一時的に毎週/毎日録画をやめたい予約を選ぶ

2 サブメニュー を押す

3 「スキップ」が選ばれているので、決定 を押す

スキップ
絞込み表示

● 予約スキップを設定した予約には、「予約一覧」画面の「スキップ」に「✓」が表示されます。

残量　74m12s (SP)　ページ 1/ 8

スキップ	おすすめ			チャンネル	予約日	開始時刻	終了時刻		モード	
			地上D	031	18 金	PM 5:00	PM 6:00	本体	DR	✓
			BS	171	23 水	PM10:00	PM11:00	本体	DR	✓
✓			地上D	021	月ー金	AM 8:00	AM 8:30	本体	SP	✓
				---	----	--:--	--:--	本体	SP	
				---	----	--:--	--:--	本体	SP	

4 設定の変更が終わったら

戻る を押し、通常画面に戻す

予約スキップを解除するときは

予約スキップは自動解除されません。スキップする必要がなくなったら、予約スキップの設定を解除してください。

予約スキップを解除する予約を選び、手順**3**で「スキップ解除」のまま 決定 を押すと、「予約一覧」画面の「スキップ」に表示されていた「✓」が消えます。

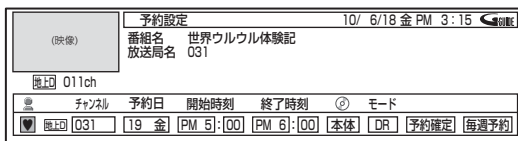
設定済みの予約の内容を変更する

録画実行中の予約は変更できません。

1 P.86 の手順1で「予約一覧」画面を表示したあと
▲▼で変更したい予約を選び、(決定) を押す

2 **◀▶で変更したい項目に移動し、▲▼で内容を変更する**

	予約設定	10/ 6/18 金 PM 3：15
(映像)	番組名 世界ウルウル体験記 放送局名 031	
地上D 011ch		

		チャンネル	予約日	開始時刻	終了時刻		モード		
	地上D	031	19 金	PM 5：00	PM 6：00	本体	DR	予約確定	毎週予約

3 **◀▶で「予約確定」に移動し、(決定) を押す**

- 予約が確定し、予約一覧画面に戻ります。
- 予約が重なっているときは、重なっている予約に「▮」または「▯」が表示されます。
- 自動予約の内容を変更したときは、安心や発掘マークが消え、ユーザー予約に変わります。

4 設定の変更が終わったら
戻る を押し、通常画面に戻す

不要な予約を取り消す

予約の取り消しは1予約ずつのみとなります。
録画実行中の予約の取り消しはできません。録画を停止させると取り消されます。P.88

番組表から予約を取り消す

1 番組表を表示中に
「 予 」が表示されている番組で、予約を取り消したい番組を選ぶ P.77

2 **(決定) を押して、「 予 」を消す**

3 予約の取り消しが終わったら
戻る を押し、通常画面に戻す

「予約一覧」画面から予約を取り消す

1 P.86 の手順1で「予約一覧」画面を表示したあと
▲▼で取り消したい予約を選ぶ

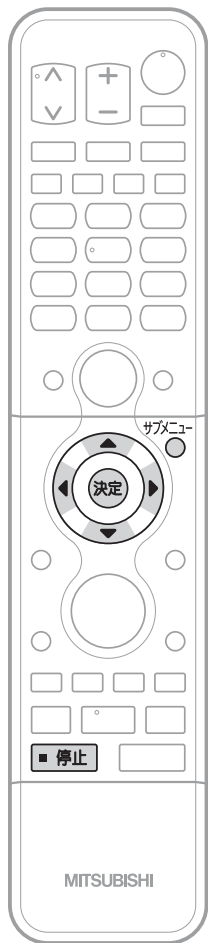
2 **青 または 消去 (下カバー内)を押す**

3 **◀▶で確認メッセージの「はい」を選び、(決定) を押す**

4 予約の取り消しが終わったら
戻る を押し、通常画面に戻す

「予約一覧」画面の見かた

- 録画モードDRの残量時間の表示は、BSデジタル放送(HD放送)の場合の時間で表示されます。

録画実行中の予約の録画を停止する

録画の停止のしかた

1 番組だけ録画して、再生していない場合

1 ■ 停止 を押す

2 ◀ ▶で確認メッセージの「はい」を選び、決定 を押す

2 番組同時録画中 / 追っかけ再生中 / 同時録画再生中の場合

1 追っかけ再生/同時録画再生をしているときは
■ 停止 を押して、再生を停止する

- 録画一覧画面が表示される場合は、戻る を押して通常画面に戻します。

2 サブメニュー を押す

- 「サブメニュー」画面が表示されます。

3 ▲▼で録画を停止したい番組の「録画を停止する」を選び、決定 を押す

4 録画中のもう一方の番組も録画を停止する場合は
■ 停止 を押す

- 確認メッセージが表示されますので、◀ ▶で「はい」を選び、決定 を押します。

お知らせ

- 録画を停止すると、その番組の予約が取り消されます。
- 停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。
- 停止した位置までが、1番組(タイトル)となります。

他の機器の映像を録画する

CATV(ケーブルテレビ)で受信している番組を録画する

外部入力(「ビデオ1」「ビデオ2」「側面端子」「i.LINK」)入力)

事前に、次の接続と設定を確認・変更しておいてください。設定が間違っていると、希望の音声で録画できません。

- 本機とケーブルテレビのアンテナやホームターミナル/セットトップボックスの接続 P.27・32
- 「機器設定」画面の「録画設定」−「外部音声選択」の設定 P.140（工場出荷時の設定：ステレオ）
- 二重音声を録画する場合は、「機器設定」画面の「録画設定」−「二重音声選択」、「外部音声選択」の設定 P.140

「ビデオ１」「ビデオ2」「側面端子」入力から録画・録画予約するとき

本体 BD-RE BD-R

デジタル放送のハイビジョン映像は、標準画質で録画されます。

録画するときの例

1 ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス
録画するチャンネルに合わせる

2 本　機
入力を切り換える P.51
- ホームターミナル/セットトップボックスを接続している入力(「ビデオ１」、「ビデオ2」、または「側面端子」)に切り換えます。

3 本　機
一発録画する P.68
- 自動で録画は停止しません。[■ 停止] で停止してください。

録画予約するときの例

1 ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス
録画するチャンネルに合わせる

2 本　機
時刻指定予約をする P.81
- 「ch」にホームターミナル/セットトップボックスを接続している入力(「ビデオ１」、「ビデオ2」、または「側面端子」)を表示させます。

3 ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス
予約開始時刻に、電源が入っているようにしておく
●電源が入っていないと、録画できません。

お願い!

- **録画中や録画予約をしたときは、必ず主電源(本体右側 P.16)を「入」にしておいてください。「切」にすると録画できません。**
  録画中は、デジタルインジケーター P.16 が赤色でゆっくり点滅します。

お知らせ

- i.LINK(TS)入力からの録画を予約するときは、番組の最初の部分が録画されない場合があるため、録画開始時刻を多少早めに設定しておくことをおすすめします。
- 外部入力のHDMI1 ～ 3入力からは録画できません。

「i.LINK」入力からの録画・録画の予約をするとき

本体

デジタル放送のハイビジョン映像を、ハイビジョン画質のままで録画できます。

お願い!

- i.LINK(TS)入力から録画・録画予約する場合は、P.76 の「i.LINK(TS)入力から録画・録画予約する場合」もご覧ください。
- i.LINK(TS)入力から録画予約をするときは、必ず「高速起動」P.135 を「入」にしてください。「切」にすると録画できません。

録画するときの例

1 ケーブルテレビのi.LINK(TS)対応セットトップボックス
録画するチャンネルに合わせる

2 本　機
入力を「i.LINK」に切り換える P.51

3 本　機
一発録画する P.68
- 自動で録画は停止しません。[■ 停止] で停止してください。

録画の予約をするときの例

1 本　機
入力を切り換える P.51
- セットトップボックスを接続している入力(「i.LINK」以外)に切り換えます。

2 ケーブルテレビのi.LINK(TS)対応セットトップボックス
i.LINKの設定をする
- ケーブルテレビ側で、本機がi.LINK機器として認識されていることを確認してください。

3 ケーブルテレビのi.LINK(TS)対応セットトップボックス
録画予約の設定をする
- 録画機器を「D-VHS」に、録画モードを「自動」に設定してください。(本機には録画モードDRで録画されます。)

4 本　機
電源を切る
- 録画予約の開始時刻になると、本機の電源が自動的に入り、録画が始まります。
- 録画予約の終了時刻になると、録画が自動的に停止します。
- 「【解説】i.LINK(TS)入力からの録画」P.202 もご覧ください。

本体に録画した番組を見る

本機で録画した番組を見るときは、画面に録画一覧画面を表示させて、見たい番組を選んで再生します。

録画した番組の一覧について(録画一覧画面)

録画一覧画面の見かた

※1　本体の一覧にだけ、表示されます。

(例) 本体の録画一覧(すべて)で日付順に並んでいるとき

選択中の番組の再生画面
音声付き早見再生(約1.3倍速)になります。
録画中の番組は、黒画面に"録画中"と表示されます。(「すべて」「✂」「ユーザー」の一覧にだけ表示されます。)

録画中

選択中の番組の情報
- 残り9回コピー可能
  ダビングであと9回まで「コピー」できるとき。P.75・118
  (数字はコピー可能回数:1～9)
- ムーブのみ可能
  ダビングすると「ムーブ(移動)」になるとき。P.75・118

選択中のラベル　※1
ラベルごとに下記の内容で分類された番組一覧が表示されます。
- 「すべて」以外は、表示される番組がないときは、表示されません。

すべて：再生が可能なすべての番組の一覧 P.91
(「アクトビラ」でダウンロードした番組を除く)

✂：録画予約で録画した番組の一覧 P.91
(デジタル放送の一発録画を含む)

🏃：見どころ再生(スポーツ)が可能な番組の一覧 P.93

♪：見どころ再生(音楽)が可能な番組の一覧 P.94

🎥：AVCHDで記録された動画をダビングした一覧 P.107

🚪：アクトビラでダウンロードした番組の一覧 P.58

その他：ユーザーアイコン別の番組の一覧

録画一覧(本体)　10/ 6/18 金 PM 3：15 G-GUIDE
(映像)
地上D 031ch PM 8：00～(1h00m00s) DR
残り9回コピー可能
▶再生 で再生を開始します
安心
残量 74m12s (SP)　すべて ✂ 🏃 ♪ ♥ ♠　3/ 18

		番組名		録画日
NEW		プロジェクトZ		10/ 6/17 木
NEW		GG カウントダウンポップス	♪✂	10/ 6/13 日
NEW		GG 世界ウルウル体験記	✂	10/ 6/12 土
		GG スペシャル「京都」	🔒	10/ 6/12 土
NEW		GG 大リーグ　○○○○○×◇◇◇	🏃✂	10/ 6/11 金
	♥	GG ポップスジャム	♪✂	10/ 6/11 金
		GG 大リーグ　△△△△×◇◇◇	🏃	10/ 6/ 7 月
		GG カウントダウンポップス	♪✂	10/ 6/ 6 日
		GG カラオケ	♪	10/ 6/ 5 土
	♠	GG 野球中継　○○○×□□□	🏃✂	10/ 6/ 3 木

決定 サブメニュー　青 消去　赤　緑 前ページ　黄 次ページ　サブ サブメニュー

安心 または 発掘：
おすすめ自動録画で録画された番組 ※1 P.82

選択中の番組の順番/総数

選択中の番組(青色)

この縦線に色違いの部分があるときは、表示されている他にも番組があります。
▲▼か、緑 または 黄 を押して表示させます。

ガイド表示

ユーザー ※1

まだ一度も見ていない(未再生の)番組　※1
- 再生すると消えます。

🔒：保護されている番組 P.109

✂：番組部分/CM部分再生が可能な番組　※1

🏃：見どころ再生(スポーツ)が可能な番組　※1

♪：見どころ再生(音楽)が可能な番組　※1

⊘：録画中の番組
- 「すべて」「✂」「ユーザー」の一覧にだけ表示されます。

- 本機の録画一覧画面は、本体、ディスクごとに別々の画面になっています。
- 一覧の並び順は、「番組名順」「読み込み順」「日付順」「未再生順」から選べます。
  (「未再生順」は本体の一覧のみ、「読み込み順」はディスクの一覧のみ、選べます。)
- 日付順、未再生順の番組は、録画日付の新しい順に並びます。
- 番組名順で最初の5文字が同じ名前の番組は、📁(フォルダー)でまとめて表示されます。(連続ドラマ一括機能)
  📁(フォルダー)内の一覧を表示したいときは、▲▼で📁の付いた番組名を選んで決定すると、フォルダー内の一覧が表示されます。フォルダー内から元の一覧に戻るには、戻る を押します。
- 番組名をGガイドから引用しているときは、番組名の左に「GG」が表示されます。(本体の一覧のみ)
- 現在の本機の録画モードがDRの場合、残量時間はBSデジタル放送(HD放送)の場合の時間で表示されます。

お知らせ

- 本体にダビングした番組や、「ビデオ1」、「ビデオ2」、「側面端子」入力から録画した番組は、録画一覧(すべて)/(ユーザー)画面にだけ表示されます。
- 番組を部分削除、分割したときは録画一覧(✂)/(🏃)/(♪)画面には表示されなくなり、番組部分/CM部分再生や見どころ再生ができなくなります。部分削除、分割後の番組を再生するときは、録画一覧(すべて)/(ユーザー)画面から選んでください。
- ダビングした番組は、チャンネル番号が「－－ch」になることがあります。
- 番組の消去・編集をするときは、P.108～113 をご覧ください。
- ファイナライズ中 P.115 や初期化中 P.162 は、再生できません。
- 再生開始時に、映像や音声が出るまで時間がかかることがあります。
- 録画モードをDRで録画した番組を再生しているときは、番組の変わり目で画面が一瞬静止画になったりブロックノイズが見えたりすることがあります。
- 録画一覧画面から番組を再生したときは、その番組の再生が終わると自動的に停止し、録画一覧画面に戻ります。
- 本体再生中にSDカードを入れたりUSB機器を接続すると再生が停止し、SDカードやUSB機器の内容を見るための画面が表示されます。
- 二重音声放送の番組を番組部分/CM部分再生したときは、自動カットされた直後の部分だけ主/副音声が混ざって再生されます。

不要な部分を自動カットして見る(番組部分/CM部分再生)
本体に録画した番組全部を見る(本体の通常再生)

本体

1 見る を押す

- 本体の録画一覧(✂)画面が表示されます。
- 該当する番組がない場合は、録画一覧(すべて)画面が表示されます。

■ 選択画面が表示されるときは
◀▶で「録画した番組を見る」を選び、決定 を押す

2 ▲▼で見たい番組を選ぶ

- 録画一覧(✂)画面から番組名に「✂」の付いた番組を選んだときは、番組部分(またはCM部分)だけの再生になります。(番組部分/CM部分再生)

■ 別のページを表示するときは
緑(前ページ)、黄(次ページ)を押します。

■ 一覧画面に表示する並び順を変えたいときは
① サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
② ▲▼で「並べ替え」を選び、決定 を押す
③ ▲▼で希望の並び順を選び、決定 を押す

再生 / 番組部分/CM部分再生 / ディスクにダビング / 編集 / 番組の削除 / 複数番組削除 / 並べ替え ▷ — 番組名順 / 日付順 / 未再生順

3 番組全部を再生(通常再生)するとき
録画一覧(✂)画面に表示されない番組を再生するとき

◀ ▶ で 録 画 一 覧(すべて)画面に切り換え、▲▼で見たい番組を選ぶ

4 ▶再生 または 決定 を押して、再生を始める

- 再生が始まる位置(始めから、続きから)については、P.98 をご覧ください。

5 再生を停止するときは
■停止 を押す

- 再生が停止します。(停止位置が記憶されます。)

お知らせ

- **番組部分/CM部分再生は、番組部分/CM部分設定 P.84 で設定して録画した部分(番組本編またはCM)だけが再生できます。**
- 番組部分/CM部分再生は、番組の映像・音声の内容からCM部分を検出しているため、番組の内容などによっては正しくカットされなかったり、カット部分が多少ずれたりすることがあります。この場合は、通常再生してください。
- 番組部分/CM部分再生が可能な番組は、録画一覧(すべて)画面からも不要な部分をカットして再生することができます。
  ① 番組名に「✂」が付いた番組を選び、決定 または サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
  ② ▲▼で「番組部分/CM部分再生」を選び、決定 を押す
  ③ ▲▼で再生が始まる位置(始めから、続きから)を選び、決定 を押す

本体に録画した番組を見る（つづき）

録画したスポーツ/音楽番組のハイライト/楽曲部分を見る(見どころ再生)

本機の見どころ再生には、見どころ再生(スポーツ)と見どころ再生(音楽)の2種類があります。

こんなことができます

- 画面にハイライト部分/楽曲部分の情報を表示させて、盛り上がり具合を確認しながらハイライト部分/楽曲部分を検索したり、ハイライト部分/楽曲部分だけを連続して再生したりすることができます。

見どころ再生とは？

■ 見どころ再生(スポーツ)は

- 本機の番組表(Gガイド)を使ってジャンルが「スポーツ」になっている番組を予約すると、番組の実況アナウンサーの声や観衆の歓声、拍手などをもとに、スポーツ番組のハイライト部分だけを再生するための情報が盛り込まれて録画されます。
- 再生時には、見どころ再生(スポーツ)でハイライト部分だけを再生することができます。
- 見どころ再生(スポーツ)中に、ハイライト部分の再生レベルを変更することができます。

■ 見どころ再生(音楽)は

- 本機の番組表(Gガイド)を使ってジャンルが「音楽」になっている番組を予約すると、番組の音声(LR)の拡がりや場面の切り換わりなどをもとに、音楽番組の楽曲部分(歌の部分など)だけを再生するための情報が盛り込まれて録画されます。
- 再生時には、見どころ再生(音楽)で楽曲部分だけを再生することができます。

■ ケーブルテレビ(CATV)のセットトップボックスやスカパー! e2のチューナーなど、他の機器から外部入力で予約したときは

- 他の機器から外部入力で予約した番組に対して、スポーツ番組のハイライト部分の情報または音楽番組の楽曲部分の情報のどちらか一方が盛り込まれて録画されます。
- 「機器設定」画面の「録画予約設定」－「見どころ再生情報」の「外部入力からの生成」で、ハイライト部分/楽曲部分のどちらの情報を盛り込んで録画するかを設定する必要があります。P.85
- 再生時には、見どころ再生(スポーツ)または見どころ再生(音楽)でハイライト部分または楽曲部分だけを再生することができます。

お知らせ

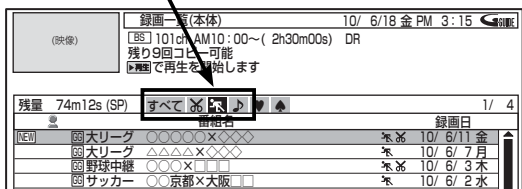
- 見どころ再生のハイライト部分/楽曲部分の情報は録画した番組の音声などをもとに検出しているため、次のような場合は見どころ再生が正しくできないことがあります。
  - 番組の構成上、ハイライト部分/楽曲部分の情報が検出しづらいとき。(クラシック音楽番組など)
  - 音楽番組でも、番組表のジャンルが「音楽」になっていないとき。
  - 野球中継などで副音声を選択して録画したとき。
  - 受信状態の悪い番組を録画したとき。(特に音声ノイズが大きいような場合)
  - 他の機器から外部入力で録画時の音量レベルが低いまたは高いとき。
- 録画予約後に、手動で予約のチャンネル、日付(予約日)、開始/終了時刻を変更すると、その番組のハイライト部分/楽曲部分の情報は盛り込まれません。
- 録画予約後に、予約した番組の番組データが変更された場合、その番組のハイライト部分/楽曲部分の情報は盛り込まれません。予約当日に、番組表で予約した番組の番組データが変更されていないかどうか確認することをおすすめします。
- 本体へ代理録画された場合は、ハイライト部分/楽曲部分の情報は盛り込まれません。
- 「機器設定」画面の「録画予約設定」－「見どころ再生情報」で見どころ再生のハイライト部分/楽曲部分の情報を盛り込んで録画するかどうかを設定することができます。P.85
- 見どころ再生中(見どころ再生の通常再生中を含む)は、サブメニューから操作する次の機能は利用できません。
  - リピート再生
  - 頭だし
  - 音声/字幕/アングルの切り換え(「音声切換」、「字幕」の切り換えは、それぞれのボタンでも切り換えできます。

スポーツ番組の見どころ再生をするときは

本体

1 見どころ を押す

- 本体の録画一覧(🏃)画面が表示されます。
- 該当する番組がない場合は、本体の録画一覧(すべて)画面が表示されます。
- 本体の録画一覧(🏃)画面は、本体の他ラベルの録画一覧画面を表示中に◀▶でラベルを切り換えて表示することもできます。

2 ▲▼で見たい番組を選ぶ

3 再生 または 決定 を押して、再生を始める

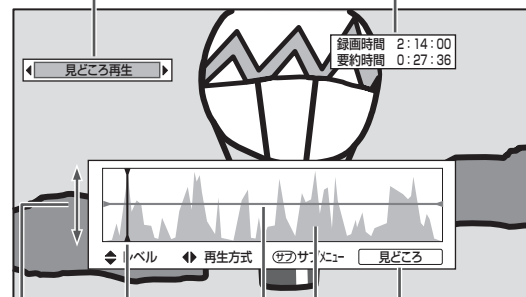
- 再生が始まる位置(始めから、続きから)については、P.98 をご覧ください。

4 見どころ再生をやめるときは ■停止 を押す

- 見どころ再生が停止し、録画一覧画面に戻ります。
- 見どころ再生の場合、停止位置は記憶されません。

お知らせ

- 見どころ再生(スポーツ)が可能な番組は、本体の録画一覧(すべて)画面から再生することもできます。
  ① 番組名の右に「🏃」が付いた希望の番組を選ぶ
  ② 決定 または サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
  ③ ▲▼で「再生」を選び、決定 を押す
  ④ ▲▼で「見どころ再生－スポーツ」を選び、決定 を押す

見どころ再生(スポーツ)中の画面と操作

■ ハイライト部分の情報の表示/非表示を切り換えるとき

画面表示 を押すたびに、表示/非表示が切り換わります。

■ 再生方式を切り換えるとき

◀▶で見どころ再生と通常再生が切り換わります。(左上の表示が切り換わります。)

見どころ再生のときは
再生レベルから上の部分だけが再生されます。

通常再生のときは
全部分が再生されます。

- 再生中に、再生速度の切り換え、スキップ、30秒スキップ、チョット戻し、音声の切り換えができます。
  見どころ再生のときは、スキップをすると次または前のハイライト部分までとばされます。

■ 再生レベルを切り換えるとき

▲▼で再生レベルの位置を上下させ、再生される部分を調整できます。(10段階)

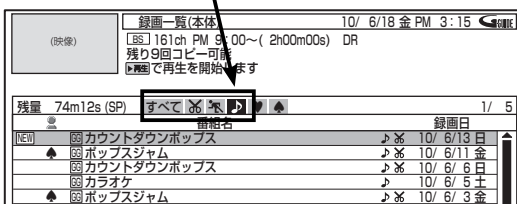
音楽番組の見どころ再生をするときは

本体

1 見どころ を押す

- 本体の録画一覧（🏃）画面が表示されます。
- 該当する番組がない場合は、本体の録画一覧（すべて）画面が表示されます。

2 ◀▶で録画一覧（♪）画面に切り換える

3 ▲▼で見たい番組を選ぶ

4 ▶再生 または 決定 を押して、再生を始める

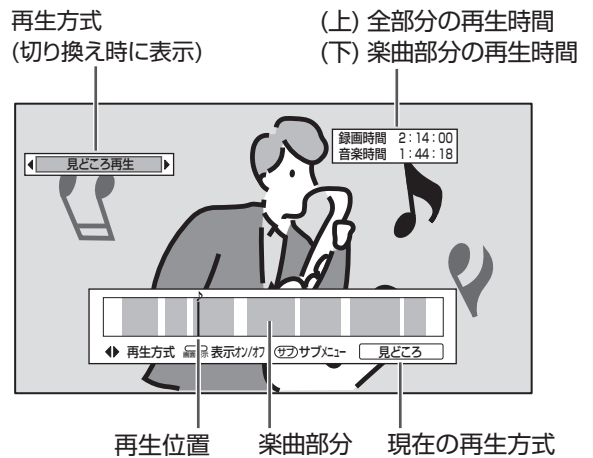
- 再生が始まる位置（始めから、続きから）については、P.98 をご覧ください。

5 見どころ再生をやめるときは
■ 停止 を押す

- 見どころ再生が停止し、録画一覧画面に戻ります。
- 見どころ再生の場合、停止位置は記憶されません。

お知らせ

- 見どころ再生（音楽）が可能な番組は、本体の録画一覧（すべて）画面から再生することもできます。
  - ① 番組名の右に「♪」が付いた希望の番組を選ぶ
  - ② 決定 または サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
  - ③ ▲▼で「再生」を選び、決定 を押す
  - ④ ▲▼で「見どころ再生－音楽」を選び、決定 を押す

見どころ再生（音楽）中の画面と操作

■ 楽曲部分の情報の表示/非表示を切り換えるとき

画面表示 を押すたびに、表示/非表示が切り換わります。

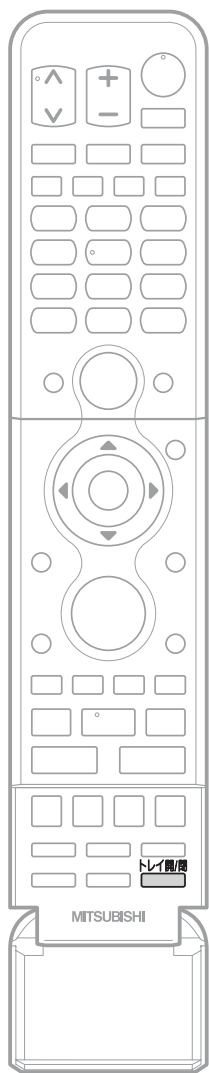
■ 再生方式を切り換えるとき

◀▶で見どころ再生と通常再生が切り換わります。（左上の表示が切り換わります。）

見どころ再生のときは
楽曲部分だけが再生されます。

通常再生のときは
全部分が再生されます。

- 再生中に、再生速度の切り換え、スキップ、30秒スキップ、チョット戻し、音声の切り換えができます。
  見どころ再生のときは、スキップをすると次または前のハイライト部分までとばされます。

ディスクを見る

再生可能なディスクの出し入れ

BD-RE BD-R BDビデオ -RW -R DVDビデオ RAM 音楽用CD

再生可能なディスクの種類については P.174 をご覧ください。

1 トレイ開/閉 または ▲開/閉 (本体前面)を押して、ディスクトレイを開く

- ディスクトレイが開くまで、しばらく時間がかかることがあります。

2 本機で再生可能なディスクを、光った面を下にしてディスクトレイの上に置く

■ 両面ディスクを再生するときは
再生する面を下にしてください。

3 トレイ開/閉 または ▲開/閉 (本体前面)を押して、ディスクトレイを閉める

- ディスクの認識と読み込みを行うため、ディスクが使用可能になるまでしばらく時間がかかります。
- 自動的に再生が始まります。ディスクによっては、自動的に再生が始まらないものもあります。

お願い!

●**新品(未使用)のディスクを入れると、初期化(フォーマット)画面が表示されますので、ディスクを初期化(フォーマット)してからお使いください。** P.117
初期化(フォーマット)しないと、録画・ダビングができません。

お知らせ

- 録画中(デジタルインジケーターがゆっくり赤点滅)はディスクの種類により再生ができない場合があります。詳しくは、番組の録画中にできる操作 P.74 をご覧ください。

気を付けて

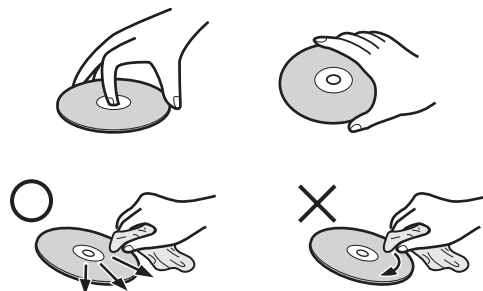
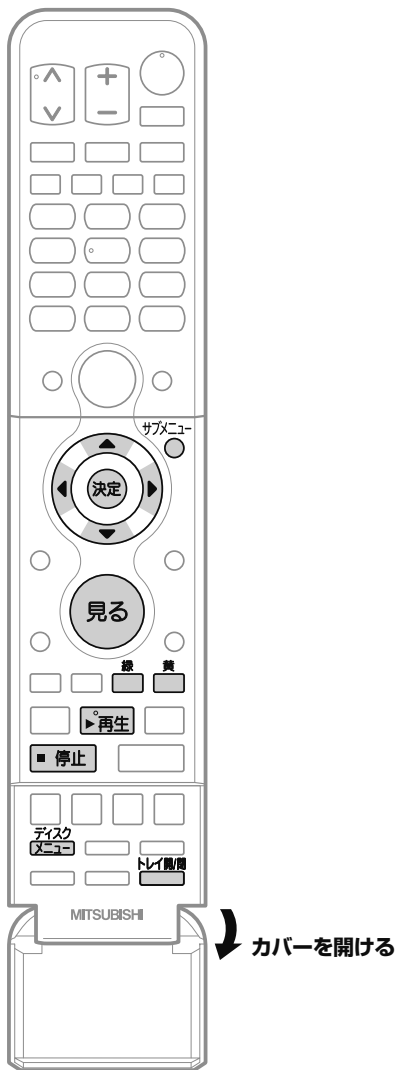
●**ディスクの読み込み中や初期化(フォーマット)中は、本機の電源を切ったり主電源(本体右側)を「切」にしないでください。**
ディスクの破損や本体が故障する原因となります。

ディスクの持ちかた

ディスクの端または中央を持ち、記録・再生面(光っている面)には手を触れないでください。

指紋が付いたり汚れたときは、水を含ませた柔らかい布でふいたあと、からぶきしてください。
布でふく方向は、ディスクの中心から外側に向けてふいてください。
市販のレコードクリーナーやベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。

○

×

ディスクに録画した番組を見る（ディスクの再生）

BD-RE　BD-R　-RW (VR)　-RW (AVC)　-R (VR)　-R (AVC)　RAM

1 再生したいBD/DVDを入れる P.95

- 自動的に再生が始まります。

2 再生を停止するときは
■停止 を押す

- 再生が停止します。（停止位置が記憶されます。）
- 通常画面に戻ります。

■ 続きを見るときは

▶再生 を押します。

■ 続けて同じBD/DVDを見ないときは

トレイ開/閉 または ⏏開/閉 （本体前面）を押して、BD/DVDを取り出しておきましょう。

- 本体に録画した番組を見るときなどに便利です。

同じ BD/DVD の他の番組を見るときは

1 見る を押す

2 選択画面が表示されるので
◀▶で「ブルーレイ/DVDを見る」を選び、決定 を押す

- BD/DVDの録画一覧画面が表示されます。

3 ▲▼で見たい番組を選ぶ

■ 別のページを表示するときは

緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

■ 一覧画面に表示する並び順を変えたいときは

① サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
② ▲▼で「並べ替え」を選び、決定 を押す
③ ▲▼で希望の並び順を選び、決定 を押す

4 ▶再生 または 決定 を押して再生を始める

- 再生が始まる位置（始めから、続きから）については、P.98 をご覧ください。

お知らせ

- DVD-RW（Video）/-R（Video）をファイナライズ P.115 したディスクは、録画一覧画面を表示して再生することができません。
  P.97 でディスクメニューから再生してください。

市販のソフトを見る･聞く(ソフトの再生)

BDビデオ DVDビデオ 音楽用CD

1 再生したいディスクを入れる P.95

- 自動的に再生が始まります。

■ **ディスクを入れるとディスクのメニュー画面が表示される場合は**
画面の指示に従って操作してください。

2 自動的に再生が始まらない場合は
▶再生 を押して、再生を始める

- 再生が始まる位置(始めから、続きから)については、P.98 をご覧ください。

3 再生を停止するときは
■停止 を押す

- 再生が停止します。(BDビデオ/DVDビデオの場合は、停止位置が記憶されます。)

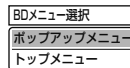
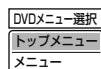
4 トレイ開/閉 または ⏏開/閉 (本体前面)を押して、ディスクを取り出す

- 続けて見ないときは、BD/DVDを取り出しておくと、本体に録画した番組を見るときなどに便利です。

お知らせ

- **BD/DVDの2層ディスクの再生中は、1層目と2層目が切り換わるときに映像や音声が一瞬止まることがあります。**
- 市販のソフトの再生中は、テレビ放送と比べて音量が小さく感じられます。おすすめ音量 P.43 を「標準」にしておくと、音量操作が自動的に行われ便利です。
- ディスクの再生が終わると、最後の場面で一時停止となったりディスクメニューが表示されたりすることがあります。
この状態が長く続くと、テレビ画面が焼き付けを起こすことがありますので、お気を付けください。
- 録画中(デジタルインジケーターがゆっくり赤点滅)は録画モードにより再生ができない場合があります。詳しくは、番組の録画中にできる操作 P.74 をご覧ください。

ディスクのメニューやトップメニュー、ポップアップメニューから操作するときは

(メニューやポップアップメニューがある場合のみ) BDビデオ DVDビデオ

ディスクのメニューを表示して、いろいろな操作ができます。
また、BDビデオの場合はポップアップメニューを表示して、再生を止めずにいろいろな操作ができます。
ディスクによってメニューやポップアップメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクの説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。

ディスクメニュー ････ ディスクのメニュー選択画面を表示します。
▲▼で表示したいメニューを選び、決定 を押します。

BDビデオの場合

DVDビデオの場合

･･希望のタイトルや項目を選び、決定します。

いろいろな見かた

停止した位置の続きから見る(つづき再生・リジューム停止)

通常再生または番組部分/CM部分再生を停止すると、つづき再生の停止状態になり、停止位置が記憶されます。停止位置は電源を切っても記憶しています。

本体 / ディスク別では

■ 本体の場合は

番組ごとに停止位置が記憶されます。
- 見どころ再生の停止位置は記憶されません。

■ BD/DVD、AVCHD P.107 の場合は

停止位置が記憶されます。
- BDビデオ/DVDビデオでは、停止位置が記憶されないものがあります。

■ 音楽用CD、静止画(JPEG) P.105 の場合は

停止位置は記憶されません。

次のような場合は、記憶した停止位置が解除されます

- 停止中に、[■停止] を押したとき。
  (本体の場合は、直前に見ていた番組の停止位置が解除されます。)
- 番組の削除や、番組/ディスクの編集をしたとき。
  (この場合、削除や編集をしていない番組の停止位置も解除されます。)
- 初期化をしたとき。

以下は、ディスクのみ
- ディスクトレイを開けたとき。
- ディスクのメニューを表示したとき。P.97
- ファイナライズ P.115 をしたとき。

など。

再生が始まる位置について

操作のしかたによって、再生が始まる位置(始めから、続きから)が変わります。

■ [▶再生] を押して、すぐに再生を始めるときは
■ 本体の録画一覧(✂)画面から (決定) を押して、すぐに再生を始めるときは

停止位置を記憶しているとき
- 記憶している停止位置(続き)から再生が始まります。

停止位置を記憶していないとき
- 番組の始めから再生が始まります。

■ 本体の録画一覧(すべて)画面から (決定) または (サブメニュー) を押して、サブメニューから再生を始めるときは
■ BD/DVDの録画一覧画面から (決定) または (サブメニュー) を押して、サブメニューから再生を始めるときは

再生を始める位置(始めから、続きから)を選んで再生します。

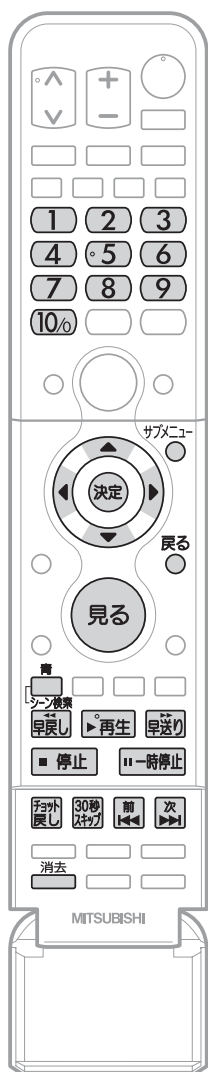
① 録画一覧画面を表示中に、(決定) または (サブメニュー) を押して、サブメニュー画面を表示する

② ▲▼で「再生」または「番組部分/CM部分再生」(本体のみ)を選び、(決定) を押す

③ **記憶している停止位置(続き)から再生するとき**
▲▼で「続きから再生」を選び、(決定) を押す

再生 ▷	始めから再生
番組部分/CM部分再生	続きから再生
ディスクにダビング	見どころ再生ースポーツ
編集	見どころ再生ー音楽
番組の削除	
複数番組削除	
並べ替え	

始めから再生するとき
「始めから再生」のまま、(決定) を押す

お知らせ
- つづき再生が始まる位置は、停止位置によって多少ずれることがあります。
- ディスクによっては、つづき再生ができないことがあります。

再生速度を変えて見る･聞く

一部を除き、音声は出ません。

早く見る / 聞く（早送り / 早戻し）

本体 BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM 音楽用CD

再生中に、［早戻し］、［早送り］を押す

- 押すたびに、再生速度が5段階で切り換わります。
- 音楽用CDの再生速度の切り換えはできません。
  音楽用CDの早送り/早戻し中は、およその再生位置が確認できる程度の音声が断続的に出ます。
- ［再生］を押すと通常の速さに戻ります。

音声付きで早く見る（早見再生）

本体 BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生中に、［早送り］を1回押す

- 音声付きの約1.3倍速の早送りになります。
- ［再生］を押すと通常の速さに戻ります。

再生を一時的に止める（再生一時停止）

本体 BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM 音楽用CD

再生中に、［一時停止］を押す

- 再生が一時停止します。
- ［再生］を押すと通常の再生に戻ります。

ゆっくり見る（スロー / 逆スロー再生）

本体 BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生一時停止中に、［早戻し］、［早送り］を押す

- 押すたびに、再生速度が2段階で切り換わります。2でより遅くなります。
  （録画モードAF ～ AEで録画された番組を逆スロー再生する場合は、1と2で同じ速度になります。）
- ［再生］を押すと通常の再生に、［一時停止］を押すと再生一時停止に戻ります。
- スロー /逆スロー再生を約5分続けると、再生一時停止に戻ります。

コマを進める / 戻す（コマ送り / コマ戻し）

本体 BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生一時停止中に、［前］、［次］(下カバー内)を押す

- 押すたびに、コマが進み/戻ります。
- ［再生］を押すと通常の再生に戻ります。

お知らせ

- コマ戻し中は、番組のつなぎ目部分でコマ飛びして再生されないことがあります。
- ディスクによっては、再生速度の変更ができないことがあります。

見たい番組や場面までとばす

見たい／聞きたいところまでとばす（スキップ）

本体 BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM 音楽用CD

再生中に、前、次（下カバー内）を押す

- 押すたびに（連続10回まで）、チャプターやトラックがとばされます。

30秒単位で先にとばす（30秒スキップ）15秒単位で前に戻す（チョット戻し）

本体 BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生中に、チョット戻し 30秒スキップ（下カバー内）を押す

- 30秒スキップは、押すたびに（連続10回まで）、約30秒ずつ最大5分先の場面までとばされます。
- チョット戻しは、押すたびに（連続10回まで）、約15秒ずつ最大2分30秒前の場面まで戻ります。

番号や時間を指定してとばす（頭だし）

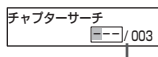
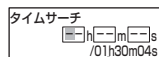
本体 BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM 音楽用CD

1 再生中または再生一時停止中に、サブメニュー を押す

2 ▲▼で「頭だしを行う」を選び、決定 を押す

サブメニュー
始めから再生する
リピート再生設定を行う
頭だしを行う
音声切換
字幕
アングル切換

3 ▼で希望の頭だしを選ぶ
（▲では選べません）

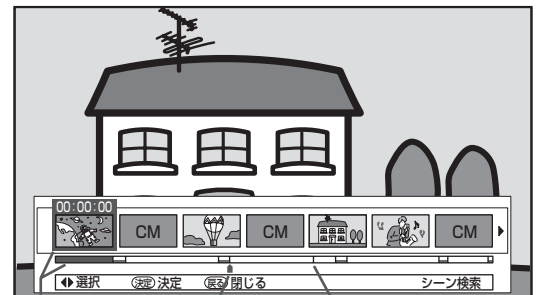
- 押すたびに、頭だしの種類が切り換わります。
- 再生中の本体やディスクの種類によって、選べる頭だしの種類が異なります。
  本体 ･･････････ チャプター、タイム（時間）
  BD、DVD ････ チャプター、頭だし、タイム（時間）
  音楽用CD ････ 頭だし、タイム（時間）

4 ①〜⑩/0で番号または時間を入力し、決定 を押す

- 入力を間違えたときは、青 または 消去（下カバー内）を押します。
- 指定した番号または時間までとばされます。

見たい場面を選んでとばす（シーン検索）

本体

1 再生中に、青（シーン検索）を押す

- 画面下部に、場面（シーン）が切り換わるところ、本編とCMが切り換わるところ、チャプターマークが記録されているところ、などの場面（シーン）が7画面まで表示されます。

（例）番組全部を再生（通常再生）しているとき

- 番組部分/CM部分再生時のCMに切り換わる位置は、緑線で表示されます。
  （その他の切り換え位置は、黒線で表示されます。）

2 ◀▶で希望の場面を選んで、決定を押す

- 選んだ場面までとばされます。
- 現在表示されている場面よりも前/先の場面があるときは、◀▶を押していくと前/次の画面が表示されます。（最大99画面まで）
- 番組の構成によっては、シーン検索の場面（シーン）が表示されないことがあります。
- シーン検索で選んだ場面と実際の場面の切り換わり位置は、ずれることがあります。
- P.140 の「自動チャプターマーク」を「おすすめ自動」以外に設定しているときは、録画予約で録画した番組だけがシーン検索できます。
- シーン検索の場面の代わりに、「番組」と表示されることがあります。
- 部分削除や分割した番組は、シーン検索できません

3 検索が終わったら 戻る を押し、シーン検索画面を消す

お知らせ

- とびこすチャプターやトラック、時間がないときは、見たい番組や場面までとばすことができません。
- ディスクによっては、見たい番組や場面までとばすことができないことがあります。

くり返して見る(リピート再生)

本体 BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM 音楽用CD

1 再生中に、サブメニュー を押す

2 ▲▼で「リピート再生設定を行う」を選び、決定 を押す

サブメニュー
始めから再生する
リピート再生設定を行う
頭だしを行う
音声切換
字幕
アングル切換

3 ▼で希望のリピート再生を選ぶ
(▲では選べません)

- 再生中の本体やディスクの種類によって、選べるリピート再生の種類が異なります。
  本体、BD、DVD ‥ チャプター、番組
  音楽用CD ‥‥‥‥ ディスク、トラック
- リピート再生が始まります。

4 リピート再生をやめるときは
手順3のときに、「オフ」を選ぶ

■ リピート再生をやめて、再生も停止するときは

■停止 を押します。

お知らせ

- リピート再生中に録画一覧画面を表示すると、リピート再生が解除されます。
- ディスクによっては、リピート再生ができないことがあります。

他の機器で作成したプレイリストを再生する(プレイリスト再生)

BD-RE BD-R -RW(VR) -R(VR) RAM

録画一覧画面表示中に、赤 を押すとプレイリストの一覧画面が表示されますので、再生したいプレイリストを選んでください。

本機では、プレイリストの作成や編集はできません。

録画中の番組を最初から見る(追っかけ再生)

本体

予約した番組の録画中に帰宅したときなど、録画を続けながら(停止させずに)番組の最初から見ることができます。

1 録画中に、見る を押す

2 選択画面が表示されるときは
◀▶で「録画した番組を見る」を選び、決定 を押す

- 本体の録画一覧画面が表示されます。

3 ▲▼で録画中の番組( )を選ぶ

4 ▶再生 を押して、追っかけ再生を始める

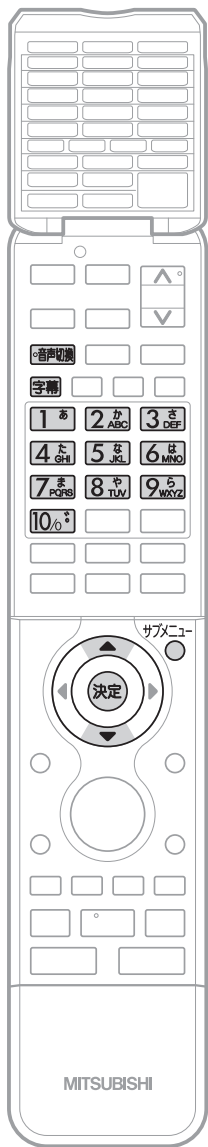
5 追っかけ再生をやめるときは
■停止 を押す

- 再生が停止します。(録画は続きます。)

■ このあと、録画も停止させるときは

P.88 をご覧ください。

お知らせ

- 録画開始直後の15秒程度は、追っかけ再生ができません。
- 追っかけ再生中に早送りなどを行って、再生が録画に追いついた場合は、自動的に再生が停止します。(録画は続きます。)
- 追っかけ再生中に頭出しを行って再生が録画に追いつくときは、その操作は実行できません。
- 追っかけ再生中は、通常再生になります。(番組部分/CM部分再生や見どころ再生はできません。)

再生中の切り換え

音声(言語)、字幕(言語)、カメラアングルを切り換える

音声（言語）を切り換える

本体 BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生中の番組に複数の音声(主音声/副音声など)や音声言語が記録または収録されているときは、再生したい音声を選ぶことができます。

1 再生中に、音声切換 を押す

- 押すたびに、音声(主音声、副音声など)や音声言語が切り換わります。
- BDビデオでは、連続しての切り換え操作はできません。

字幕（言語）を切り換える

本体 BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生中の番組に複数の字幕言語が記録または収録されているときは、字幕の言語を選んだり、字幕表示の入/切を選んだりすることができます。
(本機で録画した番組の場合は、録画モードDRで録画した番組だけ切り換えできます。P.71)

1 再生中に、字幕 を押す

- 押すたびに、字幕言語が切り換わります、または字幕が入/切します。
(字幕がない場合は、何も表示されません。)
- ボタンを押してから表示が切りかわるまで時間がかかることがあります。

お知らせ

- 再生中の音声(言語)と字幕(言語)は、サブメニュー画面から切り換えることもできます。
  ① 再生中に、サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
  ② ▲▼で「音声切換」または「字幕」を選び、決定 を押す
  ③ ▼で音声または字幕を切り換え、決定 を押す
- BD/DVDビデオソフトの場合、音声/字幕の内容はディスクによって異なりますので、ディスクの説明書もご覧ください。
- ディスクによっては、本機では音声言語や字幕言語の切り換えができないことがあります。
- BD/DVDビデオソフトによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。字幕、音声切換で「⃠」が出る場合はディスクメニューで行なってください。P.97
- 音声言語を切り換えると、一瞬映像が止まったり黒画面になったりすることがあります。
- 本機の電源を切ったりディスクトレイを開けたりすると、音声の設定が P.136 の「機器設定」画面の「再生設定」−「音声言語設定」の設定に戻ります。(BD/DVDビデオによっては、そのディスクで決められている言語になります。)
- P.139 の「機器設定」画面の「音声出力設定」で「Dolby Digital」を「ビットストリーム」に設定して二重音声をデジタル音声出力端子から出力しているときは、再生時に本機で音声を切り換えることはできません。
  この場合は、設定を「PCM」にするか、アンプ側で切り換えてください。
- 字幕設定を変更したときは、切り換わるまで多少時間がかかることがあります。
- いろいろな速度での再生中は、字幕は表示されません。

カメラアングル（見る角度）や映像を切り換える

本体 BD-RE BD-R BDビデオ DVDビデオ

再生中の番組に複数のカメラアングルや映像が記録または収録されているときは、映像を選んだり、見る角度を選ぶことができます。

1 再生中に、サブメニュー を押す

2 ▲▼で「アングル切換」を選び、決定 を押す

サブメニュー
始めから再生する
リピート再生設定を行う
頭だしを行う
音声切換
字幕
アングル切換
BD再生選択
画面サイズ

3 ▼で希望の映像やカメラアングルに切り換える

お知らせ

- BD/DVDビデオソフトの場合、カメラアングルの内容はディスクによって異なりますので、ディスクの説明書もご覧ください。
- ディスクによっては、本機ではカメラアングルの切り換えができないことがあります。
- 本機の電源を切ったときやディスクトレイを開けたときは、「アングル切換」の設定が「1」に戻ります。
- カメラアングルが選べる場面では、画面に「」が表示されます。
（P.136の「機器設定」画面の「再生設定」−「アングルアイコン」で表示されないように設定することもできます。）

BDビデオの子画面の映像・音声や字幕のスタイルを切り換える

（ピクチャー・イン・ピクチャー対応のみ） BDビデオ
（字幕スタイル切換対応のみ） BDビデオ

子画面(ピクチャー・イン・ピクチャー)対応のBDビデオソフトでは、再生する子画面の設定を選ぶことができます。また、字幕スタイル対応のBDビデオソフトでは、字幕のスタイルを選ぶことができます。

- 子画面の再生のしかたは、BDビデオソフトの取扱説明書をご覧ください。

1 BDビデオの再生中に、サブメニュー を押す

2 ▲▼で「BD再生選択」を選び、決定 を押す

- 子画面の設定は、親画面/子画面の同時再生中にだけ設定できます。

3 ▲▼で希望の項目を選び、決定 を押す

「Secondaryビデオ切換」
･･･ 子画面の映像を切り換えるとき。
「Secondaryオーディオ切換」
･･･ 子画面の音声を切り換えるとき。
「字幕スタイル切換」
･･･ 字幕のスタイルを切り換えるとき。

4 ▲▼で希望の設定に切り換える

- Secondaryビデオ切換で子画面の映像を切り換えたときは、映像が切り換わるまでしばらく時間がかかります。

PINコードの入力画面が表示されたときは

BD-RE BD-R -RW(AVC) -R(AVC)

他社のBDレコーダーなどでディスクにPINコードが設定されているときは、本機で使用するときにPINコードの入力画面が表示されます。

1 〜 10/0 で設定されたPINコードを入力し、決定 を押してください。

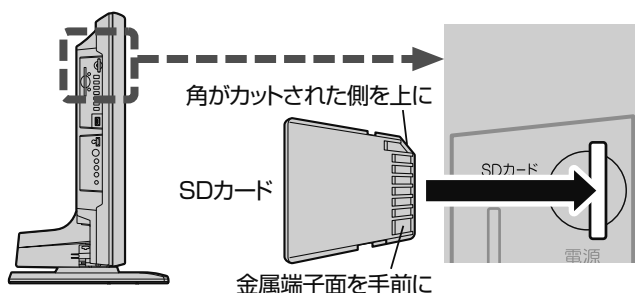
- 本機では、PINコードの設定や変更はできません。

SDカードやUSB、CDの写真を見る

パソコンやデジタルカメラなどでJPEG形式の写真を記録したCD-RW/-RやSDカードを本機で再生することができます。
また、JPEG形式の写真を記録したUSB機器と本機をUSBケーブルで接続すると、本機で再生することができます。

- **SDカードやUSB機器の認識中・読み込み中は、次のことを行わないでください。**
  SDカード、USB機器や本体の故障、記録されているデータの破損の原因となります。
  - **本機の電源を切ったり、主電源を切る**
  - **SDカードやUSBケーブルを抜く**

SDカードの出し入れ

SD

1 入れるときは
SDカードの角がカットされた側を上にし、金属端子面を手前にして、奥まで(止まるまで)まっすぐ差し込む

2 取り出すときは
SDカードの中央部分を押してロックをはずし、まっすぐに引き出す

USB機器との接続

USB

1 接続するときは
USBケーブルを本機とUSB機器に接続する

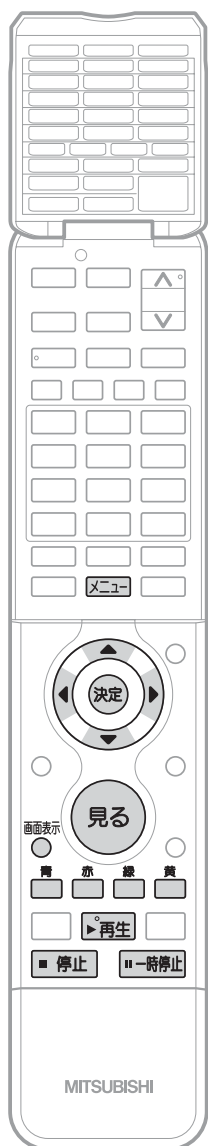
- 接続した機器に設定画面が表示されることがあります。その場合は、パソコンを接続するモードに設定してください。(くわしくは、接続するUSB機器の取扱説明書をご覧ください。)

2 接続を解除するときは
USBケーブルを本機からはずす

SD カードについて

- 本機は、SD規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたSDHCカードと、FAT12、FAT16形式でフォーマットされたSDカードに対応しています。
- 4GB以上のSDカードは、SDHCカードのみ使用できます。
- miniSDカード、microSDカードを使用するときは、必ず専用のアダプターを装着してご使用ください。
- パソコンでフォーマットされたSDカードは、本機では使用できないことがあります。

USB 機器について

- 本機で利用できるUSB機器は、USBマスストレージクラス(大容量データ記憶装置の1つに分類されるUSBの機器タイプ)に対応し、JPEG対応のデジタルカメラまたはAVCHD対応のデジタルビデオカメラだけです。
- 上記以外のUSB機器は接続しないでください。USB機器や本体の故障、記録されているデータの破損の原因となります。
  また、本機とUSB機器をUSBハブ経由やUSB延長ケーブルで接続した場合の動作は、保障しておりません。
- 本機のUSB端子を使用して、携帯電話やポータブルオーディオプレーヤーなどの充電は行わないでください。本体の故障の原因となります。

写真を連続して再生する(スライドショー)

CD (JPEG) SD (JPEG) USB (JPEG)

1 JPEGの録画一覧画面を表示する

CD の場合

① 再生したいディスクを入れる P.95

② メニュー (上カバー内)を押す

③ ▲▼で「見る(再生)」を選び、決定 を押す

④ ▲▼で「CD写真／静止画一覧」を選び、決定 を押す

SD カードの場合

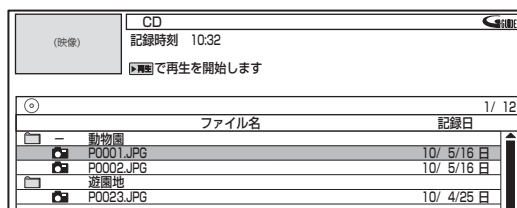
① 再生したいSDカードを入れる P.104

② 選択画面が表示されるときは、◀ ▶で「写真静止画一覧」を選び、決定 を押す

USB 機器の場合

① 再生したいUSB機器を接続する P.104

② 選択画面が表示されるときは、◀ ▶で「写真静止画一覧」を選び、決定 を押す

2 ▲▼で見たい写真 (ファイル)を選ぶ

■ (フォルダー)内の一覧を表示するときは

▲▼で の付いた番組を選び、決定 を押します。

■ 別のページを表示するときは

緑 (前ページ)、黄 (次ページ) を押します。

3 決定 または 再生 を押し、再生を始める

- 選んだ写真(ファイル)と、それ以降に収録されているファイルが連続再生されます。
- 1つあたりのファイルの再生時間(表示間隔)は5秒です。
  P.136 の「機器設定」画面の「再生設定」－「JPEGスライドショー」で、10秒に変更することもできます。

■ 再生中の写真を回転させたいときは

再生中に、緑 または◀(左回転)、黄 または▶(右回転)を押します。

- 回転させた情報は記憶されません。

■ ガイド表示の表示/非表示を切り換えるときは

再生中に、赤 または 画面表示 を押すたびに、表示/非表示が切り換わります。

お願い!

- SDカードに記録するデジタルカメラ/デジタルビデオカメラの場合、USB接続で認識・読み込みができないときは、SDカードを使用してJPEG再生や映像取り込み(ダビング)を行ってください。

次ページへつづく

SDカードやUSBの写真を見る（つづき）

4 再生を一時停止するときは
[‖一時停止] を押す

- 再生が一時停止します。
- [▶再生] を押すと、再生に戻ります。

5 再生を停止するときは
[青] または [■ 停止] を押す

- 再生が停止し、録画一覧画面に戻ります。停止したファイルが選ばれています。
- 最後のファイルまで再生されると、自動的に停止して録画一覧画面に戻ります。
- JPEG再生の場合、停止位置は記憶されません。

6
SDカードを抜く、USBケーブルを外す P.104、またはディスクを取り出す

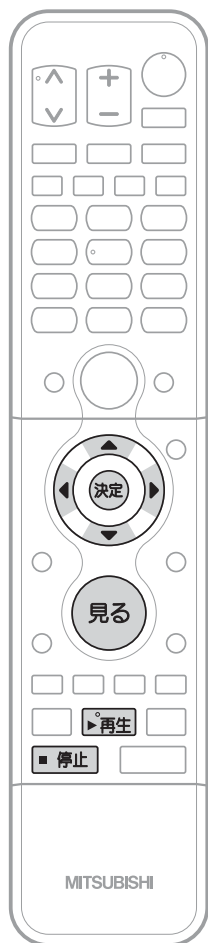
お知らせ

- 再生できないファイルには、「⊘」が表示されます。
- JPEGの録画一覧画面には、JPEG形式のファイルだけが表示されます。
- 写真や絵の縦横比によっては、上下左右に黒帯が表示されることがあります。
- JPEG再生中に録画予約の録画が始まると、JPEG再生は自動的に停止します。
- 録画中やダビング中は、JPEG再生はできません。
- JPEG形式以外のファイルは再生できません。
- 記録状態などによっては、一覧に表示されるファイルでも再生できないことがあります。
- JPEG再生中に再生できないファイルがあった場合は、再生を中止して録画一覧画面に戻ります。
- USB機器からJPEG再生中または映像取り込み（ダビング）中に、「USB機器接続に異常が発生しました。USB機器を外してください。」というメッセージが表示されたときは、本機の操作ができなくなります。
  その場合は、USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。

本機で再生できるJPEG形式について

- データ名の右端に「jpg（JPG）」、「jpeg（JPEG）」が付いた、Exif 2.1準拠のJPEG圧縮データだけが再生できます。
  ただし、上記の拡張子が付いたファイルでも、JPEG形式で記録されていないものは、再生するとノイズが出ることがあります。
- 最大255フォルダー、999ファイルまで対応しています。
- 画素数は、34×34 ～ 8192×8192まで対応しています。画素数の小さなファイルを再生した場合は、拡大して表示されます。
- 一覧のフォルダー /ファイル名は、半角で8文字まで表示されます。
- 使用できるディスクは、ISO9660でフォーマットされているCD-RW/-Rだけです。
- 記録状態によっては、正常に再生できないことがあります。
- プログレッシブ形式のJPEGファイルは再生できません。
- Motion JPEGには対応していません。

デジタルビデオカメラで記録されたハイビジョン画質の動画を見る

ハイビジョン対応デジタルビデオカメラなどでディスクに撮影されたAVCHDのハイビジョン画質の動画を、本機で再生することができます。(録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけが再生可能です。)
また、本機の本体にダビングしたAVCHDのハイビジョン画質の動画を再生することができます。

ディスクに撮影されたAVCHDのハイビジョン画質の動画を再生する

DISC(AVCHD)

1 再生したいディスクを入れる P.95

2 [▶再生] を押す

■ **ディスクを入れるとディスクのメニュー画面が表示されるときは**
ディスクによってメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクを録画した機器の説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。

···· 希望のタイトルや項目を選び、決定します。

3 再生を停止するときは
[■ 停止] を押す

- 再生が停止します。(停止位置が記憶されます。)

本体にダビングしたAVCHDのハイビジョン画質の動画を再生する

本体

1 (見る) を押す

- 本体の録画一覧(✂)画面が表示されます。
- 該当する番組がない場合は、録画一覧(すべて)画面が表示されます。

■ **選択画面が表示されるときは**
「録画した番組を見る」が選ばれているので、(決定) を押す

2 ◀▶で録画一覧(🎥)画面に切り換える

- 録画一覧(🎥)画面は、本体にダビングしたAVCHDの動画がない場合は表示されません。

3 ▲▼で見たい番組を選ぶ

4 [▶再生] または (決定) を押して、再生を始める

- 再生が始まる位置(始めから、続きから)については、P.98 をご覧ください。

5 再生を停止するときは
[■ 停止] を押す

- 再生が停止します。(停止位置が記憶されます。)

AVCHDで記録された動画の再生中に、次の再生が利用できます。 P.99 ～ 102

- 通常再生
- 早送り/早戻し
- 早見再生
- 再生一時停止
- スロー再生
- コマ送り
- スキップ
- 30秒スキップ
- チョット戻し
- 頭だし
- リピート再生
- 音声切換
- 字幕切換

(逆スロー再生、コマ戻しはできません。)

お知らせ

- AVCHD準拠でない動画は、再生できません。
- SDカードやUSB機器に記録されたAVCHDの動画は、本機で直接再生することはできませんが、本体に取り込む(ダビングする)ことができます。 P.124

番組を消去する

気を付けて

●削除(消去)された番組は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。

不要な番組を1番組だけ削除する

本体 BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1 録画一覧画面を表示し、不要な番組を選ぶ P.91・96

2 青 または 消去 (下カバー内)を押す

3 ◀ ▶で確認メッセージの「はい」を選び、決定 を押す

- 番組が削除されます。

4 削除が終わったら
戻る を押し、通常画面に戻す

複数の不要な番組を一括削除する

本体 BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1 録画一覧画面を表示し、不要な番組(1番組目)を選ぶ P.91・96

2 サブメニュー を押す

3 ▲▼で「複数番組削除」を選び、決定 を押す

- 録画一覧上で一括削除する番組(1番組目)の左に「✓」が表示されます。

4 ▲▼で削除する番組(2番組目)を選ぶ

■ 別のページを表示するときは
緑 (前ページ)、黄 (次ページ) を押します。

- ラベル P.90 の切り換えはできません。

5 決定 を押す

- 録画一覧上で一括削除する番組(2番組目)の左に「✓」が表示されます。

6 手順**4**、**5**をくり返し、一括削除する番組に「✓」を表示させる

- 最大20番組まで一度に削除できます。

■ 削除を取り消すときは
「✓」の番組を選んで決定し、「✓」を消します。

7 青 または 消去 (下カバー内)を押して、一括削除する番組を確定する

- 確定せずにやめるときは、戻る を押します。

8 ◀ ▶で確認メッセージの「はい」を選び、決定 を押す

- 番組が一括削除されます。

9 削除が終わったら
戻る を押し、通常画面に戻す

お知らせ

●録画中は、番組の消去はできません。

番組を削除したときの残量時間について

本体 BD-RE -RW(VR) ・・・・・・・・・・・・ 番組を削除すると、残量時間が増えます。

BD-R -R(VR) -RW(AVC) -R(AVC) ・・・・・番組を削除しても、残量時間は増えません。

DVD-RW(AVC)は番組を削除しても残量時間を増やすことはできません。初期化(再フォーマット) P.162 による録画内容の全消去のみになります。

番組を編集する

ユーザーを変更する

本体

1 録画一覧画面を表示し、ユーザーを変更する番組を選ぶ P.91

2 サブメニュー を押す

3 ▲▼で「編集」を選び、決定 を押す

4 ▲▼で「ユーザー変更」を選び、決定 を押す

5 ▲▼で希望のユーザーアイコンを選び、決定 を押す

- ユーザーは２人まで選べます。

再生
ディスクにダビング
編集
番組の削除
複数番組削除
並べ替え

部分削除
分割
番組名変更
ユーザー変更
保護設定

なし
♠
♥

■ 確認メッセージが表示されるときは

◀▶で「はい」を選び、決定 を押します。

6 変更が終わったら

戻る を押し、通常画面に戻す

お知らせ

- ユーザーのアイコンは、ユーザー 1、2に対し12種類の中から選ぶことができます。（アイコンの重複はできません。） P.136

番組を保護する･保護を解除する

本体 BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1 録画一覧画面を表示し、保護または保護を解除する番組を選ぶ P.91・96

2 サブメニュー を押す

3 ▲▼で「編集」を選び、決定 を押す

4 番組を保護するときは

▲▼で「保護設定」を選び、決定 を押す

再生
ディスクにダビング
編集
番組の削除
複数番組削除
並べ替え

部分削除
分割
番組名変更
ユーザー変更
保護設定

- 番組を保護すると、録画一覧画面の番組名に「🔒」が表示されます。

■ 確認メッセージが表示されるときは

◀▶で「はい」を選び、決定 を押します。

5 保護されている番組の保護を解除するときは

▲▼で「保護解除」を選び、決定 を押す

■ 確認メッセージが表示されるときは

◀▶で「はい」を選び、決定 を押します。

6 変更が終わったら

戻る を押し、通常画面に戻す

お知らせ

●番組やディスクが保護されているときは、番組の消去や他の編集はできません。

番組名を変更する

本体　BD-RE　BD-R　-RW(VR)　-RW(AVC)　-R(VR)　-R(AVC)

1 録画一覧画面を表示し、番組名を変更する番組を選ぶ P.91・96

2 サブメニュー を押す

3 ▲▼で「編集」を選び、決定 を押す

4 ▲▼で「番組名変更」を選び、決定 を押す

再生
ディスクにダビング
編集
番組の削除
複数番組削除
並べ替え

部分削除
分割
番組名変更
ユーザー変更
保護設定

■ 確認メッセージが表示されるときは

◀▶で「はい」を選び、決定 を押します。

5 録画一覧画面上で番組名を変更する

（文字の入力のしかたは、右を参照）

6 すべての文字入力が終わったら

決定 を押して文字入力を終了する

7 変更が終わったら

戻る を押し、通常画面に戻す

文字入力のしかた

入力可能な最大文字数について

番組名、ディスク名

全角で31文字分（半角で62文字分）まで表示されます。

- 表示される画面や表示によって最大表示可能数が異なり、後半部分が表示されないことがありますので、お気を付けください。
- 未確定のまま入力できる文字数は、全角12文字までです。

一覧などで表示可能な最大文字数について

録画一覧画面の番組名、ディスク名

番組名・・・・・・・全角31文字分（半角62文字分）まで表示されます。
ディスク名・・・全角10文字分（半角20文字分）まで表示されます。

画面表示を表示させたときの番組名

全角18文字分（半角36文字分）まで表示されます。

DVD-RW(Video)/-R(Video)のファイナライズ後に表示されるDVDメニューの番組名、ディスク名

番組名・・・・・・・全角12文字分（半角24文字分）まで表示されます。
ディスク名・・・全角24文字分（半角48文字分）まで表示されます。

お知らせ

- 入力または表示可能な漢字コードは、JIS第1水準、JIS第2水準のみです。
- 本機でBD-RE/BD-Rの番組名やディスク名を変更した場合、本体→BD-RE/BD-Rにダビングした場合、または他の機器で録画されたBD-RE/BD-Rの場合は、本機では一部の文字が以下のように表示されます。
  - カナ（半角）文字は、全角カタカナで表示されます。
  - ①～⑩、Ⅰ～Ⅹなどの文字は、空白（全角スペース）で表示されます。

入力できる文字の種類

ボタン	文字の種類			
	漢字　(全角かな)	カナ (半角)	英字 (半角)	数字 (半角)
1 あ	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ｱ ｲ ｳ ｴ ｵ ｧ ｨ ｩ ｪ ｫ		1
2 か ABC	か き く け こ	ｶ ｷ ｸ ｹ ｺ	a b c A B C	2
3 さ DEF	さ し す せ そ	ｻ ｼ ｽ ｾ ｿ	d e f D E F	3
4 た GHI	た ち つ て と っ	ﾀ ﾁ ﾂ ﾃ ﾄ ｯ	g h i G H I	4
5 な JKL	な に ぬ ね の	ﾅ ﾆ ﾇ ﾈ ﾉ	j k l J K L	5
6 は MNO	は ひ ふ へ ほ	ﾊ ﾋ ﾌ ﾍ ﾎ	m n o M N O	6
7 ま PQRS	ま み む め も	ﾏ ﾐ ﾑ ﾒ ﾓ	p q r s P Q R S	7
8 や TUV	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ﾔ ﾕ ﾖ ｬ ｭ ｮ	t u v T U V	8
9 ら WXYZ	ら り る れ ろ	ﾗ ﾘ ﾙ ﾚ ﾛ	w x y z W X Y Z	9
11 わをん 記号 #	わ を ん ゎ ー(長音)　記号　※2	ﾜ ｦ ﾝ ｰ(長音)	記号　※3	
10 ﾞﾟ	(濁音/半濁音の切換)　※1	ﾞ ﾟ		0

※1　押すたびに、濁音(゛)、半濁音(゜)が切り換わります。(例) か → が → か → ･･･、 は → ば → ぱ → は → ･･･

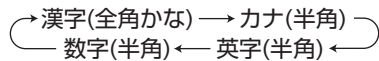
※2　全角記号一覧が表示され、次の全角記号の中から希望の記号を選んで入力することができます。

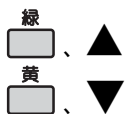
、 。 ， ． ・ ： ； ？ ！ 々 ／ ～ … （ ） ［ ］ ｛ ｝ 「 」 ＋ － ± × ÷ ＝ ＜ ＞ ♂ ♀ ￥ ＄ ％ ＆ ＊ ＠ ☆ ★ ○ ● ◎
◇ ◆ □ ■ △ ▲ ▽ ▼ ※ 〒 → ← ↑ ↓ ⇒ ⇔ ♪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ （スペース）

※3　半角記号一覧が表示され、次の半角記号の中から希望の記号を選んで入力することができます。

! # $ % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] _ { } ~ ･ （スペース）

文字入力に使うボタン

- 押すたびに、次のように文字の種類が切り換わります。
  漢字(全角かな) → カナ(半角) → 英字(半角) → 数字(半角) → 漢字(全角かな)
  切り換えた状態は、画面下側のガイド表示に表示されます。
  (赤) [漢字]
- 漢字、全角カタカナは、「漢字」で入力したあとに変換します。

1 ～ 11

- 押すたびに入力文字が切り換わります。
  (文字の割り当ては左下表を参照。)

- 「漢字」で入力中(未確定状態のとき)は、押すたびに前/次候補を表示します。
- 「英字」、「数字」で入力中は、押すたびに半角／全角が切り換わります。

- カーソルを左右に移動します。
- 確定状態でカーソルが最後尾にあるときに▶を押すと、スペースが入ります。

青 または 消去 (下カバー内)

- 入力中の文字やカーソルで選んでいる文字を削除します。
- 確定状態でカーソルが最後尾にあるときは、左横の文字にカーソルが移動します。

- 「漢字」で入力中(未確定状態のとき)は、変換中の文字を確定します。
- それ以外のときは、すべての文字を確定させて、文字入力を終了します。

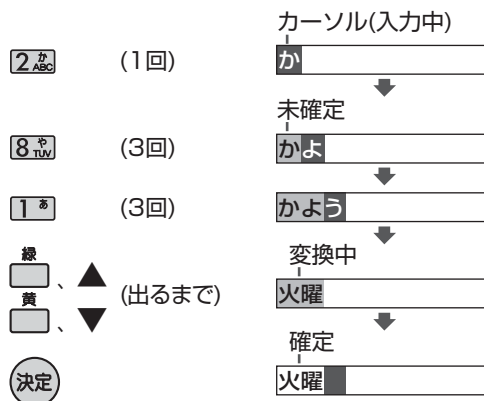
戻る

- 文字入力を途中でやめます。

漢字に変換するときは

例：「かよう」と入力後に「火曜」と漢字変換するとき

1 赤 を押して、漢字入力モードに切り換える

2 「かよう」を入力後に、「火曜」に変換する

次の文字が同じボタン上にあるときは

▶を押すと、カーソルが1文字右へ移動します。
そのあと、同じボタンを押して入力を続けてください。

- 数字の場合(同じ番号を続けて入力する場合)は、この操作は不要です。

記号を入力するときは

1 記号一覧が表示されるまで、11 を何回か押す

2 ▲▼◀▶で希望の記号を選び、決定 を押す

■ 入力しないで記号一覧を消すときは

青 または 消去 (下カバー内)を押します。

データ放送表示中 P.40、フリーワード検索 P.48、「アクトビラ」利用中 P.56 に文字入力する場合は、次のボタンで入力してください。

- 文字の種類(かな、カナ、英数、数字)を切り換えるときは、緑 で切り換え、決定 で決定します。
  漢字を入力するときは、「かな」を選びます。
- 文字を入力するときは、1 ～ 12 で入力し、決定 で決定します。(「数字」で入力中は、決定 で決定する必要はありません。)
  - 漢字に変換するときは、「かな」で文字を入力後に ▲▼で変換候補を選び、決定 で決定します。
  - 濁音/半濁音を入力するときは、文字に続けて 10 を押します。
  - 同じボタンで続けて入力するときは、▶を押してカーソルを1文字右へ移動します。
  - かな、カナの記号は、“かな”“カナ”のときに 10 で入力します。(または、「きごう」と入力後に▲▼で変換候補を選び、決定 で決定します。)
  - 英数の記号は、「英数」のときに 1 または 10 で入力します。(1 と 10 で入力できる記号が異なります。)
    “#”、“*”は、「数字」のときに 11、12 を押します。

番組を編集する (つづき)

●**削除された部分は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。**

番組の不要な部分を削除する(部分削除)

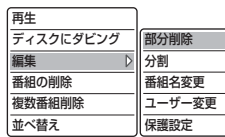
本体

1 録画一覧画面を表示し、部分削除する番組を選ぶ P.91

2 サブメニュー を押す

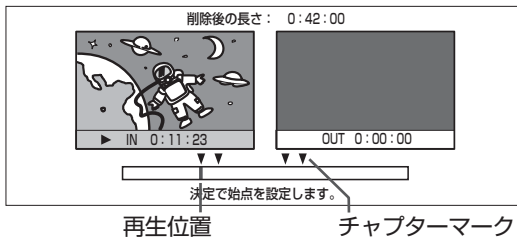
3 ▲▼で「編集」を選び、決定 を押す

4 「部分削除」が選ばれているので、決定 を押す

再生	
ディスクにダビング	部分削除
編集 ▷	分割
番組の削除	番組名変更
複数番組削除	ユーザー変更
並べ替え	保護設定

■ 確認メッセージが表示されるときは
◀▶で「はい」を選び、決定 を押します。

5 IN側の映像を見ながら、不要な部分の開始位置を探し、決定する

  探す ※

再生位置　チャプターマーク

6 同様に操作して
OUT側の映像を見ながら、不要な部分の終了位置を探し、決定する

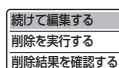
再生 ➡ 探す ※

削除後の長さ

削除部分(青色)　再生位置

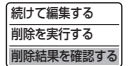
● 選択メニューが表示されます。

7 同じ番組の別の部分を削除するときは
選択メニューの「続けて編集する」で、そのまま 決定 を押す

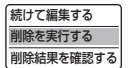
続けて編集する
削除を実行する
削除結果を確認する

8 左の手順**5**、**6**をくり返す

9 不要な部分の選択が終わったら
▲▼で選択メニューの「削除結果を確認する」を選び、決定 を押す

● OUT側で、削除結果が連続再生(※)されます。

続けて編集する
削除を実行する
削除結果を確認する

10 確認が終わったら
■ 停止 を押す

11 ▲▼で選択メニューの「削除を実行する」を選び、決定 を押す

続けて編集する
削除を実行する
削除結果を確認する

12 ◀▶で確認メッセージの「はい」を選び、決定 を押す

● 不要な部分が削除されされ、通常画面に戻ります。

※ 部分削除の開始/終了位置の検索や、削除結果の確認再生をするときは、次の再生が利用できます。
P.99・100

- 再生
- 早送り/早戻し
- 再生一時停止
- スロー /逆スロー再生
- スキップ (再生一時停止中からでもできます)
- 30秒スキップ
- チョット戻し

● コマ送り/コマ戻しをするときは、再生一時停止中に 赤 (コマ送り)、青 (コマ戻し) を押します。

● 再生一時停止中に ■ 停止 を押すと、番組の先頭に移動させることができます。(開始/終了位置の検索時のみ)

お知らせ

●**録画中は、番組の部分削除はできません。**

● 番組を部分削除したときは、その番組の番組部分/CM部分再生や見どころ再生ができなくなり、録画一覧( )/( )/( )画面には表示されなくなります。部分削除後の番組を再生するときは、録画一覧(すべて)/(ユーザー)画面から選んでください。

● 部分削除で指定した開始/終了位置と実際に編集される箇所とは、1秒程度ずれることがあります。

● 部分削除の終了位置を設定する場合、チャプターマーク位置から先の数秒間は終了位置を設定できないことがあります。
この部分を部分削除の終了位置に設定したい場合は、次の操作を行って該当のチャプターマークを削除してください。

① 通常画面に戻るまで 戻る を押して、いったん部分削除の操作を中止する
(確認メッセージが表示される場合は、◀▶で「はい」を選び、決定 を押します。)

② 該当のチャプターマークを削除する P.113

③ もう一度、部分削除の操作を行う

●分割された部分は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。

番組を分割する

本体

1 録画一覧画面を表示し、分割する番組を選ぶ P.91

2 サブメニュー を押す

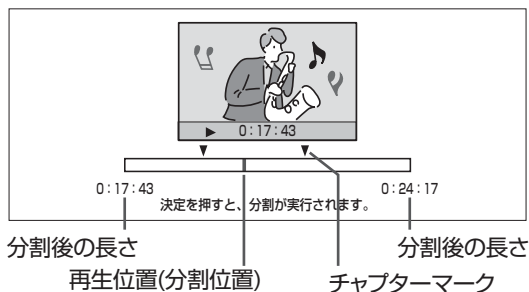
3 ▲▼で「編集」を選び、決定 を押す

4 ▲▼で「分割」を選び、決定 を押す

再生	
ディスクにダビング	部分削除
編集 ▷	分割
番組の削除	番組名変更
複数番組削除	ユーザー変更
並べ替え	保護設定

■ 確認メッセージが表示されるときは
◀▶で「はい」を選び、決定 を押します。

5 映像を見ながら、分割位置を探し、決定する

▶再生 ➡ 探す ※ ➡ 決定

6 ◀▶で確認メッセージの「はい」を選び、決定 を押す

● 番組が分割され、通常画面に戻ります。

※分割位置の検索をするときは、次の再生が利用できます。P.99・100

- 再生
- 早送り/早戻し
- 再生一時停止
- スロー/逆スロー再生
- スキップ(再生一時停止中からでもできます)
- 30秒スキップ
- チョット戻し

● コマ送り/コマ戻しをするときは、再生一時停止中に 赤 (コマ送り)、青 (コマ戻し) を押します。

● 再生一時停止中に ■停止 を押すと、番組の先頭に移動させることができます。(開始/終了位置の検索時のみ)

お知らせ

●録画中は、番組の分割はできません。

- 番組を分割したときは、その番組の番組部分/CM部分再生や見どころ再生ができなくなり、録画一覧(✂)/(🏃)/(♪)画面には表示されなくなります。分割後の番組を再生するときは、録画一覧(すべて)/(ユーザー)画面から選んでください。
- 分割で指定した分割位置と実際に編集される箇所とは、1秒程度ずれることがあります。
- 分割位置を設定する場合、チャプターマーク位置の手前の数秒間および先の数秒間は分割位置を設定できないことがあります。この部分を分割位置に設定したい場合は、次の操作を行って該当のチャプターマークを削除してください。
  ① 通常画面に戻るまで 戻る を押して、いったん分割の操作を中止する
  (確認メッセージが表示される場合は、◀▶で「はい」を選び、決定 を押します。)
  ② 該当のチャプターマークを削除する(下記を参照)
  ③ もう一度、分割の操作を行う

チャプターマークの追加・削除について

番組部分/CM部分再生時や見どころ再生時の場合は、チャプターマークの手動追加・削除はできません。
通常再生(番組全部の再生)時に行ってください。

■チャプターマークを手動で追加するときは
通常再生中、通常再生の一時停止中に追加できます。
① チャプターマークを追加したい場面が映ったら、緑 を押す
● チャプターマークが追加されます。

追加できるチャプター数については、P.179 をご覧ください。

■チャプターマークを手動で削除するときは
通常再生の一時停止中に削除できます。
① 通常再生中に 前、次 (下カバー内)を押し、スキップで削除したいチャプターまでとばす
② Ⅱ一時停止 を押して、再生を一時停止する
③ 消去 (下カバー内)を押す
● チャプターマークが削除されます。

お知らせ

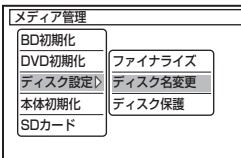
- チャプターマークは、録画した番組の始めに自動的に追加されます。録画一時停止中から自動で録画が始まった場合は追加されません。
- 本体の場合は、録画中に自動でチャプターマークを追加することもできます。P.140
- 番組の始めに記録されているチャプターマークは削除できません。

ディスクを編集する

ディスク名を変更する

BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

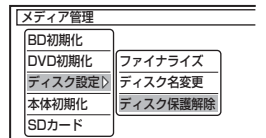
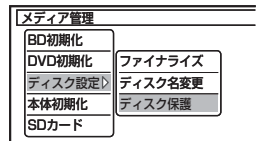
1. メニュー（上カバー内）を押す
2. ▲▼で「設定・管理」を選び、決定 を押す
3. ▲▼で「メディア管理（初期化）」を選び、決定 を押す
4. ▲▼で「ディスク設定」を選び、決定 を押す
5. ▲▼で「ディスク名変更」を選び、決定 を押す

6. ◀▶で確認メッセージの「はい」を選び、決定 を押す
7. ディスク名を変更する
（文字の入力のしかたは、P.110～111 をご覧ください。）
8. すべての文字を確定したら
決定 を押して文字入力を終了する
9. 変更が終わったら
戻る を押し、通常画面に戻す

ディスクを保護する・保護を解除する

BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1. 左の手順1～3を行って、「メディア管理」画面を表示する
2. ▲▼で「ディスク設定」を選び、決定 を押す
3. ディスクを保護するときは
▲▼で「ディスク保護」を選び、決定 を押す

4. 保護されているディスクの保護を解除するときは
▲▼で「ディスク保護解除」を選び、決定 を押す

5. ◀▶で確認メッセージの「はい」を選び、決定 を押す
6. 変更が終わったら
戻る を押し、通常画面に戻す

お知らせ

●ディスクが保護されているときは、再生のみ可能です。

他のDVDビデオプレーヤーなどで再生できるようにする(ファイナライズ)

本機で録画したディスクをファイナライズすると、その録画方式に対応した他のBD/DVDプレーヤーやレコーダー、パソコンなどで再生することができます。

気を付けて

●ファイナライズ後は、録画や編集ができなくなります。(DVD-RW(VR)以外は解除もできません。)
録画内容をよく確認してからファイナライズしてください。
●ファイナライズは数分から数十分かかります。(録画時間が短い場合や録画した番組数が多い場合は、ファイナライズに時間がかかります。)
●ファイナライズ中は、途中で中止できません。
●ファイナライズ中/ファイナライズ解除中は、本機の電源を切ったり主電源(本体右側)を「切」にしないでください。ディスクの破損や本体が故障する原因となります。

本機で録画したディスクをファイナライズするときは

BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) のときは

1 P.114「ディスク名を変更する」の手順1～3を行って、「メディア管理」画面を表示する

2 ▲▼で「ディスク設定」を選び、決定を押す

3 「ファイナライズ」が選ばれているので、決定を押す

4 ◀▶で確認メッセージの「はい」を選び、決定を押す

- ファイナライズが始まり、ファイナライズの進捗表示が表示されます。
- 進捗表示は目安です。ディスクによっては、90%以降の表示の進捗がかなり遅くなることがあります。
- ファイナライズが終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

-RW(Video) -R(Video) のときは

ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。手動でファイナライズすることはできません。

- ファイナライズ後は、録画一覧画面が利用できなくなります。
- ファイナライズ後は、ディスクメニューが作成されますので、再生するときはディスクメニューから希望の番組を選んでください。P.97

本機でファイナライズしたディスクのファイナライズを解除するときは

-RW(VR)

本機でファイナライズしたDVD-RW(VR)の場合だけ、本機でファイナライズを解除することができます。
解除すると、再び録画や編集をすることができます。

左の手順3のときに、「ファイナライズ解除」が選ばれているので、決定を押す

お願い!

●他機で録画・ファイナライズされたディスクは、本機でファイナライズやファイナライズの解除ができないことがあります。

お知らせ

- ファイナライズ中やファイナライズ解除中に録画予約の開始時刻になったときは、録画予約がキャンセルされます。
- チャプターマークの情報は、ファイナライズ後も引き継がれます。
- DVDプレーヤー/レコーダーやパソコンなどによっては、ファイナライズをしても再生できないことがあります。
- ファイナライズ中/解除中に停電したときは
  - DVD-RWは、初期化が必要になることがあります。(初期化をすると、録画内容が消去されます。)
  - BD-R/DVD-Rは、そのディスクが使用できなくなることがあります。
- BD-REは、ファイナライズをしなくても他のDVDプレーヤー/レコーダーやパソコンで再生できます。(機器によっては、再生できない場合もあります。)
- DVD-RWは、ファイナライズ後も録画内容を全て消去する初期化(再フォーマット)を行えば、録画可能となります。

ダビングの前に

録画可能なディスクの出し入れ

BD-RE BD-R -RW -R

録画可能なディスクの種類については P.174 をご覧ください。

1 または ⏏開/閉 （本体前面）を押して、ディスクトレイを開く

- ディスクトレイが開くまで、しばらく時間がかかることがあります。

2 本機で録画可能なディスク P.174 を、光った面を下にしてトレイの上に置く

3 トレイ開/閉 または ⏏開/閉 （本体前面）を押して、ディスクトレイを閉める

- ディスクの認識と読み込みを行うため、ディスクが使用可能になるまでしばらく時間がかかります。
- ディスクによっては、このあと自動的に再生が始まるものがあります。
  その場合は、■停止 を押して停止させてください。

お願い！

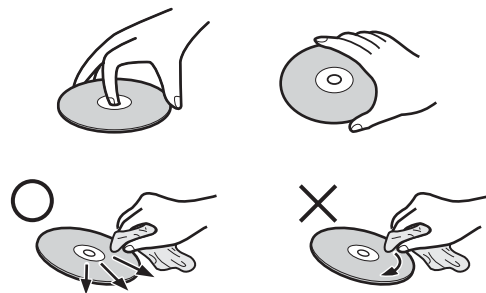
● 新品（未使用）のディスクを入れると、初期化（フォーマット）画面が表示されますので、ディスクを初期化（フォーマット）してからお使いください。P.117
初期化（フォーマット）しないと、録画・ダビングができません。

気を付けて

● ディスクの読み込み中や初期化（フォーマット）中は、本機の電源を切ったり主電源（本体右側）を「切」にしないでください。
ディスクの破損や本体が故障する原因となります。

ディスクの持ちかた

ディスクの端または中央を持ち、記録・再生面（光っている面）には手を触れないでください。

指紋が付いたり汚れたときは、水を含ませた柔らかい布でふいたあと、からぶきしてください。
布でふく方向は、ディスクの中心から外側に向けてふいてください。
市販のレコードクリーナーやベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。

新品(未使用)のディスクの初期化(フォーマット)

BD-RE BD-R の場合

お買上げ時には初期化されていません。使用前に初期化してください。

お知らせ

● **BD-Rは、一度初期化すると初期化し直すことはできません。**
BD-REは、あとで初期化し直すことができます。(初期化すると録画内容は消去されます。P.162)

1 ◀ ▶で「フォーマットする」を選び、決定を押す

- 初期化が終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化が終了すると、終了メッセージを数秒間表示したあと、通常画面に戻ります。

■ **初期化をせずに取り出すときは**
「取り出す」を選び、決定します。

-RW -R の場合

DVD-RW
お買上げ時には初期化されていません。使用前に録画方式を選んで初期化してください。

DVD-R
お買上げ時には初期化されていないかVideo方式で初期化されています。使用前に一度だけ録画方式を選ぶまたは変更して初期化することができます。

お知らせ

● **DVD-Rは、一度初期化すると初期化し直すことはできません。**
DVD-RWは、あとで初期化し直すことができます。(初期化すると録画内容は消去されます。P.162)

1 ◀ ▶で希望の録画方式を選び、決定を押す

- 初期化が終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化が終了すると、終了メッセージを数秒間表示したあと、通常画面に戻ります。

■ **デジタル放送をダビングするときは**
CPRM対応ディスクを使って、VRまたはAVCREC方式で初期化してください。

■ **本機で2層ディスク(DVD-R DL)を使う場合は**
AVCREC方式でのみ、初期化できます。

■ **初期化をせずに取り出すときは**
「取り出す」を選び、決定します。

DVD-RW/DVD-R の録画方式(VR、AVCREC、Video)について

DVD-RW/DVD-Rには録画方式が3種類あり、それぞれ次のような特徴があります。
ディスクを初めて使うときに、録画方式(VR、AVCREC、Video)を選んでから使用します。

方式	特徴
VR方式 (DVDビデオレコーディング規格) -RW (VR) -R (VR) DVD-RW(VR)/-R(VR)	● DVDレコーダーの基本記録方式です。 ● CPRM対応のディスクを使えば、デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組、「ダビング10」(コピー 9回+ムーブ1回)番組の録画(ダビングのみ)ができます。 ● ファイナライズ後はVR方式対応のプレーヤー /レコーダーで再生できます。
AVCREC方式 -RW (AVC) -R (AVC) DVD-RW(AVC)/-R(AVC)	● デジタル放送をハイビジョン画質で記録できる方式です。 ● CPRM対応のディスクを使えば、デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組、「ダビング10」(コピー 9回+ムーブ1回)番組の録画(ダビングのみ)ができます。 ● ファイナライズ後はAVCREC方式対応のプレーヤー /レコーダーで再生できます。
Video方式 (DVDビデオ規格) -RW (Video) -R (Video) DVD-RW(Video)/-R(Video)	● 市販のDVDビデオソフトと同じ記録方式で、他の機器との再生互換性が高い方式です。 ● 「制限なしに録画可能」番組だけ録画(ダビングのみ)でき、ダビング終了後に自動的にファイナライズが行われます。ファイナライズ後は、本機ではDVDビデオと同様の扱いとなり、一般のDVD機器で再生できます。 ● デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組、「ダビング10」(コピー 9回+ムーブ1回)番組の録画はできません。

「コピー」と「ムーブ（移動）」/「高速ダビング」と「等速ダビング」について

「コピー」と「ムーブ（移動）」について

P.75 **の「番組の録画制限、ダビング制限」をご覧ください。**

「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10（コピー 9回＋ムーブ1回）」番組をダビングする場合は、ダビング後にダビング元の録画内容の扱い（コピーの場合：ダビング元の録画内容が残る、ムーブ（移動）の場合：ダビング元の録画内容が残らない）が変わります。

- ディスク→本体へダビングする場合、「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10（コピー 9回＋ムーブ1回）」番組はダビングできませんが、ダビング不可までの判定に時間がかかります。
  ディスクを再生しないと上記の番組かどうかを本機が認識できないため、ダビングの最後まで再生後にダビング可能/不可の判定がされます。そのため、ダビングできない場合でもダビングできた場合と同じだけ時間がかかることがあります。

「高速ダビング」と「等速ダビング」について

ダビング中にできる同時操作については、P.74 の「同時操作について」をご覧ください。

高速ダビング	● 高速記録対応のディスクを使ってダビングすると、ダビングする番組の記録時間よりも短い時間でダビングされます。（高速ダビング中は、本機の動作音が通常よりも大きくなります。） ● ダビング元と同じ画質（録画モード）でダビングされます。 ● 高速ダビング中は、放送の画面に切り換わります。 ● 本体→DVD-RW（Video）/-R（Video）へ高速ダビング中は、本機のチャンネルを切り換えたり、録画一覧画面/番組表などを表示したりすることはできません。
等速ダビング（1倍速ダビング）	● ダビング元の番組の記録時間と同じ時間（またはそれ以上の時間）をかけてダビングされます。 ● 画質（録画モード）を変えてダビング（レート変換ダビング）した場合は、等速ダビングになります。（ダビング元より高画質の録画モードに変換しても、画質は良くなりません。） ● 等速ダビング中は、ダビング中の再生画面になります。画面は 消画 （上カバー内）で消すことができます。（再生中、映像のつなぎ目で一瞬黒画面になりますが、録画される内容には影響されません。）また、ダビング中の音声の切り換えはできません。

二カ国語（二重音声）、マルチ番組の映像・音声、サラウンド音声、字幕のダビングについて

P.71 **の「二重音声、マルチ番組、サラウンド音声、字幕の録画」をご覧ください。**

- 手間なしダビング P.119 で等速ダビングするときは、ダビング再生中の音声が記録されます。

お知らせ

●本体→DVD-RW（Video）/-R（Video）へダビングする場合は、ダビングが終わると自動的にファイナライズされ、それ以上ダビングできなくなります。DVD-RWは初期化すると録画できます。（ダビングした内容は消えます。）複数の番組をダビングするときは、ダビング一覧からダビングしてください。

- 本体→DVD-RW（Video）/-R（Video）へダビングする場合は、ダビングする映像の縦横比によって、「機器設定」画面の「録画設定」－「Videoアスペクト」の設定を変更してダビングしてください。
  違う設定でダビングした場合は、再生時に縦長や横長の映像になります。（テレビ側で画面サイズを変更できます。）

●本機でディスク→本体にダビングする場合は、「制限なしに録画可能」番組のダビングだけが可能です。デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10」番組、ほとんどの市販のソフトはダビングできません。

- ダビングするときは、チャプターマークもいっしょにダビングされます。
- ダビング先のチャプターマークは、多少ずれる場合があります。
- 他の機器のAVCREC方式で録画されたディスクを本機へダビングする場合は、ダビングできないことがあります。
- 高画質や高音質のディスクをダビングしても、元の画質や音質のまま記録することはできません。
- 高速ダビングの所要時間は、高速記録対応ディスクによって異なり、ディスク記載の倍速よりも遅い速度でダビングされる（ダビング時間がかかる）ことがあります。
- Video方式でファイナライズ済みのディスクを本体へダビングするときは、P.125 の方法でダビングしてください。
- 本体は録画内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。
  大切な録画（録音）内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- ビデオカメラやパソコンなどで作成された静止画を含んでいる番組は、ダビングできません。
- 市販のソフトやレンタルディスク･テープのほとんどは、違法複製防止のために録画禁止処理（コピーガード）がされており、ダビングできません。

番組をダビングする

ダビングする前に、「ダビングするときの録画モードとダビング速度」 P.178 **を必ずお読みください。**

●DVD-RW(Video)/-R(Video)の場合は、ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。

再生中の番組をダビングする (手間なしダビング)

本体 → BD-RE BD-R -RW -R
BD-RE BD-R -RW -R → 本体

1 ディスクへダビングする場合、残量のある録画可能なディスクを入れる P.116

- 新品の(初期化 P.117 をしていない)ディスクでは、初期化が始まります。

2 P.91、96を参照し、ダビング元の番組/プレイリストの、再生を始める

- 通常再生、本編部分/CM部分再生、見どころ再生から手間なしダビングすることができます。

3 再生中に、ダビング (下カバー内)を押す

■ 再生中にサブメニュー画面から操作することもできます。

通常再生中、番組部分/CM部分再生中のとき

① 再生中に サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
② ▲▼で「この番組をダビングする」を選び、決定 を押す

見どころ再生中のとき

① 再生中に サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
② ▲▼で「ディスクにダビング」を選び、決定 を押す

4 確認メッセージに従って、◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

- 手間なしダビングが始まります。

DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビングした場合のみ
ダビング終了後、自動的にファイナライズが始まります。
ファイナライズ中は、途中で中止できません。
ファイナライズが終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

番組部分/CM部分再生中や見どころ再生中の番組を手間なしダビングするときは

番組部分/CM部分再生中の番組を手間なしダビングすると、不要な部分(CMなど)を自動カットしてダビングされます。
また、見どころ再生中の番組を手間なしダビングすると、スポーツ番組のハイライト部分/音楽番組の楽曲部分だけがダビングされます。

●本体→ディスクにだけダビングできます。

●「ムーブ(移動)」になる番組をダビングする場合は、ダビング元の番組でダビングされなかった部分(CMまたは番組部分、見どころ以外の部分)はダビング後に消去されます。
番組全体をダビングしたい場合は、通常再生中の番組をダビングしてください。

●番組部分/CM部分再生と見どころ再生の両方が可能な番組の場合は、番組部分/CM部分再生か見どころ再生のうち、再生している方だけがダビングされます。

ダビング実行中に途中で中止するときは

- ダビング実行中に途中で中止したときは
  - 再生側・・・内容がそのまま残ります。
  - 録画側
    本体、BD-RE、DVD-RW(VR)の場合
    ・・・ダビングされません。
    BD-R、DVD-R(VR)/-RW(AVC)/-R(AVC)の場合
    ・・・ダビングを中止したところまで録画され、ダビングされた分だけディスクの残量時間が減ります。(ダビングされた内容を再生することはできません。)
    DVD-RW(Video)の場合
    ・・・初期化が必要となります。
    DVD-R(Video)の場合
    ・・・ダビングされた内容は再生できず、そのディスクは使用できなくなります。

1 ダビング中に、ダビング (下カバー内)を約4秒間押し続ける

- DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビング中のときのみ、このあと確認メッセージが表示されますので、◀▶で「はい」を選び、決定 を押します。

2 中止完了メッセージが表示されたら、決定 を押す

番組をダビングする（つづき）

ダビングする前に、「ダビングするときの録画モードとダビング速度」P.178 を必ずお読みください。

●DVD-RW(Video)/-R(Video)の場合は、ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。

複数の番組をまとめてダビングする（ダビング一覧からダビング）

本体 → BD-RE BD-R -RW -R
BD-RE BD-R -RW -R → 本体

次の順序でダビングします。
1. ダビング一覧画面を表示する
2. ダビング一覧の番組を追加する/削除する/変更する
3. ダビングを開始する

ダビング一覧画面の見かた

選択中の番組の再生画面
音声付き早見再生(約1.3倍速)になります。

ダビング方向

選択中の番組の情報、
ダビング先の残り容量、など

現在のページ/総ページ数

(映像)
本体からDISCへダビング 10/ 6/18 金 PM 3：15
BS 101ch
ダビング先の残り容量 4230MB
リストに登録した番組はコピーされます。
1/1

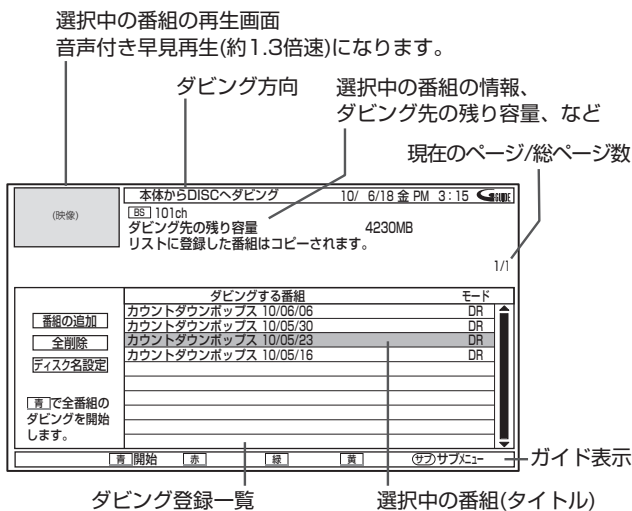
番組の追加
全削除
ディスク名設定
青で全番組のダビングを開始します。

ダビングする番組	モード
カウントダウンポップス 10/06/06	DR
カウントダウンポップス 10/05/30	DR
カウントダウンポップス 10/05/23	DR
カウントダウンポップス 10/05/16	DR

青 開始　赤　緑　黄　サブ サブメニュー

ガイド表示

ダビング登録一覧

選択中の番組(タイトル)

●一覧の上から順に、登録された全番組がダビングされます。（一部の番組だけを選んでダビングすることはできません。）
ダビング順は、P.122 で変更することができます。
- 一覧には、以前のダビングで登録した番組が表示されることがあります。
P.122 で全番組または一部番組を削除することができます。
- 「ディスク名設定」は、本体→DVD-RW(Video)/-R(Video)にダビングするときのみ選択できます。

番組部分 /CM 部分再生の番組をダビング一覧からダビングするときは

不要な部分(CMなど)を自動カットしてダビングされます。
また、見どころ再生中の番組を手間なしダビングすると、スポーツ番組のハイライト部分/音楽番組の楽曲部分だけがダビングされます。

●本体→ディスクにだけダビングできます。

●「ムーブ(移動)」になる番組をダビングする場合は、ダビング元の番組でダビングされなかった部分(CMまたは番組部分)はダビング後に消去されます。
番組全体をダビングしたい場合は、通常再生中の番組をダビングしてください。

1. ダビング一覧画面を表示する

1 ディスクへダビングする場合、残量のある録画可能なディスクを入れる P.116

- 新品の(初期化 P.117 をしていない)ディスクでは、初期化が始まります。

2 ダビング元(本体またはディスク)にダビングしたい番組があることを確認する

① 見る を押して、選択画面を表示する
② 本体→ディスクにダビングする場合
「録画した番組を見る」で、そのまま 決定 を押す
ディスク→本体にダビングする場合
◀▶で「ブルーレイ/DVD」を選び、決定 を押す
- 選んだ方の録画一覧画面が表示されます。

③ 録画一覧にダビングしたい番組があることを確認する
④ 戻る を押して、録画一覧画面を消す

3 再生中でないことを確認し ダビング (下カバー内)を押す

- ダビング元のダビング一覧画面が表示されます。
- 再生中に ダビング を押すと、手間なしダビング P.119 となります。

次ページへつづく

2. ダビング一覧の番組を追加する / 削除する / 変更する

次のようなことができます。
- 番組の追加
- 全番組の削除
- 一部の番組の削除
- ダビング順の変更
- ダビングする番組名の変更
- ディスク名の設定(本体→DVD-RW(Video)/-R(Video)のときのみ)

番組を追加するときは

4 「番組の追加」が選ばれているので、そのまま、決定 を押す

- 「番組の追加」が選ばれていないときは、◀で「番組の追加」を選び、決定 を押します。

- ダビング元の番組一覧画面が表示されます。

5 ▲▼で追加する番組を選ぶ

■別のページを表示するときは

緑(前ページ)、黄(次ページ) を押します。

■一覧画面に表示する並び順を変えたいときは

① サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する

② ▲▼で「並べ替え」を選び、決定 を押す

③ ▲▼で希望の並び順を選び、決定 を押す

■ラベル(すべて、ユーザー別)を切り換えるときは

◀▶で切り換えます。

- 本体の録画一覧画面のラベル(✂)(⛷)(♪)一覧は表示されません。

- ダビング一覧に戻るには 戻る を押します。

- ディスクのフォーマット方式により登録できない番組があります。
- 録画モードDR･AF～AEの番組と録画モードXP～EPの番組を、混在させて登録することはできません。

6 決定 を押す

- サブメニューが表示されます。

7

番組全体をダビングするときのみ

「登録」で、そのまま 決定 を押す

番組部分/CM部分だけをダビングするときのみ

▲▼で「番組部分/CM部分ダビング登録」を選び、決定 を押す

- ダビング登録一覧に番組が追加されます。(最大18番組まで)
- 続けて別の番組を追加するときは、手順4～6をくり返します。
- 番組全体のダビングと番組部分/CM部分だけのダビングを、混在させて登録することはできません。

8

確認メッセージが表示される場合は

確認メッセージに従って、◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

次ページへつづく

お知らせ

- ダビング登録一覧の全番組の削除/一部番組の削除/番組名の変更をした場合でも、オリジナルの番組はそのまま残ります。
- オリジナルの番組を消去すると、ダビング登録一覧の番組も削除されます。

番組をダビングする（つづき）

全番組を削除するときは

9 ◀、▼の順で押して「全削除」を選び、（決定）を押す

10 ◀▶で確認メッセージの「はい」を選び、（決定）を押す

- ダビング登録一覧の全番組が削除されます。

一部の番組を削除するときは

11 ▲▼で希望の番組を選ぶ

■別のページを表示するときは

緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

12 サブメニュー または（決定）を押す

13 ▲▼で「登録番組の削除」を選び、（決定）を押す

14 ◀▶で確認メッセージの「はい」を選び、（決定）を押す

- 選んだ番組が削除されます。

ダビング順を変更するときは

15 ▲▼で希望の番組を選ぶ

■別のページを表示するときは

緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

16 サブメニュー または（決定）を押す

17 ▲▼で「登録番組の移動」を選び、（決定）を押す

- 中止するときは、戻る を押します。

18 ▲▼で順番を移動する位置を選び、（決定）を押す

- ダビングの順番が変更されます。

番組名を変更するときは

19 ▲▼で希望の番組を選ぶ

■別のページを表示するときは

緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

20 サブメニュー または（決定）を押す

21 ▲▼で「登録番組名変更」を選び、（決定）を押す

- 中止するときは、戻る を押します。

22 名前を変更する P.110～111

23 （決定）を押して、文字入力を終了する

- 選んだ番組の名前が変更されます。

ディスク名を設定するときは

（本体→DVD-RW(Video)/-R(Video)のときのみ）

24 ◀、▼の順で押して「ディスク名変更」を選び、（決定）を押す

25 名前を変更する P.110～111

- 中止するときは、戻る を押します。

26 （決定）を押して、文字入力を終了する

- ディスクの名前が設定されます。

次ページへつづく

3. ダビングを開始する

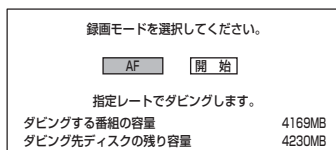
番組の追加/削除/変更が終わったら 青 または 決定 を押して、録画モード選択画面を表示する

- 決定 を押したときは、サブメニューが表示されます。「ダビングの開始」で、そのまま 決定 を押して決定します。

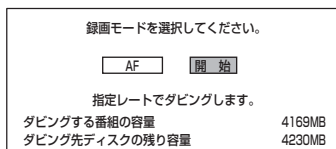
ダビングの開始
登録番組の削除
登録番組の移動
登録番組名変更

- 中止するときは、戻る を押します。

28 ▲▼でダビング先の録画モードを選ぶ

録画モードを選択してください。
AF　開 始
指定レートでダビングします。
ダビングする番組の容量　4169MB
ダビング先ディスクの残り容量　4230MB

- ダビング先のメディアや録画方式、ダビング元の録画モードなどによって、選べる録画モードは異なります。
- 「高速」以外のモードを選んだときは、等速ダビングになります。
- AUTO(ジャストレコーディング)について
  ディスクの残量に合わせて録画モードが自動調整されます。次のダビング方向のときにだけ選べます。
  - 本体→DVD-RW(VR)/-R(VR)
  - 本体→DVD-RW(Video)/-R(Video)
- ディスクに傷があったり残量が著しく少ないときは、ジャストレコーディングをしても最後までダビングできないことがあります。
- 番組の最初から録画モードEPでダビングしても残量が足りないときは、ジャストレコーディングをしても最後までダビングできません。
- ダビングする番組の内容やディスクの状況によっては、ジャストレコーディング後に残量が残ることがあります。

29 ◀▶で「開始」を選び、 を押す

録画モードを選択してください。
AF　開 始
指定レートでダビングします。
ダビングする番組の容量　4169MB
ダビング先ディスクの残り容量　4230MB

- 中止するときは、戻る を押します。

30 ◀▶で確認メッセージの「はい」を選び、決定 を押す

- ダビングが始まります。

DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビングした場合のみ

ダビング終了後、自動的にファイナライズが始まります。
ファイナライズ中は、途中で中止できません。
ファイナライズが終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

ダビング実行中に途中で中止するときは

気を付けて

- ダビング実行中に途中で中止したときは
  - **再生側**･･･内容がそのまま残ります。
  - **録画側**
    本体、BD-RE、DVD-RW(VR)の場合
    ･･･ダビングされません。
    BD-R、DVD-R(VR)/-RW(AVC)/-R(AVC)の場合
    ･･･ダビングを中止したところまで録画され、ダビングされた分だけディスクの残量時間が減ります。(ダビングされた内容を再生することはできません。)
    DVD-RW(Video)の場合
    ･･･初期化が必要となります。
    DVD-R(Video)の場合
    ･･･ダビングされた内容は再生できず、そのディスクは使用できなくなります。

1 ダビング中に、ダビング (下カバー内)を約4秒間押し続ける

- DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビング中のときのみ、このあと確認メッセージが表示されますので、◀▶で「はい」を選び、決定 を押します。

2 中止完了メッセージが表示されたら、決定 を押す

ダビング中に停電があったときは

■全般
- ダビングを中止します。

■再生側は
- 再生側の内容は、そのまま残ります。

■録画側は

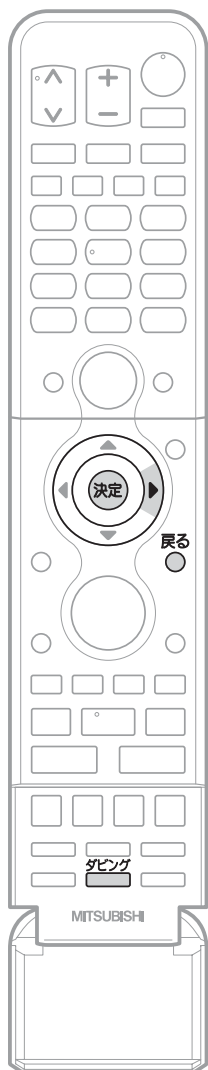
本体/BD-RE/DVD-RW(VR)
- ダビングされません。
- 停電発生の状況によっては、ディスクの初期化が必要となったり、そのディスクが使用できなくなることがあります。

DVD-RW(Video)
- ダビングされず、初期化が必要となります。
- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。

BD-R/DVD-R(VR)/-RW(AVC)/-R(AVC)
- ダビングが中止されたところまで録画されますが、ダビングされた内容は再生できません。また、ダビングされた分だけディスクの残量時間が減ります。
- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。

DVD-R(Video)
- ダビングされた内容は再生できず、そのディスクは使用できなくなります。

デジタルビデオカメラで記録されたハイビジョン画質の動画をダビングする

ダビングする前に、「ダビングするときの録画モードとダビング速度」P.184を必ずお読みください。

AVCHDのハイビジョン画質で記録された動画を本体にダビングする

DISC(AVCHD) SD (AVCHD) USB(AVCHD) → 本体

デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質（AVCHD）の動画を本体にダビングできます。

- ディスクの場合は、録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけがダビング可能です。
- ダビング元で記録された録画モードで、高速ダビングされます。
  本機で録画モードを変更してダビングすることはできません。
- ダビング後、本体の録画一覧（🎥）画面から再生することができます。
- 編集したい場合は、ダビング後に本体で行ってください。
- ディスクにダビングしたい場合は、一度本体にダビングしてから、本体→ディスクにダビングしてください。

1 ダビング元のダビング一覧画面を表示する

ディスクの場合

① ダビングしたいディスクを入れる P.95
② 戻る を押す
③ ダビング（下カバー内）を押して、ダビング一覧画面を表示する

SD カードの場合

① ダビングしたいSDカードを入れる P.104
② 戻る を押す
③ ダビング（下カバー内）を押して、ダビング一覧画面を表示する
④ 選択画面が表示されるときは、▶で「映像取り込み」を選び、決定 を押す

USB 機器の場合

① ダビングしたいUSB機器を接続する P.104（ダビング一覧画面が表示されます。）
② 選択画面が表示されるときは、▶で「映像取り込み」を選び、決定 を押す

2 P.121 ～ 123 の手順4 ～30を行い、ダビングを始める

- ダビング先（本体）の録画モードは、「高速」だけが選べます。

ダビング実行中に途中で中止するときは

1 ダビング中に、ダビング（下カバー内）を約4秒間押し続ける

2 中止完了メッセージが表示されたら、決定 を押す

お知らせ

- ダビング実行中に途中で中止したときは
  - 再生側 ･･････････････ 内容がそのまま残ります。
  - 録画側（本体） ･････ ダビングされません。
- AVCHD準拠でない動画は、ダビングできません。
- ダビング後の番組名は、撮影日となります。
- デジタルビデオカメラの撮影状態によって、同じ日に撮影された場面(シーン)でも別々の番組になることがあります。くわしくは、デジタルビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。
- 1つの番組に99シーンを超えて記録されている場合は、99シーンごとに分けて取り込まれます。
- USB機器から映像取り込み（ダビング）中に、「USB機器接続に異常が発生しました。USB機器を外してください。」というメッセージが表示されたときは、本機の操作ができなくなります。その場合は、USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。

ビデオやビデオカメラから本機にダビングする

ダビングする前に、「ダビングするときの録画モードとダビング速度」P.184を必ずお読みください。

ビデオやビデオカメラ→本機へのダビングのしかた

他の機器 → **本体**

ビデオテープなどを、他の機器から本機の本体にダビングすることができます。
- ビデオテープをディスクにダビングしたい場合は、ビデオテープを本体にダビングしてから、本体→ディスクにダビングしてください。

事前に、次の接続と設定を確認・変更しておいてください。設定が間違っていると、希望の音声で録画できません。
- 本機と他の機器(ビデオ/ビデオカメラなど)との接続 P.30
- 「機器設定」画面の「録画設定」－「外部音声選択」の設定 P.140 （工場出荷時の設定：ステレオ）
- 二重音声を録画する場合は、「機器設定」画面の「録画設定」－「二重音声選択」、「外部音声選択」の設定 P.140

ダビングのしかた

他の機器の操作については、その機器の取扱説明書をお読みください。

1 本 機
入力を切り換える P.51
- 他の機器をつないでいる入力(「ビデオ１」、「ビデオ2」、または「側面端子」)に切り換えます。

2 他の機器
再生を始める

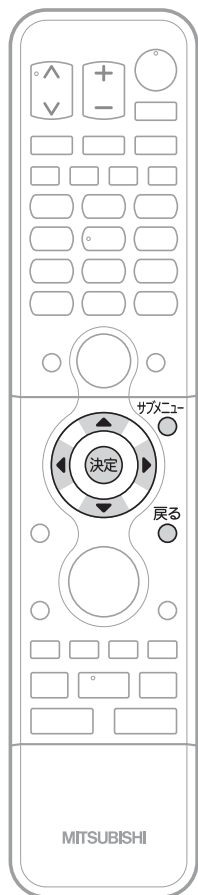
3 本 機
一発録画を始める P.68

4 本 機
録画を一時停止するときは
[一時停止] を押す
- 録画が一時停止します。(本体のみ)
もう一度押すと、再び録画が始まります。

5 本 機
録画を停止するときは
[■ 停止] を押す
- 録画が停止します。(停止後に次の操作ができるまでしばらく時間がかかることがあります。)
停止した位置までが、1番組(番組)となります。
- 2番組同時録画中/追っかけ再生/同時録画再生中に録画を停止するときは、P.88 をご覧ください。

お知らせ
- 市販のソフトやレンタルディスク·テープのほとんどは、違法複製防止のために録画禁止処理(コピーガード)がされており、ダビングできません。
- 他の機器からBD/DVDにダビングしたい場合は、一度本体にダビングし、本体からBD/DVDにダビングしてください。
- 本体の録画モード(XP ～ EP)を切り換えてからダビングしたい場合は、「機器設定」画面の「録画設定」－「録画モード」の「アナログ」 P.140 の設定を切り換えてください。

画質設定をする

画質の設定をお好みにしたいときに調整できます。

「画質設定」画面の表示のしかた

1 サブメニュー ◯ を押す

●「メニュー機能の使いかた」 P.60~61 もあわせてご覧ください。

2 ▲▼で「画質設定」を選び、(決定)を押す

サブメニュー
- 番組内容を表示する
- 音声切換
- 字幕
- この番組を録画する
- 画面サイズ
- 画質設定
- 画面設定
- 音声設定
- サラウンド
- 番号入力

「画質設定」画面について

画質設定
- 映像モード切換
- 画質調整
- プロ調整
- 画質設定の初期化
- 明るさセンサー
- 視聴者設定

映像モード切換 P.53・127
映像に合った画質設定を、5つのモードの中から選ぶことができます。

画質調整 P.127
現在選ばれている映像モードをお好みの画質に調整することができます。

プロ調整 P.128
画質設定をさらに細かく調整できます。

画質設定の初期化 P.129
現在選ばれている映像モードの画質設定を工場出荷時の状態に戻します。

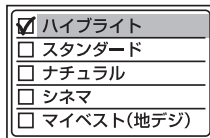
明るさセンサー P.52・129
お部屋の明るさに応じて、バックライトの明るさを自動で調整します。

視聴者設定 P.52・129
視聴者の視覚特性に応じて、バックライトの明るさと色温度を自動で調整します。

映像モードを切り換える

映像モードはリモコンの映像モードボタンで簡単に切り換えられますが、メニューでも切り換えることができます。
映像モードの種類については P.53 をご覧ください。

1. 「画質設定」画面を表示する P.126
2. ▲▼で「映像モード切換」を選び、決定を押す
3. ▲▼で設定を選び、決定を押す

   ☑ ハイブライト
   □ スタンダード
   □ ナチュラル
   □ シネマ
   □ マイベスト(地デジ)

4. 「画質設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

より美しい映像で見るために

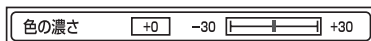
- **お部屋の明るさに応じて**
  「バックライト」または「明るさセンサー」で画面の明るさを調整してください。
- **テレビに近づいて見るときは**
  「バックライト」で画面をやや暗めに、「シャープネス」で少しやわらかめに調整してください。
- **暗い映画などで、黒がつぶれぎみのときは**
  「黒レベル」で黒つぶれが少なくなるように調整してください。
- **ノイズの多いビデオなどを再生するときは**
  「色の濃さ」で色を淡く調整してください。

画質調整をする

映像モード P.53 は、それぞれお好みの画質に調整することができます。

1. 「画質設定」画面を表示する P.126
2. ▲▼で「画質調整」を選び、決定を押す
3. ▲▼で調整項目を選び、決定を押す
4. **バックライト、コントラスト、黒レベル、色の濃さ、色あい、シャープネスの場合**

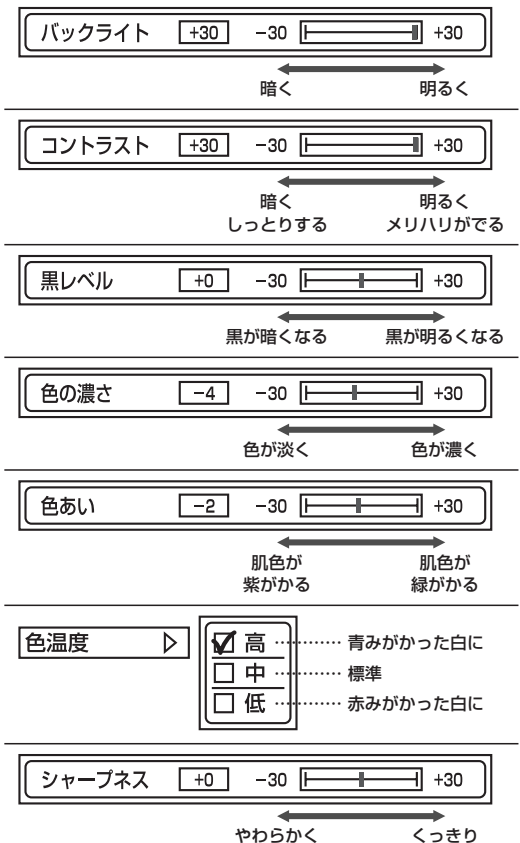
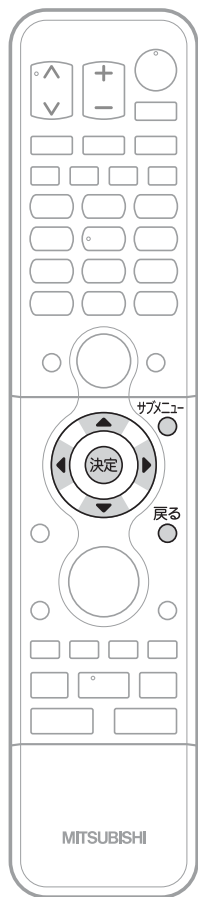
   ◀ ▶で調整し、決定を押す

   色の濃さ　+0　−30　+30

   色温度の場合

   ▲▼で設定を選び、決定を押す

   ☑ 高
   □ 中
   □ 低

5. 「画質設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

画質調整の調整項目

さらに細かく画質調整をする（プロ調整）

「プロ調整」では、さらに細かく画質を調整することができます。

1 「画質設定」画面を表示する P.126

2 ▲▼で「プロ調整」を選び、決定を押す

3 ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

4 ▲▼で設定を選び、決定を押す

5 「画質設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

お知らせ

「プロ調整」は画質の変化が大きいため、一度に複数項目の変更をせず、1項目変更するごとに通常の「画質調整」P.127 を変更して確認しながら設定していくと、比較的早くお好みの最良画質にすることができます。
「プロ調整」項目を変更した場合は、通常の「画質調整」の変更で、更に画質が向上する場合があります。

プロ調整の調整項目

項目	設定	説明
ガンマ補正	☑強 / □中 / □弱 / □切	ガンマ特性を入力信号に合わせて調整し、コントラスト感のある画質に仕上げます。 強：暗部のコントラスト感が強調されます。 中：標準の設定状態です。 弱：明部のコントラスト感が強調されます。
色補正	☑モード1 / □モード2 / □切	自然に見えるように色あいを補正します。 モード1：モード2よりも自然さと落ちつきを重視した設定です。 モード2：原色を鮮やかに補正します。自然の風景などを見る場合におすすめします。
コントラスト補正	☑強 / □中 / □弱 / □切	画面全体が暗い映像において、コントラスト感を改善して、鮮明な映像にします。
バックライト補正	☑入 / □切	「入」で、画面全般が暗い映像において、バックライトの輝度をおさえて、黒の締まりを改善します。

項目	設定	説明
映像輪郭補正	□強 / □中 / □弱 / ☑切	急峻で切れ味のよい輪郭にします。
色にじみ補正	□強 / ☑中 / □弱 / □切	色境界部分の色にじみを改善します。
MPEG NR	□強 / □中 / □弱 / ☑切	デジタル映像特有のブロック状のノイズを軽減します。
3次元NR	□強 / ☑弱 / □切	細微なノイズを減らします。
デジタルシネマ	☑自動 / □切	「自動」で、映画番組や映画ソフトであることを自動的に検出し、映画フィルム本来の映像の美しさを忠実に再現します。

画質設定を初期化する

選んでいる映像モードの画質調整 P.127 とプロ調整 P.128 に関する内容を工場出荷時の状態に戻します。
映像モードごとに初期化できます。

1 「画質設定」画面を表示する P.126

2 ▲▼で「画質設定の初期化」を選び、(決定)を押す

3 ◀ ▶で「はい」を選び、(決定)を押す

画質設定を初期化します。
よろしいですか？
はい　いいえ

自動的にお部屋に合った画面の明るさにする(明るさセンサー)

本体前面の明るさセンサーがお部屋の明るさを感知して、お部屋が暗いとき画面がまぶしくないように、自動で画面の明るさをおさえます。消費電力も節約します。

1 「画質設定」画面を表示する P.126

2 ▲▼で「明るさセンサー」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で設定を選び、(決定)を押す

- 明るさセンサーについてくわしくは P.52 をご覧ください。

4 「画質設定」画面が消えるまで (戻る)をくり返して押す

視聴者に合わせた画面にする(視聴者設定)

視聴される方に合わせて、目にやさしい画面の明るさを選ぶことができます。

1 「画質設定」画面を表示する P.126

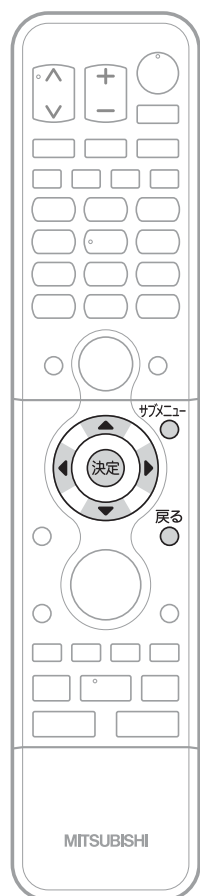
2 ▲▼で「視聴者設定」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で設定を選び、(決定)を押す

- 視聴者設定についてくわしくは P.52 をご覧ください。

4 「画質設定」画面が消えるまで (戻る)をくり返して押す

画面設定をする

画面の調整ができます。

垂直位置の調整をする

映像を上下に移動させてお好みの位置にして見ることができます。

1 サブメニュー ○ を押す

- 「メニュー機能の使いかた」 P.60~61 もあわせてご覧ください。

2 ▲▼で「画面設定」を選び、(決定)を押す

3 「垂直位置調整」が選ばれている状態で、(決定)を押す

4 ◀ ▶で調整し、(決定)を押す

5 「画面設定」画面が消えるまで 戻る ○ をくり返して押す

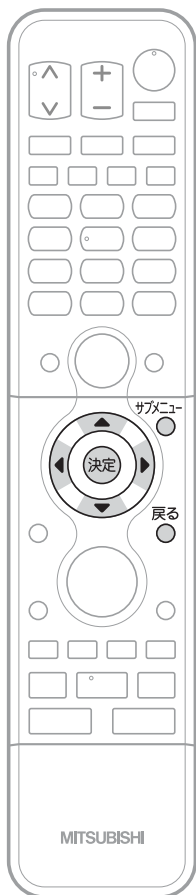
お知らせ

- 「垂直位置調整」は、画面サイズごとに調整することができます。ただし、1080i、1080pのフルピクセル時は、操作はできますが無効です。
- 画面サイズについては P.54~55 をご覧ください。

音声設定をする

音声の設定をお好みにしたいときに調整できます。

「音声設定」画面の表示のしかた

1 を押す

●「メニュー機能の使いかた」 P.60～61 もあわせてご覧ください。

2 ▲▼で「音声設定」を選び、決定を押す

サブメニュー
番組内容を表示する
音声切換
字幕
この番組を録画する
画面サイズ
画質設定
画面設定
音声設定
サラウンド
番号入力

「音声設定」画面について

音声設定
音声モード切換
高音
低音
左右バランス
重低音
ヘッドホン設定
サラウンド
音質設定の初期化
おすすめ音量
声ハッキリ

音声モード切換 P.132
映像に合った音質設定を、3つのモードの中から選ぶことができます。

高音 P.132
スピーカーの高音を調整します。

低音 P.132
スピーカーの低音を調整します。

左右バランス P.132
スピーカーの左右バランスを調整します。

重低音 P.132
スピーカーの重低音レベルを調整します。

ヘッドホン設定 P.133
ヘッドホンの音質を調整します。

サラウンド P.43・133
音の広がり感を切り換えます。

音質設定の初期化 P.133
現在選ばれている音声モードの音質設定を工場出荷時の状態に戻します。

おすすめ音量 P.43・133
番組内容やシーン、入力内容で異なる音量を、自動で補正します。

声ハッキリ P.133
お年寄りに聞きやすい音にします。

音声モードを切り換える

映像に合った音質の設定を3つのモードの中から選ぶことができます。それぞれの設定は、お好みに合わせて調整できます。調整方法については、右側の「音質調整をする」をご覧ください。

1 「音声設定」画面を表示する P.131

2 ▲▼で「音声モード切換」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定を選び、決定を押す

☑ 標準
□ 音楽
□ 映画

4 「音声設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

お知らせ

音声モードは、各入力(放送の種類やビデオ入力など)ごとに選ぶことができます。

音声モードの種類

- **標準**
  標準的な音質です。一般的な視聴におすすめします。
- **音楽**
  低音、高音を強調した設定になっています。
  音楽番組や音楽ソフトを聞くときにおすすめします。
- **映画**
  聞きとりやすい音質になっています。
  映画番組や映画ソフトを長時間見るときにおすすめします。

音質調整をする

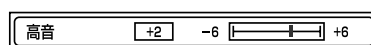
音声モードは、それぞれお好みの音質に調整することができます。

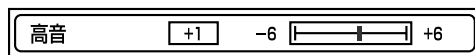
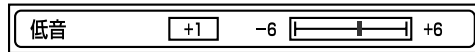
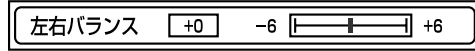
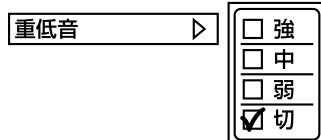
1 「音声設定」画面を表示する P.131

2 ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

3 高音、低音、左右バランスの場合

◀ ▶で調整し、決定を押す

高音 +2 −6 +6

重低音の場合

▲▼で設定を選び、決定を押す

4 「音声設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

ヘッドホンの音質調整をする(ヘッドホン設定)

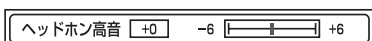
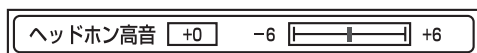
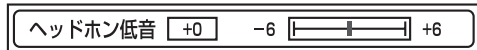
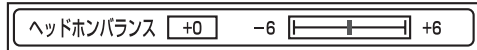
スピーカーとは別に高音、低音、バランスを調整できます。

1 「音声設定」画面を表示する P.131

2 ▲▼で「ヘッドホン設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

4 ◀▶で調整し、決定を押す

ヘッドホン高音 +0 −6 +6

5 「音声設定」画面が消えるまで戻るをくり返して押す

声ハッキリの設定をする

高音を強調して人の声をより聞きやすくします。ニュース番組などに有効です。

1 「音声設定」画面を表示する P.131

2 ▲▼で「声ハッキリ」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「入」を選び、決定を押す

「入」… アナウンサーや人の会話がより聞きやすくなります。
「切」… 声ハッキリがオフになります。

4 「音声設定」画面が消えるまで戻るをくり返して押す

お知らせ

雑音が気になるときは、「切」に設定してください。

サラウンドで聞く

サラウンドを「入」にすると、音声の奥行き感や広がり感が強調されます。音楽番組やスポーツ中継などに適しています。

- ヘッドホン使用時にこの機能はありません。

1 「音声設定」画面を表示する P.131

2 ▲▼で「サラウンド」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「入」を選び、決定を押す

- サラウンドについてくわしくは P.43 をご覧ください。

4 「音声設定」画面が消えるまで戻るをくり返して押す

音質設定を初期化する

選んでいる音声モードの音質調整 P.132 とサラウンド P.43 に関する内容を工場出荷時の状態に戻します。
音声モードごとに初期化できます。
ヘッドホン挿入時は、ヘッドホン設定 P.133 が初期化されます。

1 「音声設定」画面を表示する P.131

2 ▲▼で「音質設定の初期化」を選び、決定を押す

3 ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

音質設定を初期化します。
よろしいですか？
はい　いいえ

おすすめ音量にする

CMになったとき、番組が変わったとき、入力を切り換えたとき、映画のシーンが変わったときなど、音量感が大きく変わることをおさえ、音量調節頻度を減らします。

- ヘッドホン使用時にこの機能はありません。

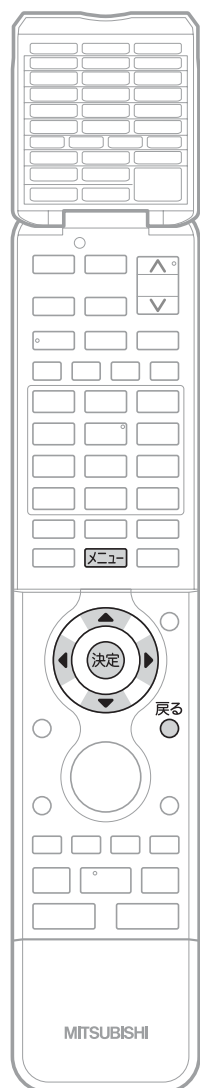
1 「音声設定」画面を表示する P.131

2 ▲▼で「おすすめ音量」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定を選び、決定を押す

- おすすめ音量についてくわしくは P.43 をご覧ください。

4 「音声設定」画面が消えるまで戻るをくり返して押す

機器設定をする

「機器設定」画面の表示のしかた

1 メニュー（上カバー内）を押す

- 「メニュー機能の使いかた」 P.60 もあわせてご覧ください。

2 ▲▼で「設定・管理」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「機器設定」を選び、決定を押す

設定・管理
機器設定
ECO画質設定
放送関連の設定
デジタル放送情報の確認
メディア管理（初期化）

「機器設定」画面について

省電力設定
ユーザーアイコン設定
再生設定
音声出力設定
録画設定
録画予約設定
機能設定
ユーザー設定リセット
システム・バージョンアップ

- 本体(HDD)録画中は、「再生設定」、「音声出力設定」、「録画予約設定」はできません。

省電力設定 P.135
いろいろな省電力機能の設定ができます。

ユーザーアイコン設定 P.136
予約画面や録画一覧画面に表示されるユーザー1、2のマークを設定します。（全12種類）

再生設定 P.136
市販ソフトの再生時に便利な設定ができます。

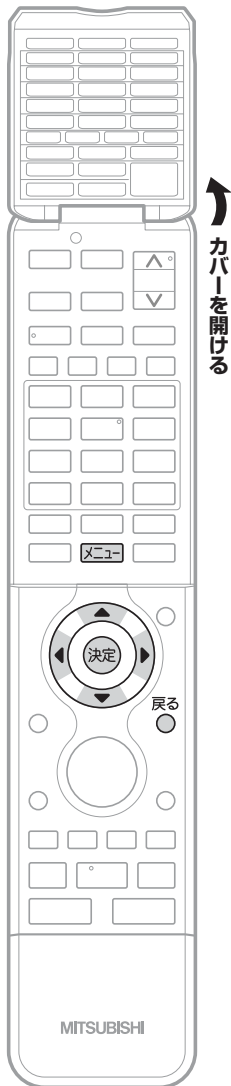
音声出力設定 P.139
本機とアンプを光デジタルケーブルで接続している場合にだけ設定が必要です。接続機器に合わせて正しく設定しないと、音声にノイズが発生したり音が出ないことがあります。

録画設定 P.140
いろいろな録画の設定ができます。

録画予約設定 P.141
いろいろな録画予約の設定ができます。

機能設定 P.142
リモコンやオートターンなどの設定、アナログ放送の予約のための時刻設定や動作状態の表示/非表示の設定ができます。

ユーザー設定リセット P.163
設定項目や個人情報を工場出荷時の状態に戻します。

システム・バージョンアップ
サービスマン用です。サービスマンが本機のシステムをバージョンアップするときに使用します。

省電力設定をする

いろいろな省電力機能の設定ができます。

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「省電力設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で項目を選び、決定を押す

4 ▲▼で「入」を選び、決定を押す

☑入
□切

5 「機器設定」画面が消えるまで戻るをくり返して押す

お知らせ

無操作節電「入」では、
- 電源が切れる1分前から「無操作節電　1分前」と表示されます。引き続き見るときは、音量を変えるなどリモコン操作をしてください。

無信号節電「入」では、
- 電源が切れる1分前から「無信号節電　1分前」と表示されます。
- 地上アナログ放送以外で、画面全体が青色になっている(ブルーバック)ときは、はたらきません。

センサー節電「入」では、
- テレビの前に人が立つなど照明をさえぎるようにすると、電源がオフされることがあります。
- お部屋の明るさがゆっくりと暗くなる場合は、電源がオフされません。

HDD待機モード「入」では、
- 一旦停止状態に入ると次の操作のときに動き始めるための時間がかかります。一発録画 P.68·89 では、録画が始まるまでが長くなります。
  特に、i.LINK(TS)予約録画 P.89 をご利用になる場合は、録画開始が遅れますので「切」をおすすめします。

省電力設定の項目

項目	設定	説明
無操作節電	□入 ☑切	「入」で、テレビの消し忘れを防ぎます。約3時間テレビを操作しなかった場合、自動的に電源が切れます。
無信号節電	□入 ☑切	「入」で、テレビの消し忘れを防ぎます。放送終了後など、映像信号がなくなった状態で約10分経つと、自動的に電源が切れます。
センサー節電	□入 ☑切	「入」で、お部屋の照明をおとすと、自動的に電源が切れます。
HDD待機モード	□入 ☑切	「入」で、内蔵ハードディスク(本体)を10分程度操作(見たり録ったり)しないときに待機状態から自動的に停止状態にします。

ユーザーアイコン設定をする

予約画面や録画一覧画面に表示されるユーザー 1、2のアイコンを設定します。（全12種類）

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「ユーザーアイコン設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「ユーザー 1」または「ユーザー 2」を選び、決定を押す

4 ▲▼◀▶で希望のアイコンを選び、決定を押す

- 「ユーザー1」と「ユーザー2」で同じアイコンは選べません。

5 「機器設定」画面が消えるまで戻るをくり返して押す

お知らせ

- 録画一覧画面の番組のユーザーを変更するときは、P.109 をご覧ください。

再生設定をする

市販ソフトの再生時に便利な設定ができます。

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「再生設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定項目を選び、決定を押す

4 ▲▼で設定を選び、決定を押す

5 「機器設定」画面が消えるまで戻るをくり返して押す

再生設定の項目

項目	内容
音声言語設定	再生時の音声言語を設定します。 ☑オリジナル / □日本語 / □英語 / □ーーーー …「言語コード一覧表」P.137 から選んだ言語の音声にします。
字幕言語設定	再生時の字幕言語を設定します。 □オート / ☑日本語 / □英語 / □ーーーー …「言語コード一覧表」P.137 から選んだ言語の音声にします。
ディスク メニュー 言語設定	再生時のBD/DVDメニューの言語を設定します。 □オート / ☑日本語 / □英語 / □ーーーー …「言語コード一覧表」P.137 から選んだ言語の音声にします。
スチルモード	再生一時停止中の映像の設定をします。 ☑オート … 通常は、この設定にします。 □フィールド … 画像のブレを抑えます。 □フレーム … 小さな文字や細かい絵柄を見やすくします。
視聴制限設定	BDビデオソフト、DVDビデオソフトの視聴制限年齢やレベルを設定します。P.138 ※ 設定すると、暗証番号を入力しない限り、再生や視聴制限の設定変更ができなくなります。 デジタル放送の視聴制限の設定をするときは、P.158 をご覧ください。
アングル アイコン	□入 / ☑切 「入」で、再生中にカメラアングルが切り換え可能な場面になると、画面にアングルアイコン「」が表示されます。
JPEG スライドショー	☑5秒 / □10秒 JPEGファイルの表示間隔を設定します。
再生設定初期化	「再生設定」の設定内容をお買上げ時の設定に戻します。P.139

音声、字幕、ディスクメニューの言語を言語コード一覧から選ぶ

BDディスク、DVDディスクの再生時の音声、字幕、ディスクメニューの言語をそれぞれ設定できます。
「日本語」と「英語」はメニューから直接選べます。その他の言語は、このページの「言語コード一覧」から4桁の「言語コード」を入力して設定します。

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「再生設定」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で言語を変更したい項目を選び、決定 を押す

4 ▲▼で「ーーーー」(または数字)を選び、決定 を押す

5 右記の「言語コード一覧」を参考に、1～10/0 で言語コード(4桁)を入力し、決定 を押す

- 入力を間違えたときは、青 または 消去 (下カバー内)を押します。

6 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

言語コード一覧

言語名	画面上の表示	言語コード
Afar	aa	4747
Abkhazian	ab	4748
Afrikaans	af	4752
Amharic	am	4759
Arabic	ar	4764
Assamese	as	4765
Aymara	ay	4771
Azerbaijani	az	4772
Bashkir	ba	4847
Byelorussian	be	4851
Bulgarian	bg	4853
Bihari	bh	4854
Bislama	bi	4855
Bengali;Bangla	bn	4860
Tibetan	bo	4861
Breton	br	4864
Catalan	ca	4947
Corsican	co	4961
Czech	cs	4965
Welsh	cy	4971
Danish	da	5047
German	ドイツ語	5051
Bhutani	dz	5072
Greek	el	5158
English	英語	5160
Esperanto	eo	5161
Spanish	スペイン語	5165
Estonian	et	5166
Basque	eu	5167
Persian	fa	5247
Finnish	fi	5255
Fiji	fj	5256
Faroese	fo	5261
French	フランス語	5264
Frisian	fy	5271
Irish	ga	5347
Scots Gaelic	gd	5350
Galician	gl	5358
Guarani	gn	5360
Gujarati	gu	5367
Hausa	ha	5447
Hindi	hi	5455
Croatian	hr	5464
Hungarian	hu	5467
Armenian	hy	5471
Interlingua	ia	5547
Interlingue	ie	5551
Inupiak	ik	5557
Indonesian	in	5560
Icelandic	is	5565
Italian	イタリア語	5566
Hebrew	he	5569
Japanese	**日本語**	**5647**
Yiddish	ji	5655
Javanese	jw	5669
Georgian	ka	5747
Kazakh	kk	5757
Greenlandic	kl	5758
Cambodian	km	5759
Kannada	kn	5760
Korean	韓国語	5761
Kashmiri	ks	5765
Kurdish	ku	5767
Kirghiz	ky	5771
Latin	la	5847
Lingala	ln	5860
Laothian	lo	5861
Lithuanian	lt	5866

言語名	画面上の表示	言語コード
Latvian;Lettish	lv	5868
Malagasy	mg	5953
Maori	mi	5955
Macedonian	mk	5957
Malayalam	ml	5958
Mongolian	mn	5960
Moldavian	mo	5961
Marathi	mr	5964
Malay	MAY	5965
Maltese	mt	5966
Burmese	my	5971
Nauru	na	6047
Nepali	ne	6051
Dutch	オランダ語	6058
Norwegian	no	6061
Occitan	oc	6149
(Afan)Oromo	om	6159
Oriya	or	6164
Panjabi	pa	6247
Polish	pl	6258
Pashto;Pushto	ps	6265
Portuguese	pt	6266
Quechua	qu	6367
Rhaeto-Romance	rm	6459
Kirundi	rn	6460
Romanian	ro	6461
Russian	ru	6467
Kinyarwanda	rw	6469
Sanskrit	sa	6547
Sindhi	sd	6550
Sangho	sg	6553
Serbo-Croatian	sh	6554
Singhalese	si	6555
Slovak	sk	6557
Slovenian	sl	6558
Samoan	sm	6559
Shona	sn	6560
Somali	so	6561
Albanian	sq	6563
Serbian	sr	6564
Siswat	ss	6565
Sesotho	st	6566
Sundanese	su	6567
Swedish	sv	6568
Swahili	sw	6569
Tamil	ta	6647
Telugu	te	6652
Tajik	tg	6653
Thai	th	6654
Tigrinya	ti	6655
Turkmen	tk	6657
Tagalog	tl	6658
Setswana	tn	6660
Tonga	to	6661
Turkish	tr	6664
Tsonga	ts	6665
Tatar	tt	6666
Twi	tw	6669
Ukrainian	uk	6757
Urdu	ur	6764
Uzbek	uz	6772
Vietnamese	vi	6855
Volapuk	vo	6861
Wolof	wo	6961
Xhosa	xh	7054
Yoruba	yo	7161
Chinese	中国語	7254
Zulu	zu	7267

お知らせ

- 言語設定はBD/DVDビデオ側の設定が優先され、本機の設定とは異なる言語になることがあります。
- BD/DVDビデオによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。この場合の操作のしかたは、ディスクの説明書をご覧ください。
- BD/DVDビデオによっては、言語の設定を切り換えられないことがあります。
- 再生中に音声/字幕言語を切り換えるときは、P.102 をご覧ください。

再生時の視聴制限設定をする

BDビデオやDVDビデオ、「アクトビラ」のダウンロード番組の視聴制限を設定できます。制限のあるBDビデオやDVDビデオ、「アクトビラ」のダウンロード番組を視聴するときは、暗証番号（4桁のパスワード）を入力します。

お知らせ

- ここで設定する暗証番号（パスワード）は、デジタル放送の視聴制限を解除する暗証番号 P.158 と共通です。デジタル放送の方で暗証番号を設定していなくても、ここでパスワードを入力すると暗証番号が設定されたことになり、デジタル放送の視聴制限番組を見るときに暗証番号の入力が必要になります。

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「再生設定」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「視聴制限設定」を選び、決定 を押す

- 「視聴制限設定」画面が表示されます。

4 1～10/0 で暗証番号(4桁のパスワード)を入力し、決定 を押す

- 暗証番号は P.158 で登録した番号を入力します。
- 暗証番号が未登録の場合は、ここで入力した番号が暗証番号として登録されます。
- 入力した数字は、「＊」で表示されます。
- 入力中に番号を間違えたときは、青 または 消去（下カバー内）を押します。

■「パスワードが間違っています」メッセージが表示されたときは

間違った暗証番号を入力しています。決定 を押したあと、正しい暗証番号を入力し直してください。

5 ◀▶で変更したい項目を選び、▲▼で設定内容を変更し、決定 を押す

＿は工場出荷時の設定です。

DVDのレベル

「なし」…… 制限なし
「レベル8」… 弱（ほとんどのDVDが再生可能）
～
「レベル1」… 強（子供用のDVDだけが再生可能）

- DVDのレベルの制限を超えるDVDを再生するときは、暗証番号の入力が必要となります。

BDの視聴可能年齢

「無制限」、「0歳」～「254歳」（1歳単位）

- 視聴可能年齢の制限を超えるBDを再生するときは、暗証番号の入力が必要となります。

ダウンロード番組の視聴可能年齢

「無制限」、「4歳」～「19歳」（1歳単位）

- 視聴可能年齢の制限を超えるダウンロード番組を再生するときは、暗証番号の入力が必要となります。

6 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

再生設定を工場出荷時の設定に戻す

「再生設定」を工場出荷時の状態に戻します。

● **再生設定初期化の実行中は、本機の電源を切ったり主電源(本体右側)を「切」にしないでください。本機の故障の原因となります。**

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「再生設定」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「再生設定初期化」を選び、決定 を押す

4 ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

- 「再生設定」の設定内容が、工場出荷時の設定に戻ります。

5 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

お知らせ

- 再生設定を初期化した場合でも、視聴制限の設定はそのまま残ります。

音声出力設定をする

本機とアンプを光デジタルケーブルで接続している場合にだけ設定が必要です。
接続機器に合わせて正しく設定しないと、音声にノイズが発生したり音が出ないことがあります。

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「音声出力設定」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で設定項目を選び、決定 を押す

4 ▲▼で設定を選び、決定 を押す

5 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

音声出力設定の項目

項目	内容
Dolby Digital	ドルビーデジタル対応機器との接続状況を設定します。 ☑ ビットストリーム …… ドルビーデジタル対応機器と接続しているときに選びます。 ☐ PCM
オーディオDレンジ	夜間など音量を下げて再生したいときに、小さい音でも聞きやすく調整して再生します。 この機能の効果は、番組（タイトル）によって異なります。 ※ドルビーデジタル音声にだけ有効です。 ☐ 入 …… 小さい音でも聞きやすく調整して再生します。 ☑ 切 …… 調整しないで再生します。
AAC	AAC対応機器との接続状況を設定します。 ☑ ビットストリーム …… AAC対応機器と接続しているときに選びます。 ☐ PCM
DTS	DTS対応機器との接続状況を設定します。 ☑ ビットストリーム …… DTS対応機器と接続しているときに選びます。 ☐ PCM
BD音声設定	Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、DTS-HD対応機器との接続状況を設定します。 ☑ 複合音声 …… Primary音声とSecondary音声を出力します。 ☐ Primary音声 …… Primary音声のみ出力します。

録画設定をする

いろいろな録画の設定ができます。

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「録画設定」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で設定項目を選び、決定 を押す

4 ▲▼で設定を選び、決定 を押す

5 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

録画設定の項目

項目	内容
自動チャプターマーク	録画中に、チャプターマーク P.179 が自動的に記録される間隔を設定します。　※ 本体に録画する場合のみ ☑ おすすめ自動 …… 録画中に、場面が切り換わるところや本編とCMの変わり目で、チャプターマークが自動的に記録されます。（おすすめ自動チャプター） ☐ 5分 ☐ 10分 ☐ 15分 ☐ 切 …… チャプターマークを記録しません。 ● 設定を「切」にしても、番組部分/CM部分再生のチャプターマークは記録されます。 ● 「切」にすると、シーン検索 P.100 が本編とCMだけとなります。 ● チャプターマーク数の記録上限を超えるときは、それ以上追加することはできません。 ● チャプターマークの最大登録可能数は、P.179 をご覧ください。
二重音声選択	二重音声（二カ国語）を録画するときの音声を設定します。 設定によって記録される音声については、P.71 をご覧ください。 ☑ 主音声 …… 主音声で録画します。 ☐ 副音声 …… 副音声で録画します。
Video高速ダビング	地上アナログ放送/外部入力を本体→DVD-RW（Video）/DVD-R（Video）へ高速ダビングするかどうかを設定します。 設定によって、二重音声の記録のしかたが変わります。 ☐ 入 …… 高速ダビングになります。二重音声は、「二重音声選択」で設定されている音声だけが記録されます。 ☑ 切 …… 二重音声を一部でも含む番組は、等速ダビングになります。等速ダビングの場合、二重音声は主/副音声の両方が記録されます。
Videoアスペクト	DVD-RW（Video）/DVD-R（Video）に録画するときの画面の縦横比を設定します。 ☑ 4：3 …… 4：3で録画します。 ☐ 16：9 …… 16：9で録画します。 ● 録画モードEPの場合は、この設定にかかわらず4：3で録画されます。
外部音声選択	外部入力（「ビデオ1」、「ビデオ2」、「側面入力」）から録画するときの音声を設定します。設定によって記録される音声については、P.71 をご覧ください。 ☑ ステレオ …… 通常は、この設定でお使いください。 ☐ 二重音声 …… 外部入力で二重音声放送を録画するときに設定します。二重音声は、「二重音声選択」で設定されている音声だけが記録されます。

録画設定を初期化する

「録画設定」を工場出荷時の状態に戻します。

気を付けて

● 録画設定初期化の実行中は、本機の電源を切ったり主電源（本体右側）を「切」にしないでください。本機の故障の原因となります。

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「録画設定」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「録画設定初期化」を選び、 を押す

4 ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

● 「録画設定」の設定内容が、工場出荷時の設定に戻ります。

5 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

項目	内容
XP記録音声	地上アナログ放送/外部入力を録画モードXPで録画するときの音声を設定します。 ☑ Dolby Digital …… 通常の音質（ドルビーデジタル）で録画します。二重音声は、主/副音声の両方が記録されます。 ☐ LPCM …… 高音質（リニアPCM）で録画します。二重音声は、「二重音声選択」で設定されている音声だけが記録されます。
録画モード	録画の画質を設定します。 画質を優先させると、記録時間が短くなります。 記録時間を優先させると、画質は低くなります。 「デジタル」 ☑ DR …… 最高画質 ☐ AF ☐ AN ☐ AE ☐ XP ☐ SP ☐ LP ☐ EP …… 最長時間 「アナログ」 ☑ XP …… 最高画質 ☐ SP ☐ LP ☐ EP …… 最長時間 ● 録画モードについては、P.70 をご覧ください。。 ● 番組表を表示中にサブメニューからも変更できます。
AEモード	録画モードAEで録画するときの、録画時間を設定します。 ☑ 5.5倍 ☐ 8倍 「8倍」で、通常のAEよりも長時間録画できます。（画質は低下します。）
EPモード	録画モードEPで録画するときの、録画時間を設定します。 ☑ 6時間 ☐ 8時間 「8時間」で、通常のEPよりも長時間録画できます。（画質は低下します。）
録画設定初期化	「録画設定」の設定内容を工場出荷時の状態に戻します。 P.140

録画予約設定をする

いろいろな録画予約の設定ができます。

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「録画予約設定」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で設定項目を選び、決定 を押す

4 ▲▼で設定を選び、決定 を押す

■ 設定項目が横に並んでいる場合は
◀▶で項目を選び、▲▼で設定します。

5 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

録画予約設定の項目

項目	内容
番組部分/CM部分設定	番組部分/CM部分再生時に、番組部分とCM部分のどちらを見るのかを設定して録画します。 くわしくは、P.84 をご覧ください。 ☑ 番組部分用 …… 番組本編だけを見る設定で録画するとき。 ☐ CM部分用 …… CMだけを見る設定で録画するとき。 ● 番組ごとの設定はできません。
見どころ再生情報	見どころ再生用の情報を盛り込んで録画するかどうかの設定をします。 くわしくは、P.85 をご覧ください。
字幕焼きこみ	録画モードDR以外で録画予約するときに、映像といっしょに字幕を記録するかどうかを設定します。 ※ デジタル放送の番組のみ ☐ あり …… 「あり」で、字幕がある場合に映像といっしょに字幕を記録します。 ☑ なし ● この設定を「あり」にして記録された字幕は、再生時に表示の入/切はできません。 ● 録画モードDRの場合は、この設定にかかわらず字幕の情報が記録され、再生時に表示の入/切ができます。
字幕焼きこみ言語	「字幕焼きこみ」で記録する字幕言語の設定をします。 ※「字幕焼きこみ」の設定が「あり」の場合のみ設定可能 ☑ 日本語 ☐ 英語
おすすめ自動録画	過去の録画履歴などから番組を抽出し、自動的に予約して録画する設定をします。 ※ デジタル放送の番組のみ くわしくは、P.82〜83 をご覧ください。
イベントリレー録画	野球中継などで、延長部分が他のチャンネルで引き続き放送される場合、そのまま引き続き録画を続けるかどうかを設定します。 くわしくは、P.79 をご覧ください。 ☐ する …… 「する」で、番組の延長部分が他のチャンネルで放送される場合、番組引き続き録画します。 ☑ しない
予約連動OFF設定	録画予約の録画終了後、本機の電源を切るかどうかを設定します。 ☐ 入 …… 録画終了後、本機の電源を切ります。 ☑ 自動 …… 自動で制御します。本機を視聴中は、電源は入のままです。 ● 録画終了時に録画、再生、メニュー操作などを行っている場合は、電源は切れません。

リモコンコードを切り換える

本機の近くに他の当社製テレビやレコーダーを設置している場合は、リモコンコードを切り換えるとリモコンの誤動作を防げます。

工場出荷時は「リモコン1」に設定されています。

例：リモコン1からリモコン2に切り換えるとき

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「機能設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「リモコンコード切換」を選び、決定を押す

リモコンコード切換
リモコンコード警告表示
制限設定
オートターン設定
入力スキップ設定
時刻設定
動作状態表示
高速起動設定

4 「リモコン切換開始」が選ばれていることを確認し、決定を押す

リモコンコード切換

リモコンと本体受信部のリモコンコードを切り換えます。
このテレビの近くに三菱製テレビを設置している場合は、
異なるリモコンコードを設定してください。

現在の設定　：　リモコン1

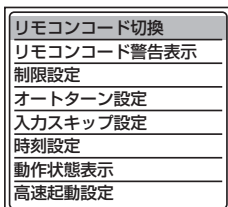
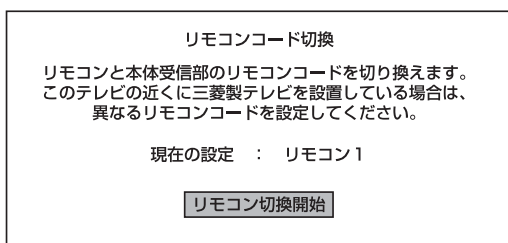
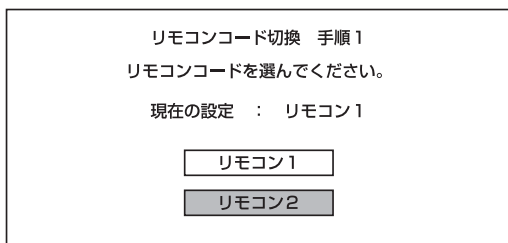
リモコン切換開始

5 ▲▼で「リモコン2」を選び、決定を押す

リモコンコード切換　手順1

リモコンコードを選んでください。

現在の設定　：　リモコン1

リモコン1

リモコン2

- 本体側がリモコン2に設定されます。

6 リモコン側もチャンネル∨と決定を同時に押してリモコン2に設定する

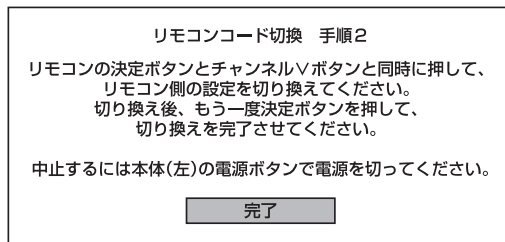
- リモコン側のコード切換方法は、リモコン背面にも記載しています。
- 同時押しは、しっかり1秒程度行ってください。

7 もう一度決定を押す

リモコンコード切換　手順2

リモコンの決定ボタンとチャンネル∨ボタンと同時に押して、
リモコン側の設定を切り換えてください。
切り換え後、もう一度決定ボタンを押して、
切り換えを完了させてください。

中止するには本体(左)の電源ボタンで電源を切ってください。

完了

- リモコンコードが変更されると、手順 3 の画面に戻ります。画面が切り換わらない場合は、再度手順 6 の操作を行ってください。
- リモコンコード切換を中止したいときは、決定を押さずに、本体左側面にある電源ボタンで電源を「切」にしてください。
  手順 6 を行った後の場合は、チャンネル ∧ と決定を同時に押してリモコン側のコードを元に戻します。

8 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

お知らせ

- 本体側とリモコン側でリモコン1/2が一致していないと、リモコンでの操作はできません。その場合は画面右下に本体側で設定されているコードを示すアイコンが表示されますので、それに合わせてリモコン側の設定を変更してください。
- 電源ボタンでリモコンコード切換を中止できない(「本体操作部ロック」P.143が「入」になっている)場合は、録画やダビング中でないことを十分確かめてから本体右側面の主電源ボタンで「切」にしてください。

リモコンコード警告の表示/非表示を設定する

本体側とリモコン側のリモコンコード(リモコン1/2)が一致していない状態でリモコン操作をすると、画面に警告のアイコンが表示されるようになっていますが、表示しないようにすることもできます。

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「機能設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「リモコンコード警告表示」を選び、決定を押す

4 ▲▼で設定を選び、決定を押す

☑ 入
☐ 切

「入」… 警告のアイコンを表示します。
「切」… 警告のアイコンを表示しません。

5 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

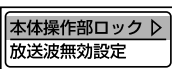
操作を制限する(制限設定)

「本体操作部ロック」では、本体側面のボタン操作を無効にし、小さなお子様のいたずらを防ぎます。
「放送波無効設定」では、特定の放送波を無効にすることができます。「無効にする」に設定された放送波の放送切換ボタンは、効かなくなります。

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「機能設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「制限設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で設定項目を選び、決定を押す

本体操作部ロック ▷
放送波無効設定

手順 4 で「放送波無効設定」を選んだ場合

「本体操作部ロック」を選んだ場合、手順 5 は必要ありません。

5 ▲▼で無効にしたい放送波を選び、決定を押す

6 ▲▼で設定を選び、決定を押す

7 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

制限設定の項目

項目	設定	説明
本体操作部ロック	□ 入 / ☑ 切	「入」で、本体側面のボタン操作が無効になり、小さなお子様のいたずらを防げます。
放送波無効設定	□ 無効にする / ☑ しない	「無効にする」で、設定された放送波の放送切換ボタンが無効になります。

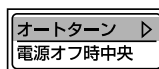
オートターンの設定をする

オートターン P.42 を無効にするための設定ができます。小さなお子様のいたずらを防げます。
また、オートターンで本機の向きを変えたまま電源を切ったときに、自動で中央に戻すかどうかの設定ができます。

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「機能設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「オートターン設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で設定項目を選び、決定を押す

オートターン ▷
電源オフ時中央

5 ▲▼で設定を選び、決定を押す

6 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

お知らせ

- オートターン専用コネクタ(メス) P.16 に後面のリード線を必ず差し込んでください。 P.207

電源オフ時中央「入」では、
- 中央に戻るまで回転が止まりません。電源をオフにする際には本機の回りに障害物がないか、よくお確かめください。

オートターン設定の項目

項目	設定	説明
オートターン	☑ 入 / □ 切	「切」で、オートターンが無効になり、小さなお子様のいたずらを防げます。
電源オフ時中央	□ 入 / ☑ 切	「入」で、本機の電源を切ったときに自動で中央に戻るようにします。

外部入力のスキップ設定をする

HDMI入力やi.LINKに外部機器を接続していない場合は、以下の手順でスキップ「する」に設定してください。入力切換操作のときにスキップ(飛び越し)します。

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「機能設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「入力スキップ設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼でスキップしたい入力を選び、決定を押す

5 ▲▼で「する」を選び、決定を押す

▲ ▼を押すごとに次のように切り換わります。

ビデオ1/2、側面端子のとき

オート ⟷ しない

HDMI1/2/3、 i.LINKのとき

する ⟷ しない

お知らせ

ビデオ入力の場合、「オート」に設定しておくと、外部機器を接続していない入力だけを飛び越します。

6 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

時刻設定をする

デジタル放送を受信できるときは、自動で時刻が設定・修正されますので、この設定は不要です。

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「機能設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「時刻設定」を選び、決定を押す

● 「時刻設定」画面が表示されます。

4 ▲▼◀▶で時刻を合わせる

日時を設定します。

2009年 6月 19日 (金) PM 3:15

選択・入力できたら、決定を押してください。

● 午前は「AM」に、午後は「PM」に合わせます。
● 昼の12時は「PM0:00」に、夜の12時は「AM0:00」に合わせます。

5 決定を押す

● 時刻が確定されます。

6 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

お知らせ

● 録画予約の設定があるときに時計を変更すると、正しく録画できないことがあります。
● 本機には、地上アナログ放送だけ受信している場合の時計の自動修正機能(ジャストクロック)はありません。
● 時刻を変更すると、番組が終了したとみなされる録画予約は削除されます。
● デジタル放送を受信していない場合は、主電源(本体右側面 P.16)を「入」にしておいてください。「切」にすると時刻の表示が「−−：−−」になります。

動作状態表示の設定をする

画面に動作状態 P.41 を表示するかどうかを選ぶことができます。

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「機能設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「動作状態表示」を選び、決定を押す

4 ▲▼で設定を選び、決定を押す

☑入
☐切

「入」… 動作状態を表示します。
「切」… 動作状態を表示しません。

5 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

主な表示内容

ディスクの出し入れ

表示	内容
⏏、⏏	ディスクトレイ開、閉
⏏	ディスクの読み込み中

ディスクの種類や状態

表示	内容
本体	本体
BD AV	BD-RE/-R
BD ROM	BDビデオ
VR	DVD-RW(VR)/-R(VR)、DVD-RAM
AVC REC	DVD-RW(AVC)/-R(AVC)
V	DVD-RW(Video)/-R(Video)、DVDビデオ
CD	音楽用CD、音楽用CD形式のCD-RW/-R JPEG形式のCD
	録画可能
	録画不可(ファイナライズ済み)
SD	SDカード

主な動作

表示	内容
デジタル ❚❚(赤) 本体	一発録画準備中
デジタル[録画モード] 本体	一発録画開始
■	停止
□	つづき再生の停止(リジューム停止)
▶	再生
❚❚(白)	再生一時停止
▶▶ 🔊	早見再生(音声付き早送り)
▶▶、◀◀	早送り、早戻し
❚▶、◀❚	スロー、逆スロー再生
▶▶❚、❚◀◀	正方向、逆方向のスキップ
本体 高速→ BD	高速ダビング(例：本体→BDのとき)
本体 等速→ DVD	等速ダビング(例：本体→DVDのとき)

高速起動設定をする

i.LINK(TS)予約録画 P.89 をご利用になる場合は必ず「入」に設定してください。録画を始められません。

「入」では内部の制御部が通電状態になるため、「切」のときと比較して、待機時消費電力(リモコンまたは本体の電源ボタンで電源「切」にしたときの消費電力)が増えます。

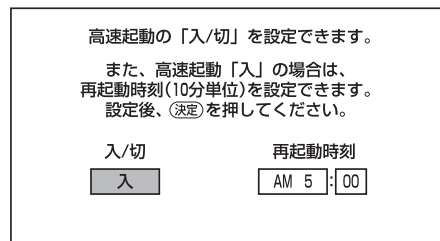
1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「機能設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「高速起動設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で設定を選び、決定を押す

高速起動の「入/切」を設定できます。
また、高速起動「入」の場合は、
再起動時刻(10分単位)を設定できます。
設定後、決定を押してください。

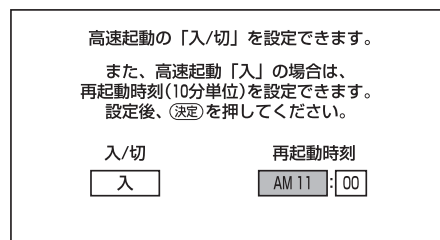
入/切　入
再起動時刻　AM 5 : 00

「入」… 電源が切の状態から起動して(本機の電源が入になって)から本機が使用可能になるまでの時間を高速化します。
「切」… 高速起動がオフになります。

「入」に設定したとき

高速起動設定を「入」にすると、ソフトウェアの動作を保全するために定期的に電源を入れ直しますが、この再起動時刻をお好みの時刻に変更することができます。

5 ▲▼◀▶で再起動時刻を選び、決定を押す

高速起動の「入/切」を設定できます。
また、高速起動「入」の場合は、
再起動時刻(10分単位)を設定できます。
設定後、決定を押してください。

入/切　入
再起動時刻　AM 11 : 00

- 時刻は10分単位で設定できます。
- ここで言う再起動では、映像が映ったり、音声が出たりすることはありません。録画機能の動作確認などを行います。そのため動作音がします。

6 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

放送関連の設定をする

放送関連の設定について

1 メニュー (上カバー内)を押す

2 ▲▼で「設定・管理」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「放送関連の設定」を選び、決定 を押す

放送関連の設定の項目

らくらく設定	らくらく設定を行って、地上デジタル/地上アナログ放送のチャンネルの自動設定、BS･110度CSデジタル放送のアンテナの設定などを行います。 P.146
放送設置	らくらく設定を使わずに、個別に地上デジタル/地上アナログ放送、BS･110度CSデジタル放送のチャンネルなどを設定・変更します。 また、ネットワークを利用する場合の設定などを行います。 P.147～156
デジタル放送・再生	番組の字幕や、視聴年齢制限の設定をします。 チャンネルボタンで選局できるチャンネルの設定をします。 P.157～159
ダウンロード設定	本機の機能向上のためのダウンロード更新を自動で行うかどうかの設定をします。 P.160

らくらく設定をやり直す

地上デジタル/地上アナログ放送のチャンネルの自動設定、BS･110度CSデジタル放送のアンテナの設定などを行います。
引っ越しなどでお住まいの地域が変わったときに、「らくらく設定」をやり直します。

1 メニュー (上カバー内)を押す

2 ▲▼で「設定・管理」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「放送関連の設定」を選び、決定 を押す

4 ▲▼で「らくらく設定」を選び、決定 を押す

5 P.34 からの手順3～19を行い、らくらく設定をする

- 手順6のあとで、地上アナログチャンネル設定の変更確認画面が表示されます。
  ◀▶で「はい」を選んで 決定 を押し、次の手順に進んでください。
- 手順9のときに、地上デジタルチャンネル設定の変更確認画面が表示されます。
  ◀▶で「はい」を選んで 決定 を押し、次の手順に進んでください。

6 らくらく設定後、必要に応じて各種設定を変更する

■ お好みの番号にお好みの放送を割り当てるには

- 地上デジタル放送の場合は「地上デジタル放送のチャンネル設定を手動修正する(マニュアル)」 P.148 をご覧ください。
- 地上アナログ放送やケーブルテレビの場合は「地上アナログ放送のチャンネル設定を手動修正する(マニュアル)」 P.150 をご覧ください。

放送設置の設定をする

らくらく設定を使わずに、個別に地上デジタル/地上アナログ放送、BS･110度CSデジタル放送のチャンネルなどを設定・変更します。

また、電話回線やネットワークを利用する場合の設定などを行います。

「放送設置」画面の表示のしかた

1 メニュー (上カバー内)**を押す**

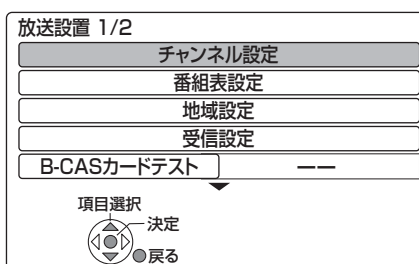
2 **▲▼で「設定・管理」を選び、決定 を押す**

3 **▲▼で「放送関連の設定」を選び、決定 を押す**

4 **▲▼で「放送設置」を選び、決定 を押す**

お知らせ

- 本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、ユーザー設定リセットを行うことをおすすめします。P.163
- 本機に記憶されたお客さまの個人情報(メール、登録情報、ポイント情報など)の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

「放送設置」画面について

チャンネル設定 P.148～151

地上デジタル/BS･110度CSデジタル/地上アナログ放送のチャンネルを設定/変更します。

番組表設定 P.152

番組表(Gガイド)の設定変更や番組データの受信スケジュールの確認をします。

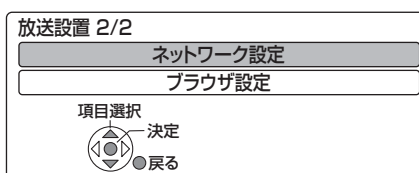
地域設定 P.152

データ放送を受信するための県域設定や郵便番号の設定を変更/消去します。

受信設定 P.153

アンテナレベルの表示、地上デジタル放送用のアッテネーター(受信の強弱)の切り換え、BSアンテナのアンテナ電源の設定などをします。

B-CASカードテスト P.154

B-CASカードのテストをします。

ネットワーク設定 P.154～155
ブラウザ設定 P.156

ネットワークの接続テストや各種設定の変更、ブラウザの設定をします。

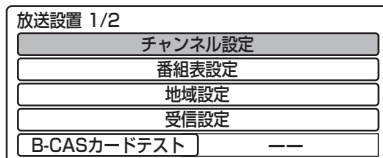
デジタル放送のチャンネル設定を変更する

デジタル放送のチャンネル設定を自動または手動で変更することができます。

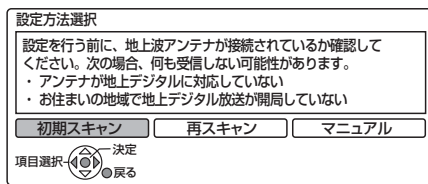
引っ越しなどで地上デジタル放送の受信地域が変わり、設定をやり直すとき（初期スキャン）

1 「放送設置 1/2」画面を表示する P.147

2 「チャンネル設定」で、そのまま 決定 を押す

放送設置 1/2
- チャンネル設定
- 番組表設定
- 地域設定
- 受信設定
- B-CASカードテスト ーー

3 ▲▼で「地上デジタル」を選び、決定 を押す

4 「初期スキャン」が選ばれているので、そのまま 決定 を押す

設定方法選択
設定を行う前に、地上波アンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・ アンテナが地上デジタルに対応していない
・ お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない
初期スキャン　再スキャン　マニュアル
項目選択　決定　戻る

5 「らくらく設定」 P.35 の手順10～11を行い、チャンネルを自動設定する

- チャンネルスキャンが始まり、お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルが自動的に設定されます。
  設定が終わると、画面に一覧が表示されます。（設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。）

6 「放送設置」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

地上デジタル放送の放送局が追加されたとき（再スキャン）

1 上記の手順4のとき、▶で「再スキャン」を選び、決定 を押す

- チャンネルスキャンが始まり、新たに受信できた放送局が自動的に追加されます。
  設定が終わると、画面に一覧が表示されます。（設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。）

2 「放送設置」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

地上デジタル放送のチャンネル設定を手動修正する（マニュアル）

地上デジタル放送のチャンネル割り当てを使いやすく変更したいときに行います。

1 左記の手順4のとき、▶で「マニュアル」を選び、決定 を押す

- 「地上デジタルチャンネル設定」画面が表示されます。

地上デジタルチャンネル設定

Po	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合・東京	テレビ
2	021	NHK教育・東京	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	東京MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	121	放送大学	テレビ

入換
項目選択　決定　戻る（終了）

2 ▲▼で修正したいPoを選び、決定 を押す

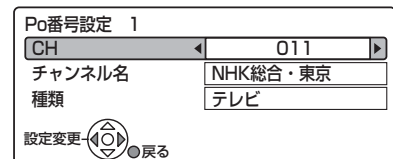
Po（チャンネルポジション）（リモコンの番号ボタン）
…選局するときの番号です。変更できません。
1～12は、選局するときに 1 ～ 12 で直接選局することができる番号です。

- 選んだPoの「Po番号設定」画面が表示されます。

3 ◀▶でCHのチャンネル番号を修正する

Po番号設定　1

CH	011
チャンネル名	NHK総合・東京
種類	テレビ

設定変更　戻る

「CH」（表示チャンネル）
…チャンネルを選局すると、画面に表示される番号です。

- 「ーーーー」または「ーーー」のチャンネルは未設定です。
- 未設定のチャンネルを、チャンネル で選局時に飛び越し（チャンネルスキップ）することはできません。

次ページへつづく

4 修正が終わったら、戻る を押す

■ チャンネルの順番を入れ換えたいときは

①手順2のときに 緑 を押す
②▲▼で入れ換えをしたいPoを選び、決定 を押す
③▲▼で入れ換え先のPoを選び、決定 を押す
④入れ換えが終わったら、戻る を押す

5 2つ以上のPo(チャンネルポジション)の設定を修正する場合は、手順2 ～ 4をくり返す

6 「放送設置」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

BS・110度CSデジタル放送のチャンネル設定を手動修正する（マニュアル）

BS・110度CSデジタル放送のチャンネル割り当てを使いやすく変更したいときに行います。

1 「放送設置 1/2」画面を表示する P.147

2 「チャンネル設定」で、そのまま 決定 を押す

3 ▲▼で「BS」、「CS1」または「CS2」を選び、決定 を押す

● 「BSチャンネル設定」画面、「CS1チャンネル設定」画面または「CS2チャンネル設定」画面が表示されます。

4 P.148の「地上デジタル放送のチャンネル設定を手動修正する（マニュアル）」の手順2 ～ 6を行う

工場出荷時に設定されているチャンネル(2010年6月現在)

BS	BSデジタル放送		1/2 CS	CS1（110度デジタル放送）		1/2 CS	CS2（110度デジタル放送）	
1	101	NHK BS1	1	001	放送休止中(2010年6月現在)	1	100	e2プロモ
2	102	NHK BS2	2	–––		2	110	ワンテンポータル
3	103	NHK h	3	–––		3	–––	
4	141	BS日テレ	4	–––		4	300	日テレプラス
5	151	BS朝日 1	5	055	ショップチャンネル	5	253	JスポーツPlusH
6	161	BS-TBS	6	–––		6	160	C-TBSウエルカム
7	171	BSジャパン	7	–––		7	–––	
8	181	BSフジ・181	8	–––		8	–––	
9	191	WOWOW	9	–––		9	194	インターローカルTV
10	200	スター・チャンネル	10	–––		10	–––	
11	211	BS11	11	–––		11	–––	
12	222	TwellV（トゥエルビ）	12	–––		12	–––	

お問い合わせ先

■「WOWOW」カスタマーセンター
TEL:フリーダイヤル　0120-580-807
受付時間　09:00～20:00(年中無休)
http://www.wowow.co.jp/

■「スター・チャンネル」総合案内窓口
TEL:0570-013-111
TEL:045-339-0399(PHS、IP電話)
受付時間　10:00～18:00(年中無休)
http://www.star-ch.co.jp/

■「スカパー!e2」カスタマーセンター
TEL:0570-08-1212
TEL:045-276-7777(PHS、IP電話)
受付時間　10:00～20:00(年中無休)
http://www.e2sptv.jp/

放送関連の設定をする（つづき）

地上アナログ放送のチャンネル設定を変更する

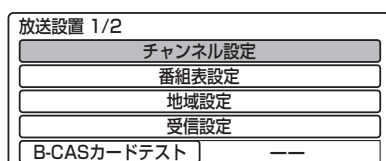
地上アナログ放送のチャンネル設定を自動(オート)または手動(マニュアル)で変更することができます。

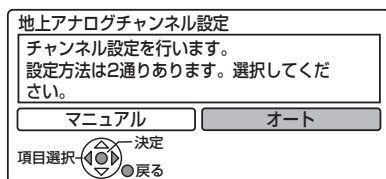
地上アナログ放送のチャンネル設定を全部やり直す（オート）

地上アナログ放送のチャンネル設定をやり直したいときに行います。

1 「放送設置 1/2」画面を表示する P.147

2 「チャンネル設定」で、そのまま (決定) を押す

放送設置 1/2
- チャンネル設定
- 番組表設定
- 地域設定
- 受信設定
- B-CASカードテスト　ーー

3 ▲▼で「地上アナログ」を選び、(決定) を押す

4 ▶で「オート」を選び、(決定) を押す

- チャンネルスキャンが始まり、P.152の「地域設定」で設定されている地域で受信できる地上アナログ放送のチャンネルが自動的に設定されます。
  設定が終わると、画面に一覧が表示されます。（設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。）

5 「放送設置」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

お知らせ

- アンテナが接続されていない状態で地上アナログ放送のチャンネル設定を「オート」で行った場合は、P.168 ～ 169「地上アナログ放送のチャンネル設定一覧」で設定されているチャンネルに設定されます。チャンネル設定を修正したいときは、手動修正を行ってください。

地上アナログ放送のチャンネル設定を手動修正する（マニュアル）

この設定は、次のような場合に行います。

- 最寄りの都市で自動設定したため、お住まいの場所のチャンネルに変更したいとき
- ケーブルテレビ(CATV)で受信しているチャンネルと合わせたいとき
- 放送があるのに選べないチャンネルを追加したいとき
- 不要なチャンネルを映らないように飛び越し(スキップ)したいとき
- 映りが悪いチャンネルを微調整したいとき

地上アナログ放送のチャンネル設定を手動修正する前に、選局して映るチャンネルの放送局を下のような表に書き出し、変更が必要なチャンネルがないか確認しておくと、修正作業がスムーズに進みます。

確認用の表の例

PO	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合
3	32	32	○○放送
6	6	6	○○テレビ
10	10	10	NHK教育

1 左記の手順**1** ～ **3**を行う

2 「マニュアル」が選ばれているので、そのまま (決定) を押す

- 地上アナログ放送のチャンネル設定の一覧画面が表示されます。

地上アナログチャンネル設定

Po	CH	表示	放送局名	ガイド
1	1	1	NHK総合東京	80
2	14	14	MXテレビ	14
3	3	3	NHK教育東京	90
4	4	4	日本テレビ	4
5	16	16	放送大学	16
6	6	6	TBSテレビ	6
7	42	42	tvk	42
8	8	8	フジテレビ	8
9	46	46	チバテレビ	46
10	10	10	テレビ朝日	10
11	38	38	テレ玉	38
12	12	12	テレビ東京	12

青　赤　緑　黄 微調整(3秒)
項目選択　決定　戻る(終了)

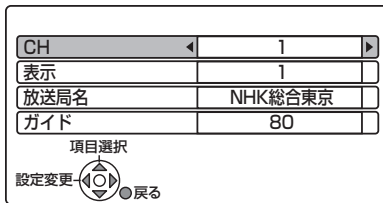
次ページへつづく

3 ▲▼で修正したいPoを選び、(決定)を押す

Po (チャンネルポジション)(リモコンの番号ボタン)

・・・選局するときの番号です。変更できません。
1〜12は、選局するときに (1)〜(12) で直接選局することができる番号です。

- 選んだPoの設定画面が表示されます。

4 ▲▼で修正したい項目を選び、◀▶で修正する

CH (受信チャンネル)

・・・新聞のテレビ欄などのチャンネルと同じ番号です。

- 「CH」を変更した場合は、「表示」、「放送局名」、「ガイド」も変更してください。

表示 (表示チャンネル)

・・・チャンネルを選局すると、画面に表示される番号です。

- 「ーーーー」のチャンネルは未設定です。
- 「ーーーー」(未設定)にすると、(チャンネル) で選局時に飛び越し(チャンネルスキップ)ができます。

放送局名

・・・番組表(Gガイド)に表示される放送局名です。
正しく設定されていない場合は、修正が必要です。

ガイド (Gコード予約用のガイドチャンネル)

・・・Gコード予約に必要な番号です。
「ーーーー」の場合や正しく設定されていない場合は、Gコード予約ができません。

- 「ガイド」は、P.168〜169「地上アナログ放送のチャンネル設定一覧」を参考に、CHに対応したガイドチャンネルを選んでください。

5 修正が終わったら、(戻る)を押す

■ 映りが悪いチャンネルの受信状態を微調整するときは

① 手順3のときに、微調整したいPoを選び、(黄)を3秒以上押す

② ◀▶で映像が見やすくなるように調整し、(決定)を押す(−128 〜＋127)

- 微調整を解除するときは、値を「0」にします。

6 2つ以上のPo(チャンネルポジション)の設定を修正する場合は、手順3〜5をくり返す

7 「放送設置」画面が消えるまで(戻る)をくり返して押す

お知らせ

- 「放送局名」は、P.172「地上アナログ放送局コード一覧」の番号を入力して修正することもできます。
  ① 手順4のときに、「放送局名」を選び、(決定)を押す
  ② (1)〜(10/0) で放送局のコード番号を入力し、(決定)を押す
  - 入力を間違えたときは、(黄) または (消去) (下カバー内)を押します。

  ③ 修正が終わったら、(戻る)を押す
- 地上アナログ放送のチャンネル設定の放送局数は、最大20局までです。

放送関連の設定をする

テレビをお好みの設定にする

番組表設定をする

番組データの受信時刻を確認する

1 「放送設置 1/2」画面を表示する P.147

2 ▲▼で「番組表設定」を選び、決定 を押す

- 「番組表設定」画面が表示されます。

3 ▲▼で「Gガイド受信確認」を選び、決定 を押す

- 「番組データ受信テスト中」が表示され、テスト終了後に次回の受信スケジュールが表示されます。
（表示されるまで、最大で約6分かかります。）
- 受信スケジュールは、放送の種類によって異なります。

4 「放送設置」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

お知らせ

- 本機では、番組データの受信時刻の情報をBSデジタル放送から受信しますので、番組データの受信時刻の確認をするためにはデジタル放送対応のBS･110度CSアンテナの接続が必要です。(2010年6月現在)

番組表設定画面の設定内容を確認する

1 「放送設置 1/2」画面を表示する P.147

2 ▲▼で「番組表設定」を選び、決定 を押す

- 「番組表設定」画面が表示されます。

3 「Gガイド地域設定」がお住まいの地域に設定されているか確認する

- P.170 ～ 171 でどの地域にあてはまるか確認しておきましょう。

4 正しく設定されていない場合は、◀▶で設定を変更する

- 「Gガイド地域設定」は、らくらく設定を行うと自動的に設定されます。
- 設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、らくらく設定を最初からやり直してください。P.146

5 「放送設置」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

地域設定をする

データ放送が正しく受信できない場合に、地域設定を変更します。

1 「放送設置 1/2」画面を表示する P.147

2 ▲▼で「地域設定」を選び、決定 を押す

- 「地域設定」画面が表示されます。

3 「県域設定」で、お住まいの都道府県を◀▶で選ぶ

- 伊豆、小笠原諸島地域は、「東京都島部」を選びます。
- 南西諸島鹿児島県地域は、「鹿児島県島部」を選びます。

4 ▲▼で「郵便番号」に移動し、決定 を押す

- 郵便番号入力画面が表示されます。

5 1～10/0でお住まいの地域の郵便番号を入力し、決定 を押す

- 確認画面が表示されます。
- 入力を間違えたときは、黄 または 消去（下カバー内）を押します。

6 ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

7 「放送設置」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

■ 地域設定を工場出荷時の設定に戻すときは

① 「地域設定」画面を表示したあと、▲▼で「地域設定削除」を選び、決定 を押す

② 確認画面が表示されたら、◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

受信設定をする

地上デジタル放送で映りが悪いチャンネルは、「受信設定」画面の「アッテネーター」（受信の強弱）の設定を変更すると、状況が改善されることがあります。

また、「受信設定」画面（BS･110度CSデジタル放送放送用）でアンテナレベルを確認しながら、アンテナの向きを調整することができます。（マンションなどの共用アンテナやCATV（ケーブルテレビ）をご利用の場合は、この調整は不要です。）

お願い!

- BS･110度CSアンテナのアンテナ線がショートすると、「アンテナ電源」の設定が自動的に「オフ」に切り換わります。アンテナ線を確認してから、このページの「BS･110度CSアンテナのアンテナレベルを調整する」の手順4でアンテナ電源を「オン」にしてください。

地上デジタル放送の映りが悪いチャンネルを映りやすくする

1 地上デジタル放送の映りが悪いチャンネルを選局する P.38

2 「放送設置 1/2」画面を表示する P.147

3 ▲▼で「受信設定」を選び、決定 を押す

- 「受信設定」画面が表示されます。

4 「地上デジタル」が選ばれているので、そのまま 決定 を押す

5 ▲▼で「アッテネーター」を選び、◀▶で設定を切り換える

- 受信の強弱が変更されます。（「オン」にすると弱くなります。設定を換えると、状況が改善されることがあります。）
- 地上デジタル放送はUHF放送の電波を使って送信されています。物理チャンネルとは、地上デジタル放送を実際に受信しているUHF放送のチャンネル（13～62CH）のことです。

■ 地上デジタル放送のアンテナレベルを確認するときは

この画面でアンテナレベルを確認しながら、UHFアンテナの向きを調整することができます。

- アンテナレベルは「22」以上が目安です。

6 「放送設置」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

BS･110度CSアンテナのアンテナレベルを調整する

1 「放送設置 1/2」画面を表示する P.147

2 ▲▼で「受信設定」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「衛星」を選び、決定 を押す

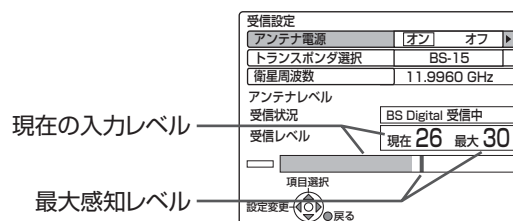
4 「アンテナ電源」が「オフ」になっているときは、◀で「オン」を選び、決定 を押す

- 本機からBS・110度CSアンテナへ電源を供給します。
- 「トランスポンダ選択」、「衛星周波数」は放送局からの案内がない限り変更しないでください。変更すると、視聴できなくなることがあります。

5 「現在」の数値が「最大」の数値に近づくように、アンテナの向きを調整する

- アンテナレベルは「22」以上が目安です。

6 「放送設置」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

お知らせ

- 「アッテネーター」の設定を切り換えた後は再スキャン P.148 を行なってみてください。受信できる放送が増えることがあります。逆に映りが悪くなったり、映らなくなる放送がある場合もありますので、その場合は「アッテネーター」の設定を元に戻し、再スキャンを行ってください。
- 「アッテネーター」の設定を切り換えた後にらくらく設定 P.146 を行なうと、らくらく設定により「アッテネーター」の設定が切り換わる場合があります。

お知らせ

- **「アンテナ電源」を「オン」に設定した場合は、主電源（本体右側）を「切」にしないでください。**
- 1台のBS･110度CSアンテナを複数の機器で共用しているときは、アンテナ（ケーブル）を最初に接続している機器からBSアンテナ電源を供給してください。
- アンテナレベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値や受信状況を確認するための目安で、チャンネルによって異なります。表示されている数値は、受信している電波の強さではなく質（信号と雑音の比率）を表しています。数値は、天候などの影響を受けて増減することがあります。また、地上デジタル放送では放送局や環境によって大きく変わることがあります。

B-CASカードテストをする

1 「放送設置 1/2」画面を表示する P.147

2 ▲▼で「B-CASカードテスト」を選び、決定を押す

- B-CASカードのテストが始まります。
- テスト終了後、「OK」が表示されます。

■テスト終了後、「NG」が表示されたときは

① 本機の電源を切り、主電源(本体右側)を「切」にする

② B-CASカードを入れ直す P.23

3 「放送設置」画面が消えるまで戻るをくり返して押す

ネットワーク設定をする

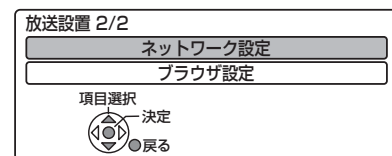
本機にLANケーブルを接続して、データ放送の双方向通信や「アクトビラ」などを、ブロードバンド経由で利用することができます。

お願い！

- **プロバイダーとの契約時に提供された資料や接続する機器の取扱説明書を参考に、設定してください。**
- **LAN端子に接続したあとや、「ネットワーク設定」、「ブラウザ設定」の各設定を変更したあとは、必ず接続テストを行ってください。**

ネットワークの接続状態を確認する（接続テスト）

1 「放送設置 1/2」画面を表示する P.147

2 ▲▼で「放送設置 2/2」画面の「ネットワーク設定」を選び、決定を押す

- 「ネットワーク設定 1/2」画面が表示されます。

3 「接続テスト」が選ばれているので、そのまま決定を押す

ネットワーク設定 1/2

項目	設定
接続テスト	––
IPアドレス自動取得	する　しない
IPアドレス	––. ––. ––. ––.
サブネットマスク	––. ––. ––. ––.
ゲートウェイアドレス	––. ––. ––. ––.
DNS-IP自動取得	する　しない
プライマリDNS	––. ––. ––. ––.
セカンダリDNS	––. ––. ––. ––.

- 接続テストが始まります。（終わるまで、最大で約3分かかります。）
- 接続テスト終了後、「OK」が表示されます。

■接続テスト終了後、「NG」が表示されたときは

戻るを押してメッセージを消し、接続確認後に、画面の指示に従って必要な設定(回線設定や内線設定など)を行ってください。

4 「放送設置」画面が消えるまで戻るをくり返して押す

IPアドレスを取得する

通常は、「IPアドレス自動取得」を「する」に設定してお使いください。

1 左記の手順3で「ネットワーク設定 1/2」画面を表示中に
▲▼で「IPアドレス自動取得」を選び、◀▶で「する」を選ぶ

■ **手動で設定する必要があるときは**
ルーターにDHCPサーバー機能がない場合や、ルーターのDHCPサーバー機能を使わないときは、次の設定を行ってください。

① 上の手順3で「しない」を選ぶ
② ▲▼で「IPアドレス」に移動し、決定を押す
③ 1〜10/0でIPアドレスの数値を入力し、決定を押す
- 「IPアドレス」は、パソコンと違った数値で設定してください。
- 入力を間違えたときは、黄 または 消去 (下カバー内)を押します。

④ ◀▶で「はい」を選び、決定を押す
⑤ 手順②〜④をくり返し、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」を設定する
- 「サブネットマスク」と「ゲートウェイアドレス」は、パソコンと同じ数値で設定してください。

2
「放送設置」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

DNSのIPアドレスを取得する

通常は、「DNS-IP自動取得」を「する」に設定してお使いください。

1 左記の手順3で「ネットワーク設定 1/2」画面を表示中に
▲▼で「DNS-IP自動取得」を選び、◀▶で「する」を選ぶ

■ **手動で設定する必要があるときは**
プライマリDNS、セカンダリDNSを手動で設定する必要がある場合のみ、次の設定を行ってください。

① 上の手順3で「しない」を選ぶ
② ▲▼で「プライマリDNS」に移動し、決定を押す
③ 1〜10/0でプライマリDNSの数値を入力し、決定を押す
- 「プライマリDNS」は、パソコンの優先DNSサーバーと同じ数値で設定してください。
- 入力を間違えたときは、黄 または 消去 (下カバー内)を押します。

④ ◀▶で「はい」を選び、決定を押す
⑤ 手順②〜④をくり返し、「セカンダリDNS」を設定する
- 「セカンダリDNS」は、パソコンの代替DNSサーバーと同じ数値で設定してください。

2
「放送設置」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

接続速度を手動で設定する

通常は、“接続速度自動設定”を“オン”に設定してお使いください。
IPアドレス設定、DNS-IPアドレス設定のあと、接続テストを行ってNGが表示されたときは、次の設定を行ってください。

1 左記の手順3で「ネットワーク設定 1/2」画面を表示中に
▲▼で「ネットワーク設定 2/2」画面を表示する

ネットワーク設定 2/2

接続速度自動設定	オン	オフ ▶
接続速度設定	−−	
MACアドレス	00-00-00-00-00-00	

2
▲▼で「接続速度自動設定」を選び、◀▶で「オフ」を選ぶ

3 設定内容を確認したあと
▲▼で「接続速度設定」に移動し、◀▶で速度を設定する

- 速度は、「10BASE半二重」、「10BASE全二重」、「100BASE半二重」、「100BASE全二重」から選ぶことができます。接続するネットワークの環境に合わせて選んでください。

4
「放送設置」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

気を付けて
- **接続速度の設定を変更すると、機器によってはネットワークに接続できなくなることがあります。**

お知らせ
- 本機のMACアドレスを確認したいときは
  ① 左記の手順3で「ネットワーク設定 1/2」画面を表示中に、▲▼で「放送設置 2/2」画面を表示する
  ② 「MACアドレス」を確認する
  ③ 「放送設置」画面が消えるまで、戻る をくり返して押す

ブラウザ設定をする

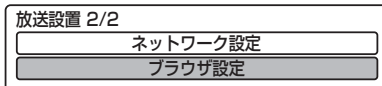
本機をブロードバンド環境でお使いになり、プロバイダーから指示があるときは、次の設定を行ってください。
デジタル放送では、ブロードバンドを利用して番組以外のいろいろな情報（情報コンテンツ）を配信するサービスが一部開始されており、これらのサービスを利用する際に情報コンテンツを正しく表示させるための設定です。

1. プロキシアドレスを設定する

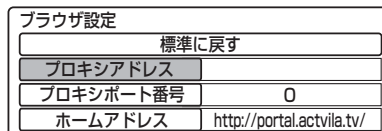
プロキシアドレスとは？
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレスです。プロバイダーから指定されるアドレスを入力します。（例：proxy_server.ne.jp）

1 「放送設置 1/2」画面を表示する P.147

2 ▲▼で「放送設置 2/2」画面の「ブラウザ設定」を選び、決定 を押す

放送設置 2/2
ネットワーク設定
ブラウザ設定

- 「ブラウザ設定」画面が表示されます。

3 ▲▼で「プロキシアドレス」を選び、決定 を押す

ブラウザ設定	
標準に戻す	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
ホームアドレス	http://portal.actvila.tv/

4 1 ～ 12 でプロキシアドレスの文字（英字または数字）を入力し、決定 を押す

- 文字の種類（英数、数字）を切り換えるときは、緑 で切り換え、決定 を押します。
- 英字を入力するときは、「英数」のときに 2 ～ 9 で入力し、決定 を押します。
- 数字を入力するときは、「数字」のときに 1 ～ 10 で入力します。
- 同じボタンで続けて入力するときは、▶でカーソルを1文字右へ移動します。
- 記号は、「英数」のときに 1 または 10 で入力します。（ 1 と 10 で入力できる記号が異なります。）「#」、「＊」は、「数字」のときに 11 、12 を押します。
- カーソルを左右に移動するときは、◀▶を押します。
- 入力中の文字を消去するときは、黄 または 消去（下カバー内）を押します。

5 確認画面が表示されたら、◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

- 「ブラウザ設定」画面に戻ります。

2. プロキシポート番号を設定する

プロキシポート番号とは？
プロキシアドレスと共に、プロバイダーから指定される番号です。（例：8000）

6 ▲▼で「プロキシポート番号」を選び、決定 を押す

- 「プロキシポート番号設定」画面が表示されます。

7 1 ～ 10 でプロキシポート番号を入力し、決定 を押す

- 確認画面が表示されます。
- 入力を間違えたときは、黄 または 消去（下カバー内）を押します。

8 ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

- 「ブラウザ設定」画面に戻ります。

9 「放送設置」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

「ブラウザ設定」を工場出荷時の設定に戻すときは

1 左記の手順**3**のときに、「標準に戻す」が選ばれているので、そのまま 決定 を押す

2 ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

- 「ブラウザ設定」画面に戻ります。

3 「放送設置」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

気を付けて

- プロキシサーバーを設定すると、「アクトビラ」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。設定する際には、プロバイダーに確認してください。

デジタル放送・再生の設定をする

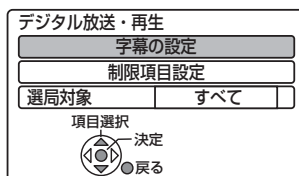
番組の字幕や、視聴年齢制限の設定をします。また、チャンネルボタンで選局できるチャンネルの設定をします。

「デジタル放送・再生」画面の表示のしかた

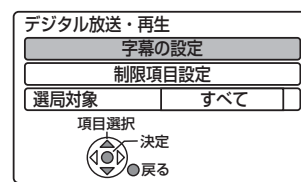
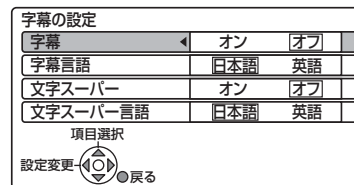
1 メニュー（上カバー内）を押す

2 ▲▼で「設定・管理」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「放送関連の設定」を選び、決定 を押す

4 ▲▼で「デジタル放送・再生」を選び、決定 を押す

字幕の設定をする

1 左記の手順1 ～ 4を行って、「デジタル放送・再生」画面を表示する

2 「字幕の設定」が選ばれているので、決定 を押す

3 ▲▼で変更したい項目を選ぶ

字幕
… 字幕の表示（オン）/非表示（オフ）を切り換えるとき。

字幕言語
… 字幕の言語（日本語/英語）を切り換えるとき。

文字スーパー
… 文字スーパーの表示（オン）/非表示（オフ）を切り換えるとき。

文字スーパー言語
… 文字スーパーの言語（日本語/英語）を切り換えるとき。

- 工場出荷時の設定は、「オフ」および「日本語」です。

4 ◀▶で設定内容を変更する

5 「デジタル放送・再生」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

お知らせ

- 放送に字幕や文字スーパーの情報が含まれていないときや、番組（強制的に字幕や文字スーパーが表示される、など）によっては、上記の設定どおりに表示されないことがあります。

視聴時の制限項目設定をする

視聴制限を解除するための暗証番号を設定すると、デジタル放送の有料放送で視聴可能年齢の制限を超える番組を視聴するときや、「アクトビラ」を利用するときに、暗証番号の入力が必要となります。P.138

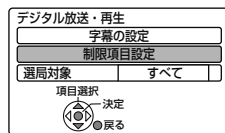
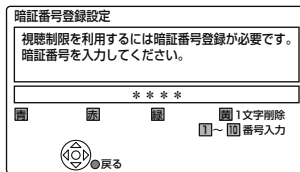
お知らせ

- ここで設定する暗証番号は、次のようなときの共通の番号になります。
  - デジタル放送の視聴制限の解除
  - 「アクトビラ」の利用
  - 市販ソフトの視聴制限の解除

初めて設定するとき（暗証番号が未設定のとき）

1 「デジタル放送・再生」画面を表示する P.157

2 ▲▼で「制限項目設定」を選び、決定 を押す

- 「暗証番号登録」画面が表示されます。

3 1～10 で暗証番号(4桁)を入力する

- 入力した数字は、「＊」で表示されます。

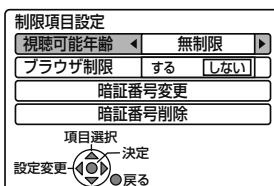
- 入力を間違えたときは、黄 または 消去 （下カバー内）を押します。
- 10秒間ボタン操作がないと、元の画面に戻ります。
- 4桁入力し終わると、再入力画面が表示されます。

4 再入力画面が表示されたら
1～10 で暗証番号(4桁)を再入力する

5 暗証番号の登録が終わったら、戻る を押す

- 「制限項目設定」画面が表示されます。

6 ◀▶で視聴可能年齢を選ぶ

- 無制限、4才～19才（1才単位）が選べます。
- 工場出荷時の設定は、「無制限」です。

7 「デジタル放送・再生」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

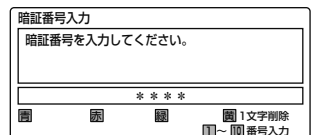
設定を変更するとき（暗証番号が設定済みのとき）

1 「デジタル放送・再生」画面を表示する P.157

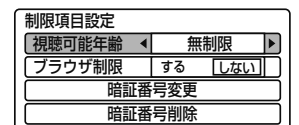
2 ▲▼で「制限項目設定」を選び、決定 を押す

- 「暗証番号入力」画面が表示されます。

3 1～10 で暗証番号(4桁)を入力する

- 入力した数字は、「＊」で表示されます。

- 入力を間違えたときは、黄 または 消去 （下カバー内）を押します。
- 10秒間ボタン操作がないと、元の画面に戻ります。
- 4桁入力し終わると、「制限項目設定」画面が表示されます。
- 間違った暗証番号を入力した場合は、「制限項目設定」画面は表示されません。正しい番号を入力し直してください。3回連続で間違った番号を入力した場合は、それ以上入力できません。戻る を押して、元の画面に戻してください。

4 ◀▶で視聴可能年齢を変更する

制限項目設定
視聴可能年齢 ◀ 無制限 ▶
ブラウザ制限 する しない
暗証番号変更
暗証番号削除

5 「デジタル放送・再生」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

気を付けて

- **暗証番号は、忘れないようにメモしておくことをおすすめします。**
- 暗証番号を忘れたときは、有料放送を視聴するために契約されている各委託放送事業者にお問い合わせください。
- 有料放送の契約をされていない場合は、P.163「個人情報リセット」を行って本機をお買上げ時の状態に戻す必要があります（本体の録画内容も消去されます）ので、暗証番号を忘れないようにしてください。

暗証番号を変更するとき

1 P.158 の「設定を変更するとき」の手順 1～3 を行って、「制限項目設定」画面を表示する

2 ▲▼で「暗証番号変更」を選び、決定 を押す

- 「暗証番号変更」画面が表示されます。

制限項目設定		
視聴可能年齢	無制限	
ブラウザ制限	する	しない
暗証番号変更		
暗証番号削除		

3 1～10 で新しい暗証番号(4桁)を入力する

- 入力した数字は、「＊」で表示されます。
- 入力を間違えたときは、黄 または 消去 （下カバー内）を押します。
- 10秒間ボタン操作がないと、元の画面に戻ります。
- 4桁入力し終わると、再入力画面が表示されます。

4 再入力画面が表示されたら
1～10 で新しい暗証番号(4桁)を再入力する

5 「デジタル放送・再生」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

暗証番号を取り消すとき

1 P.158 の「設定を変更するとき」の手順 1～3 を行って、「制限項目設定」画面を表示する

2 ▲▼で「暗証番号削除」を選び、決定 を押す

- 「暗証番号削除」確認画面が表示されます。

制限項目設定		
視聴可能年齢	無制限	
ブラウザ制限	する	しない
暗証番号変更		
暗証番号削除		

3 ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

4 「デジタル放送・再生」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

「アクトビラ」を利用するときに暗証番号を入力するように変更するとき

1 P.158 の「設定を変更するとき」の手順 1～3 を行って、「制限項目設定」画面を表示する

2 ▲▼で「ブラウザ制限」を選ぶ

制限項目設定		
視聴可能年齢	無制限	
ブラウザ制限	する	しない
暗証番号変更		
暗証番号削除		

3 ◀▶で設定内容を変更する

「する」……「アクトビラ」を利用するときに、暗証番号の入力を必要とするとき。

「しない」……「アクトビラ」を利用するときに、暗証番号の入力を不要とするとき。

- 工場出荷時の設定は、「しない」です。

4 「デジタル放送・再生」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

- 利用するときに入力する暗証番号は、P.160 で設定した番号を使用します。

選局対象の設定をする

「チャンネル」ボタンで選局できるデジタル放送のチャンネルを変更します。

1 「デジタル放送・再生」画面を表示する P.157

2 ▲▼で「選局対象」を選ぶ

デジタル放送・再生	
字幕の設定	
制限項目設定	
選局対象	すべて

3 ◀▶で設定内容を変更する

「すべて」…………受信できるすべてのチャンネルを選局するとき。

「設定チャンネル」…チャンネル設定で設定されているPo1 ～ 36チャンネルだけを選局するとき。

「テレビ」…………テレビ放送だけを選局するとき。

「ラジオ」…………ラジオ放送だけを選局するとき。

「データ」…………データ放送だけを選局するとき。

- 工場出荷時の設定は、「すべて」です。

4 「デジタル放送・再生」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

ダウンロード設定をする

本機のダウンロード更新を自動で行なわないように設定できます。

通常は、自動更新されることをおすすめします。
（工場出荷時は自動更新されるように設定されています。）

1 [メニュー]（上カバー内）を押す

2 ▲▼で「設定・管理」を選び、(決定) を押す

3 ▲▼で「放送関連の設定」を選び、(決定) を押す

4 ▲▼で「ダウンロード設定」を選び、(決定) を押す

5 更新を自動で行わない場合は、◀ ▶ で「ダウンロード予約」の「オフ」を選ぶ

■ 更新を自動で行う設定に戻すときは
「オン」を選びます。

6 「ダウンロード設定」画面が消えるまで (戻る) をくり返して押す

設定を「オフ」にしたときは、更新情報が届くと放送メールでお知らせします。
ダウンロード更新情報が届いたときはダウンロード予約を「オン」にしてダウンロード更新を行なってください。
ダウンロード更新が行なわれたら、自動で更新を行ないたくない場合は再び「オフ」に設定してください。

ダウンロード更新（オンエアーダウンロード）は、いつ行われるの？

自動で更新する場合は、本機の電源が切のときに、デジタル放送電波を使って本機の追加機能や機能向上などの情報がダウンロードされ、自動的に本機の制御プログラムが最新のものに書き換えられます。

- ダウンロード更新を自動で行なわない設定にしている場合でも、ダウンロード更新情報が届いたときは必ずダウンロード更新を行ってください。
- ダウンロード後は、本書と本機で画面や文言が一致しなくなることがあります。
- CATV（ケーブルテレビ）でもダウンロードは行われます。同様にお使いください。

気を付けて

- **ダウンロード更新中は、主電源（本体右側）を「切」にしないでください。**
  本機の故障の原因となります。

お願い

- **ダウンロード更新中は、本機の操作はできません。**
  この間は動作ができないため、青一色の画面（ブルーバック）になり、音声も出ません。
- ダウンロード更新中のブルーバック状態が30分以上続く場合は、主電源ボタン（本体右側）で電源を「切」にし、1分程度待ってから再び「入」にしてください。
- ダウンロード更新中に予約の録画が始まったときは、ダウンロードは中止されます。
- 次のような場合には、自動でダウンロード更新する設定になっていても、実行されません。
  - 主電源（本体右側）が「切」になっているとき。
  - 悪天候などのために受信状態が悪いとき。
  - 本機の電源が入のとき。
- ダウンロード更新が行なわれた場合は、放送メール P.67 が発行されます。

デジタル放送情報の確認

B-CASカードの情報を確認する

1. [メニュー]（上カバー内）を押す
2. ▲▼で「設定・管理」を選び、(決定) を押す
3. ▲▼で「デジタル放送情報の確認」を選び、(決定) を押す
4. ▲▼で「B-CASカード」を選び、(決定) を押す
   - 契約されている各委託放送事業者への問い合わせなどで必要な、B-CASカードの番号を確認します。
5. 確認が終わったら (戻る) を押し、通常画面に戻す

110度CSデジタル放送の情報（ボード）を確認する

1. [メニュー]（上カバー内）を押す
2. ▲▼で「設定・管理」を選び、(決定) を押す
3. ▲▼で「デジタル放送情報の確認」を選び、(決定) を押す
4. ▲▼で「ボード」を選び、(決定) を押す
5. ▲▼で「CS1ボード」または「CS2ボード」を選び、(決定) を押す
6. 確認が終わったら (戻る) をくり返し押し、通常画面に戻す

ソフトウェアの情報を確認する

1. [メニュー]（上カバー内）を押す
2. ▲▼で「設定・管理」を選び、(決定) を押す
3. ▲▼で「デジタル放送情報の確認」を選び、(決定) を押す
4. ▲▼で「ソフトウェア情報」を選び、(決定) を押す
   - 本機で使用しているソフトウェアについての情報を確認します。
5. 確認が終わったら (戻る) を押し、通常画面に戻す

本体・ディスクを初期化する

気を付けて

- **初期化を行って消去された録画内容は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから初期化してください。**
- **初期化中は、途中で中止できません。**
- **初期化中は、本機の電源を切ったり主電源(本体右側)を「切」にしないでください。**
  ディスク・カードの破損や本体が故障する原因となります。

本体の録画内容を全部または一部消去する

本体

1 [メニュー](上カバー内)を押す

2 ▲▼で「設定・管理」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で「メディア管理(初期化)」を選び、(決定)を押す

4 ▲▼で「本体初期化」を選び、(決定)を押す

5 ▲▼で希望の消去方法を選び、(決定)を押す

「全消去」・・・・すべて消去するとき。

「部分消去」・・・保護された番組以外を消去するとき。

6 ◀▶で確認メッセージの「はい」を選び、(決定)を押す

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化が終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

BD-REを初期化(フォーマット)する

BD-RE

1 上記の手順**1**～**3**を行って、「メディア管理」画面を表示する

2 「BD初期化」が選ばれているので、(決定)を押す

3 「BDAV方式」が選ばれているので、(決定)を押す

4 ◀▶で確認メッセージの「はい」を選び、(決定)を押す

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化が終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

DVD-RWを初期化(フォーマット)する

-RW

1 左記の手順**1**～**3**を行って、「メディア管理」画面を表示する

2 ▲▼で「DVD初期化」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で希望の録画方式を選び、(決定)を押す

- 録画方式については、P.117をご覧ください。

4 ◀▶で確認メッセージの「はい」を選び、(決定)を押す

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化が終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

SDカードを初期化(フォーマット)する

SD

1 左記の手順**1**～**3**を行って、「メディア管理」画面を表示する

2 ▲▼で「SDカード」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で「SDカード初期化」を選び、(決定)を押す

4 ◀▶で確認メッセージの「はい」を選び、(決定)を押す

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化が終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

お知らせ

- 新品(未使用)のBD-RE/BD-R/DVD-RW/DVD-Rを初期化(フォーマット)するときは、P.117をご覧ください。
- 初期化中に録画予約の開始時刻になったときは、録画予約がキャンセルされます。
- 他の機器でファイナライズされたディスクは、本機で初期化できないことがあります。

本機の設定を初期化する

本機を工場出荷時の設定に戻す

各種設定内容を工場出荷時の状態に戻します。

●ユーザー設定リセットの実行中は、本機の電源を切ったり主電源(本体右側)を「切」にしないでください。本体の故障の原因となります。

設定項目リセットをする

次の設定内容を工場出荷時の状態に戻します。

- 「受信設定」(衛星のみ) P.153

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「ユーザー設定リセット」を選び、決定 を押す

3 「設定項目リセット」が選ばれているので、そのまま 決定 を押す

- 「設定項目リセット」画面が表示されます。

4 ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

- 上記の設定内容が、工場出荷時の設定に戻ります。

5 「機器設定」画面が消えるまで 戻る をくり返して押す

お知らせ

- 次の設定内容を工場出荷時の設定に戻したいときは
  - 「画質設定」画面の設定内容・・・ P.129
  - 「音質設定」画面の設定内容・・・ P.133
  - 「再生設定」画面の設定内容・・・ P.139
  - 「録画設定」画面の設定内容・・・ P.140

個人情報リセットをする

本機のすべて設定内容を工場出荷時の設定に戻します。

●本体の録画内容も消去されるため、本機を譲渡するときや廃棄するとき以外は実行しないでください。

1 「機器設定」画面を表示する P.134

2 ▲▼で「ユーザー設定リセット」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「個人情報リセット」を選ぶ

4 決定 を3秒以上押す

- 「個人情報リセット」画面が表示されます。

5 ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

- 本機のすべて設定内容(録画内容も含む)が工場出荷時の設定に戻ります。
- スタンバイ(主電源が「入」の待機状態)になります。

お知らせ

●本機に記憶されたお客さまの個人情報(メール、登録情報、ポイント情報など)の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

B-CASカードについて

地上・BS・110度CSデジタル放送を視聴するためには、B-CAS（ビーキャス）カードを必ず本機に挿入しておく必要があります。

- 2004年4月から、番組の著作権保護のためにB-CASカードを利用することになりました。B-CASカードを挿入しないと、すべてのデジタル放送を受信できません。
- 2004年4月から、デジタル放送には、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が付いています。
- 2008年7月から「ダビング10」の運用が開始されましたが、運用開始後も全ての番組が「ダビング10」になるものではありません。

●限定受信システム（CAS：Conditional Access Systems）とは

限定受信システム（CAS（キャス））とは、有料放送の契約をした視聴者だけにスクランブル（放送内容をわからなくする技術）を解除して視聴できるようにする技術システムのことです。デジタル放送ではスクランブルの解除以外に、データ放送の双方向サービスや放送局からのメッセージ送付にも利用されます。

●（株）B-CAS（ビーキャス）とは

デジタル放送の限定受信システム（CAS（キャス））を管理するため設立された（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズの略称です。B-CAS（ビーキャス）カードの発行・管理をしています。

B-CAS（ビーキャス）カードに個人情報が書き込まれることはありません。

付属のB-CASカード台紙に記載の内容をよくお読みください。

■ B-CASカードについてのお問い合わせは（2010年6月現在）

（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL：0570-000-250（IP電話からの場合は045-680-2868）
受付時間　10：00～20：00（年中無休）
http://www.b-cas.co.jp/

デジタル放送について

本機は、地上・BS・110度CSデジタルチューナーを搭載しています。
UHFアンテナ（地上デジタル対応）や衛星アンテナ（110度CS対応）を本機に接続すると、無料チャンネルと契約済みの各デジタル放送を受信することができます。

- デジタル放送全般については、社団法人　デジタル放送推進協会（Dpa）　http://www.dpa.or.jp/　をご覧ください。

地上デジタル放送

- 受信可能エリアなど、地上デジタルテレビ放送の受信に関するご相談・お問合わせは、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター　0570-07-0101（IP電話：03-4334-1111）へ。
  受付時間　月～金　9：00～21：00　土・日・祝日　9：00～18：00
- 地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。
- 地上デジタル放送を受信するには、UHFアンテナが必要です。現在お使いのUHFアンテナでも地上デジタル放送を受信できます。くわしくは、お買い上げ店にお問い合わせください。
- 地上デジタル放送は、ケーブルテレビ（CATV）でも受信できます。お住まいの地域のケーブルテレビで地上デジタル放送が開始されているかは、ケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。ケーブルテレビ放送会社によっては、放送方式が異なります。
  本機はすべての周波数（VHF帯、MID帯、SHB帯、UHF帯）に対応する【CATVパススルー対応】の受信機です。
- 携帯端末向けのワンセグ放送は、本機では受信できません。

デジタル放送について（つづき）

BSデジタル放送

- 放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って放送されるハイビジョン放送やデータ放送が特長です。
  BS日テレ、BS朝日、BS-TBS、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。
  有料放送は、加入申し込みと契約が必要です。

■「WOWOW」カスタマーセンター
TEL：フリーダイヤル　0120-580-807
受付時間　　9：00～20：00（年中無休）
http://www.wowow.co.jp/

■「スター･チャンネル」総合案内窓口
TEL：0570-013-111
　　　045-339-0399（PHS、IP電話）
受付時間　　10：00～18：00（年中無休）
http://www.star-ch.co.jp/

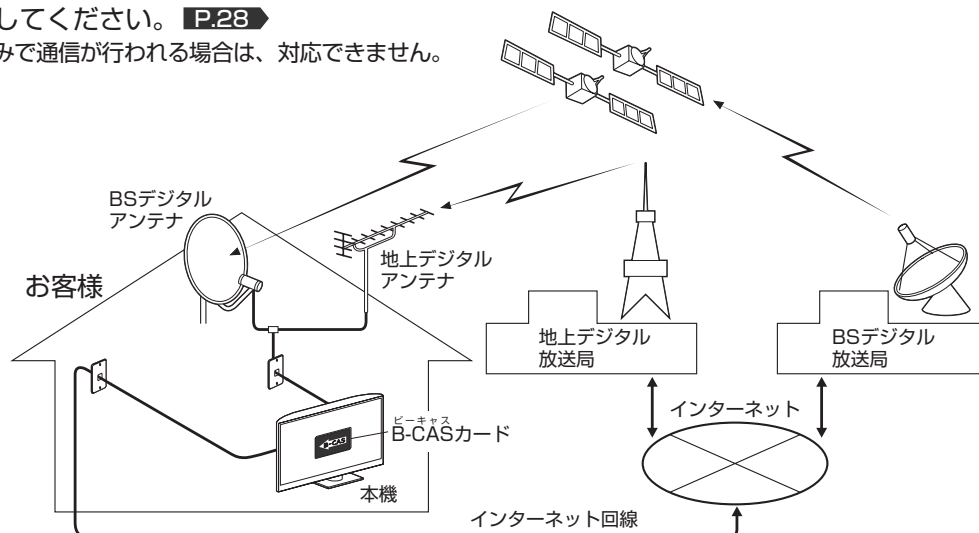
110度CSデジタル放送

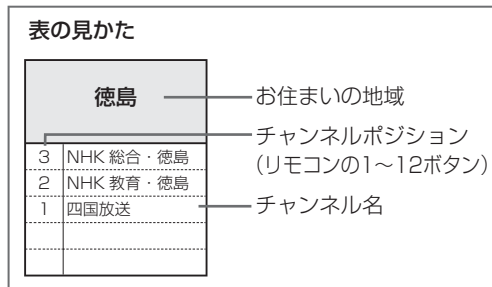
- BSデジタル放送と同じ東経110度の方角にある通信衛星(Communication Satellite)を使って放送されるニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあるのが特長です。
  ほとんどの放送が有料です。
- 110度CSデジタル放送を視聴するには、「スカパー！e2」への加入申し込みと契約が必要です。110度CSデジタル放送には、CS1とCS2の2つの放送サービスがあり、その中に多くの放送局があります。

■「スカパー！e2」カスタマーセンター
TEL：0570-08-1212
　　　045-276-7777（PHS、IP電話）
受付時間　　10：00～20：00（年中無休）
http://www.e2sptv.jp/

●双方向サービスとは

データ放送で行われるサービスの1つで、インターネットまたは電話の回線を使い番組に連動して、放送局と視聴者で双方向のやり取りができます。たとえばテレビ画面を見ながら、クイズの解答やショッピングなどいろいろなサービスが考えられています。本機で双方向サービスを利用するには、インターネット回線を接続してください。P.28

※電話回線のみで通信が行われる場合は、対応できません。

地上デジタル放送のチャンネル設定

● らくらく設定 P.34 ～ 36 で選択された地域の放送局とチャンネルポジション(リモコンの (1)～(12))の組み合わせは、下表のようになります。
(2010年6月現在)
他の地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
● 割り当てられた放送が実際に開始される時期は、地域によって異なります。また、放送の開始時は、地上アナログ放送との混信を避けるために、非常に小さな出力で放送されるので、受信エリアが限定されます。

お住まいの地域	北海道（札幌）	北海道（函館）	北海道（旭川）	北海道（帯広）	北海道（釧路）	北海道（北見）	北海道（室蘭）
チャンネル名	3 NHK 総合・札幌	3 NHK 総合・函館	3 NHK 総合・旭川	3 NHK 総合・帯広	3 NHK 総合・釧路	3 NHK 総合・北見	3 NHK 総合・室蘭
	2 NHK 教育・札幌	2 NHK 教育・函館	2 NHK 教育・旭川	2 NHK 教育・帯広	2 NHK 教育・釧路	2 NHK 教育・北見	2 NHK 教育・室蘭
	1 HBC 札幌	1 HBC 函館	1 HBC 旭川	1 HBC 帯広	1 HBC 釧路	1 HBC 北見	1 HBC 室蘭
	5 STV 札幌	5 STV 函館	5 STV 旭川	5 STV 帯広	5 STV 釧路	5 STV 北見	5 STV 室蘭
	6 HTB 札幌	6 HTB 函館	6 HTB 旭川	6 HTB 帯広	6 HTB 釧路	6 HTB 北見	6 HTB 室蘭
	8 UHB 札幌	8 UHB 函館	8 UHB 旭川	8 UHB 帯広	8 UHB 釧路	8 UHB 北見	8 UHB 室蘭
	7 TVH 札幌	7 TVH 函館	7 TVH 旭川	7 TVH 帯広	7 TVH 釧路	7 TVH 北見	7 TVH 室蘭

お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
チャンネル名	3 NHK 総合・仙台	1 NHK 総合・秋田	1 NHK 総合・山形	1 NHK 総合・盛岡	1 NHK 総合・福島	3 NHK 総合・青森	1 NHK 総合・東京
	2 NHK 教育・仙台	2 NHK 教育・秋田	2 NHK 教育・山形	2 NHK 教育・盛岡	2 NHK 教育・福島	2 NHK 教育・青森	2 NHK 教育・東京
	1 TBC テレビ	4 ABS 秋田放送	4 YBC 山形放送	6 IBC テレビ	8 福島テレビ	1 RAB 青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT 秋田テレビ	5 YTS 山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央テレビ	6 ATV 青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB 秋田朝日放送	6 テレビユー山形	8 めんこいテレビ	5 KFB 福島放送	5 青森朝日放送	8 フジテレビジョン
	5 KHB 東日本放送		8 さくらんぼテレビ	5 岩手朝日テレビ	6 テレビユー福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 TOKYO MX
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
チャンネル名	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・水戸	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・長野
	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・長野
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ信州
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	5 abn
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	6 SBC 信越放送
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	8 NBS 長野放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 tvk	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 チバテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレ玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
チャンネル名	1 NHK 総合・新潟	1 NHK 総合・甲府	1 NHK 総合・大阪	1 NHK 総合・京都	1 NHK 総合・神戸	1 NHK 総合・和歌山	1 NHK 総合・奈良
	2 NHK 教育・新潟	2 NHK 教育・甲府	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪
	6 BSN	4 YBS 山梨放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ
	4 TeNY テレビ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ 21		10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ
			7 テレビ大阪	5 KBS 京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
チャンネル名	1 NHK 総合・大津	1 NHK 総合・広島	1 NHK 総合・岡山	1 NHK 総合・高松	3 NHK 総合・松江	3 NHK 総合・鳥取	1 NHK 総合・山口
	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・広島	2 NHK 教育・岡山	2 NHK 教育・高松	2 NHK 教育・松江	2 NHK 教育・鳥取	2 NHK 教育・山口
	4 MBS 毎日放送	3 RCC テレビ	4 RNC 西日本テレビ	4 RNC 西日本テレビ	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 KRY 山口放送
	6 ABC テレビ	4 広島テレビ	5 KSB 瀬戸内海放送	5 KSB 瀬戸内海放送	6 BSS テレビ	6 BSS テレビ	3 TYS テレビ山口
	8 関西テレビ	5 広島ホームテレビ	6 RSK テレビ	6 RSK テレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB 山口朝日
	10 読売テレビ	8 TSS	7 テレビせとうち	7 テレビせとうち			
	3 BBC びわ湖放送		8 OHK テレビ	8 OHK テレビ			

一覧（地域名を用いた設定）

地上デジタルテレビ放送の受信に関する相談・お問い合わせは総務省まで
総務省 地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
TEL 0570 (07) 0101

お住まいの地域	愛知		三重		岐阜		石川		静岡		福井		富山	
チャンネル名	3	NHK 総合・名古屋	3	NHK 総合・津	3	NHK 総合・岐阜	1	NHK 総合・金沢	1	NHK 総合・静岡	1	NHK 総合・福井	3	NHK 総合・富山
	2	NHK 教育・名古屋	2	NHK 教育・名古屋	2	NHK 教育・名古屋	2	NHK 教育・金沢	2	NHK 教育・静岡	2	NHK 教育・福井	2	NHK 教育・富山
	1	東海テレビ	1	東海テレビ	1	東海テレビ	4	テレビ金沢	6	SBS	7	FBC テレビ	1	KNB 北日本放送
	5	CBC	5	CBC	5	CBC	5	北陸朝日放送	8	テレビ静岡	8	福井テレビ	8	BBT 富山テレビ
	6	メ～テレ	6	メ～テレ	6	メ～テレ	6	MRO	4	だいいちテレビ			6	チューリップテレビ
	4	中京テレビ	4	中京テレビ	4	中京テレビ	8	石川テレビ	5	静岡朝日テレビ				
	10	テレビ愛知	7	三重テレビ	8	岐阜テレビ								

お住まいの地域	愛媛		徳島		高知		福岡		熊本		長崎		鹿児島	
チャンネル名	1	NHK 総合・松山	3	NHK 総合・徳島	1	NHK 総合・高知	3	NHK 総合・福岡	1	NHK 総合・熊本	1	NHK 総合・長崎	3	NHK 総合・鹿児島
	2	NHK 教育・松山	2	NHK 教育・徳島	2	NHK 教育・高知	3	NHK 総合・北九州	2	NHK 教育・熊本	2	NHK 教育・長崎	2	NHK 教育・鹿児島
	4	南海放送	1	四国放送	4	高知放送	2	NHK 教育・福岡	3	RKK 熊本放送	3	NBC 長崎放送	1	MBC 南日本放送
	5	愛媛朝日			6	テレビ高知	2	NHK 教育・北九州	8	TKU テレビ熊本	8	KTN テレビ長崎	8	KTS 鹿児島テレビ
	6	あいテレビ			8	さんさんテレビ	1	KBC 九州朝日放送	4	KKT くまもと県民	5	NCC 長崎文化放送	5	KKB 鹿児島放送
	8	テレビ愛媛					4	RKB 毎日放送	5	KAB 熊本朝日放送	4	NIB 長崎国際テレビ	4	KYT 鹿児島讀賣 TV
							5	FBS 福岡放送						
							7	TVQ 九州放送						
							8	TNC テレビ西日本						

お住まいの地域	宮崎		大分		佐賀		沖縄	
チャンネル名	1	NHK 総合・宮崎	1	NHK 総合・大分	1	NHK 総合・佐賀	1	NHK 総合・那覇
	2	NHK 教育・宮崎	2	NHK 教育・大分	2	NHK 教育・佐賀	2	NHK 教育・那覇
	6	MRT 宮崎放送	3	OBS 大分放送	3	STS サガテレビ	3	RBC テレビ
	3	UMK テレビ宮崎	4	TOS テレビ大分			5	QAB 琉球朝日放送
			5	OAB 大分朝日放送			8	沖縄テレビ（OTV）

- この表の放送局名と画面に表示される放送局名は、一致しない場合があります。

地上アナログ放送のチャンネル設定

- らくらく設定 P.34 ～ 36 で入力された市外局番は、自動的に下表の66地域の中で近い市外局番に変換され、その地域の各放送局が設定されます。(2010年6月現在)
  (例)　東京都八王子市(042)を入力すると、一覧表の「東京(03)」の内容が自動的に設定されます。
  　　　大阪府茨木市(072)を入力すると、一覧表の「大阪(06)」の内容が自動的に設定されます。
  一部の地域は自動変換されない場合があります。
- 市外局番が自動的に変換されない地域や、地上デジタル放送の導入にともない地上アナログ放送局のチャンネルが変更になった地域にお住まいの方は、らくらく設定を行ったあとチャンネル設定の手動変更が必要になります。P.150 ～ 151

都道府県	都市名	市外局番	Po(チャンネルポジション)/ 放送局名・CH(受信チャンネル)・表示 (表示チャンネル)・ガイド (ガイドチャンネル)																			
			Po 1				Po 2				Po 3				Po 4				Po 5			
			放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド
北海道	札幌	011	HBC	1	1	1					NHK 総合	3	3	80	TVH	17	17	17	STV	5	5	5
	旭川	0166					NHK 教育	2	2	90					TVH	33	33	17				
	北見	0157					NHK 教育	2	2	90												
	帯広	0155	HTB	34	34	35									NHK 総合	4	4	80				
	釧路	0154					NHK 教育	2	2	90					TVH	29	29	17				
	室蘭	0143					NHK 教育	2	2	90					TVH	29	29	17				
	函館	0138	TVH	21	21	17	UHB	27	27	27	HTB	35	35	35	NHK 総合	4	4	80				
青森	青森	017	青森放送	1	1	1					NHK 総合	3	3	80					NHK 教育	5	5	90
	八戸	0178													青森朝日	31	31	34				
岩手	盛岡	019	TBC	1	1	1	めんこい	33	33	33	テレビ 岩手	35	35	35	NHK 総合	4	4	80	IAT	31	31	20
宮城	仙台	022	TBC	1	1	1					NHK 総合	3	3	80					NHK 教育	5	5	90
秋田	秋田	018					NHK 教育	2	2	90									秋田朝日	31	31	31
	大館	0186	青森放送	1	1	1									NHK 総合	4	4	80	秋田朝日	59	59	31
山形	山形	023													NHK 教育	4	4	90	SAY	30	30	30
	鶴岡	0235	山形放送	1	1	10					NHK 総合	3	3	80					SAY	24	24	30
福島	福島	024	TBC	1	1	1	NHK 教育	2	2	90					TUF	31	31	31				
	会津若松	0242	NHK 総合	1	1	80					NHK 教育	3	3	90	TUF	47	47	31				
	いわき	0246					TUF	32	32	31					NHK 総合	4	4	80				
茨城	水戸	029	NHK 総合	44	1	80	MXTV	14	14	14	NHK 教育	46	3	90	日本テレビ	42	4	4	放送大学	16	16	16
栃木	宇都宮	028	NHK 総合	51	1	80	MXTV	14	14	14	NHK 教育	49	3	90	日本テレビ	53	4	4	とちぎTV	31	31	23
群馬	前橋	027	NHK 総合	52	1	80	MXTV	14	14	14	NHK 教育	50	3	90	日本テレビ	54	4	4	群馬テレビ	48	48	48
埼玉	さいたま	048	NHK 総合	1	1	80	MXTV	14	14	14	NHK 教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
千葉	千葉	043	NHK 総合	1	1	80	MXTV	14	14	14	NHK 教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
東京	東京	03	NHK 総合	1	1	80	MXTV	14	14	14	NHK 教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
神奈川	横浜	045	NHK 総合	1	1	80	MXTV	14	14	14	NHK 教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
新潟	新潟	025									テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	BSN	5	5	5
富山	富山	0764	北日本放送	1	1	1	北陸放送	6	6	6	NHK 総合	3	3	80	石川テレビ	37	37	37				
石川	金沢	076	北日本放送	1	1	1					富山テレビ	34	34	34	NHK 総合	4	4	80				
福井	福井	0776									NHK 教育	3	3	90								
山梨	甲府	055	NHK 総合	1	1	80					NHK 教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5
長野	長野	026					NHK 総合	2	2	80					長野朝日	20	20	20				
	飯田	0265	長野朝日	44	44	20					NHK 教育	3	3	90	NHK 総合	4	4	80				
岐阜	岐阜	058	東海テレビ	1	1	1					NHK 総合	39	3	80					CBC	5	5	5
静岡	静岡	054					NHK 教育	2	2	90					だいいち	31	31	31				
	浜松	053	東海テレビ	1	1	1	だいいち	30	30	31					NHK 総合	4	4	80	CBC	5	5	5
愛知	名古屋	052	東海テレビ	1	1	1					NHK 総合	3	3	80					CBC	5	5	5
三重	津	059	東海テレビ	1	1	1	テレビ愛知	25	25	25	NHK 総合	31	3	80	毎日放送	4	4	4	CBC	5	5	5
滋賀	大津	077					NHK 総合	28	28	80					毎日放送	36	4	4				
京都	京都	075					NHK 総合	32	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4				
大阪	大阪	06					NHK 総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4				
兵庫	神戸	078					NHK 総合	28	2	80	サンテレビ	36	36	36	毎日放送	31	4	4	テレビ大阪	19	19	19
奈良	奈良	0742					NHK 総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4	NHK 総合	51	51	80
和歌山	和歌山	073					NHK 総合	32	2	80					毎日放送	42	4	4	TV和歌山	30	30	30
鳥取	鳥取	0857	日本海TV	1	1	1					NHK 総合	3	3	80	NHK 教育	4	4	90				
島根	松江	0852	日本海TV	30	30	1																
	浜田	0855					NHK 総合	2	2	80	日本海TV	54	54	1					BSS	5	5	10
岡山	岡山	086	OHK	35	35	35	TVせとうち	23	23	23	NHK 教育	3	3	90					NHK 総合	5	5	80
広島	広島	082	TSS	31	31	31					NHK 総合	3	3	80	RCC	4	4	4				
	福山	084	TSS	54	54	31					NHK 教育	3	3	90					NHK 総合	5	5	80
山口	山口	083	NHK 教育	1	1	90	KBC	2	2	1	TVQ	23	23	19	山口朝日	28	28	28	OBS	5	5	5
徳島	徳島	088	四国放送	1	1	1	テレビ大阪	19	19	19	NHK 総合	3	3	80	毎日放送	4	4	4	TV和歌山	55	55	30
香川	高松	087	TVせとうち	19	19	23					NHK 教育	39	39	90	毎日放送	4	4	4	NHK 総合	37	37	80
愛媛	松山	089	TVせとうち	23	23	23	NHK 教育	2	2	90	広島テレビ	12	12	12	広島ホーム	35	35	35	TSS	31	31	31
	新居浜	0897	TVせとうち	23	23	23	NHK 総合	2	2	80	広島テレビ	12	12	12	NHK 教育	4	4	90	TSS	31	31	31
高知	高知	0888													NHK 総合	4	4	80				
福岡	福岡	092	KBC	1	1	1	STS	36	36	36	NHK 総合	3	3	80	RKB 毎日	4	4	4	TVQ	19	19	19
	北九州	093					KBC	2	2	1	FBS	35	35	37	STS	36	36	36	TVQ	23	23	19
佐賀	佐賀	0952	KBC	57	57	1	NHK 教育	40	40	90	FBS	52	52	37	STS	36	36	36	TVQ	14	14	19
長崎	長崎	095	NHK 教育	1	1	90	KBC	57	57	1	NHK 総合	3	3	80	RKB 毎日	4	4	4	NBC	5	5	5
熊本	熊本	096	KBC	1	1	1	NHK 教育	2	2	90	熊本朝日	16	16	16	KKT	22	22	22	NBC	5	5	5
大分	大分	097	KBC	1	1	1					NHK 総合	3	3	80	RKB 毎日	4	4	4	OBS	5	5	5
宮崎	宮崎	0985	MBC	1	1	1					テレビ宮崎	35	35	35								
	延岡	0982					NHK 教育	2	2	90					NHK 総合	4	4	80				
鹿児島	鹿児島	099	MBC	1	1	1	TKU	34	34	34	NHK 総合	3	3	80	テレビ宮崎	35	35	35	NHK 教育	5	5	90
	阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	30	TKU	34	34	34					鹿児島放送	23	23	32				
沖縄	那覇	098	QAB	28	28	28	NHK 総合	2	2	80												

一覧（市外局番を用いた設定）

- お住まいの地域の受信チャンネルが表に記載の都市名（市外局番）と一致しない場合は、ふだんご覧になる放送局が最も多く含まれる市外局番を入力してください。
- ケーブルテレビ（CATV）のホームターミナルやセットトップボックスをお使いの場合は、ケーブルテレビ会社にご相談ください。
- 一覧表の「Po 1」～「Po 12」の放送局は、リモコンの (1)～(12) を押すだけで選ぶことができます。
- 「ガイド」（ガイドチャンネル）はGコード予約に必要な番号で、Gガイドとは関係ありません。
  NHK総合のガイドチャンネルは「80」、NHK教育は「90」になっています。

	Po(チャンネルポジション)/ 放送局名・CH(受信チャンネル)・表示 (表示チャンネル)・ガイド (ガイドチャンネル)																											
	Po 6				Po 7				Po 8				Po 9				Po 10				Po 11				Po 12			
	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド
									UHB	27	27	27					HTB	35	35	35					NHK 教育	12	12	90
					STV	7	7	5	UHB	37	37	27	NHK 総合	9	9	80	HTB	39	39	35	HBC	11	11	1				
					STV	7	7	5	UHB	59	59	27	NHK 総合	9	9	80	HTB	61	61	35	HBC	53	53	1				
	HBC	6	6	1					UHB	32	32	27					STV	10	10	5					NHK 教育	12	12	90
					STV	7	7	5	UHB	41	41	27	NHK 総合	9	9	80	HTB	39	39	35	HBC	11	11	1				
					STV	7	7	5	UHB	37	37	27	NHK 総合	9	9	80	HTB	39	39	35	HBC	11	11	1				
	HBC	6	6	1													NHK 教育	10	10	90					STV	12	12	5
									UHB	27	27	27					青森朝日	34	34	34	HTB	35	35	35	青森テレビ	38	38	38
					NHK 教育	7	7	90					NHK 総合	9	9	80					青森放送	11	11	1	青森テレビ	33	33	38
	IBC	6	6	6	宮城テレビ	34	34	34	NHK 教育	8	8	90					東日本放送	32	32	32					仙台放送	12	12	12
					東日本放送	32	32	32					宮城テレビ	34	34	34									仙台放送	12	12	12
													NHK 総合	9	9	80					秋田放送	11	11	11	秋田テレビ	37	37	37
	秋田放送	6	6	11					NHK 教育	8	8	90													秋田テレビ	57	57	37
	TUY	36	36	36					NHK 総合	8	8	80					山形放送	10	10	10					山形テレビ	38	38	38
	NHK 教育	6	6	90					TUY	22	22	36													山形テレビ	39	39	38
	福島中央TV	33	33	33	東日本放送	32	32	32	宮城テレビ	34	34	34	NHK 総合	9	9	80	福島放送	35	35	35	福島テレビ	11	11	11	仙台放送	12	12	12
	福島テレビ	6	6	11	東日本放送	32	32	32	福島中央TV	37	37	33	宮城テレビ	34	34	34	福島放送	41	41	35					仙台放送	12	12	12
	福島中央TV	34	34	33					福島テレビ	8	8	11					NHK 教育	10	10	90					福島放送	36	36	35
	TBS	40	6	6					フジテレビ	38	8	8	ちばテレビ	39	46	46	テレビ朝日	36	10	10					テレビ東京	32	12	12
	TBS	55	6	6					フジテレビ	57	8	8					テレビ朝日	41	10	10					テレビ東京	44	12	12
	TBS	56	6	6	放送大学	40	16	16	フジテレビ	58	8	8	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ朝日	60	10	10					テレビ東京	62	12	12
	TBS	6	6	6	テレビ埼玉	38	38	38	フジテレビ	8	8	8	ちばテレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	群馬テレビ	48	48	48	テレビ東京	12	12	12
	TBS	6	6	6	TVK	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	ちばテレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
	TBS	6	6	6	TVK	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	ちばテレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
	TBS	6	6	6	TVK	42	42	42	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
									NHK 総合	8	8	80					新潟総合TV	35	35	35					NHK 教育	12	12	90
	チュリップ	32	32	32													NHK 教育	10	10	90					富山テレビ	34	34	34
	北陸放送	6	6	6	北陸朝日	25	25	25	NHK 教育	8	8	90					テレビ金沢	33	33	33					石川テレビ	37	37	37
	北陸放送	6	6	6									NHK 総合	9	9	80					福井放送	11	11	11	福井テレビ	39	39	39
	UTY	37	37	37	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
	テレビ信州	30	30	30									NHK 教育	9	9	90	長野放送	38	38	38	SBC	11	11	11				
	SBC	6	6	11					テレビ信州	42	42	30					長野放送	40	40	38								
	テレビ愛知	25	25	25	岐阜放送	37	37	37	三重テレビ	33	33	33	NHK 教育	9	9	90					メ～テレ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
	朝日テレビ	33	33	33									NHK 総合	9	9	80					静岡放送	11	11	11	テレビ静岡	35	35	35
	静岡放送	6	6	11	テレビ愛知	25	25	25	NHK 教育	8	8	90					朝日テレビ	28	28	33					テレビ静岡	34	34	35
	岐阜放送	37	37	37	中京テレビ	35	35	35	三重テレビ	33	33	33	NHK 教育	9	9	90					メ～テレ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25
	朝日放送	6	6	6	三重テレビ	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	NHK 教育	9	9	90	読売テレビ	10	10	10	メ～テレ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
	朝日放送	38	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	40	8	8	びわ湖放送	30	30	30	読売テレビ	42	10	10					NHK 教育	46	46	90
	朝日放送	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK 教育	12	12	90
	朝日放送	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK 教育	12	12	90
	朝日放送	41	6	6					関西テレビ	43	8	8					読売テレビ	47	10	10					NHK 教育	45	12	90
	朝日放送	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10	奈良テレビ	55	55	55	NHK 教育	12	12	90
	朝日放送	44	6	6					関西テレビ	46	8	8					読売テレビ	48	10	10					NHK 教育	25	12	90
																	BSS	22	22	10					山陰中央	24	24	34
	NHK 総合	6	6	80					山陰中央	34	34	34					BSS	10	10	10					NHK 教育	12	12	90
									山陰中央	58	58	34	NHK 教育	9	9	90												
					KSB	25	25	33					西日本放送	9	9	9					RSK	11	11	11				
					NHK 教育	7	7	90					広島ホーム	35	35	35									広島テレビ	12	12	12
					RCC	7	7	4					広島ホーム	57	57	35					広島テレビ	11	11	12				
					テレビ山口	38	38	38	RKB 毎日	8	8	4	NHK 総合	9	9	80	TNC	10	10	9	山口放送	11	11	11	FBS	35	35	37
	朝日放送	6	6	6	サンテレビ	36	36	36	関西テレビ	8	8	8					読売テレビ	10	10	10					NHK 教育	38	12	90
	朝日放送	6	6	6	KSB	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	西日本放送	9	9	9	読売テレビ	10	10	10	RSK	29	29	11	OHK	31	31	35
	NHK 総合	6	6	80	愛媛朝日	25	25	25	あいテレビ	29	29	29	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	RSK	11	11	11	テレビ愛媛	37	37	37
	南海放送	6	6	10	KSB	33	33	33	あいテレビ	27	27	29	西日本放送	9	9	9	愛媛朝日	14	14	25	RSK	11	11	11	テレビ愛媛	36	36	37
	NHK 教育	6	6	90					高知放送	8	8	8					KUTV	38	38	38	KSS	40	40	40				
	NHK 教育	6	6	90									TNC	9	9	9					熊本放送	11	11	11	FBS	37	37	37
	NHK 総合	6	6	80					RKB 毎日	8	8	4					TNC	10	10	9	熊本放送	11	11	11	NHK 教育	12	12	90
	TKU	34	34	34	NBC	5	5	5	RKB 毎日	48	48	4	NHK 総合	38	38	80	TNC	60	60	9	熊本放送	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37
	TKU	34	34	34	長崎国際	25	25	25	TNC	9	9	9	長崎文化	27	27	27	熊本放送	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37	KKT	22	22	22
	TKU	34	34	34	テレビ長崎	37	37	37	STS	36	36	36	NHK 総合	9	9	80	TVQ	19	19	19	熊本放送	11	11	11	RKB 毎日	4	4	4
	南海放送	10	10	10	TOS	36	36	36	FBS	37	37	37	OAB	24	24	24	TVQ	19	19	19	TNC	9	9	9	NHK 教育	12	12	90
					鹿児島放送	32	32	32	NHK 総合	8	8	80	KTS	38	38	38	宮崎放送	10	10	10					NHK 教育	12	12	90
	宮崎放送	6	6	10					テレビ宮崎	39	39	35																
	宮崎放送	10	10	10	鹿児島放送	32	32	32	KKT	22	22	22	KTS	38	38	38	熊本朝日	16	16	16	鹿児島読売	30	30	30				
	KTS	35	35	38	KKT	22	22	22	NHK 総合	8	8	80	熊本朝日	16	16	16	MBC	10	10	1	熊本放送	11	11	11	NHK 教育	12	12	90
									OTV	8	8	8					RBC	10	10	10					NHK 教育	12	12	90

- この表の放送局名と画面に表示される放送局名は、一致しない場合があります。

Gガイド地域一覧

- らくらく設定 P.34 ～ 36 で設定される地域で、地上アナログ放送の番組表（Gガイド）に表示される放送局は、下表のとおり決められています。（2010年6月現在）
- 選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表（Gガイド）に表示されません。
- 放送局の都合により、変更になる場合があります。

G ガイド地域	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路	帯広、網走、北見	青森、八戸、むつ	盛岡、釜石、二戸	仙台、石巻、気仙沼	秋田、大館、大曲	山形、鶴岡、米沢	福島、いわき、会津若松	水戸、日立
対応放送局	HBC	UHB	青森放送	NHK 総合	TBC	NHK 教育	NHK 教育	NHK 教育	NHK 総合
	NHK 総合	NHK 総合	NHK 総合	IBC	NHK 総合	秋田朝日	TUY	TUF	NHK 教育
	STV	HBC	青森朝日	NHK 教育	NHK 教育	NHK 総合	NHK 総合	福島中央TV	日本テレビ
	UHB	HTB	NHK 教育	テレビ岩手	東日本放送	秋田放送	山形放送	NHK 総合	TBS
	HTB	STV	青森テレビ	IAT	宮城テレビ	秋田テレビ	SAY	福島放送	フジテレビ
	TVH (TVh)	NHK 教育		めんこい	仙台放送		山形テレビ	福島テレビ	テレビ朝日
	NHK 教育								テレビ東京
									MXTV
									ちばテレビ(チバテレビ)

G ガイド地域	宇都宮、矢板	前橋、桐生	さいたま	熊谷、秩父	千葉	銚子	東京 23 区、八王子、多摩	横浜、平塚、秦野、小田原	甲府
対応放送局	NHK 総合	NHK 総合	NHK 総合	NHK 総合	NHK 総合	NHK 総合	NHK 総合	NHK 総合	NHK 総合
	NHK 教育	NHK 教育	MXTV	NHK 教育	MXTV	NHK 教育	MXTV	NHK 教育	NHK 教育
	日本テレビ	日本テレビ	NHK 教育	日本テレビ	NHK 教育	日本テレビ	NHK 教育	日本テレビ	山梨放送
	TBS	TBS	日本テレビ	TBS	日本テレビ	TBS	日本テレビ	TBS	UTY
	フジテレビ	フジテレビ	TBS	フジテレビ	TBS	フジテレビ	TBS	フジテレビ	
	テレビ朝日	テレビ朝日	フジテレビ	テレビ朝日	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ埼玉(テレ玉)	テレビ朝日	
	テレビ東京	群馬テレビ	テレビ朝日	テレビ埼玉(テレ玉)	テレビ朝日	ちばテレビ(チバテレビ)	フジテレビ	TVK(tvk)	
	とちぎTV	テレビ東京	テレビ埼玉(テレ玉)	テレビ東京	ちばテレビ(チバテレビ)	テレビ東京	TVK(tvk)	テレビ東京	
	MXTV	MXTV	テレビ東京		テレビ東京	TVK(tvk)	テレビ朝日	MXTV	
		テレビ埼玉(テレ玉)			TVK(tvk)		ちばテレビ(チバテレビ)		
							テレビ東京		

G ガイド地域	長野、松本、飯田、岡谷、諏訪	新潟、上越	富山、高岡	金沢、七尾	福井、敦賀	岐阜、高山、中津川、名古屋、豊橋、豊田	静岡、浜松、富士、三島、沼津、島田、藤枝	津、伊勢、名張	大津、彦根
対応放送局	NHK 総合	テレビ21	北日本放送	石川テレビ	NHK 教育	東海テレビ	NHK 教育	東海テレビ	NHK 総合
	長野朝日(abn)	テレビ新潟	NHK 総合	NHK 総合	NHK 総合	NHK 総合	だいいち	NHK 総合	毎日放送
	テレビ信州	BSN	富山テレビ	北陸放送	福井放送	CBC	朝日テレビ	CBC	朝日放送
	長野放送	NHK 総合	NHK 教育	NHK 教育	福井テレビ	中京テレビ	テレビ静岡	中京テレビ	京都テレビ
	NHK 教育	新潟総合TV	チュリップ	テレビ金沢		NHK 教育	NHK 総合	NHK 教育	関西テレビ
	SBC	NHK 教育		北陸朝日		岐阜放送	静岡放送	三重テレビ	読売テレビ
						メ～テレ		メ～テレ	びわ湖放送
						テレビ愛知		テレビ愛知	NHK 教育
						三重テレビ			

G ガイド地域	京都、舞鶴、福知山、大阪	神戸、神戸灘、川西、三木、姫路、明石	奈良、五條	和歌山、海南、田辺	鳥取	松江、浜田	岡山、津山、笠岡	広島、福山、尾道、呉	山口、下関、宇部、岩国
対応放送局	NHK 総合	NHK 総合	NHK 総合	NHK 総合	日本海TV	日本海TV	TVせとうち	TSS	NHK 教育
	京都テレビ	サンテレビ	奈良テレビ	TV和歌山	NHK 総合	NHK 総合	NHK 総合	NHK 総合	山口朝日
	毎日放送	毎日放送	毎日放送	毎日放送	NHK 教育	NHK 教育	NHK 教育	RCC	テレビ山口
	テレビ大阪	朝日放送	テレビ大阪	朝日放送	山陰中央	山陰中央	KSB	NHK 教育	NHK 総合
	朝日放送	関西テレビ	朝日放送	関西テレビ	BSS	BSS	OHK	広島ホーム	山口放送
	関西テレビ	読売テレビ	関西テレビ	読売テレビ			西日本放送	広島テレビ	
	読売テレビ	テレビ大阪	サンテレビ	NHK 教育			RSK		
	NHK 教育	NHK 教育	読売テレビ						
	サンテレビ		NHK 教育						
			京都テレビ						

Gガイド地域	徳島	高松、丸亀	松山、新居浜、今治、宇和島	高知	福岡、久留米、大牟田、北九州、行橋	佐賀 1	佐賀 2	長崎、佐世保、諫早	熊本
対応放送局	四国放送	TVせとうち	NHK 教育	NHK 総合	KBC	NHK 教育	NHK 教育	NHK 教育	NHK 教育
	NHK 総合	NHK 教育	あいテレビ	NHK 教育	NHK 総合	KBC	KBC	NHK 総合	熊本朝日
	毎日放送	NHK 総合	NHK 総合	高知放送	RKB 毎日	RKB 毎日	TVQ	NBC	KKT
	朝日放送	KSB	テレビ愛媛	KUTV	NHK 教育	TVQ	STS	長崎国際	TKU
	関西テレビ	OHK	愛媛朝日	KSS	TNC	STS	NHK 総合	長崎文化	NHK 総合
	NHK 教育	西日本放送	南海放送		TVQ	NHK 総合	FBS	テレビ長崎	熊本放送
		RSK			FBS	FBS	熊本放送		

Gガイド地域	大分、中津	宮崎、延岡	鹿児島、阿久根、鹿屋	沖縄
対応放送局	NHK 総合	テレビ宮崎	MBC	NHK 総合
	OBS	NHK 総合	NHK 総合	QAB
	TOS	宮崎放送	NHK 教育	OTV
	OAB	NHK 教育	鹿児島放送	RBC
	NHK 教育		KTS	NHK 教育
			鹿児島読売	

● この表の放送局名と画面に表示される放送局名は、一致しない場合があります。

地上アナログ放送局コード一覧

● 地上アナログ放送のチャンネル設定の手動変更で「放送局名」を変更するときに、下表の放送局コード(4桁の数字)を入力して変更することもできます。P.150～151 (2010年6月現在)

地区	放送局名	放送局コード
北海道	NHK 総合	0336
	NHK 教育	0346
	HBC	0257
	STV	0261
	UHB	0283
	HTB	0291
	TVH(TVh)	0273
青森	NHK 総合	0592
	NHK 教育	0602
	青森放送	0513
	青森テレビ	0294
	青森朝日	4386
秋田	NHK 総合	1360
	NHK 教育	1370
	秋田放送	0267
	秋田テレビ	0293
	秋田朝日	4383
岩手	NHK 総合	0848
	NHK 教育	0858
	IAT	0276
	テレビ岩手	0547
	IBC	0262
	めんこい	4385
山形	NHK 総合	1616
	NHK 教育	1626
	山形放送	0266
	SAY	0286
	TUY	0292
	山形テレビ	0550
宮城	NHK 総合	1104
	NHK 教育	1114
	TBC	0769
	仙台放送	0268
	宮城テレビ	0546
	東日本放送	0288
福島	NHK 総合	1872
	NHK 教育	1882
	福島放送	0803
	福島中央TV	4641
	TUF	0543
	福島テレビ	0523

地区	放送局名	放送局コード
関東	NHK 総合	2128
	NHK 教育	2138
	日本テレビ	0260
	TBS	0518
	フジテレビ	0264
	テレビ朝日	0522
	テレビ東京	0524
	MXTV	0270
	テレビ埼玉(テレ玉)	0806
	ちばテレビ(チバテレビ)	0302
	TVK(tvk)	4394
	群馬テレビ	0304
	とちぎTV	4631
新潟	NHK 総合	2384
	NHK 教育	2394
	BSN	0517
	新潟総合TV	5155
	テレビ新潟	0285
	テレビ21	0533
長野	NHK 総合	2640
	NHK 教育	2650
	長野放送	1062
	長野朝日(abn)	4628
	テレビ信州	0542
	SBC	0779
山梨	NHK 総合	2896
	NHK 教育	2906
	山梨放送	0773
	UTY	0549
静岡	NHK 総合	3920
	NHK 教育	3930
	静岡放送	1291
	テレビ静岡	1315
	朝日テレビ	5153
	だいいち	4895
中部	NHK 総合	4176
	NHK 教育	4186
	東海テレビ	1281
	CBC	1029
	メ～テレ	5643
	中京テレビ	1571
	テレビ愛知	0537
	岐阜放送	1061
	三重テレビ	1313

地区	放送局名	放送局コード
富山	NHK 総合	3152
	NHK 教育	3162
	チュリップ	4640
	北日本放送	1025
	富山テレビ	0802
石川	NHK 総合	3408
	NHK 教育	3418
	石川テレビ	0805
	テレビ金沢	0801
	北陸朝日	4377
	北陸放送	0774
福井	NHK 総合	3664
	NHK 教育	3674
	福井放送	1035
	福井テレビ	0295
関西	NHK 総合	4432
	NHK 教育	4442
	毎日放送	0516
	朝日放送	1030
	関西テレビ	0520
	読売テレビ	0778
	テレビ大阪	0275
	京都テレビ	1058
	サンテレビ	0548
	奈良テレビ	0311
	TV和歌山	5150
	びわ湖放送	0798
岡山	NHK 総合	5200
	NHK 教育	5210
	RSK	1803
	OHK	1827
	TVせとうち	4375
広島	NHK 総合	5456
	NHK 教育	5466
	RCC	0772
	広島テレビ	0780
	TSS	5151
	広島ホーム	2083

地区	放送局名	放送局コード
鳥取	NHK 総合	4688
	NHK 教育	4698
	日本海TV	5633
	BSS	1034
島根	NHK 総合	4944
	NHK 教育	4954
	山陰中央	5410
山口	NHK 総合	5712
	NHK 教育	5722
	山口放送	2059
	テレビ山口	1318
	山口朝日	4380
香川	NHK 総合	6224
	NHK 教育	6234
	西日本放送	0265
	KSB	1569
徳島	NHK 総合	5968
	NHK 教育	5978
	四国放送	1793
愛媛	NHK 総合	6480
	NHK 教育	6490
	南海放送	1290
	テレビ愛媛	1317
	あいテレビ	0541
	愛媛朝日	4889
高知	NHK 総合	6736
	NHK 教育	6746
	KSS	0296
	KUTV	1574
	高知放送	0776
福岡	NHK 総合	6992
	NHK 教育	7002
	KBC	2049
	RKB毎日	1028
	TNC	0521
	FBS	1573
	TVQ	0531
佐賀	NHK 総合	7760
	NHK 教育	7770
	STS	0804

地区	放送局名	放送局コード
鹿児島	NHK 総合	8528
	NHK 教育	8538
	MBC	2305
	KTS	1830
	鹿児島放送	0800
	鹿児島読売	1310
宮崎	NHK 総合	8272
	NHK 教育	8282
	宮崎放送	1546
	テレビ宮崎	2339
大分	NHK 総合	8016
	NHK 教育	8026
	TOS	1060
	OAB	0280
	OBS	1541
熊本	NHK 総合	7504
	NHK 教育	7514
	熊本放送	2315
	熊本朝日	4624
	KKT	0278
	TKU	1570
長崎	NHK 総合	7248
	NHK 教育	7258
	長崎国際	5145
	長崎文化	4635
	テレビ長崎	1829
	NBC	1285
沖縄	NHK 総合	8784
	NHK 教育	8794
	RBC	1802
	QAB	0540
	OTV	1032

地区	放送局名	放送局コード
全国	NHK衛星1	0074
	NHK衛星2	0076
	WOWOW	0073
	放送大学	0272
	Hiビジョン	0075

● この表の放送局名と画面に表示される放送局名は、一致しない場合があります。

番組表(Gガイド)について

番組表（G ガイド）とは？

- 放送局から送信されるテレビ番組の番組データを、新聞の番組欄のようにテレビ画面に表示するシステムです。
- 番組表を利用すれば、番組表の一覧から番組を選ぶことによって、視聴・録画・録画予約をすることができます。

番組表の受信 / 表示について

番組表の表示について

●**お買上げ後、すぐには番組表を表示できません。**
らくらく設定(チャンネル設定)を済ませていないと番組データが受信できないため、番組表を表示できません。

- 番組データの受信時刻は放送ごとに異なるため、一度にすべての放送の番組表が表示されないことがあります。
- 本機は、番組表の表示機能にGガイドを採用しています。
なお、当社はGガイドを利用した番組表のサービス内容については、関与しておりません。

番組表の受信について

●**番組データは、番組データの受信時刻に本機の電源が切のときだけ受信できます。**
電源コードは抜かずに主電源(本体右側)を「入」にして、通電状態にしておいてください。
新しい番組データを受信すると、自動的に番組表の一覧の内容が更新されます。(更新できなかったところは、空欄になるか前回の内容が残ります。)
受信時刻を確認したいときは、P.152 をご覧ください。

●**番組データが受信できないことがありますので、主電源を入にすることをおすすめします。** P.16

●**受信は、通常は数十分で完了します。**
ただし、設置直後は数時間かかることがあります。
また、本機を設置した時間帯によっては、番組表が利用できるまでに1日程度かかることがあります。

- ダウンロード更新(オンエアーダウンロード)と番組データの受信が重なったときは、ダウンロード更新が優先されます。
- 番組データの受信中は、動作音が大きくなることがありますが、故障ではありません。

デジタル放送の番組表について

●**地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送の番組表は、それぞれの放送を受信できる環境であれば、それぞれの放送の番組表を表示することができます。**

地上アナログ放送の番組表について

●**本機で地上アナログ放送の番組表を利用する場合は、BS･110度CSアンテナの接続が必要です。**
本機では、地上アナログ放送の番組データをBSデジタル放送から受信してしますので、地上アナログ放送の番組表を利用する場合はデジタル放送対応のBS･110度CSアンテナの接続が必要です。(2010年6月現在)

- 地上アナログ放送の番組表は、「番組表設定」画面の「Gガイド地域設定」で設定されている地域の放送局だけ表示できます。(Gガイド地域設定を確認するときは、P.152 をご覧ください。)
- P.170 ～ 171 の「Gガイド地域一覧」で該当地域に載っていない放送局は、放送が受信できる場合でも番組表は表示されません。
- 地上アナログ放送で「Gガイド地域一覧表」の該当地域に載っている放送局が表示されないときは、チャンネル設定を変更してください。P.150 ～ 151

CATV（ケーブルテレビ）について

●**CATV(ケーブルテレビ)は、放送や伝送方式により、本機で番組表を受信できないことがあります。**
その場合は、ご利用のケーブルテレビ会社にご相談ください。

お知らせ

- 次のようなときは、番組データを受信できず、番組表が空欄になるか前回の内容が残ります。
  - 本機の電源が入のとき。
  - 停電したとき。
  - 主電源が「切」のとき。
- 受信状態が良くないときは、番組データを受信できないことがあります。
- 次のようなときは番組データを新たに受信するまでは番組表が利用できなくなります。
  - チャンネル設定をやり直したとき。
  - 約1週間以上本機の主電源が「切」の状態で使用していなかったとき。
- 放送局側の都合により、実際の放送の内容が変更され、番組表の内容と異なることがあります。

■ 1日たっても番組データを受信できないときは

次のような原因が考えられます。
- データの受信時刻に電源が切(待機状態)になっていなかった。
- 「番組表設定」画面の内容が正しく設定されていない。

受信時刻や「番組表設定」画面の設定内容を確認したいときは、P.152 をご覧ください。

本機で使えるメディア(ディスク・カード)

本機で使えるメディアは、下の表に載っているメディアだけです。

本機で録画・再生ができるのは…

○：できる　×：できない

メディアの種類 ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。		本体 (HDD) 内蔵ハードディスク	BD ブルーレイディスク BD-RE BD-RE SL (1層) BD-RE DL (2層) Ver 2.1 高速記録2倍速ディスクまで	BD ブルーレイディスク BD-R BD-R SL (1層) BD-R DL (2層) Ver 1.1、1.2、1.3 高速記録6倍速ディスクまで
録画 (メディアに直接)		○	○ ※5	○ ※5
ダビング ※1	デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組 デジタル放送の「ダビング10」番組	×	○	○
	地上アナログ放送の番組、外部入力	○	○	○
くり返し録画		○	○	×
再生		○	○	○
録画一覧からの再生		○	○	○
追っかけ再生、番組部分/CM部分再生、見どころ再生		○	×	×

メディアの種類 ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。 DVD-RW/DVD-Rには録画方式が3種類(VR、AVCREC、Video)あります。 P.117		DVD デジタルビデオディスク -RW DVD-RW Ver 1.1、1.2 高速記録6倍速ディスクまで			DVD デジタルビデオディスク -R DVD-R (1層) DVD-R DL (2層) ※2 Ver 2.0、2.1 高速記録16倍速ディスクまで Ver 3.0 高速記録8倍速ディスクまで		
		-RW (VR)	-RW (AVC)	-RW (Video)	-R (VR)	-R (AVC)	-R (Video)
録画 (メディアに直接)		×	×	×	×	×	×
ダビング ※1	デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組 デジタル放送の「ダビング10」番組	○ (標準画質)	○	×	○ (標準画質)	○	×
	地上アナログ放送の番組、外部入力	○	×	○ ※3	○	×	○ ※3
くり返し録画		○	○	○ ※4	×	×	×
再生		○	○	○ ※3	○	○	○ ※3
録画一覧からの再生		○	○	× ※3	○	○	× ※3
追っかけ再生、番組部分/CM部分再生、見どころ再生		×	×	×	×	×	×

※1　デジタル放送をダビングする場合、「コピー」、「ムーブ(移動)」のどちらになるかについては、P.75 をご覧ください。
- ケーブルテレビ(CATV)、スカパー! e2、WOWOWなどで録画制限がある番組の録画については、デジタル放送の番組の場合と同様となります。

※2　DVD-Rの2層ディスクの場合、本機ではDVD-R(AVC)にだけダビングできます。
※3　DVD-RW(Video)/DVD-R(Video)にダビングしたときは、ダビングを終了後、自動的にファイナライズ P.115 が行われます。
本書では、ファイナライズされたDVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は 次ページ の DVDビデオ として扱います。
※4　ファイナライズされたDVD-RW(AVC)/-RW(Video)に録画できるようにする場合は、初期化(再フォーマット) P.162 を行ってください。(ただし、初期化を行うと録画内容は消去されます。)
※5　一発録画 P.68 は本体(HDD)への録画のみです。

デジタル放送をDVD-RW/-Rにダビングする場合は
CPRM対応
のディスクをお使いください。

- **+RW/+Rについては、本機では対応していません。**

本機で再生だけができるのは…

○：できる　×：できない

メディアの種類 ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。	BDビデオ BD-Video リージョンコードに「A」が含まれるディスク	DVDビデオ リージョンコードに「2」や「ALL」が含まれるディスク	RAM 4.7/9.4GB Ver 2.0、2.1、2.2 他社のDVDレコーダーのVR方式で録画されて、カートリッジからディスクを取り出せるもの
再生	○	○	○
録画一覧からの再生	×	×	○

メディアの種類 ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。	音楽用CD COMPACT disc DIGITAL AUDIO • 音楽用CD(CD-DA) • 音楽用CD形式で記録され、ファイナライズ済みのCD-RW/CD-R	CD (JPEG) JPEGファイル(デジタルカメラで撮影された写真など)が記録された、CD-RW/CD-R	DISC(AVCHD) AVCHD(デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質の動画)が記録され、ファイナライズ済みのDVD-RW/DVD-R/DVD-RAM(2層ディスクを含む)
再生	○	○	○ ※6
録画一覧からの再生	×	○ (JPEG専用)	× ※6

本機で利用できるSDカード/USB

メディアの種類 バージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。	SD (JPEG)　USB (JPEG) JPEGファイル(デジタルカメラで撮影された写真など)が記録された、 • SDHC (4GB～32GB)　• USB機器 • SD (8MB～2GB)	SD (AVCHD)　USB(AVCHD) AVCHD(デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質の動画)が記録された、 • SDHC (4GB～32GB)　• USB機器 • SD (8MB～2GB)
再生	○	× ※6
録画一覧からの再生	○ (JPEG専用)	

※6　本機に取り込んで(ダビングして)、本機の録画一覧( )画面から再生することができます。
AVCHDの動画が記録されたディスクの場合は、ディスクから直接再生することもできます。

推奨ディスクについて

本機の性能を充分に発揮するため、次のメーカー製ディスクの使用をおすすめします。(2010年6月現在)
ただし、推奨メーカー製のディスクであっても、動作を保証するものではありません。

- BD-RE・・・・・・・SL(1層)：パナソニック、三菱化学メディア、ビクター・JVC、ソニー、TDK
  DL(2層)：パナソニック、三菱化学メディア、ソニー
- BD-R ・・・・・・・・SL(1層)：パナソニック、三菱化学メディア、ビクター・JVC、ソニー、TDK、That's
  DL(2層)：パナソニック、三菱化学メディア、ビクター・JVC、ソニー、TDK
- DVD-RW ・・・・2倍速：三菱化学メディア、ビクター・JVC　4倍速：ビクター・JVC　6倍速：ビクター・JVC
- DVD-R ・・・・・・SL(1層)8倍速：三菱化学メディア、ソニー、That's　DL(2層)8倍速：三菱化学メディア、That's
  SL(1層)16倍速：ソニー、That's

本機で使えるメディア（ディスク・カード）（つづき）

本体（内蔵HDD）について

■ HDD［ハードディスク（ドライブ）］とは？

大容量データ記録装置の1つで、大量のデータの読み書きを高速で行うことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。本機は、このHDDを内蔵しています。

- 本機では、HDDを「本体」と表現しています。

■ 次のようなことは行わないでください！

- **本機に振動や衝撃を与えないでください。特に本機の電源が入っているときは、お気を付けください。**
- **本機の電源が入っている状態で、主電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。**
- **本機の電源が入っている状態や電源を切った直後は、本機を持ち上げたり動かしたりしないでください。（電源を切ったあと、2分以上経過してから行ってください。）**
- **本機が結露した状態で使わないでください。**
- HDDは、振動や衝撃、周囲の環境（温度など）の変化に影響されやすい精密な機器です。場合によっては、録画（録音）内容が失われたり、正常に動作しなくなる恐れがあります。
- HDDが故障すると、HDDの録画（録音）内容が失われることがあります。

■ HDDは、録画（録音）内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。

- 大切な録画（録音）内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- HDDは、使用する場所の環境や使用状況が過酷な場合、数年で寿命となり、録画（録音）内容が再生できなくなることがあります。
- HDDに異常が発生した場合、HDDの録画（録音）内容は失われます。
- 部分的または全体的に次のような症状が頻繁に発生するようになった場合、HDDが寿命近くになっています。
  - 再生できない、再生一時停止をくり返す
  - ブロックノイズ（モザイク状のノイズ）が発生する
  - 映像が乱れる

■ その他

- 本機を長時間使用しないときは、電源を切っておいてください。
- HDDは、お買上げ時には何も録画されていません。あらかじめ番組などを録画してから、再生をお楽しみください。

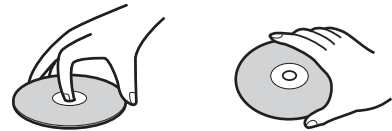
ディスクについて

BD/DVD/CD 全般

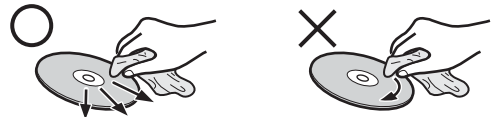
■ 次のような場合は、正常に録画・再生できません。

- **記録状態が悪い、ディスクの特性、傷、汚れ、本機の録画/再生用レンズの汚れ、結露などがあるとき。**
- **本機で録画したディスクを、パソコン、カーナビゲーション、カーオーディオ、ゲーム機などで再生するとき。**
- **パソコンなどで作成されたディスクを本機で再生するとき。**
- PAL方式（海外のテレビ方式）など、NTSC方式（日本のテレビ方式）以外で記録されたDVDディスク。
- 無許諾（海賊版など）のディスク。
- クローズド・キャプション（Closed Caption）（コピー防止機能）の録画・再生。

■ ディスクの持ちかた

- ディスクの端または中央を持ち、記録・再生面（光っている面）には手を触れないでください。

- 指紋が付いたり汚れたときは、水を含ませた柔らかい布でふいたあと、からぶきしてください。
  布でふく方向は、ディスクの中心から外側に向けてふいてください。

○

×

- 市販のレコードクリーナーやベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。

■ 次のようなディスクは使わないでください！

- ディスク自体の破損や本体の故障の原因となります。
  - 傷が付いているディスク
  - ラベルやシールが貼られているディスク
  - ラベルがはがれているディスク
  - のりがはみ出しているディスク
  - ひび割れ、変形、接着剤などで補修したディスク
  - 六角形など、特殊な形状のディスク

■ 8cm盤のディスクを使用するときは

- 本機では再生だけができます。録画や編集はできません。
- 8cmアダプターなしで使用できます。

気を付けて

- **内蔵のHDDやディスクドライブをはずして、お客さま自身で交換することはできません。**
  正常に動作しません。また、保証が無効となります。
  故障のときは、お買上げの販売店にご相談ください。

お知らせ

- 次のような場合、実際に録画できる時間は短くなります。
  - ディスクに傷や汚れなどによって録画できない部分があるとき。
  - 映りの悪い（電波状態が悪い、弱い）番組など、画質が良くない映像を録画したとき。
- 高速記録対応のディスクを使用して高速ダビングをしているときは、本機の動作音が通常よりも大きくなりますが、故障ではありません。

ブルーレイ（BD-RE/BD-R）

●他の機器で録画してファイナライズ P.115 していないBD-Rは、本機で正常に再生・録画・編集ができなかったり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。

- BD-RE/BD-Rは、お買上げ時には初期化(フォーマット)されていません。
  使用する前に初期化 P.117 してください。
- BD-RE Ver1.0(カートリッジタイプ)は、本機では使用できません。

DVD-RW/DVD-R/DVD-RAM

●他の機器で録画してファイナライズしていないディスクは、本機で正常に再生・録画・編集ができなかったり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。

- DVD-RW(AVC)/DVD-R(AVC)は、AVCREC方式に対応したレコーダー /プレーヤーでのみ再生できます。
- DVD-RW(VR)は、RW COMPATIBLE 表示の付いたVR方式対応のレコーダー /プレーヤーでのみ再生できます。
- DVD-R(VR)は、DVD-RのVR方式に対応したレコーダー /プレーヤーでのみ再生できます。
- CPRM対応のディスクは、CPRM対応のレコーダー /プレーヤーでのみ再生できます。
- DVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は、ダビング終了後に自動的にファイナライズが行われます。ファイナライズ後は、本機ではDVDビデオと同様の扱いとなります。
- 1倍速ディスクを使用する場合は、ディスクの取り出しに時間がかかることがあります。

BD ビデオ、DVD ビデオ（レンタルや市販の映画などすでに内容が入っているもの）

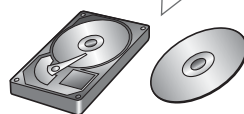
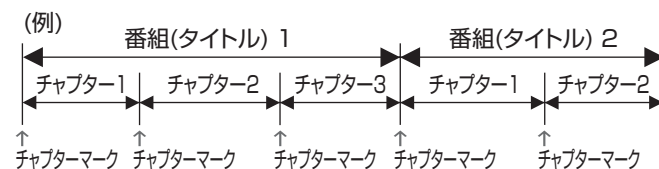
- ディスクによっては、ソフト制作者の意図により本書の記載どおりに動作しないことがあります。くわしくは、ディスクの説明書をご覧ください。

音楽用 CD

- 音楽用CDは、ディスクレーベル面に COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。
- CD規格外の音楽用CD(コピーコントロール付きCDなど)やMP3ファイル形式で録音されたディスクは、まったく再生できないか、正常に再生できません。

ディスクの構成の区分について

本体 /BD/DVD

「番組(タイトル)」という大きな区切りと、「チャプター」という小さな区切りで構成されます。

本体/BD-RE/BD-R/DVD-RW/DVD-R

- 1回の録画が1番組(タイトル)となります。
- チャプターは、チャプターマークを追加することによって、さらに細かく区切ることができます。

BDビデオ/DVDビデオ

- 一般的には1つの映画が1番組(タイトル)になっており、番組(タイトル)ごとに複数のチャプターで構成されています。

音楽用 CD

一般的には、曲ごとに「トラック」という区切りが付けられています。

(例)
トラック1 | トラック2 | トラック3 | トラック4 | トラック5

CPRM（シーピーアールエム）について

CPRMとは、「1回だけ録画可能」番組やや「ダビング10(コピー9回＋ムーブ1回)」番組に対する著作権保護技術です。
デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10(コピー9回＋ムーブ1回)」番組をDVDに記録するときは、CPRM対応のディスクを使います。

本機で利用できるSDカード、USB機器については、P.175 をご覧ください。

- 本機で再生できるJPEG形式については、P.106 をご覧ください。

ダビングをするときの録画モードとダビング速度

ダビングする前に、必ずお読みください！

- 録画モードについては、P.70 の「録画モードとおよその録画時間(目安)」をご覧ください。
- ダビング元/先の組み合わせにより、音声の再生内容が変ります。P.71 を合わせてご覧ください。

手間なしダビングをするとき

ダビング元 メディア	ダビング元 録画モード	ダビング先 メディア	ダビング速度	(ダビング時の録画モード(選択不可))	
本体	DR	BD-RE BD-R	高速	(ダビング元と同じ)	
		-RW(AVC) -R(AVC)	等速 (1倍速)	(AUTO：AF～AEの間)	
		-RW(VR) -R(VR)	等速 (1倍速)	(AUTO：XP～EPの間)	
		-RW(Video) -R(Video)	ダビングできません		
	AF～AE	BD-RE BD-R	高速	(ダビング元と同じ)	
		-RW(AVC) -R(AVC)	高速	(ダビング元と同じ)	
		-RW(VR) -R(VR)	等速 (1倍速)	(AUTO：XP～EPの間)	
		-RW(Video) -R(Video)	ダビングできません		
	XP～EP	BD-RE BD-R	等速 (1倍速)	(ダビング元と同じ)	
		-RW(AVC) -R(AVC)	ダビングできません		
		-RW(VR) -R(VR)	高速	(ダビング元と同じ)	
		-RW(Video) -R(Video)	高速	(ダビング元と同じ)	※1
			等速 (1倍速)	(AUTO：XP～EPの間)	※2
BD-RE BD-R	DR	本体	ダビングできません		
	AF～AE、XP～EP		等速 (1倍速)	(ダビング元と同じ)	
-RW(AVC) -R(AVC)	AF～AE		等速 (1倍速)	(ダビング元と同じ)	
-RW(VR) -R(VR)	XP～EP		高速	(ダビング元と同じ)	
-RW(Video) -R(Video)	XP～EP		ダビングできません		

※1　P.140 「機器設定」画面の「録画設定」－「Video高速ダビング」を「入」にして録画された番組をダビングするとき。
※2　P.140 「機器設定」画面の「録画設定」－「Video高速ダビング」を「切」にして録画された番組をダビングするとき。
- 録画モード　AUTO ･･･ ディスクの残量時間に合わせて、録画モードが自動的に調整されます。

ダビング一覧からダビングするとき

ダビング元 メディア	ダビング元 録画モード	ダビング先 メディア	選べる録画モード：ダビング速度		
本体	DR	BD-RE BD-R	高速：高速、	AF～AE、XP～EP：等速 (1倍速)	
		-RW(AVC) -R(AVC)	－	AF～AE：等速 (1倍速) のみ	
		-RW(VR) -R(VR)	－	XP～EP、AUTO：等速 (1倍速)	
		-RW(Video) -R(Video)	ダビングできません		
	AF～AE	BD-RE BD-R	高速：高速、	AF～AE、XP～EP：等速 (1倍速)	
		-RW(AVC) -R(AVC)	高速：高速、	AF～AE：等速 (1倍速)	
		-RW(VR) -R(VR)	高速：高速、	XP～EP、AUTO：等速 (1倍速)	
		-RW(Video) -R(Video)	ダビングできません		
	XP～EP	BD-RE BD-R	－	XP～EP：等速 (1倍速) のみ	
		-RW(AVC) -R(AVC)	ダビングできません		
		-RW(VR) -R(VR)	高速：高速、	XP～EP、AUTO：等速 (1倍速)	
		-RW(Video) -R(Video)	高速：高速、	XP～EP、AUTO：等速 (1倍速)	※3
BD-RE BD-R	DR、AF～AE、XP～EP	本体	－	AF～AE、XP～EP：等速 (1倍速) のみ	※4
-RW(AVC) -R(AVC)	AF～AE		－	AF～AE、XP～EP：等速 (1倍速) のみ	
-RW(VR) -R(VR)	XP～EP		高速：高速のみ	－	
-RW(Video) -R(Video)	XP～EP		ダビングできません		

※3　P.140 「機器設定」画面の「録画設定」－「Video高速ダビング」の設定を「入」にして録画された番組をダビングするときにだけ、「高速」が選択できます。
※4　録画モードDRは選べません。
- 録画モード　高速 ･････ ダビング元と同じ録画モードでダビングされます。
- 録画モード　AUTO ･･･ ディスクの残量時間に合わせて、録画モードがXP～EPの間で自動的に調整されます。

編集の制限

ダビングすると「ムーブ（移動）」になる部分を含んでいる番組の編集について

- 「ムーブ(移動)」になる部分を一部でも含んでいる番組をダビングする場合は、「ムーブ(移動)」でダビングされます。
- 本体に録画された番組で、「ムーブ(移動)」になる部分だけを部分削除した場合や、「ムーブ(移動)」になる部分と「コピー」になる部分を分割した場合でも、部分削除・分割後の番組は「ムーブ(移動)」になります。(「コピー」にはなりません。)

録画中にできる編集について

- 本体の録画中は、次の編集ができます。
  - 本体　········録画済みの番組：番組名の変更、ユーザーの変更、番組の保護/保護解除、再生中のチャプターマークの追加･削除（番組の削除、部分削除、分割はできません）
    録画中の番組　：編集できません
  - BD-RE/-R ····················番組名の変更、番組の保護/保護解除、再生中のチャプターマークの追加･削除（番組の削除はできません）
  - DVD-RW/-R ··················番組名の変更、番組の保護/保護解除、再生中のチャプターマークの追加･削除（番組の削除はできません）
- BD-RE/-Rの録画中は、次の編集ができます。
  - 本体 ··························番組の部分削除、番組の分割、番組名の変更、ユーザーの変更、番組の保護/保護解除、再生中のチャプターマークの追加･削除（番組の削除はできません）
  - BD-RE/-R ····················編集できません

お知らせ

- 一部のBD-Rでは、本機で編集できない場合があります。
- 「アクトビラ」でダウンロードした番組のチャプター追加/削除、部分削除、分割などの編集はできません。

最大録画可能数 / 登録数について

上限を超える場合は、メッセージが表示されます。
最大録画可能数/登録数は、ディスクの傷や汚れ、停電などにより、下記の数値より少なくなることがあります。

本体
- 番組数　460
- 1番組あたりのチャプター数　999

BD-RE/-R
- 番組数　200
- 1番組あたりのチャプター数　100
- ディスク全体のチャプター数　999

DVD-RW(VR)/-R(VR)
- 番組数　99
- ディスク全体のチャプター数　999

DVD-RW(AVC)/-R(AVC)
- 番組数　200
- 1番組あたりのチャプター数　100
- ディスク全体のチャプター数　999

仕様

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

形名	LCD-26BHR400	LCD-32BHR400
種類	液晶カラーテレビ	
電源	AC100 V 50／60 Hz	
消費電力	115 W	130 W
	本体主電源「切」時 0 W・リモコン待機時 0.3 W （高速起動「入」設定時 約27 W）	
年間消費電力量※1	94 kWh／年※2 ［標準※3時］ 区分名※4：DK3（FHD以外、液晶ノーマル、付加機能3） 受信機型サイズ：26V	106 kWh／年※2 ［標準※3時］ 区分名※4：DN3（FHD以外、液晶ノーマル、付加機能3） 受信機型サイズ：32V
音声 実用最大出力 JEITA	10 W＋10 W（同時出力）	
音声 スピーカ	（12.6 cm×5.8 cm）×2	
アンテナ入力	VHF／UHF 1軸 75 Ω不平衡形	
BS・110度CSアンテナ入力	75 Ω不平衡形（C15形）兼コンバーター用電源（DC 15 V）出力	
受信チャンネル	VHF：1～12ch UHF：13～62ch CATV：C13～C63ch BSデジタル：000～999ch 110度CSデジタル：000～999ch 地上デジタル：000～999ch	
液晶モジュール 液晶パネル	26V型カラーTFT液晶	32V型カラーTFT液晶
液晶モジュール 表示画素数	1366 ドット×768 ライン	
有効表示領域	幅57.6×高さ32.4／対角66.1 cm	幅69.8×高さ39.2／対角80.0 cm
表示色	1677万色	
HDD／BD部 録画方式（BD）	Blu-ray Disc Rewritable Format準拠、Blu-ray Disc Recordable Format準拠	
HDD／BD部 録画方式（DVD）	DVDビデオレコーディング規格準拠、DVDビデオ規格準拠、AVCREC規格準拠	
HDD／BD部 録画圧縮方式	MPEG-2、MPEG-4 AVC/H.264	
HDD／BD部 録音圧縮方式	ドルビーデジタル、リニアPCM（非圧縮）、MPEG-2 AAC	
HDD／BD部 内蔵HDD容量	500 GB	
HDD／BD部 録画可能ディスク	「本機で使えるメディア（ディスク・カード）」を参照	
HDD／BD部 録画時間	「録画モードとおよその録画時間（目安）」を参照	
HDD／BD部 再生可能ディスク	「本機で使えるメディア（ディスク・カード）」を参照	
HDD／BD部 リージョンコード	BD：Region A DVD：#2	
ヘッドホン	φ3.5ステレオミニジャック	
ビデオ入力端子	（映像）1.0 V（p-p）75 Ω（同期負極性） （音声）150 mV（rms） ハイインピーダンス	
音声出力端子	150 mV（rms） ローインピーダンス（400 Hz 30 %変調）	
S（S2）映像端子	輝度信号 1.0 V（p-p）（同期負極性）75 Ω不平衡 クロマ信号 0.286 V（p-p）（バースト信号）75 Ω不平衡	
HDMI入力端子	3系統 3端子	
i.LINK TS入力	MPEG2-TS、S400対応	
LAN端子	10BASE-T/100BASE-TX	
SDカードスロット	SDカード、SDHCカード、（miniSDカード、microSDカードはアダプター装着）が使用可能	
USB	ハイスピードUSB（USB2.0 準拠） Type A DC 5 V 最大 500 mA	
デジタル音声（光）出力端子	1系統 1端子（モニター）	
外形寸法 スタンドあり	幅67.2×高さ48.5×奥行32.9 cm	幅78.4×高さ56.2×奥行32.9 cm
外形寸法 スタンドなし	幅67.2×高さ44.6×奥行11.7 cm	幅78.4×高さ52.3×奥行9.9 cm
質量 スタンドあり	13.9 kg	15.5 kg
質量 スタンドなし	10.6 kg	12.2 kg
キャビネット材質	PC＋ABS樹脂、PS樹脂	
スタンド角度調節範囲	左右各約30 °（オートターン）	
使用周囲温度	0 ℃～40 ℃	
許容湿度	80 %最大（結露なきこと）	

リモコン	形名	RL18502
	電源	DC 3 V　単3形乾電池2個
	質量	約170 g（乾電池含む）

- テレビのV型(26V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- このテレビは日本国内用ですから、電源電圧・放送規格の異なる外国ではお使いになれません。また、アフターサービスもできません。
  This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.
  No servicing is available outside of Japan.
- 本商品は、ご使用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
- JIS C 61000-3-2　適合品：「JIS C 61000-3-2」適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第3-2部：限度値－高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。
- デジタル放送を放送そのままの画質で録画する場合の基準について
  ・地上デジタル（HD放送）：17 Mbps　・BSデジタル（HD放送）：24 Mbps　・BSデジタル（SD放送）：12 Mbps
- デジタル放送のデータを圧縮変換して録画する場合の圧縮方法について
  ・MPEG-4 AVC/H.264　エンコード

※1：省エネ法（目標年度：平成24年度）に基づいて、一般家庭での平均視聴時間（4.5時間）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
※2：HDD停止、ディスク未挿入にて測定しています。
※3：一般的にご家庭でご使用される際のメーカー推奨の設定の一つです。このモデルでは、映像モード=スタンダード、視聴者設定=標準、バックライト補正=入、高速起動設定=切、HDD待機モード=入をおすすめしています。
※4：「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）」では、テレビに使用される画素数、表示素子、動画表示及び付加機能の有無等に基づいた区分を行っています。「区分名」とは、その区分名称をいいます。

お手入れのしかた

お手入れの前に、必ず本体右側面の主電源を切り、電源プラグを抜いてください。

液晶パネル

- 表面は、脱脂綿か柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 油など拭きとりにくい汚れのときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り、拭きとったあと柔らかい布で仕上げてください。研磨剤が入った洗剤は、表面を傷つけるので使用しないでください。
- 水滴などがかかった場合はすぐに拭きとってください。
  そのままにすると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
- 表面にホコリがついたときは、市販の柔らかいブラシなどで落としてください。

※ホコリのついた布・化学ぞうきんで表面をこすると液晶パネルの表面が剥がれることがあります。
※表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

電源プラグ

- ほこりなどは定期的にとってください。
  電源プラグにほこりがついたりコンセントの差し込みが不完全な場合は、火災の原因になります。

リモコン

- 特に表面は傷つきやすいので、メガネ拭きなどの柔らかい布で拭きとってください。

キャビネット

キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげる原因になります。

使用禁止

【化学ぞうきんご使用の際はその注意書に従ってください】

- 柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどいときは水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り拭いてください。
- 水滴などが液晶パネルの表面を伝ってテレビ内部に浸入すると故障の原因になります。

内部

掃除は、販売店に依頼してください。

- 1年に一度くらいを目安にしてください。
  内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。

保証とアフターサービス

■保証書（別添付）

● 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
● 内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間は、お買上げ日から1年間です

■補修用性能部品の保有期間

● 当社は、この液晶カラーテレビの補修用性能部品を製造打切り後8年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

● お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

● 「故障かな？と思ったら」 P.184～196 にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

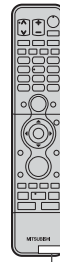
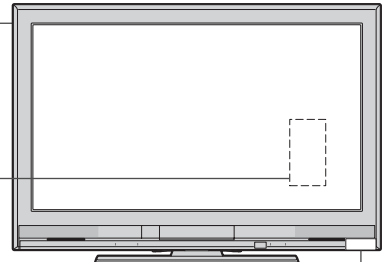
● **保証期間中は**
・修理に際しましては、保証書をご提示ください。
・保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

● **保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
点検・診断のみでも有料となることがあります。

● **修理料金は**
技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。

● 据付（接続・調整・取扱説明等）を依頼されると有料となることがあります。

● **ご連絡いただきたい内容**

1. 品　　名	三菱液晶カラーテレビ
2. 形　　名	テレビ本体の形名表示位置をご覧ください。
3. 製造番名	テレビ本体の製造番号表示位置をご覧ください。
4. お買上げ日	年　月　日
5. 故障の状況	「症状確認シート」 P.183 の内容
6. ご 住 所	（付近の目印なども）
7. お名前・電話番号・訪問希望日	

■廃棄時にご注意願います。

● 家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式、液晶式、プラズマ式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、 **各窓口** へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法　受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

いつもサンキュー　365日
フリーコール **0120-139-365**（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655（有料）

■ご相談対応　平　日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル
0120-56-8634（無料）

インターネット
www.melsc.co.jp

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北全域 関東甲信越（長野県飯田地区を除く） 静岡県・九州全域	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111（有料）
長野県（飯田地区） 東海（静岡県を除く） 北陸・関西・中国・四国全域	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。　K09B

症状確認シート

万一、修理をお申し付けの際には円滑な対応をさせていただくため、次の内容を確認のうえ、お申し付けくださいますよう、お願い申し上げます。

【ご確認事項】 ※この内容は、訪問いたしましたサービスマンに必ずお伝えください。

HDDの初期化： 修理過程でやむを得ず記録内容が失われたり、本体(HDD)の初期化(録画内容の全消去)が必要な場合があります。

□ 同意する
□ 同意しない(初期化しないと修理できない場合があります)

【不具合症状について】

発生区分：□ 地デジ　□ BS/CS　□ 地アナ　□ HDD　□ ディスク　□ SDカード　□ その他(　　　　　　)

発生区分：□ 常時　□ ときどき　□ その他(　　　　　　)

症状(できるだけくわしく)：例1．HDDからDVD-RWへ高速ダビング中に途中で止まってしまう
例2．地上デジタル放送の○○チャンネルの『※△◇×』という番組だけ映像が乱れる

ディスクの種類(BD/DVD/CD関連時のみ)

□ BD市販ソフト □ DVD市販ソフト □ CD市販ソフト	□ 特定のタイトルのみ発生　□ 複数のタイトルで発生 タイトル名：________________ タイトルNo.：________　チャプターNo.：________　タイム：____時間____分____秒
□ BD-RE □ BD-R □ DVD-RW □ DVD-R	□ 本機で記録　□ 他機で記録(メーカー名：_________　機種名：________) ディスクメーカー名：________________ タイトルNo.：________　チャプターNo.：________　タイム：____時間____分____秒
□ その他	(　　　　　　)

SDカードについて：静止画のとき、
SDカードのメーカー名：__________　容量：________　画像サイズ：________ MB　画像枚数：________
保存方法：□ デジタルカメラで撮影したまま　□ パソコンで編集、整理
デジタルカメラのメーカー名：________　デジタルカメラの形名：________

接続している機器

①ケーブルテレビ受信端末： ケーブルテレビ会社名：______________ 機種名：______________ 接続方法：□ アンテナ線　□ 映像･音声コード □ D端子ケーブル　□ HDMIケーブル □ i.LINKケーブル　□ その他(　　　)	③その他：□ デジタルビデオカメラ　□ ビデオ/ビデオカメラ □ アンプ　□ 他(　　　　) メーカー名：__________　機種名：____________ 接続方法：□ 映像･音声コード　□ S端子コード □ 光音声ケーブル □ その他(　　　　)
②レコーダー： メーカー名：__________　機種名：____________ 接続方法：□ 映像･音声コード　□ S端子コード □ D端子ケーブル　□ HDMIケーブル □ 光音声ケーブル □ その他(　　　　)	④回線の種類：□ 光　□ ケーブルテレビ □ ADSL

故障かな?と思ったら

困ったときは

接続や操作方法がわからないときは、

まず、
「故障かな?と思ったら」と「メッセージ表示一覧」でお調べください。P.185~200

それでも解決しない場合は使用を中止し、
ディスクやSDカードを取り出してから、
必ず電源プラグを抜いたあと、

「ご相談窓口」へ

■全国どこからでも、おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合
(03)3414-9655（有料）

ご相談内容により

「修理窓口」P.182を
ご紹介いたします。

●「修理窓口」では、取扱いや据付・設置・基本設定の方法がわからない場合や、故障かどうか判断がつかない場合に、ご自宅へ訪問する出張サポートの受付も行っております。

出張サポート（有料）のご案内

出張サポートは、本書P.182に記載の「三菱電機　修理窓口」または上記「ご相談窓口」のフリーコールの音声ガイダンス「修理のご依頼 ＊ 2 」で受付けております。

料金についてはお見積もりいたしますので、上記の窓口で受付時にご相談ください。
※保証期間中の製品故障の場合は、保証書の規定に従って無償で修理させていただきます。

電源を「入」にして1分程度は音量・選局以外の操作ができません。

録画・再生等の機能を準備しているため、画面左上にチャンネル表示が出るまでお待ちください。
→すぐ操作ができるようにしたいときは、高速起動設定P.145を「入」にします。

電源を入れると、青一色の画面(ブルーバック)になってから映像が映ります。

高速起動設定を「入」にすると映像が出るまでが早くなり、ブルーバックは出なくなります。P.145
主電源（本体右側面）だけで電源を「入」にするとブルーバックが出ます。その他にもブルーバックとなる場合があります。P.185

■電　源

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
電源が入らない。	●電源プラグが抜けていませんか。 ●主電源が「切」になっていませんか。 ●電源インジケーター（赤色）が点滅している場合は、主電源を切って、インジケーターが消えるのを待って、電源を入れ直してください。 →それでも電源が入らずインジケーターが点滅する場合は、次項を参照ください。	33 16
電源が入らない。 電源インジケーターが赤点滅する、または点灯しない。 （主電源「入」時）	●安全のための保護回路がはたらいたことを表しています。このとき安全のためリモコンで操作はできません。 →電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。	
電源が入らない。 本体の電源ボタンで電源が入るが、リモコンでは電源が入らない。	●リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ●リモコンの乾電池の⊕⊖が逆に入っていませんか。 ●テレビのリモコン受光部に正しく向けていますか。 ●テレビのリモコン受光部に強い照明などが当っていませんか。 ●リモコンコードの設定が、テレビ本体とリモコンとで合っていますか。合っていない場合、リモコン操作時に画面右下に R1 または R2 のアイコンが表示されます。 →次の操作を行って、リモコン側の設定を切り換えてください。 ・ R1 が表示されたとき……リモコンのチャンネル∧と(決定)を同時に押す ・ R2 が表示されたとき……リモコンのチャンネル∨と(決定)を同時に押す リモコンコード警告表示が「切」になっていると、上記アイコンは表示されません。	33 20 142
急に電源が切れた。	●無操作節電、無信号節電が「入」になっていませんか。 ●オフタイマーの設定がされていた可能性があります。 →再度電源を入れた際、オフタイマーの設定をしていないことを確認し、同じ症状が起こらないか確認してください。 ●センサー節電が「入」になっていませんか。お部屋の照明が落ちると電源をオフします。	135 50 135
電源を切ったら テレビが回転した。	●オートターン設定の「電源オフ時中央」が「入」になっていませんか。	143
リモコンで電源を切った後、しばらくして「カチッ」と音がした。	●電源を切った後もデジタル放送のデータ取得の動作をしており、取得動作を終了する際に「カチッ」と音がします。 故障ではありません。 電源を切ってから取得動作を終了するまでの時間は、送られてくるデータの量に応じて変化します。	
電源を切っているときに「カチッ」と音がした。	●デジタル放送のデータ取得のための動作に入るとき、抜けるときの音です。 故障ではありません。	
電源を入れた後、 「カシャカシャ」というような機械音がする。	●BD／DVDの駆動部が立ち上がる際に回転音がします。ディスクを入れたままにしていると音が大きくなることがあります。気になるときは、取り出してください。 または、高速起動設定を「入」にしてみてください。	145
突然電源が入った。	●ディスクトレイ開閉の操作をすると電源が入ります。ディスクトレイの操作の後、テレビを使用しないときは電源を「切」にしてください。 ●オンタイマーの設定がされていませんか。	63
電源を入れると青一色の画面（ブルーバック）のままで映像・音声が出ない。 リモコン・本体ボタンとも操作できない。	●オンエアーダウンロードによるプログラムの更新をしています。 プログラムの更新が終わり映像が出るまでそのままお待ちください。 30分以上ブルーバック状態が続く場合は、主電源ボタン（本体右側面）で電源を「切」にし、1分程度待ってから再び「入」にしてください。	160

故障かな？と思ったら（つづき）

電　源（つづき）

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
朝の5時に「カシャカシャ」というような機械音がする。	● 高速起動設定を「入」にすると、ソフトウェアの動作を保全するために定期的に電源を入れ直す必要があります。本機ではそれを朝5時に行いますが、お好みの時刻に変更することもできます。その際BD／DVDの駆動部が立ち上がるため回転音がします。異常ではありません。	145

リモコン

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
リモコンで操作できない。	● 電源を「入」にした後、録画・再生機能の準備のため、1分程度は音量・選局以外の操作ができません。画面左上にチャンネル表示が出たら操作できます。 →すぐに操作できるようにするには「高速起動設定」を「入」にします。ただし、電源「切」時の電力が増えます。	145
	● リモコンの乾電池が消耗していませんか。	
	● リモコンの乾電池の⊕⊖が逆に入っていませんか。	33
	● テレビのリモコン受光部に正しく向けていますか。	20
	● テレビのリモコン受光部に強い照明などが当っていませんか。	
	● デジタル放送の番組連動データがあるときやデータ番組を視聴しているときは、(1)～(12)ボタンがデータ操作に使われるため、チャンネルを切り換えられないことがあります。 →チャンネル∧∨や番組表でチャンネル切換をしてください。	
	● リモコンコードの設定が、テレビ本体とリモコンとで合っていますか。合っていない場合、リモコン操作時に画面右下に R1 または R2 のアイコンが表示されます。 →次の操作を行って、リモコン側の設定を切り換えてください。 ・ R1 が表示されたとき……リモコンのチャンネル∧と(決定)を同時に押す ・ R2 が表示されたとき……リモコンのチャンネル∨と(決定)を同時に押す リモコンコード警告表示が「切」になっていると、上記アイコンは表示されません。	142
	● 主電源を切り、しばらくしてから再度主電源を入れてください。 本機は、複雑なプログラムにより動作しています。まれにプログラム処理動作が不安定になったとき、動作を止めることがあります。主電源を入れ直すことで、不安定要素が解消され正常動作に戻ります。	
チャンネル∧∨で、特定のチャンネルだけ選べない。	● スキップされていませんか。 →選びたいチャンネルのスキップを解除してください。 13～62、C13～C63チャンネルは工場出荷時にスキップされています。	150～151

テレビを見ているとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
本体ボタンで操作できない。	●電源を「入」にした後、録画・再生機能の準備のため、1分程度は音量・選局以外の操作ができません。画面左上にチャンネル表示が出たら操作できます。 →すぐに操作できるようにするには「高速起動設定」を「入」にします。 ただし、電源「切」時の電力が増えます。 ●「本体操作部ロック」が「入」になっていませんか。 ●主電源を切り、しばらくしてから再度主電源を入れてください。 本機は、複雑なプログラムにより動作しています。まれにプログラム処理動作が不安定になったとき、動作を止めることがあります。主電源を入れ直すことで、不安定要素が解消され正常動作に戻ります。	145 143
放送の切り換えができない。チャンネルが切り換えられない。	●2番組同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることはできません。 ●デジタル放送を録画中は、地上アナログ放送に切り換えることはできません。 ●地上アナログ放送を録画中は、デジタル放送に切り換えることはできません。 ●地上アナログ放送や外部入力を録画中は、地上アナログ放送の他のチャンネルや外部入力に切り換えることはできません。 ●再生中は、放送やチャンネルの切り換えはできません。	73 73 73 73
映像も音も出ない。	●アンテナ線が外れていませんか。 ●入力端子の接続と入力切換ボタンの操作が合っていますか。 ●外部機器の接続コードが外れていませんか。	24～27 51 30～32
映像は出るが、音が出ない。	●消音になっていませんか。または音量が0になっていませんか。 ●ビデオなどの入力端子が外れていませんか。 ●ヘッドホン端子にヘッドホンが差し込まれていませんか。	20 30～32 17
ビデオを見ているときに、片側のスピーカーから音が出ない。	●ビデオ入力端子の接続コードが外れていないか調べてください。	30
音がつまったような感じがする。	●「おすすめ音量」が「ナイトモード」、「標準」になっていると音量をおさえる効果によりつまったように感じることがあります。	43・133
音の大きさが変化する。人の声が変化する。	●「おすすめ音量」が「ナイトモード」、「標準」になっていると音量を補正する効果により変動することがあります。	43・133
音声に異音が入ったり映像にノイズが出る。	●テレビや接続機器の近くで携帯電話や無線機などを使用していませんか。 →携帯電話などを離して使用してください。	
映りが悪い。	●アンテナ接続コネクタへのつなぎかたを確認してください。 ●アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか。 ●アンテナが風でこわれたり、まがったりしていませんか。 ●アンテナは正しい方向に向いていますか。 ●ビデオを接続しているときに、ビデオのテレビ/ビデオ切換がビデオになっていませんか。 ●コントラストの調節を確認してください。 ●チャンネルの設定をやり直してください。	24～27 127 148～151
映像にしまが出る。色のしまが出る。色が消える。縦線状の妨害が見える。	●アンテナやアンテナ端子への妨害電波が考えられます。 →アンテナ線をなるべくテレビ本体から遠ざけてみてください。 →アンテナの位置、高さ、方向を調節して改善できる場合があります。 ●ビデオ映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください。 どうしても避けられない場合はお買上げの販売店へご相談ください。	24～27

故障かな？と思ったら（つづき）

■ テレビを見ているとき（つづき）

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
色がつかない。 色がおかしい。	●色の濃さの調節をしてください。 ●色あいの調節をしてください。 ●チャンネルの設定をやり直してください。 ●S端子の場合、接続不良がないか確認してください。	127 127 148～151 30
ときどきはんてんが出る。	●自動車、オートバイ、電車、ヘアドライヤーなどからの妨害電波が入っています。 →アンテナを原因となるものから離してください。	
二重三重に映る。	●ビルなどで反射した電波が入っています。 →アンテナの位置、高さ、方向などを調節してください。	
画面の横幅が圧縮されて、左右に黒い帯が出る。	●画面サイズが「ノーマル」になっていませんか。 →画面サイズボタンを押して、映像に合った画面サイズを選んでください。	54～55
「ダイナミック」を選んでいるのに、左右に黒い帯が出る。	●ビデオやゲーム画面などでは、左右の黒い帯が残る場合があります。	54～55
字幕が切れる。	●画面サイズによっては切れる場合があります。 →メニュー機能で画面の上下の位置（垂直位置）を調整してください。	130
画面が暗い。 夜になると画面が暗くなる。	●ECOモード（明るさセンサー/視聴者設定）が設定されていませんか。 ●映像モードが変更されていませんか。 ●コントラストの調節を確認してください。 ●ご購入時の画質に戻すことができます。	52・129 53・127 127 129
リモコンのチャンネルボタンの番号と画面の表示がちがう。	●地上アナログ放送の場合、「地上アナログ」→「マニュアル」で表示を合わせることができます。	150～151
外部入力の画面が選べない。	●ビデオ1/2、側面端子の場合、接続線が外れていませんか。 ●HDMI1/2/3、i.LINKの場合、「入力スキップ設定」が「する」に設定されていませんか。	30 144
テレビの上部や液晶パネル面の温度が高い。	●本体上面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能品質には問題ありません。（本体の通風孔をふさがないように、お使いください。）	
リモコンで本体の向きが変わらない。	●「オートターン」が「切」になっていませんか。 ●後面のリード線をオートターン専用コネクタ（メス）にしっかり差し込んでいますか。 ●後面のリード線が抜けていませんか。	143 207 207
テレビからときどき「ピシッ」と音がする。	●室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮するときに発生する音です。画面や音声に異常がなければ心配ありません。	
一発録画がなかなか始まらない。	●「HDD待機モード」が「入」になっていませんか。	135
チャンネルが勝手に切り換わった。	●2番組同時の予約録画、2番組同時録画可能な組み合わせでの連続予約録画をしていませんか。 →2番組同時録画中は録画している番組のみ視聴できます。連続録画でも十数秒間2番組同時録画状態となります。予約を優先しますので、視聴中の番組が録画している番組に切り換わります。 視聴中の番組が予約番組と同じ場合は切り換わりません。	72～73

■ デジタル放送のとき（共通）

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
デジタル放送が映らない。	●B-CASカードは、正しく挿入されていますか。 B-CASカードの抜き差しは必ず主電源を切って行ってください。	23
リモコンで操作できない。	●デジタル放送の番組連動データがあるときやデータ番組を視聴しているときは、（1）～（12）ボタンがデータ操作に使われる場合があり、チャンネルを切り換えられないことがあります。 →チャンネル∧∨や番組表でチャンネル切換をしてください。	
字幕や文字スーパーが出ない。	●「字幕」が「オフ」に設定されていませんか。 →「日本語」に設定してください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか。 ●本機で録画モードDR以外で録画した番組や、字幕情報がない番組については、字幕を切り換えできません。 ●ディスクに収録されていない言語が選ばれていませんか。 ●ディスクによっては、ディスクメニューを使って字幕言語を切り換えるものがあります。操作のしかたはディスクによって異なりますので、ディスクの説明書をご覧ください。	53 71・102
放送チャンネルを切り換えると、自動的に字幕が表示される。	●「録画予約設定」→「字幕焼きこみ」の設定を「あり」にしているときは、他の番組を視聴するために放送やチャンネルを切り換えると字幕が自動的に表示されることがあります。視聴中の番組の字幕を表示させたくない場合は、「字幕」を「オフ」に変更してください。	71・141 53・64

■ 地上デジタル放送のとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
地上デジタル放送が映らない。 映像が乱れる。	●お住まいの地域は、地上デジタル放送の放送エリアですか。 →地上デジタル放送は、地上アナログ放送との混信を避けるために、当初は非常に小さい出力電波で開始されているため、受信エリアが限られます。また受信障害のある環境では、放送エリア内でも受信できない場合もあります。 ●UHFアンテナは、地上デジタル放送の送信局に向けられていますか。 →地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか。 →従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要な場合があります。 ●地上デジタル放送の場合は、「受信設定」の「アッテネーター」の設定を切り換えると、映りが改善されることがあります。 ●地上アナログ放送（VHF帯）からの影響により地上デジタル放送が受信できない場合があります。市販のブースターを経由して受信している場合は、ブースターのゲイン調整を再確認してください。	37 37 37 153
映像や音が出ない、またはときどき出なくなる。 映像が静止する、またはときどき静止する。	●受信レベルが低い状態でご覧になっていませんか。 →受信レベルが低いと、天候や近隣の環境（建物の建築、緑地の伐採、中継アンテナの増設など）の影響を受けやすく、受信状態が悪化し映像が乱れたり映らなくなることがあります。 ●UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか。または、アンテナ線の劣化などありませんか。 →「アンテナレベル」で受信レベルを確認することができます。何らかの要因で受信レベルが低くなっている可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。	153
地上デジタルの放送局のロゴマークが表示されない。	●地上デジタル放送の各放送局を一定時間、選局していると、放送局のロゴマークが表示されるしくみになっています。 放送時間と受信のタイミングで日数がかかることもあります。	

故障かな？と思ったら(つづき)

■ BS・110度CSデジタル放送のとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
BS・110度CSデジタル放送が映らない。 映像が乱れる。	●「受信設定」→「衛星」→「アンテナ電源」で「オン」を選んでいますか。 ●BS・110度CSアンテナとの接続状態を確かめてください。 ●BS・110度CSアンテナ線を分配器で増設されているときは、「電流通過型」のご利用をおすすめします。 ●分配器を使用している場合は、110度CSデジタル対応のものを正しく使用していますか。 ●アンテナ接続コネクタがプラスチックのものをお使いの場合、正しく加工されていますか。 →「アンテナレベル」で受信レベルが「22」以上になっているか、ご確認ください。	153 153
BS・110度CSデジタル放送の映りが悪い。	●アンテナの方向が強風や衝撃で正しい方向からはずれていませんか。 ●アンテナへの積雪や雨、雷雲などによる電波の減衰が原因となることがあります。 →「アンテナレベル」で受信レベルが「22」以上になっているか、ご確認ください。	153
データ番組の操作をしていたら、チャンネルが切り換わった。	●データ番組のユーザー登録画面などで数字入力する場合がありますが、画面上の番号を選んで入力するときに間違ってリモコンの(1)～(12)ボタンを押すと、チャンネルが切り換わってしまうことがあります。	
特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々出なくなる。	●本機とアンテナを接続するとき、衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか。 →BS・110度CSデジタル放送に対応していないアンテナケーブルや機器でアンテナを接続している場合、PHSデジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受け、映像や音声が出なくなる場合があります。アンテナを接続する場合は、シールド性のよいBS・110度CSデジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	
有料放送の視聴ができない。	●B-CASカードは、正しく挿入されていますか。 B-CASカードの抜き差しは必ず主電源を切って行ってください。 ●有料放送を視聴するための手続きをされていますか。 →視聴契約の手続きをしてください。	23 165
BSデジタル放送は映るのに、110度CSデジタル放送が映らない。	●110度CSデジタル対応のアンテナを使用していますか。 ●ブースターや分配器を使用している場合は、110度CSデジタル対応の2.1GHz以上まで対応しているものを使用していますか。 ●契約が必要なチャンネルは、契約しないと見られません。 ●110度CSデジタル放送は、周波数が高いので従来のBSの配線設備では見られないことがあります。	
急に画像や音質が少し悪くなった。	●降雨対応放送になっていませんか。 →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、本機では電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。降雨対応放送では、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。	

BS・110度CSアンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な受信障害

● BS放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、アンテナに雪が付着すると電波が弱くなり、一時的に画面にモザイク状のノイズが入ったり、映像が停止したり、音声がとぎれたり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。

■ ディスク・カードの出し入れ

●画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
ディスクの操作ができない。	● ディスクを入れていますか。 ● ディスクによっては、本機では再生速度の切り換えなどができない場合があります。	
ディスクトレイの開閉ができない。	● 各種メッセージの表示中は、トレイの開閉はできません。 ● 本機で使用できないディスクを本機に入れた場合は、トレイの開閉ができなくなることがあります。 電源を「切」にしたあと、本体の［≜開/閉］を押してください。電源を「切」にできない場合は、主電源を一旦「切」にします。再び主電源で「入」にしたあと、画面が映り画面表示が出る前に電源を「切」にし、その状態で［≜開/閉］を押してください。	
電源「切」のとき、トレイ開/閉でディスクトレイがなかなか出てこない。	● 電源「切」状態から制御部を起動するまでの時間がかかります。ディスクが入っているとき、そのディスクの種類により2分程度かかる場合があります。	
ディスクトレイがしばらく出てこない。 出てくるまで時間がかかる。	● 情報を更新するため、トレイが開くまでしばらく時間がかかります。	
ディスクを入れてから、しばらく操作ができない。	● ディスクの認識と情報の読み込みを行うため、ディスクが実際に使用可能になるまでしばらく時間がかかります。	
本機の設定画面やサブメニューが出ない。 表示されない項目がある。	● 設定や項目の操作ができない場合は、選べなかったり表示されません。	
本体（ハードディスク）やディスク、SDカードが正常に動作しない。	● 露付きが起こっていませんか。 →電源を入れたまま、2時間以上お待ちください。	12
SDカードの操作ができない。 SDカードの内容が読めない。	● SDカードを入れていますか。 ● SDカードを正しい向きで奥まで（止まるまで）差し込んでいますか。 ● パソコンで編集されたデータは読めないことがあります。	104 104
USBの操作ができない。 USBの内容が読めない。	● 本機で対応しているUSB機器を接続していますか。 ● USBケーブルがしっかり差し込まれていますか。 ● SDカードに記録するデジタルカメラ/デジタルビデオカメラの場合、USB接続で認識・読み込みができないときは、SDカードを使用してJPEG再生や映像取り込み（ダビング）を行ってください。 ● 録画中、再生中、ダビング中などにUSB機器を接続したときは、認識されないことがあります。	104 104 105
USB機器をつないでいて、途中から本機の操作ができなくなった。	● USB機器からJPEG再生中または映像取り込み（ダビング）中に、USB機器接続に異常が発生し、本機の操作ができなくなっています。 →USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。	106・124

故障かな？と思ったら（つづき）

■ 番組表（Gガイド）（ P.46・173 もご覧ください。）

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
番組表が表示されない。 番組表が8日分表示されない。	● お買上げ時には、番組表は表示されません。チャンネル設定後に、番組表の番組データを受信するまでは表示されません。 ● 本機では、地上アナログ放送の番組表はBS・110度CSアンテナを接続してBSデジタル放送が受信できる場合にだけ利用できます。	173 46・173
番組検索用の番組データを受信できない。	● 番組検索用の番組データは、本機の電源が「切」のときだけ受信することができます。電源が「入」のときは受信できません。	173
地上アナログ放送に、番組表に表示されない放送局や番組がある。 NHKが違う地域の番組表で表示される。	● 「番組表設定」の「Gガイド地域設定」で設定した地域に登録されていない放送局は、映像が受信できる場合でも、番組表に表示されません。 ● チャンネルや放送局名が正しく設定されていない場合は、表示されません。正しいチャンネルや放送局名を設定してください。	152・170 148〜151
予約した番組と録画された番組が合っていない。	● 番組表が正しく表示されていても、放送局側の都合により番組の内容が変更されることがあります。	46・173

■ 録画・録画予約（ P.69・73・174 もご覧ください。）

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
録画できない。	● 違法複製防止のためのコピー制限やコピーガードがかかっていませんか。 ● 「録画禁止」番組を録画していませんか。 ● 本体やBD-RE/-Rの残量時間が不足していませんか。 →不要な番組を削除するか、別のBD-RE/-Rに録画してください。 ● 番組数がいっぱいになっていませんか。 →不要な番組を削除するか、別のBD-RE/-Rに録画してください。	 75 41 108
ディスクに録画できない。	● 録画可能なディスクを入れていますか。 ● 本機では、DVD-RW/-Rには直接録画はできません。ダビングだけできます。 ● 他機で記録したディスクは、本機では追加記録できない場合があります。 ● 他機で初期化されたディスクは、本機では録画できないことがあります。 ● ディスクに傷や汚れがあると、録画できないことがあります。 ● ディスクの保護またはディスクのファイナライズをしていませんか。	75・174 75・174 176 114〜115
ケーブルテレビのセットトップボックスなど、他の機器の映像が録画できない。	● 本機の入力切換を、録画したい他の機器を接続した外部入力に切り換えていますか。 ● つないだ機器の電源が入っていますか。 ● ケーブルやコードを違う端子（入力/出力も含む）につないでいませんか。 ● 本機にケーブルテレビ（CATV）のホームターミナル/セットトップボックスや外部チューナーなどを接続して、外部入力でコピー制限のある番組を録画する場合は、著作権保護の規定により、BD-RE/BD-Rに直接録画したりDVD-RW（AVC）/DVD-R（AVC）にダビングしたりすることはできません。 →本体に直接録画するかCPRM対応のDVD-RW（VR）/DVD-R（VR）にダビングすることをおすすめします。 ● i.LINK（TS）ケーブル経由で2台以上の機器を本機と接続している場合は、正しく動作しません。 ● 本機のi.LINK（TS）端子に接続できる機器は、ケーブルテレビのi.LINK（TS）対応のセットトップボックス1台だけです。デジタルビデオカメラなどのi.LINK（DV）対応機器やD-VHSビデオなどのi.LINK対応機器は、接続しても動作しません。	51 27・30〜32 75 32 32
i.LINK（TS）入力から予約録画した番組が録画できない。	● 「高速起動設定」が「切」になっていませんか。 ● 「【解説】i.LINK（TS）入力からの録画」P.202 もご覧ください。	145 202

■ 録画・録画予約（つづき）

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
録画予約できない。 録画予約した番組が 録画されない。	● Gコード予約の場合、チャンネル（CH）が正しい番号になっているか確認しましたか。 ● 予約スキップをしていると、録画されません。 ● 停電があったときは、正しく録画されません。（内部メールで確認できます。） ● 時計（特に年や月）が合っていますか。 ● ファイナライズ、初期化（フォーマット）、ダウンロード更新など、中断できない動作中は、予約録画できません。 ● 本機の予約とi.LINK（TS）入力からの予約が重なったときは、録画開始時刻が早いほうの予約が優先的に録画されます。	80 86 66・76 144 76
i.LINK（TS）入力から予約録画した番組の最初が切れる。	●「HDD待機モード」が「入」になっていませんか。 →i.LINK（TS）入力から録画予約するときは、通信や起動のため、番組の最初の部分が録画されない場合がありますので、録画開始時刻を多少早めに設定しておくことをおすすめします。	135
番組の最後まで録画できていない。 予約で録画した最後の部分が録画できていない。	● 予約が重なっていませんか。 ● 前の予約の終了日時と後の予約の開始日時が同じ場合は、前の予約の最後の部分が録画されません。	73 73
2番組を同時に録画できない。	● デジタル放送の1番組は、録画モードDRで録画してください。 ● デジタル放送と地上アナログ放送、地上アナログ放送と外部入力、地上アナログ放送2番組の同時録画はできません。 ● ディスクへの2番組同時録画はできません。 ● BDビデオの再生中は、2番組ともデジタル放送で録画モードをDRにして本体に録画する場合だけ同時に録画できます。 ● 2番組とも録画モードDR以外で録画する場合、同時録画はできません。 ● i.LINK（TS）入力で録画中は、同時録画はできません。 ● 本機のi.LINK（TS）端子に接続したケーブルテレビ（CATV）のセットトップボックスなどから録画するときは、同時録画はできません。	72 72 72 72 72 72
勝手に録画される。	● おすすめ自動録画をしていませんか。	82
録画しても字幕が 記録されない。	● デジタル放送の字幕がある番組を録画モードDR以外で録画する場合は、「録画予約設定」の「字幕焼きこみ」の設定を「あり」にすると字幕が記録されます。（再生中の字幕の入/切はできません。）	71・141

故障かな？と思ったら(つづき)

■ 再生

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
ディスクの再生ができない。	●本機で再生できないディスクや未録画のディスクを入れていませんか。 ●ディスクの表裏を正しく入れていますか。 ●他機やパソコンで録画したディスクは、本機で再生できないことがあります。 ●他機で録画されてファイナライズされていないDVD-RW（Video）/DVD-R（Video）は、本機では再生できません。 ●記録状態、ディスクの特性、傷、汚れなどにより、正常に再生できないことがあります。 ●BD/DVDビデオの視聴制限設定をしていませんか。 ●Video方式で初期化（フォーマット）のみ行われたDVDは録画一覧画面が表示されません。 →画面表示で初期化の方式を確認してください。	174 95 176 177 176 138
番組の最初から再生が始まらない。	●つづき再生になっていませんか。	98
録画一覧画面に、録画した番組が表示されない。 録画一覧画面に、録画中の番組が表示されない。 （追っかけ再生ができない。）	●録画一覧（ ）、（ ）、（ ）画面を表示していませんか。 →録画一覧（すべて）画面に切り換えると、すべての番組が表示されます。 ●部分削除、分割をした番組は、録画一覧（すべて）/（ユーザー）画面にだけ表示されます。	91 90・113
番組部分/CM部分再生ができない。	●「録画予約設定」→「番組部分/CM部分設定」を希望の設定にして録画予約しましたか。 ●録画一覧画面の番組名の欄に が付いていますか。 ●部分削除、分割をした番組の番組部分/CM部分再生はできません。	84・141 90 113
見どころ再生ができない。	●「録画予約設定」→「見どころ再生情報」の設定を希望の設定にして録画予約しましたか。 ●録画一覧画面の番組名の欄に または が付いていますか。 ●部分削除、分割をした番組の見どころ再生はできません。	85・141 90 113
映像や音声が一瞬止まる。	●2層ディスクの再生中は、1層目と2層目が切り換わるときに映像や音声が一瞬止まることがあります。	97
画面サイズがおかしい。	● 4:3 16:9 LB 16:9 PS のように、DVD側で画面サイズが指定されているときは、違う種類で表示されることがあります。	
再生中の映像が乱れる。 再生中の色がおかしくなる。	●早送り/早戻しなどをすると、映像が多少乱れることがあります。 ●携帯電話など、電波を発する機器を近くで使用していませんか。	
DVDの再生が途中で自動的に止まる。	●DVDによっては、オートポーズ信号によって、再生が自動的に止まる場合があります。	
音声が出ない。 字幕が出ない。	●AVアンプなど、つないでいる機器について次のことを確認してください。 ・つないだ機器の電源が入っていますか。 ・つないだ機器の入力切換が合っていますか。 ・ケーブルやコードを正しく（入力/出力も含む）つないでいますか。 ●AVアンプなどを接続している場合、「音声出力設定」が、接続しているアンプなどに合わせて、正しく設定されていますか。 ●本機で録画モードDR以外で録画した番組や、字幕情報がない番組については、字幕を切り換えできません。 ●ディスクに収録されていない言語が選ばれていませんか。	31 139 71・102
外部入力で録画した番組を再生すると、2つの音声が混ざって聞こえる。	●「録画設定」の「外部音声選択」を「ステレオ」にして録画していませんか。 →録画前に、設定を「二重音声」にしてから録画してください。	71・140

再生（つづき）

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
二重音声（二ヵ国語音声）が切り換えられない。 日本語と英語が切り換えられない。	●「録画設定」の「二重音声選択」、「外部音声選択」で設定されている音声で記録されます。 →録画前に、これらの設定を確認してから録画してください。	140
デジタル音声の二重音声が切り換えられない。	●「音声出力設定」の「Dolby Digital」を「ビットストリーム」に設定してデジタル音声出力端子から音声を出力しているときは、音声を切り換えることはできません。 →設定を「PCM」にするか、アンプ側で音声を切り換えてください。	139
ディスクの音声言語や字幕言語が切り換えられない。	●ディスクに複数の言語が収録されていますか。 ●ディスクによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。操作のしかたはディスクによって異なりますので、ディスクの説明書をご覧ください。	
カメラアングルが切り換わらない。	●カメラアングルが切り換え可能な場面以外では、切り換えできません。	

消去・編集・ダビング（P.178～179 もご覧ください。）

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
番組の編集・削除ができない。 ディスクの編集ができない。 チャプターマークの編集ができない。	●番組やディスクが保護されている場合は、消去や編集はできません。 →番組やディスクの保護設定を解除してください。 ●ファイナライズ済みのディスクは番組の消去や編集はできません。	109・114 115
チャプターマークが追加できない。	●チャプターマーク数がいっぱいになっていませんか。 →不要なチャプターマークを削除してください。	113
ディスクの残量が、番組を削除しても増えない。	●BD-R、DVD-R、DVD-RW（AVC）は、番組を消去してもディスクの残量は増えません。	108
削除・分割した番組を元に戻せない。	●削除・分割された内容は、元に戻すことはできません。 録画内容をよく確認してから、削除・分割してください。	108・112～113
初期化（再フォーマット）した内容を元に戻せない。	●初期化して消去された内容は、元に戻すことはできません。 録画内容をよく確認してから、初期化してください。	162
ファイナライズをしても、他のDVDプレーヤーで再生できない。	●DVDプレーヤーによっては、ファイナライズを行っても再生できないことがあります。	
ファイナライズが解除できない。	●本機でファイナライズを解除できるのは、 本機でファイナライズを行ったDVD-RW（VR）だけです。	115
ダビングできない。	●市販のDVDソフト・ビデオソフト・レンタルテープなど、違法複製防止のためにコピーガードがかかっているディスク・テープは、ダビングできません。 ●他機で録画されてファイナライズされていないDVD-RW（Video）/DVD-R（Video）は、ダビングできません。 ●ディスクに傷や汚れがあると、ダビングできないことがあります。 ●本機にケーブルテレビ（CATV）のホームターミナル/セットトップボックスや外部チューナーなどを接続して録画したコピー制限のある番組の場合は、著作権保護の規定により、DVD-RW（AVC）/DVD-R（AVC）にダビングしたりすることはできません。 CPRM対応のDVD-RW（VR）/DVD-R（VR）にダビングすることをおすすめします。	118 177 176 75

故障かな？と思ったら（つづき）

消去・編集・ダビング（つづき）

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
ダビングできない。 （つづき）	● 他機で記録したディスクは、本機ではダビングできないことがあります。 ● 他機で初期化されたディスクは、本機ではダビングできないことがあります。	
ダビングすると、元の番組が消える。	●「1回だけ録画可能」番組のダビングや、「ダビング10（コピー9回＋ムーブ1回）」番組の10回目のダビングは、「ムーブ（移動）」になり、録画元の番組は削除されます。	75
ダビング一覧画面から見どころ再生の番組をダビングできない。	● 見どころ再生中の番組は、手間なしダビングでのみダビングできます。	119
ダビングしても字幕がダビングされない。	● デジタル放送を録画モードDRで録画した番組を高速ダビングしたときだけ、字幕の情報もダビングされます。（字幕がある場合のみ）	71

その他

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
時計がずれる。 （地上アナログ放送だけを受信している場合のみ）	● 本機には、ジャストクロック（時計の自動修正機能）はありませんので、時間経過とともに時計がずれます。（1ヶ月で数分程度） デジタル放送を受信できる場合は、時計が自動修正されます。	
視聴制限設定の暗証番号（パスワード）を忘れた。	●「個人情報リセット」を行って本機をお買上げ時の状態に戻す必要があります（本体の録画内容も消去されます）ので、暗証番号を忘れないようにしてください。	163
番組ポーズができない。	● 録画中は、番組ポーズはできません。	43
番組ポーズが自動的に終了する。	● チャンネルや入力を切り換えたときや、本機の電源を切ると、番組ポーズは自動的に終了します。 ● 番組ポーズ中に録画予約の録画開始時刻になったときは、番組ポーズは自動的に終了します。	43 43
データ放送が見られない。	● i.LINK（TS）入力中は、データ放送を見ることができません。	

● **地上デジタル放送に関するご相談・お問い合わせは、**
地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
TEL　0570-07-0101（IP電話：03-4334-1111）へ。
受付時間　月～金　9：00～21：00　土・日・祝日　9：00～18：00

● **「アクトビラ」に関するお問い合わせは、**
アクトビラ・カスタマーセンター
TEL　0570-091-017(IP電話：03-3513-6740）へ。
受付時間　10：00～19：00(年末年始を除く）
メールアドレス　info@desk.actvila.jp

メッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて画面に「メッセージ」が表示されます。

■ 操作全般

メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
BS・110度CS-IF入力に接続されたアンテナ線がショートしているか、接続・設定に不具合があります。 映像が映っていない場合は、今すぐ本体の電源を切り、アンテナとの接続を確認してください。 映像が映っている場合、またはアンテナを接続していない場合は、決定ボタンを押してください。 (E209) 衛星アンテナへの電源をオフします。	● 映像が映っていない場合は、アンテナ線の芯線と編組線が接触していないか、受信設定でアンテナ電源の設定が間違っていないかを確認してください。 映像が映っている場合は、電源の設定をお使いの環境に合わせて切り換えます。	26・153
Ｂ－ＣＡＳカードを正しく挿入してください。	● B-CASカードが挿入されていません。 B-CASカードを正しく挿入してください。 B-CASカードの抜き差しは必ず主電源を切って行ってください。	23
地上デジタルのチャンネルは設定されていません。地上デジタルのチャンネル設定を行なってください。	● チャンネル設定が必要です。メニューの「設定・管理」の「放送関連の設定」から、「チャンネル設定」で地上デジタルの「初期スキャン」を行なってください。	148～149
受信できません。 アンテナの設定や調整を確認してください。 (E202)	● 受信レベルが低くて受信できません。アンテナの接続や向きを確認してください。	148～151
⊘ 現在、その操作はできません。	● 現在、その操作を行うことは禁止されています。	
まもなく予約録画が開始されます。 このまま続けると予約録画できません。 現在の操作を中断しますか？ まもなく予約録画を開始します。録画の準備をしてください。	● まもなく予約の録画が始まりますが、現在予約を実行できる状態ではありません。 →予約を実行する場合は、録画できるように準備をしてください。 ● BD-RE/BD-Rへの録画の場合、ディスクが入っていますか。	
まもなく予約録画が始まりますので、この操作はできません。	● まもなく予約の録画が始まるため、その操作を行うことはできません。 →「同時操作について」 P.74 も合わせてご覧ください。	
現在、録画中です。その操作は出来ません。	● 現在録画中のため、その操作を行うことは禁止されています。 →「同時操作について」 P.74 も合わせてご覧ください。	
システム設定中　しばらくお待ちください。	● 停電復帰時など、システムの設定中です。設定が終わるまで操作ができませんので、しばらくお待ちください。	

■ メール

メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
お知らせ （メニュー画面）	● 新着の内部メールまたは放送メールがあります。 →メールの内容を確認してください。	66～67

メッセージ表示一覧(つづき)

■ ディスク・カード挿入

メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
初期化されていないディスクが挿入されました。	●新品または未使用のBD-RE/-RまたはDVD-RW/-Rが挿入されています。 →ディスクの初期化を行うか、ディスクを取り出してください。	117
未対応のディスクかキズや汚れのため読み込めません。ディスクを取り出して確認してください。	●本機で対応できないディスクが挿入されたか、傷や汚れのあるディスクが挿入されています。 →(決定)を押して通常画面に戻したあと、ディスクを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。	
リージョンコードエラー。再生できません。	●本機で再生できないリージョンコードのディスクが挿入されています。 →ディスクを取り出してください。	175
ＳＤカードに異常が発生しました。	●SDカードのデータを正しく読み込み/書き込みできませんでした。 →(決定)を押して通常画面に戻したあと、SDカードを取り出してもう一度正しく入れ直してください。	104
未対応のディスクかキズや汚れのため読み込めません。ＳＤカードを取り出して確認してください。	●本機で対応できないSDカードが挿入されたか、傷や汚れのあるSDカードが挿入されています。 →(決定)を押して通常画面に戻したあと、SDカードを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。	104
USB 機器接続に異常が発生しました。USB 機器を外してください。	●USB機器からJPEG再生中または映像取り込み(ダビング)中に、USB機器接続に異常が発生し、本機の操作ができなくなっています。 →USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。	106・124

■ 番組表

メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
番組がありません。	●番組表を表示するための情報がありません。(お買上げ時は、番組データを取得するまでは番組表内に番組が表示されません。)	47・173

■ 録画

メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
ディスクの汚れなどにより録画を停止しました。	●本体やディスクの傷や汚れのため録画が停止しました。	176
この番組は録画が禁止されています。 停止する場合は確認の後、停止キーを押してください。	●「録画禁止」番組を録画しようとしています。 ●「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10(コピー9回+ムーブ1回)」番組を、録画できないディスクに録画しようとしています。	75 75
残量不足により録画を中断しました。	●本体やディスクの残量がなくなったため、録画を中断しました。	
８時間を超えましたので、録画を停止しました。	●連続録画時間が8時間になったため、録画を停止しました。 ●1番組あたりの連続録画可能時間は最大8時間です。	70
アナログ放送は、AVC 形式の DISC に録画できません。	●DVD-RW(AVC)/-R(AVC)には、地上アナログ放送や外部入力は録画できません。	70

■ 予約

メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
予約が重なっています。	●予約日時が重なっています。 →決定を押してメッセージを消したあと、日時を変更してください。	73
残量が不足しています。	●ディスクの残量が不足しています。 →決定を押してメッセージを消したあと、録画するメディアの残量を確認してください。	41
予約の設定内容が不足しています。	●時刻指定予約で未設定の項目や設定が間違っている項目があります。 →決定を押してメッセージを消したあと、必要な項目を変更してください。	81
Ｇコード番号に誤りがあります。	●Gコード番号が間違っていたり、昨日などの番号を入力しています。 →決定を押してメッセージを消したあと、正しいGコード番号を入れ直してください。	80
予約日時が間違っています。	●時刻（特に年や月）が間違っています。または、チャンネルが未設定です。 ●登録しようとした予約日時が過去の日時です。	
現在録画中ですのでこの予約はできません。	●録画中に、予約完了後すぐに録画が始まる予約をしようとしています。	
予約がいっぱいです。	●ユーザー予約数がいっぱいのため、それ以上予約できません。 →不要な予約を削除してください。	87

■ 再生

メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
ディスクの汚れなどにより再生を停止しました。	●本体やディスクの傷や汚れのため再生が停止しました。	
再生できるファイルがありません。	●JPEGのデータを正しく読み込み/書き込みできませんでした。 ●再生できるJPEGファイルがありません。	106 106
再生できませんでした。	●JPEGのデータを正しく再生できませんでした。	106

■ 消去・編集・ダビング

メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
終了しませんでした。 ディスクに問題がある可能性があります。	●ディスクの傷や汚れなどによって、正常に初期化やファイナライズができませんでした。 →決定を押して通常画面に戻したあと、ディスクを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。 ●何も録画されていないディスクをファイナライズすることはできません。	
これ以上選択できません。	●複数番組を一度に削除できる番組数がいっぱいになっています。複数番組を一度に削除できる番組数は、最大20番組です。	108
この位置に設定できません。	●番組の部分削除で、開始点と終了点の間隔が短すぎます。	112
このタイトルは、ダビングが禁止されています。	●ダビングができない番組をダビングしようとしています。	
保護されたディスクまたはタイトルです。 保護を解除してから選択してください。	●「ムーブ(移動)」になる番組やディスクが保護されているときは、ダビングができません。	
ダビングできません。	●録画できないディスクに手間なしダビングしようとしています。	75
この番組は Video 方式のディスクにダビングできません。	●「ムーブ(移動)」になる番組を、Video方式のディスクにダビングしようとしています。	75
CPRM 非対応のディスクにダビングできません。	●「ムーブ(移動)」になる番組は、CPRM対応でないディスクにダビングできません。	
このタイトルは一度しか登録できません。	●「ムーブ(移動)」になる番組は、ダビング一覧に一度しか登録できません。	
これ以上、タイトルを追加できません。	●ダビング一覧の登録タイトル数がいっぱいになっています。ダビング一覧に登録できるタイトル数は最大18です。	121
ダビング先の空き容量が足りません。 ダビング先の残量が不足しているため、ダビングできません。	●ダビングタイトルの総容量がダビング先の空き容量(残量)を超えています。 →ダビングする番組数を減らす、録画モードを変える、などにより容量を減らすことができます。	
このタイトルは手間なしダビングできません。 ダビングメニューからダビングして下さい。	●手間なしダビングができない番組です。 →決定を押してメッセージを消したあと、ダビング一覧からダビングしてください。	119〜120
ディスクフルのため、ダビングを中止しました。	●ディスクの残量が無くなったため、ダビングを中止しました。	
ダビングができませんでした。	●ダビング先のディスクの傷や汚れ、容量不足などによって、ダビングができませんでした。	
録画中のため、ダビングできませんでした。	●録画中は手間なしダビングができません。	74
ダビングが許可されていないタイトルはダビングされませんでした。	●ダビング中にダビングできない部分が含まれていたため、ダビングできませんでした。 →「番組の録画制限、ダビング制限」P.75 も合わせてご覧ください。	

アイコン一覧

ジャンルアイコン

アイコン	アイコンの意味	アイコン	アイコンの意味
	映画		バラエティ
邦	映画(邦画)		情報／ワイドショー
洋	映画(洋画)		ニュース／報道
	ドラマ		ニュース／報道(天気)
	スポーツ		アニメ／特撮
	スポーツ(野球)		ドキュメンタリー／教養
	スポーツ(サッカー)		劇場／公演
	スポーツ(ゴルフ)		趣味／教育
	音楽		福祉

リモコン操作時

アイコン	アイコンの意味
R1 R2	リモコンコードが、テレビ側と リモコン側とで食い違っているときの、 テレビ側のリモコンコード

【解説】i.LINK（TS）入力からの録画

1 セットトップボックスと本機の接続

ポイント1　i.LINK 接続以外にもう 1 系統セットトップボックスと接続します。
（セットトップボックスと本機の接続例は P.32 をご覧ください。）
i.LINK接続は録画用の映像/音声信号を入力するためだけの接続です。本機のi.LINK入力ではセットトップボックス側の番組表や録画一覧を見たり、予約などのセットトップボックス操作はできません。i.LINKとは別にビデオケーブルやHDMIケーブルでセットトップボックスと本機を接続し、その外部入力画面で操作をしてください。
※ビデオ端子と本機を接続する場合、セットトップボックス側の端子により「メニュー画面」や「番組表」が表示されない場合があります。ご使用のセットトップボックスの取扱説明書をご確認ください。

ポイント2　「S400」対応の i.LINK ケーブル（市販）を使います。
S400に対応していないi.LINKケーブルを使用すると、動作しません。

2 セットトップボックスと本機の設定

ポイント1　セットトップボックス側で本機との接続を確認します。
セットトップボックスと本機の電源を入れます。本機は、i.LINK入力ではなく、1 **ポイント1**でつないだ外部入力を選びセットトップボックス側で接続機器として表示されているか確認してください。表示される内容や接続が確認できない場合の対処法はセットトップボックスの機種により異なりますのでくわしくはご使用のセットトップボックスの取扱説明書をご確認いただくか、CATV会社へお問い合わせください。

ポイント2　本機の高速起動設定を「入」にします。 P.145
予約録画を行う場合、本機の高速起動設定を「入」にしないと、録画が開始できる状態となるまでに時間がかかり、予約録画が実行されない場合があります。

3 予約録画の準備

ポイント1　セットトップボックス側で予約設定を行います。 P.89
本機は、i.LINK入力ではなく、1 **ポイント1**でつないだ外部入力を選び、セットトップボックス側の「番組表」や「予約設定画面」にて予約を行ってください。くわしくはご使用のセットトップボックスの取扱説明書をご覧いただくか、CATV会社へお問い合わせください。

ポイント2　本機からディスクを取り出します。
録画が開始できる状態となるのに時間がかかり、予約録画が実行されない場合がありますのでブルーレイやDVDは本機から取り出しておきます。

ポイント3　予約設定後は、本機の主電源を切らない。
本体右側面の『主電源』ボタンで電源を切ると、電源コードをコンセントから抜いたのとほぼ同じ状態になり録画を含む全ての動作ができなくなります。

4 予約中の動作

ポイント1　本機の予約と i.LINK 入力からの予約の同時録画はできません。 P.76
録画開始時刻が早い方が優先的に録画され、開始時刻が後の予約は取り消されます。
先の録画が終了した時刻からの録画にはなりません。

ポイント2　本機の主電源を切らない。
本体右側面の『主電源』ボタンで電源を切ると、電源コードをコンセントから抜いたのとほぼ同じ状態になり動作が全くできなくなります。

5 セットトップボックス内蔵の HDD から本機へのダビング

ポイント1　セットトップボックス側で操作を行います。
i.LINK入力ではなく、1 **ポイント1**でつないだ外部入力を選びセットトップボックス側で操作を行ってください。くわしくはご使用のセットトップボックスの取扱説明書をご覧いただくか、CATV会社へお問い合わせください。

ポイント2　ダビングが始まると本機は自動的に i.LINK 入力画面に切り換わります。
i.LINK入力画面に切り換わっても、リモコン操作にて他の放送波や入力に切り換えることができます。

索引

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

A、B、C・・・

1、2、3・・・

記号

スタンドの取り付けかた

本製品は、本体とスタンドが別々になっています。
最初に本体とスタンドを確実に取り付けてください。

本体とスタンドを取り付けないと製品が転倒し、けがの原因になります。また、テレビ台や床などが傷つくことがあります。

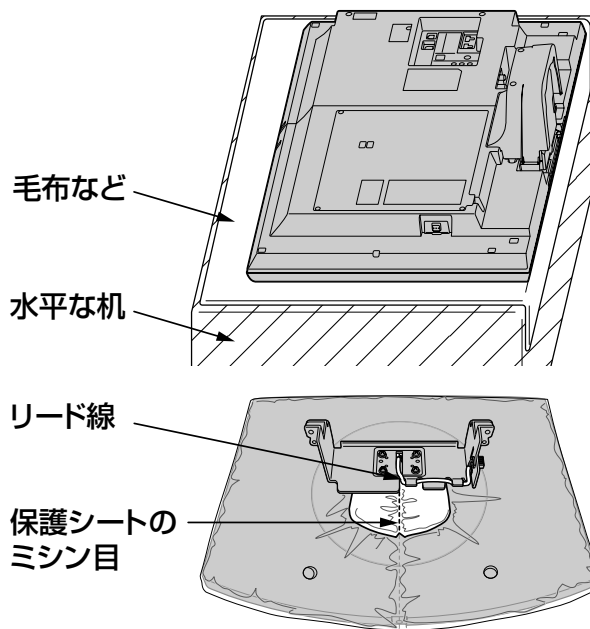
必ず2人以上で作業してください。

スタンドを取り付けた後は、必ずオートターン専用コネクタ(メス)に後面リード線を差し込んでオートターン機能がはたらくようにしてください。

1 安定した水平な机の上に毛布などを敷いて、本体を図のように置いてください。

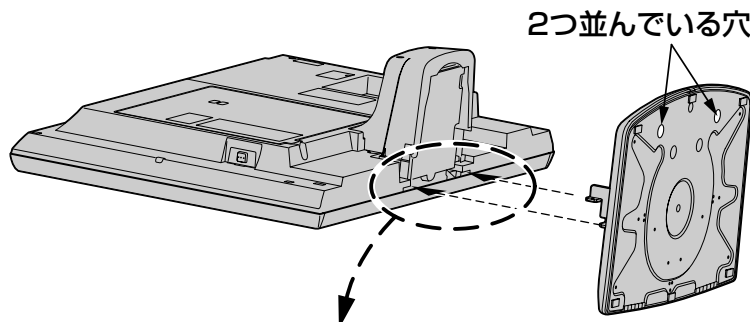
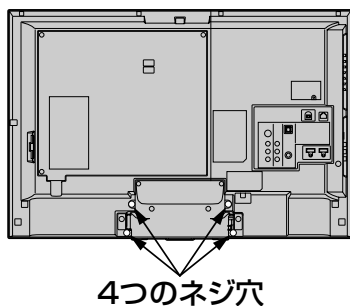
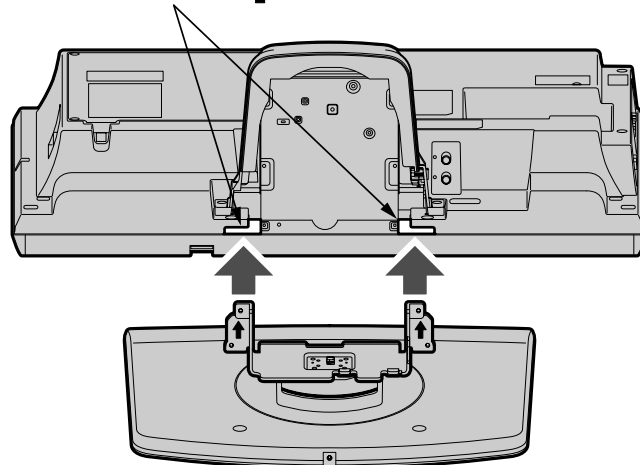
※ 本体の保護シートは、最後にはがしてください。はがしてしまうと、傷がつく恐れがあります。

※ スタンドの中央にある保護シートをはがす場合は、ここではがしてください。いったん取り付けてしまうと、はがすことができません。

※ スタンドのリード線は金具の下から引っ張り出さないでください。本体とスタンドで、はさみ込む恐れがあります。

2 2つ並んでいる穴を上にしてスタンドを持ち、本体に差し込んでください。

※ 指をはさまないよう、ご注意ください。

※ 4つのネジ穴がそれぞれ合うまで、しっかりと押し込んでください。

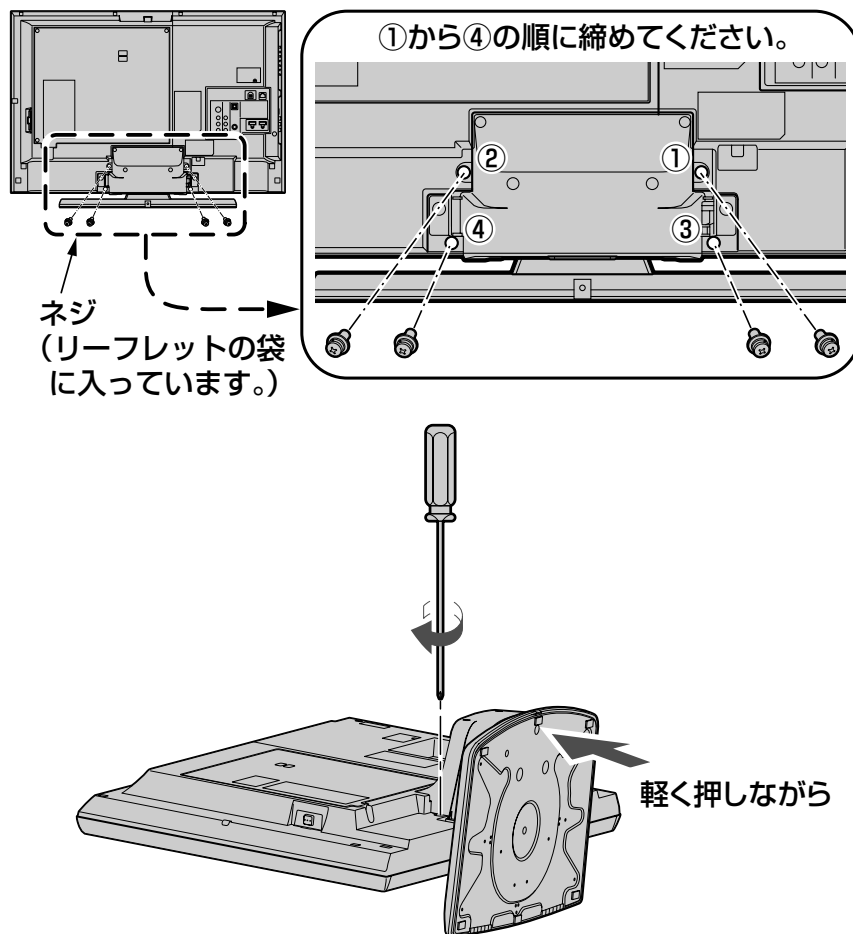
次ページへつづく

3 付属のネジ(4個)で、本体とスタンドをしっかりとネジ止めしてください。

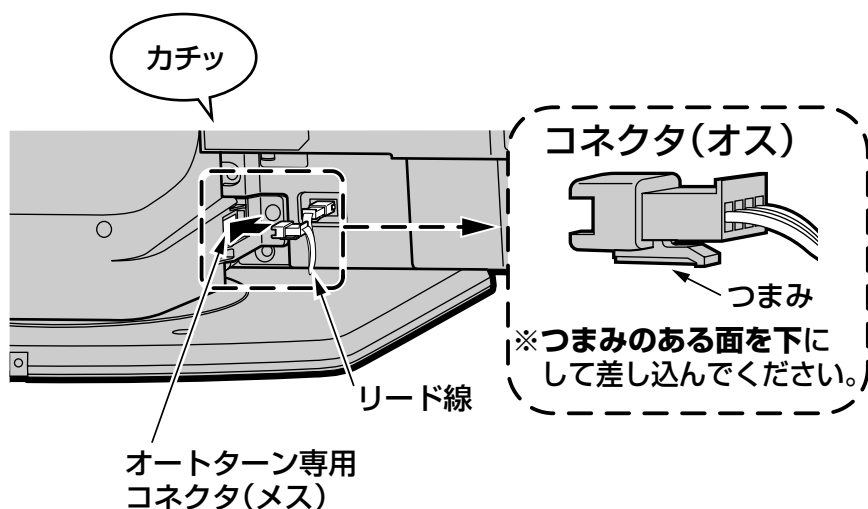
※ ドライバーは柄が細みで長いものをご使用ください。
柄の短いものはドライバーが傾くので、ネジ穴がつぶれてしまう恐れがあります。

※ ドライバーはネジのサイズに合ったもの(No.2)をご使用ください。

※ ネジ止めの際、スタンドの上部を本体側に軽く押しながら、図の①から④の順に締めてください。

※ スタンドが傾くとネジがしっかり締まりません。

※ ネジの取り扱いにはご注意ください。
（お子様が飲み込むと危険です。）

4 リード線を固定しているテープをはがしてから、コネクタを矢印の方向にオートターン専用コネクタ（メス）へ差し込んでください。

※ テープを付けたままコネクタ部分を引っ張らないでください。
破損の原因になります。

設置後は、必ず転倒防止の処置をしてください。くわしくは、**P.13 をご覧ください。**

※スタンドは梱包箱の中に入っています。ネジは同梱されているリーフレットの袋に入っています。

「困ったとき」もくじ

テレビの上手な使いかた

キャビネットを傷めないために

ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。キャビネットが変質する原因となります。

持ち運ぶときは

硬いもの(ズボンのベルト金属部、ジャンパーのファスナー、ボタンなど)が触れると傷が付きますので、注意してください。

液晶パネルは強く押さない

強く押すと、干渉しまが発生するなどの不具合が起きることがあります。
また、液晶パネル面に圧力を加えたままにすると、液晶の劣化やパネルの破損などの原因になります。

上手な見かた

お部屋の明るさに応じて、メニューで画面の「コントラスト」調整を行ってください。

- テレビからの距離は画面の高さの3～4倍で、また部屋の明るさは新聞が読める程度で見ると見やすく疲れません。
- 暗い部屋は目が疲れます。
また連続して長い時間画面を見ていると目が疲れます。
- 画面に直接光が差込まない場所に設置してください。

液晶テレビの一部や付属品を廃棄する場合

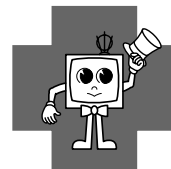
液晶パネルに使用している蛍光管(バックライト)には水銀が含まれています。
本機の破片、付属品・電池などを廃棄する際は法令・規則に従ってください。
くわしくは、所在の地方自治体にお問合わせください。

お客さま便利メモ

このテレビの形名は □LCD-26BHR400 □LCD-32BHR400 です。

ご購入年月日	ご購入店名
年　月　日	電　話　(　　)

製造番号	カードID (B-CASカード番号)
保証書および本体後面の銘板部に記載しています。	161ページに記載の「B-CASカード情報」で確認できる「カードID」の番号を記入してください。問合わせのときに必要な場合があります。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

愛情点検

●長年ご使用の液晶テレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 電源を入れても映像や音が出ない。
- 映像が乱れたり、画面が異常にかけたりする。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

本製品は「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク表示ガイドライン」に基づく、グリーンマークを表示しています。J-Moss(JIS C 0950 電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)に基づき、特定の化学物質(鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE)の含有についての情報を公開しています。詳細は、Web サイト http://www.MitsubishiElectric.co.jp/home/ctv/ をご覧ください。

京都製作所　〒617-8550　京都府長岡京市馬場図所1番地

B

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。